

「富士市の国際化」について

報告書

平成 21 年 10 月

富士市

目次

| | |
|---------------------|-----|
| 調査の概要 | 1 |
| 調査票と単純集計結果 | 3 |
| 調査結果の概要と課題 | 13 |
| 調査結果 | 15 |
| 身近な国際化の現状について | 19 |
| 姉妹友好都市交流について | 70 |
| 多文化共生社会について | 83 |
| 国際協力について | 103 |
| 国際化の推進について | 107 |
| 自由意見 | 115 |

調査の概要

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、国際化や姉妹都市交流、地域の外国人との交流や国際協力などについての市民の意識や実態を把握し、国際化推進施策を検討するための基礎資料を得ることを目的に実施した。

2 調査の内容

「富士市の国際化」について

3 調査の設計

- (1) 調査地域 富士市全域
- (2) 調査対象 富士市在住の満20歳以上の男女
- (3) 標本数 3,000人
- (4) 抽出方法 住民基本台帳から等間隔無作為抽出
- (5) 調査方法 郵送調査
- (6) 調査期間 平成21年7月13日～8月5日
- (7) 調査機関 (株)サーベイリサーチセンター静岡事務所

4 回収結果

- (1) 発送数 3,000人 (100.0%)
- (2) 回収数 1,750人 (58.3%)
- (3) 有効回収数 1,748人 (58.3%)

有効回収数は、回収したが記入のない(または少ない)調査票を除いて集計した数。

報告書を読む際の注意事項

- 1 比率はすべて百分比であらわし、小数点以下第2位を四捨五入している。このため百分比の合計が100%にならないことがある。
- 2 基数となるべき調査数は、Nまたは調査数と表示しており、回答比率はこれを100%として算出した。
- 3 質問の終わりに(M.A.)とあるのは、一人の対象者が2つ以上の回答をしてもよい設問であり、その百分比の合計は100%を超える場合がある。

(M.A.=Multiple Answerの略)

調査票と単純集計結果

調査票と単純集計結果

数値は回答の比率（％）
Nは回答者数（人）

「富士市の国際化」について

平成21年7月 富士市

ご協力をお願い

日ごろから市政の推進に多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、国際化の進む今日、市民の皆様の国際化に対する意識や姉妹都市交流、地域の外国人との交流や国際協力などについて、広く皆様にご意見を伺い、今後の国際化推進施策のための貴重な資料にさせていただきたいと考えております。

なお、アンケート調査の実施に当たっては、20歳以上の市民の中から無作為に3,000人を選ばせていただきました。調査の結果につきましては統計的な処理をいたしますので、あなたの個人情報外部に漏れたりすることは決してありません。

大変お忙しい折、恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

～ 記入上のお願い ～

ご記入は、必ず封書宛名のご本人にお願いいたします。

あなた自身の考え方を、ありのままにお答えください。

回答は、用意された項目の中から当てはまるものを指示された回答数だけ選び、その番号を
で囲んでください。

回答が「その他」の場合は、番号に をつけ、()内に具体的にご記入ください。

ご記入後、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、7月17日(金)までにご投函願います。

アンケートの中でご不明な点がございましたら、恐縮ですが下記へご連絡ください。

富士市役所 市民安全課 国際交流室
電話 0545 - 55 - 2704

問1 あなたの性別を教えてください (はひとつ)

- 1 男 46.2
 - 2 女 53.6
 - 無回答 0.2
- N=1,748

問2 あなたの年齢を教えてください (はひとつ)

- 1 20代 9.1 3 40代 16.3 5 60代 23.7 6 70代以上 15.9
 - 2 30代 15.3 4 50代 19.6 無回答 0.1
- N=1,748

問3 あなたの職業を教えてください (はひとつ)

- 1 自営業(農林水産業等従事者も含む) 10.1
 - 2 会社員等(会社役員・専門職・公務員も含む) 34.4
 - 3 アルバイト・パート 13.3
 - 4 派遣社員・契約社員 3.4
 - 5 学生・専門学校生 1.4
 - 6 家事専業 17.3
 - 7 無職 18.3
 - 8 その他 1.2 ()
 - 無回答 0.6
- N=1,748

問4 あなたの住んでいる地区を教えてください (はひとつ)

- 1 吉原 5.5 8 富士見台 2.1 15 富士駅北 4.9 22 鷹岡 5.5
 - 2 伝法 5.3 9 原田 2.8 16 富士北 3.7 23 丘 3.9
 - 3 今泉 5.6 10 吉永 2.9 17 富士駅南 5.5 24 天間 3.1
 - 4 神戸 1.1 11 吉永北 0.9 18 田子浦 4.0 25 富士川 4.4
 - 5 広見 4.3 12 須津 4.7 19 富士南 5.4 26 松野 3.1
 - 6 青葉台 1.9 13 浮島 0.8 20 岩松 4.5 27 わからない 0.1
 - 7 大淵 6.9 14 元吉原 4.1 21 岩松北 2.6 無回答 0.6
- N=1,748

問5 富士市に住んでいる年数を教えてください (はひとつ)

- 1 2年以下 3.9 3 5～9年 4.7 5 20～29年 16.9 6 30年以上 63.2
 - 2 3～4年 2.6 4 10～19年 8.3 無回答 0.5
- N=1,748

身近な国際化の現状について

問6 あなたは海外へ行ったことがありますか (はひとつ)

- 1 何度も行ったことがある 24.1 問6-1へ
 - 2 1・2度行ったことがある 38.9 問6-1へ
 - 3 行ったことがない 36.6
 - 無回答 0.4
- N=1,748

問6で「1」または「2」を選んだ(海外に行ったことのある)方に伺います。

問6-1 海外へ行った目的は何ですか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 仕事 13.0 4 留学 3.0
 - 2 観光 89.7 5 海外親善使節など 1.1
 - 3 視察研修 8.8 6 その他 6.7
 - 無回答 0.4
- N=1,102

全員に伺います。

問7 あなたは海外へ行きたいですか (はひとつ)

- 1 行きたい 64.3
 - 2 行きたくない 23.3
 - 3 わからない 11.3
 - 無回答 1.1
- N=1,748

問8 あなたには、外国籍の友人や知人がいますか (はひとつ)

- 1 いる 23.1 問8 - 1へ
 - 2 いない 76.4
 - 無回答 0.5
- N=1,748

問8で「1」を選んだ(外国籍の友人等がいる)方に伺います。

問8-1 そのきっかけは何ですか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 仕事上のつきあいから 43.6
 - 2 海外旅行に行った(来た)ことから 7.4
 - 3 留学をした(に来た)ことから 8.4
 - 4 国際交流事業に参加したことから 4.2
 - 5 学校や英会話スクールなどの教師(講師)だったことから 8.2
 - 6 Eメール交流をしているから 0.5
 - 7 近所に住んでいるから 10.6
 - 8 その他 38.4
 - 無回答 0.0
- N=404

全員に伺います。

問9 あなたは、日常生活の中で外国とのかかわりを感じますか (はひとつ)

- 1 よく感じる 17.8 問9 - 1へ
 - 2 ときどき感じる 32.8 問9 - 1へ
 - 3 あまり感じない 26.5
 - 4 感じない 18.8
 - 5 わからない 3.3
 - 無回答 0.7
- N=1,748

問9で「1」または「2」を選んだ(外国とのかかわりを感じている)方に伺います。

問9-1 それはどんな理由からですか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 テレビや新聞、雑誌などで、海外の話題をよく取り上げているから 57.9
 - 2 テレビや新聞、雑誌などで、日本に暮らす外国人の話題をよく取り上げているから 31.9
 - 3 まちや職場で外国人をよく見かけるから 51.3
 - 4 家族や友人が海外へ旅行や出張、長期滞在などをしているから 23.5
 - 5 食料品や衣類、雑貨などに輸入品が増えたから 48.5
 - 6 富士市が海外の都市と姉妹友好都市提携を結んでいるから 7.0
 - 7 帰国子女が近所に住んでいるから 1.8
 - 8 海外旅行に興味があるから 19.5
 - 9 外国人の友人がいるから 10.8
 - 10 その他 9.8
 - 無回答 0.2
- N=885

全員に伺います。

問10 あなたは、日本社会で外国人が増えることについてどう思いますか (はひとつ)

- 1 望ましい 18.2 (理由:)
- 2 望ましくない 24.6 (理由:)
- 3 わからない 55.3
- 無回答 1.9 N=1,748

問11 外国人に対して、どのような印象を持っていますか (はひとつ)

- 1 よい 3.0
- 2 どちらかといえばよい 22.5
- 3 どちらかといえば悪い 27.4
- 4 悪い 2.9
- 5 特にない 42.4
- 無回答 1.8 N=1,748

問12 問11のように感じる理由を自由にお書きください

()

全員に伺います。

問13 あなたは日本語以外に日常会話ができる言語がありますか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 英語 9.4
- 2 ポルトガル語 0.2
- 3 スペイン語 0.3
- 4 中国語 1.0
- 5 フィリピン語 0.1
- 6 ハンゲル語 0.5
- 7 ドイツ語 0.1
- 8 フランス語 0.2
- 9 イタリア語 0.2
- 10 ロシア語 0.1
- 11 その他 0.2 ()
- 12 特にない 87.1
- 無回答 2.7 N=1,748

問14 あなたは次のどの地域の文化や歴史に興味がありますか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 北アメリカ 14.3
- 2 南アメリカ 7.0
- 3 ヨーロッパ 43.7
- 4 アジア 27.7
- 5 オセアニア 5.8
- 6 アフリカ 7.7
- 7 特にない 34.8
- 8 その他 0.6 ()
- 無回答 1.9 N=1,748

問15 あなたはホームステイ（外国人が一般家庭に一定期間滞在して生活体験をする）を引き受けたことがありますか（はひとつ）

- 1 何度も引き受けたことがある 1.4
- 2 一度だけ引き受けたことがある 1.5
- 3 引き受けたことはない 96.2
- 無回答 0.9

N=1,748

問16 あなたは今後、ホームステイを引き受けてみたいですか（はひとつ）

- 1 積極的に引き受けてみたい 1.1
- 2 引き受けてみたい 10.4
- 3 どちらかといえば引き受けたくない 16.1
- 4 引き受けたくない 46.0
- 5 わからない 25.2
- 無回答 1.2

N=1,748

姉妹友好都市交流について

問17 あなたは、富士市が米国・オーシャンサイド市、中国・嘉興市と姉妹友好都市提携を結んでいることを知っていますか（はひとつ）

- 1 両方とも知っている 26.3
- 2 オーシャンサイド市は知っている 7.4
- 3 嘉興市は知っている 10.5
- 4 知らない 54.8
- 無回答 1.0

N=1,748

問18 あなたは、今後、オーシャンサイド市や嘉興市に行ってみたいですか（はひとつ）

- 1 両方の都市に行ってみたい 20.1
- 2 オーシャンサイド市に行ってみたい 10.1
- 3 嘉興市に行ってみたい 3.9
- 4 どちらも行きたくない 29.9
- 5 わからない 34.6
- 無回答 1.4

N=1,748

問19 あなたは、富士市が姉妹友好都市へ市民を派遣する事業を行っていることを知っていますか（はひとつ）

- 1 知っている 24.1
- 2 知らない 75.0
- 無回答 0.9

N=1,748

問20 あなたには、中高生のお子さんがいますか。いる場合、姉妹友好都市への派遣事業にお子さんを参加させたいですか（はひとつ）

- 1 中高生の子どもはいない 67.2
- 2 両方の都市への派遣事業に参加させたい 3.5
- 3 オーシャンサイド市への派遣事業に参加させたい 1.8
- 4 嘉興市への派遣事業に参加させたい 0.2
- 5 参加させたくない 5.2
- 6 わからない 8.9
- 無回答 13.2

N=1,748

| |
|--|
| 問21 富士市では、市民が姉妹友好都市において交流事業を行う場合に、渡航経費の一部を補助していますが、市としてどの程度の補助が適切と考えますか (はひとつ) |
| 1 市が経費の半額を補助するのが適切 30.0 |
| 2 市が経費の3分の1を補助するのが適切 16.5 |
| 3 市が経費の4分の1を補助するのが適切 2.9 |
| 4 市が経費の5分の1を補助するのが適切 5.2 |
| 5 市が経費の一部を補助する必要はない 8.7 |
| 6 その他 4.1 () |
| 7 わからない 30.6 |
| 無回答 2.1 N=1,748 |

| |
|--|
| 問22 今後の姉妹友好都市交流はどのような形で進めていくべきだと思いますか (はひとつ) |
| 1 行政が中心となって進めるべき 7.0 |
| 2 民間(国際交流協会など)が中心となって進めるべき 7.4 |
| 3 行政と民間が一体となって進めるべき 57.0 |
| 4 その他 1.3 () |
| 5 わからない 24.9 |
| 無回答 2.3 N=1,748 |

| |
|--|
| 問23 姉妹友好都市との交流は、今後どのような交流内容を重視して進めていくべきだと思いますか (M.A.) (はいくつでも) |
| 1 姉妹友好都市から訪れる学生のホームステイ引き受け 22.2 |
| 2 企業への研修生受け入れ 26.3 |
| 3 中高生をはじめとした市民の派遣 18.6 |
| 4 民間の経済交流 18.1 |
| 5 市内の学校と姉妹友好都市の学校との学校交流 37.4 |
| 6 環境や福祉など行政の相互交流 19.1 |
| 7 スポーツや芸術などを通じた市民同士の相互交流 31.9 |
| 8 電子メール等による市民同士の交流 3.5 |
| 9 姉妹友好都市との交流イベントの開催 27.6 |
| 10 その他 1.1 () |
| 11 わからない 23.7 |
| 無回答 3.0 N=1,748 |

多文化共生社会について

| |
|--------------------------------------|
| 問24 あなたは、「多文化共生」という言葉を知っていますか (はひとつ) |
| 1 言葉の意味も含め知っている 23.1 |
| 2 言葉の意味はわからないが知っている 23.2 |
| 3 知らない 51.8 |
| 無回答 1.9 N=1,748 |

| |
|---|
| 問25 あなたは、地域の外国人とどのような付き合いをしていますか (はひとつ) |
| 1 全く言葉を交わさない 7.7 |
| 2 挨拶をする 17.6 |
| 3 時々話をする 8.4 |
| 4 親しくつきあっている 1.9 |
| 5 近所に外国人はいない(知らない) 62.8 |
| 無回答 1.7 N=1,748 |

問26 あなたは、地域の外国人とどのような付き合いをしていきたいですか (はひとつ)

- 1 挨拶をするようにしたい 34.7
 - 2 日常会話をしたい 17.6
 - 3 文化などの交流をしたい 8.5
 - 4 あまり付き合いたくない 11.2
 - 5 その他 2.7 ()
 - 6 わからない 22.5
- 無回答 2.7 N=1,748

問27 あなたの地域で外国人とのトラブルがありますか (はひとつ)

- 1 自分がトラブルを経験したことがある 1.9 問27-1へ
 - 2 近所でのトラブルを見聞きしたことがある 8.9 問27-1へ
 - 3 トラブルはない 55.1
 - 4 わからない 31.1
- 無回答 3.0 N=1,748

問27で「1」または「2」を選んだ(トラブルを経験したことのある)方に伺います。

問27-1 具体的にどのようなトラブルがありますか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 騒音などの音に関するトラブルがある 41.8
- 2 ゴミ出しのルールが守られていない 51.9
- 3 町内会の活動などに参加しない 19.6
- 4 駐車違反や無謀運転などがある 25.4
- 5 その他 21.7

【具体的に記入して下さい】

無回答 2.1

N=189

全員に伺います。

問28 外国人とのトラブルの原因は何だと思えますか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 日本と外国では生活習慣や文化が違うから 76.7
 - 2 外国人が生活上のルールを守らないから 28.5
 - 3 外国人の日本語の不理解から 38.2
 - 4 外国人の言葉が理解できないから 35.4
 - 5 その他 2.5 ()
- 無回答 4.6 N=1,748

問29 富士市に暮らす外国人が、日本人と互いに仲良く生活するためには、外国人にはどのようなことが必要だと思えますか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 地域の人と交流してほしい 36.9
 - 2 地域のルールを守ってほしい 62.8
 - 3 日本語を話せるようになってほしい 37.8
 - 4 日本の生活習慣、文化等を理解してほしい 64.8
 - 5 外国人の目から見た地域づくりのアドバイスをしてほしい 16.1
 - 6 その他 2.1 ()
 - 7 特に必要ない 2.9
- 無回答 1.9 N=1,748

問30 外国人が日本で生活する場合、母国の文化や生活習慣を守ることにどう思いますか
(はひとつ)

- 1 日本で生活していても母国の文化や生活習慣を守るべきだと思う 6.8
 - 2 日本で生活しているのだから、日本の文化や生活習慣を尊重すべきだと思う 33.9
 - 3 その時の状況に応じた対応を取るべきだと思う 52.1
 - 4 その他 0.8 ()
 - 5 わからない 5.2
- 無回答 1.3 N=1,748

問31 あなたは、富士市に暮らす外国人と互いに仲良く生活するためには、日本人にはどのようなことが必要だと思いますか
(M.A.) (はいくつでも)

- 1 地域のルールなどを外国語により情報提供する 39.6
 - 2 挨拶など身近なことから交流を始める 67.3
 - 3 自分自身が外国語を学習する 10.8
 - 4 地域の行事、イベントなどに外国人が参加しやすい環境をつくる 43.4
 - 5 外国人を支援するボランティア活動に参加する 8.0
 - 6 自分の持っている知識や技術を外国人に伝える 8.0
 - 7 困っている外国人を見かけたら助けてあげる 37.2
 - 8 外国の生活習慣、文化などについて理解を深める 31.1
 - 9 外国人に日本語を教えてあげる 17.1
 - 10 外国人に対しても挨拶をするように心がける 41.9
 - 11 その他 1.4 ()
 - 12 特に必要ない 4.5
- 無回答 1.8 N=1,748

問32 日本人と外国人が互いに仲良く生活するために、市としてどのようなことが必要だと思いますか
(M.A.) (はいくつでも)

- 1 日本人と外国人との交流機会の充実 42.3
 - 2 学校教育での国際理解教育の充実 27.6
 - 3 まちづくりセンターなどでの国際理解に関する社会教育の充実 23.6
 - 4 広報や公的文書などの外国語版を充実 22.6
 - 5 案内板などへの外国語表示の充実 29.4
 - 6 外国人相談窓口の充実 40.9
 - 7 外国人に対する生活ルールなどの周知の充実 44.1
 - 8 外国人に対する日本語教育の充実 31.1
 - 9 その他 1.0 ()
 - 10 特に必要ない 4.8
- 無回答 2.6 N=1,748

問33 あなたは、富士市役所内に外国人相談窓口(ポルトガル語・スペイン語)があることを知っていますか
(はひとつ)

- 1 知っている 33.8
 - 2 知らない 65.2
- 無回答 1.0 N=1,748

問34 あなたは、富士市に外国人支援のための施設「富士市国際交流ラウンジ」があることを知っていますか (はひとつ)

- 1 利用したことがある 1.0
- 2 知っているが利用したことはない 22.6
- 3 知らない 75.7
- 無回答 0.7

N=1,748

問35 富士市国際交流ラウンジでは、外国人に日本語を教えるなどの様々なボランティア活動が行われていますが、あなたは、外国人支援のボランティア活動に興味がありますか (はひとつ)

- 1 ある 5.2
- 2 少しある 18.0
- 3 あまりない 32.3
- 4 ない 27.1
- 5 わからない 16.4
- 無回答 1.0

N=1,748

国際協力について

問36 あなたは「国際協力」について考えたことがありますか (はひとつ)

- 1 ある 37.7
- 2 ない 60.0
- 無回答 2.3

N=1,748

問37 主な国際協力活動には以下のものがありますが、あなたができると思うものはありますか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 青年海外協力隊やシニア海外ボランティアなどに参加する 6.0
- 2 国内や海外で活動する国際ボランティア団体に所属する 5.3
- 3 街頭募金などに協力する 33.4
- 4 地震・津波等の被災者に対する義援金に協力する 47.5
- 5 古着や鉛筆などの物資を提供することで協力する 59.5
- 6 手紙や電子メール等を使って話し相手となることで協力する 4.3
- 7 その他 1.1 ()
- 8 特にない 17.4
- 無回答 2.6

N=1,748

国際化の推進について

問38 富士市の国際化が進むことでどのような影響があると思いますか (M.A.) (はいくつでも)

- 1 外国人観光客の増加により地域経済が潤う 22.0
- 2 外国人が増えることで国際色豊かなまちになる 27.5
- 3 外国語と接する機会が増えるため語学習得に興味を持ちやすい環境になる 27.0
- 4 外国文化や外国の習慣を知る機会が増える 37.5
- 5 外資系企業が立地し、新たな雇用が創出される 11.5
- 6 外国との技術交流により、先進的な技術がより身近になる 9.3
- 7 治安が悪くなる可能性がある 55.5
- 8 外国人とのトラブルが増え住みにくくなる 22.5
- 9 その他 0.9 ()
- 10 特にない 4.0
- 11 わからない 9.7
- 無回答 1.2

N=1,748

問39 今後、国際化が進むのに伴い、あなた自身はどのような対応をしていきたいですか
(M.A.) (はいくつでも)

- 1 国際交流や外国人支援のためのボランティア活動に積極的に参加したい 5.2
 - 2 積極的に外国の文化・経済・社会に関心を持つようにしたい 28.5
 - 3 外国人が感心する個性的な美しいまちづくりに努めたい 18.6
 - 4 日本の習慣や良い伝統を外国人に正しく伝えたい 38.9
 - 5 飢えている人や難民に物資や義援金など、支援の手を差し伸べたい 30.4
 - 6 外国語を話せるようにしたい 22.4
 - 7 地域の外国人の相談にのるなど生活支援をしていきたい 5.2
 - 8 インターネット等を利用して外国の人々と交流したい 2.3
 - 9 開発途上国等で自分の技術などを生かしたい 1.9
 - 10 ホームステイなどを積極的に受け入れたい 3.0
 - 11 その他 0.7 ()
 - 12 特にない 25.9
- 無回答 3.2 N=1,748

問40 国際化の進展に伴い、富士市においてどのような施策が重要と考えますか
(M.A.) (はいくつでも)

- 1 異なる文化や価値観を理解・尊重できる人づくり 36.1
 - 2 日本人と外国人が互いに仲良く安心して暮らせる環境づくり 63.1
 - 3 姉妹友好都市などとの市民交流の推進 19.6
 - 4 観光スポットの整備や外国語による観光情報の発信 26.5
 - 5 国際会議や国際的なイベントの開催 10.6
 - 6 国際交流・協力団体への活動支援 13.2
 - 7 下水道など行政の経験を生かした国際協力の推進 9.7
 - 8 その他 0.9 ()
 - 9 特に必要ない 4.0
 - 10 わからない 14.0
- 無回答 3.2 N=1,748

問41 自由意見記入欄(ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書き下さい)

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、7月17日(金)までにご投函願います。

調査結果の概要と課題

調査結果の概要と課題

1 身近な国際化の現状について

(結果の概要)

渡航経験の「ある」人は 63.0%、渡航希望の「ある」人は 64.3%で、いずれも 6 割を超えている。

外国籍の友人や知人が「いる」人は 23.1%で、平成元年の調査結果よりも 7.3 ポイント上昇している。

外国人が増えることについて「望ましい」と考える人よりも「望ましくない」と考える人が 6.4 ポイント多くなっている。

外国人に対する印象は「よい」、「どちらかといえばよい」が 25.5%、「どちらかといえば悪い」、「悪い」が 30.3%となっている。

(課題)

渡航経験や外国人とのかかわりのある人ほど外国人に対する理解を示していることから、外国人とのかかわる機会を確保して、理解を深めていくことが必要である。

2 姉妹友好都市交流について

(結果の概要)

姉妹友好都市提携の認知度は 44.2%で、「知らない」人が半数を超えている。オーシャンサイド市、嘉興市を提携先として認知している人は 3 割台である。

姉妹友好都市へ市民を派遣する事業の認知度は 24.1%で、若い世代ほど知らない傾向にある。

今後の姉妹友好都市交流は、「行政と民間が一体となって進めるべき」が 57.0%と半数を超えている。

(課題)

姉妹友好都市提携の意義、提携先の紹介、交流事業の実態などを市民に周知していく必要がある。調査結果を踏まえ、姉妹友好都市との交流事業のあり方について検討していく必要がある。

3 多文化共生社会について

(結果の概要)

多文化共生という言葉の認知度は 46.3%で、「知らない」人が半数を超えている。

外国人とのトラブルを「経験したことがある」人は 1.9% (33 人)、「見聞きしたことがある」人は 8.9% (156 人)で、「ゴミ出しのルールが守られていない」、「騒音などの音に関するトラブルがある」が多い回答になっている。

富士市に暮らす外国人には「日本の生活習慣、文化等を理解してほしい」が 64.8%、「地域のルールを守ってほしい」が 62.8%と、いずれも 6 割を超える回答があった。

富士市に暮らす外国人と互いに仲良く生活するためには、「挨拶など、身近なことから交流を始める」を、約 3 人に 2 人が回答している。次いで、「地域の行事、イベントなどに外国人が参加

しやすい環境をつくる」が 43.4%、「外国人に対しても挨拶をするようにこころがける」が 41.9%と、いずれも 4 割を超えている。

日本人と外国人が互いに仲良く生活するために市に必要なこととしては、「外国人に対する生活ルールなどの周知の充実」が 44.1%、「日本人と外国人との交流機会の充実」が 42.3%、「外国人相談窓口の充実」が 40.9%と、いずれも 4 割を超えている。

(課題)

市の現状を踏まえ、多文化共生社会の必要性や重要性を周知していく必要がある。

多文化共生社会に向けて、外国人、日本人双方に向けた行政からのアプローチが必要である。

4 国際協力について

(結果の概要)

国際協力について考えたことのある人は約 4 割で、考えたことのない人が 6 割である。

できると思う国際協力活動は、「古着や鉛筆などの物資を提供することで協力する」が最も多く、59.5%と約 6 割を占め、次いで「地震・津波等の被災者に対する義援金に協力する」が 47.5%、「街頭募金などに協力する」が 33.4%と続いている。

(課題)

国際協力の必要性を一層啓発していく必要がある。

市民が自分にもできると考えている国際協力活動については、円滑に参加できるよう窓口や市の取り組みなどを周知していく必要がある。

5 国際化の推進について

(結果の概要)

国際化が進むと、「治安が悪くなる可能性がある」とする人が最も多く、55.5%と半数を超えている。

国際化の進展に伴う個人の対応としては、「日本の習慣や良い伝統を外国人に正しく伝えたい」、「飢えている人や難民に物資や義援金など、支援の手を差し伸べたい」といった回答が 3 割を超えている。

国際化の進展に伴う市の重要施策は、「日本人と外国人が互いに仲よく安心して暮らせる環境づくり」が最も多く 6 割を超えている。次いで、「異なる文化や価値観を理解・尊重できる人づくり」が 36.1%、「観光スポットの整備や外国語による観光情報の発信」が 26.5%と続いている。

(課題)

国際化 = 治安悪化の連想を遮断するための取り組みが必要である。

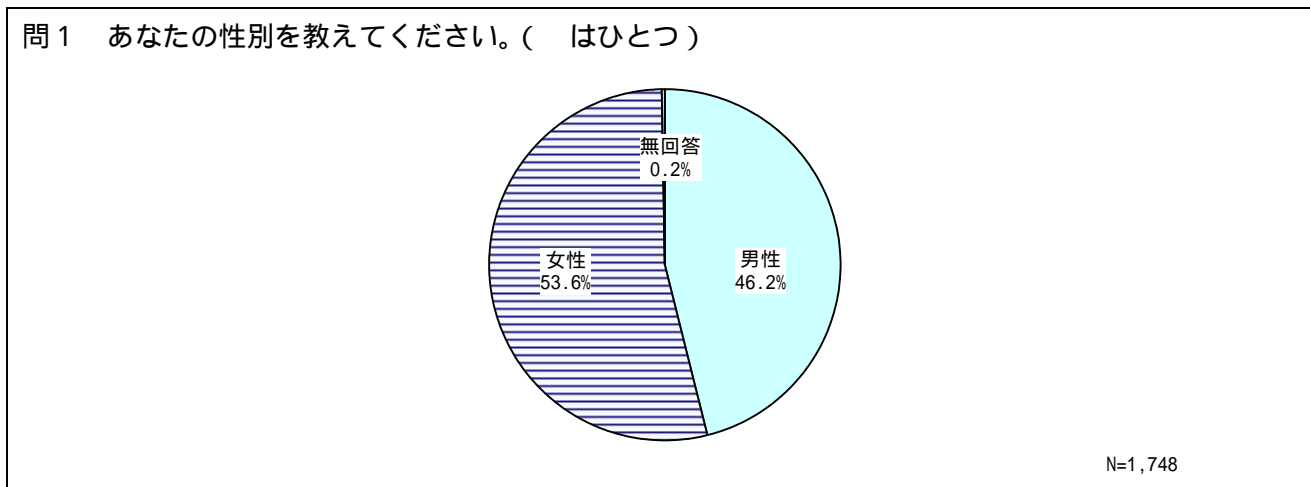
文化や価値観の違いを理解し、お互いを尊重できる人づくりを進めていく必要がある。

国際化の進展を観光振興にも結びつけていく必要がある。

調查結果

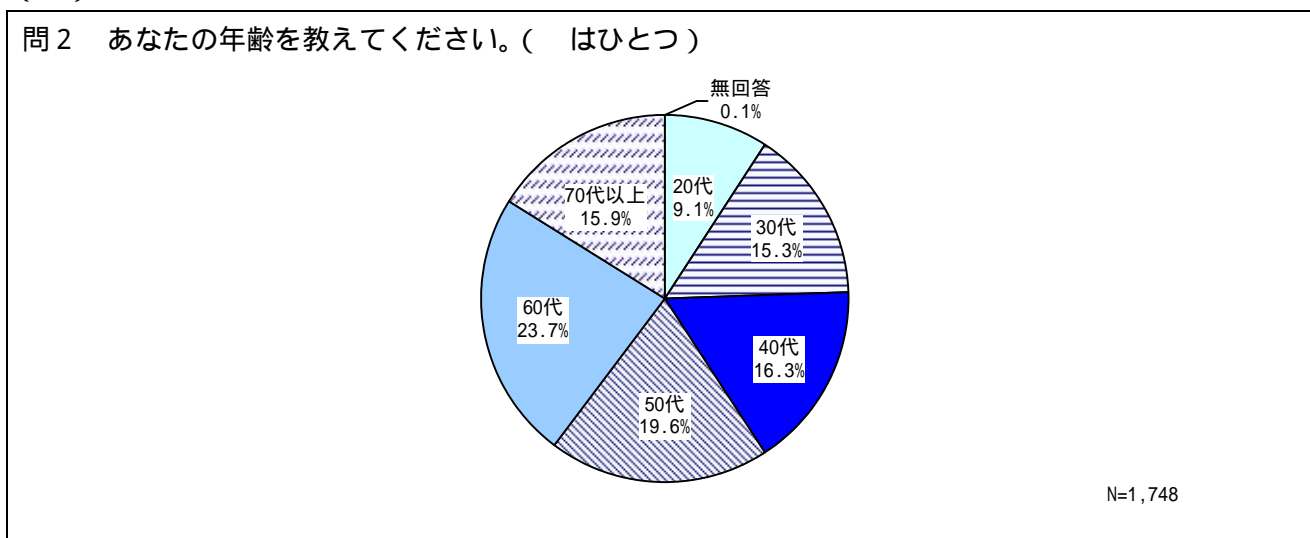
調査結果

(1) 性別



「男性」が46.2%、「女性」が53.6%となっている。

(2) 年齢



「60代」が最も多く、23.7%となっている。次いで、「50代」が19.6%、「40代」が16.3%と続いている。

性別・年代別

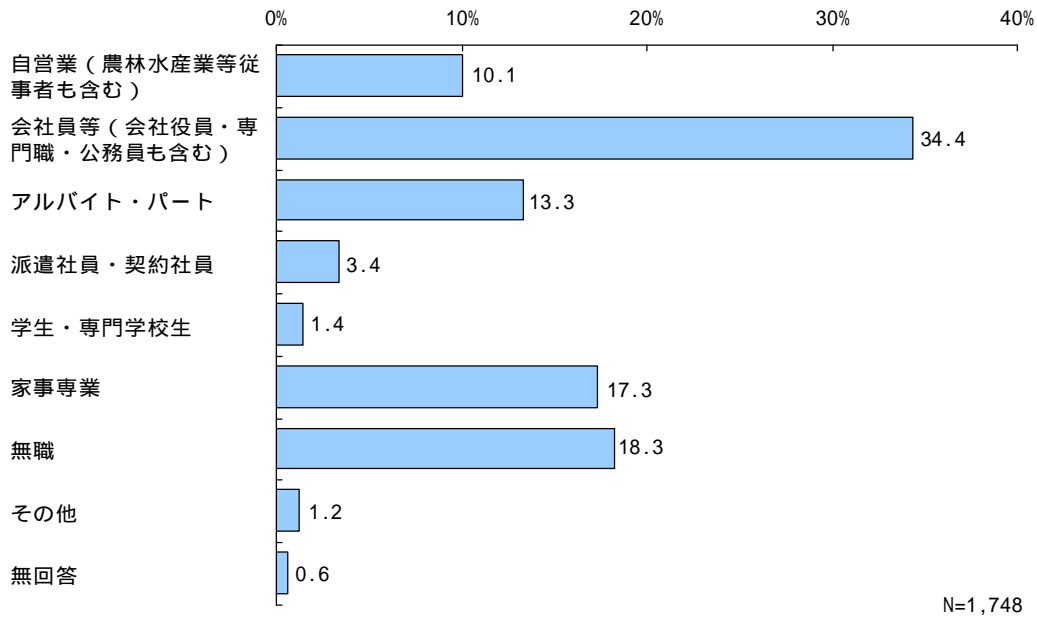
単位:(人)

| | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代以上 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 男性 | 75 | 121 | 131 | 160 | 189 | 131 |
| 女性 | 84 | 146 | 154 | 183 | 225 | 145 |

性別・年代別でみると、「60代」は、男性が189人、女性が225人となっている。「50代」は、男性が160人、女性が183人となっている。「40代」は、男性が131人、女性は154人となっており、いずれの年代も、男性よりも女性のほうが多くなっている。

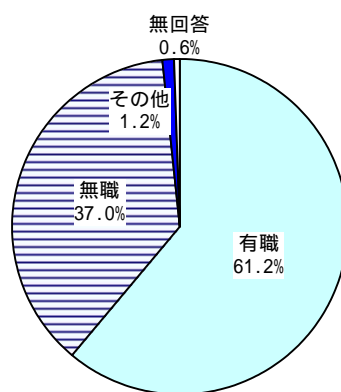
(3) 職業

問3 あなたの職業を教えてください。(はひとつ)



「会社員等 (会社役員・専門職・公務員も含む)」が最も多く、34.4%と3割を超えている。次いで、「無職」が18.3%、「家事専業」が17.3%、「アルバイト・パート」が13.3%と続いている。

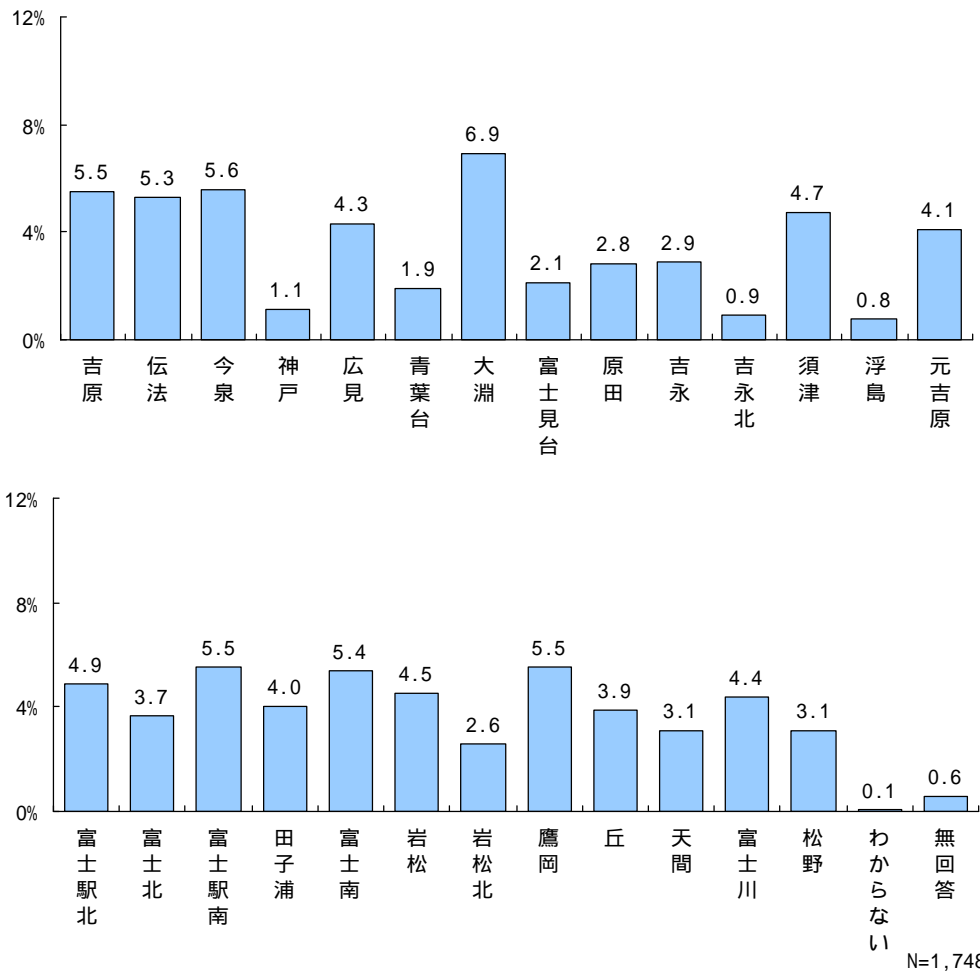
就労の有無



「有職」は61.2%、「無職」は37.0%となっている。

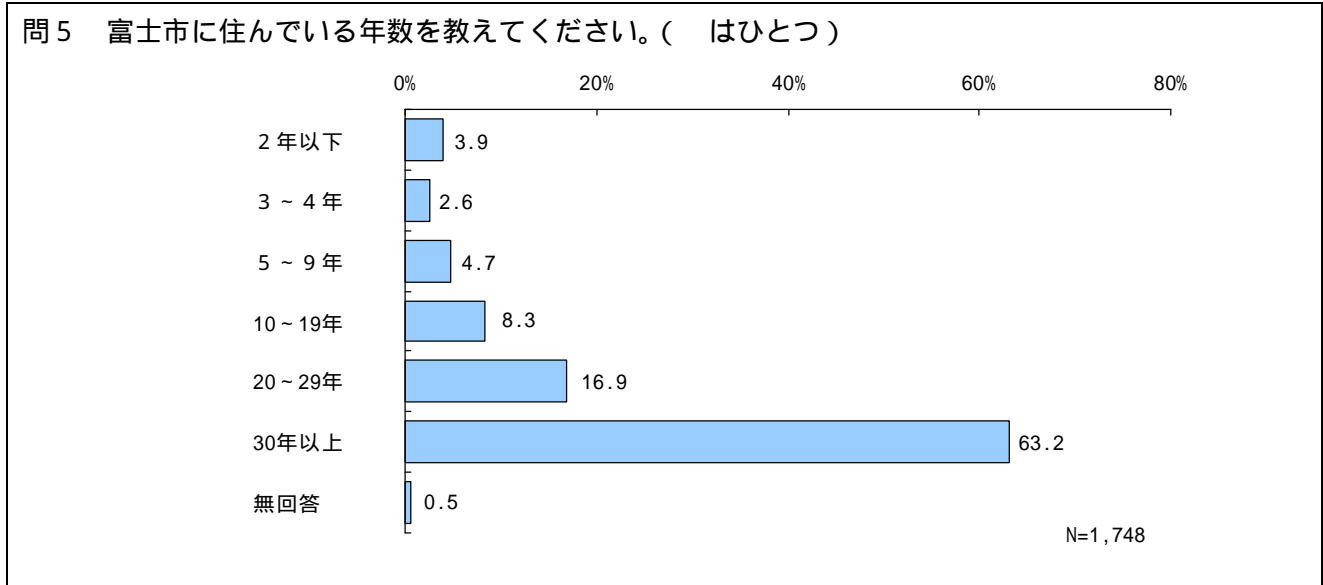
(4) 居住地区

問4 あなたの住んでいる地区を教えてください。(はひとつ)



「大淵」が最も多く、6.9%となっている。次いで、「今泉」が5.6%、「吉原」・「富士駅南」・「鷹岡」が、いずれも5.5%となっている。

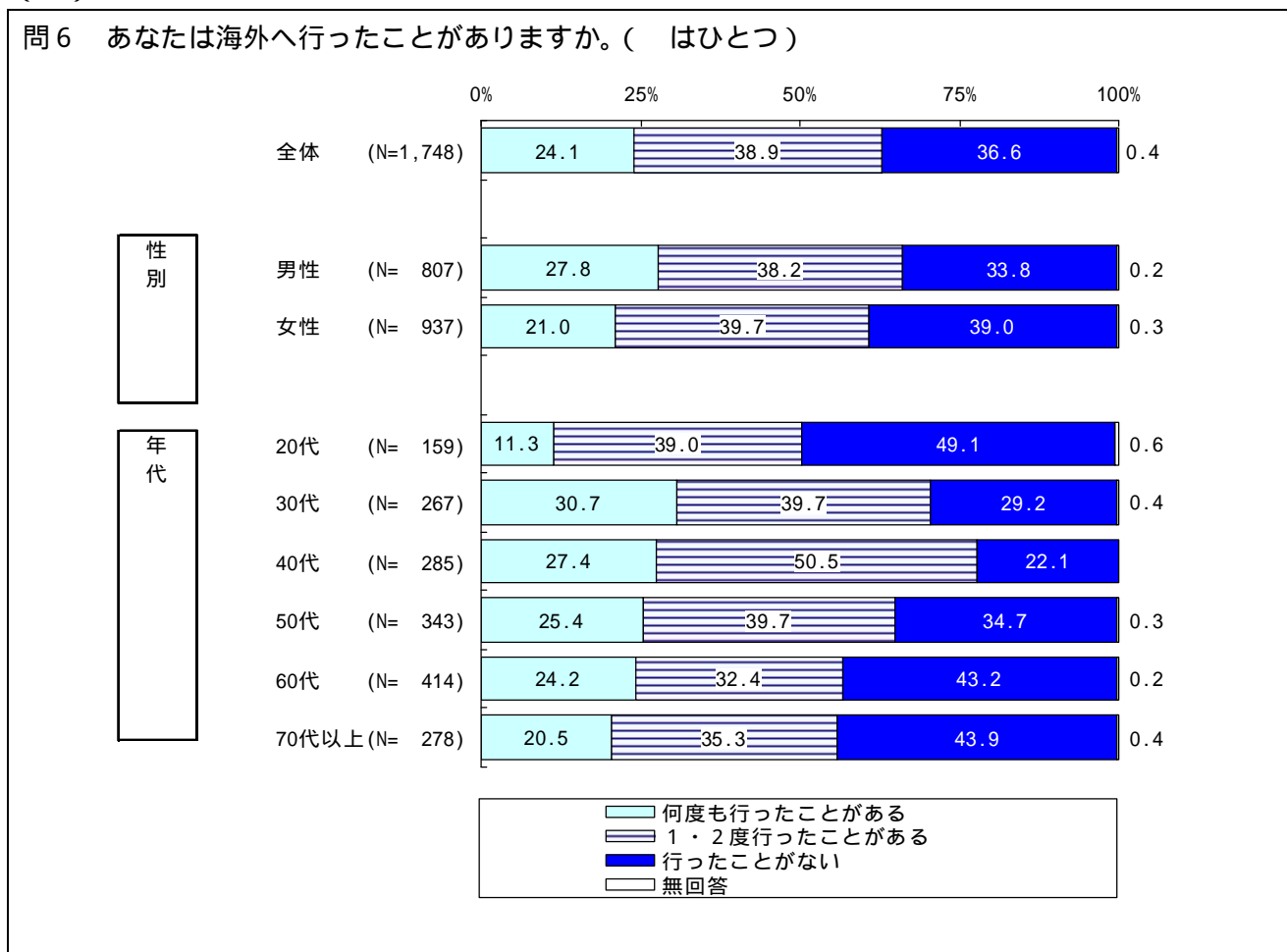
(5) 居住年数



「30年以上」が最も多く、63.2%と約3人に2人の割合となっている。次いで、「20～29年」が16.9%、「10～19年」が8.3%と続いている。

身近な国際化の現状について

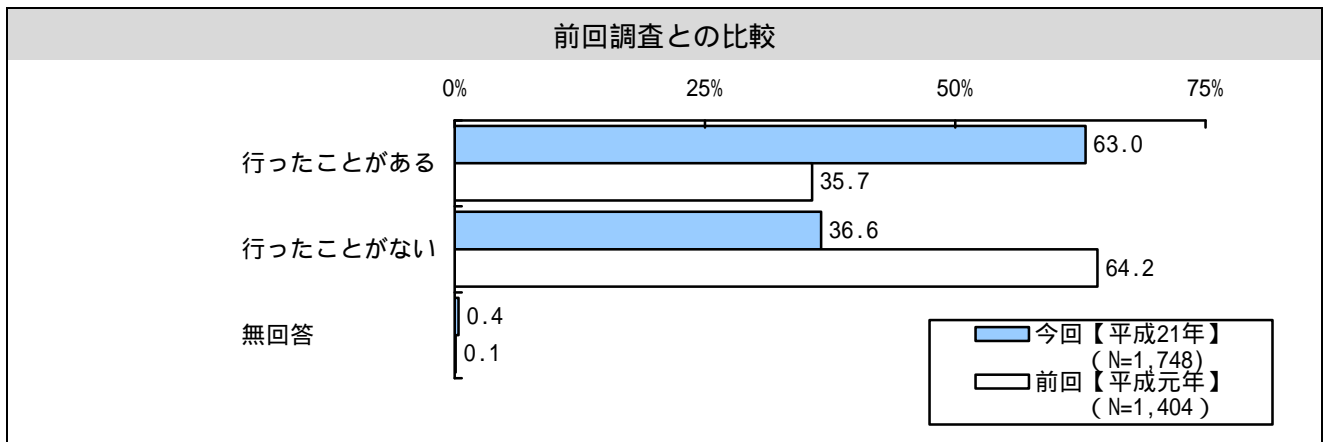
(6) 渡航経験



“全体”をみると、「何度も行ったことがある」の24.1%と、「1・2度行ったことがある」の38.9%を合わせた、『行ったことがある』は63.0%と約3人に2人の割合となっている。

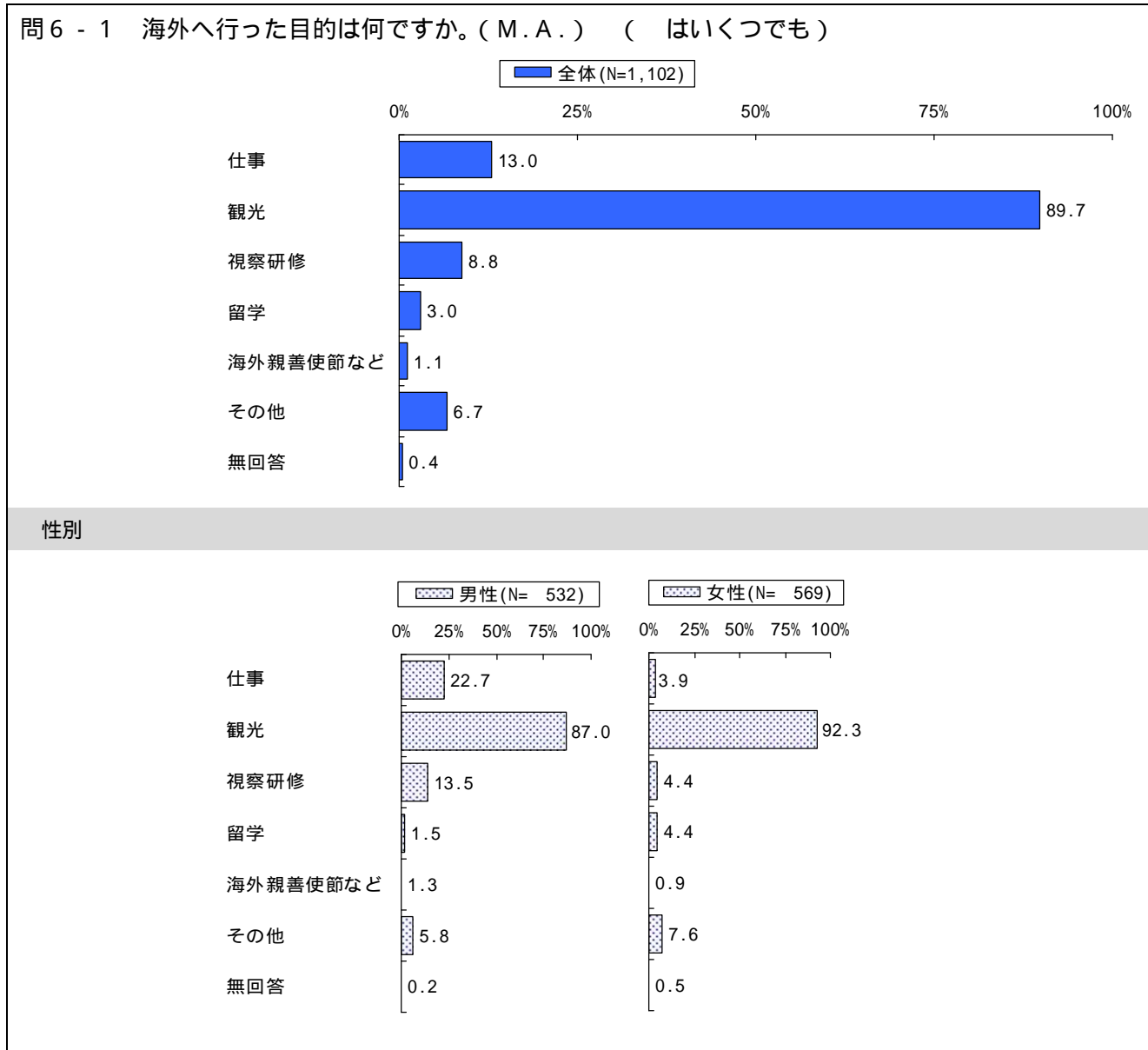
性別にみると、『行ったことがある』は、“男性”が66.0%、“女性”が60.7%と、いずれも6割を超えている。

年代別にみると、『行ったことがある』は、“40代”が最も多く、77.9%と約4人に3人の割合となっている。次いで、“30代”が70.4%、“50代”が65.1%と、いずれも6割を超えている。



平成元年に行った前回の調査結果と比較すると、『行ったことがある』人は35.7%から63.0%と27.3ポイント増加し、『行ったことがある』と『行ったことがない』の回答は、前回の調査とほぼ反対の傾向を示す結果となった。

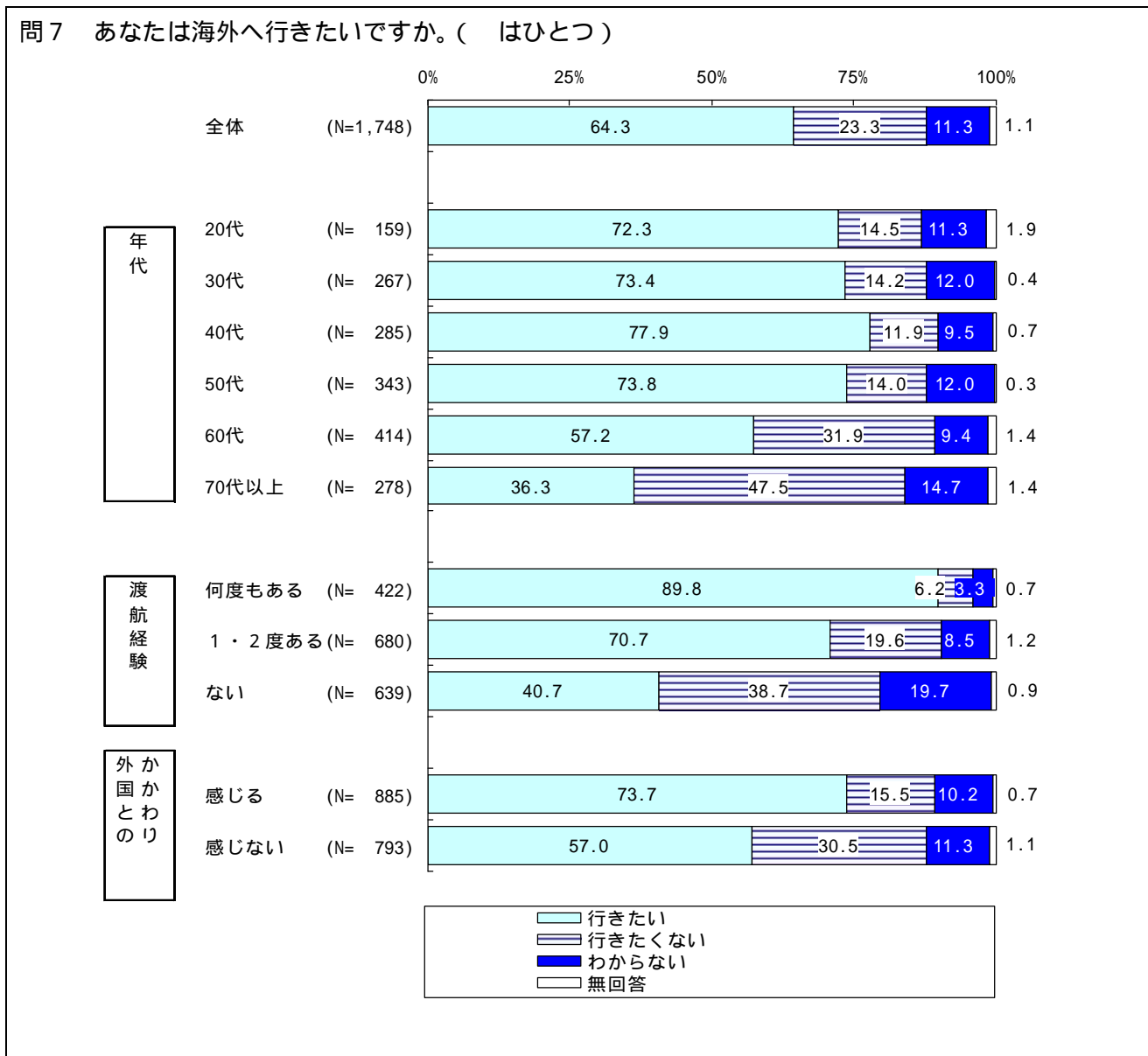
海外に行ったことがあると答えた方に伺います。



“全体”をみると、「観光」が最も多く、89.7%と約9割を占めている。

性別にみると、「観光」は、“男性”が87.0%、“女性”が92.3%となっており、“女性”のほうが多くなっている。

(7) 渡航希望

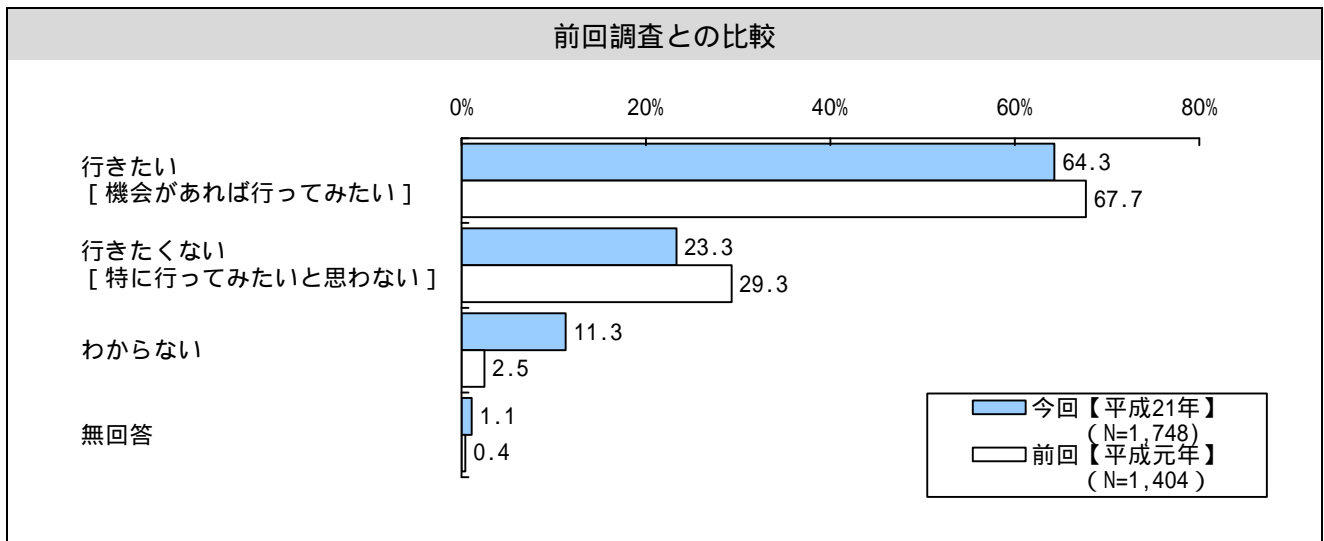


“全体”をみると、「行きたい」が最も多く、64.3%と約3人に2人の割合となっている。

年代別にみると、“40代”が77.9%、“50代”が73.8%、“30代”が73.4%、“20代”が72.3%と、いずれも7割を超えている。

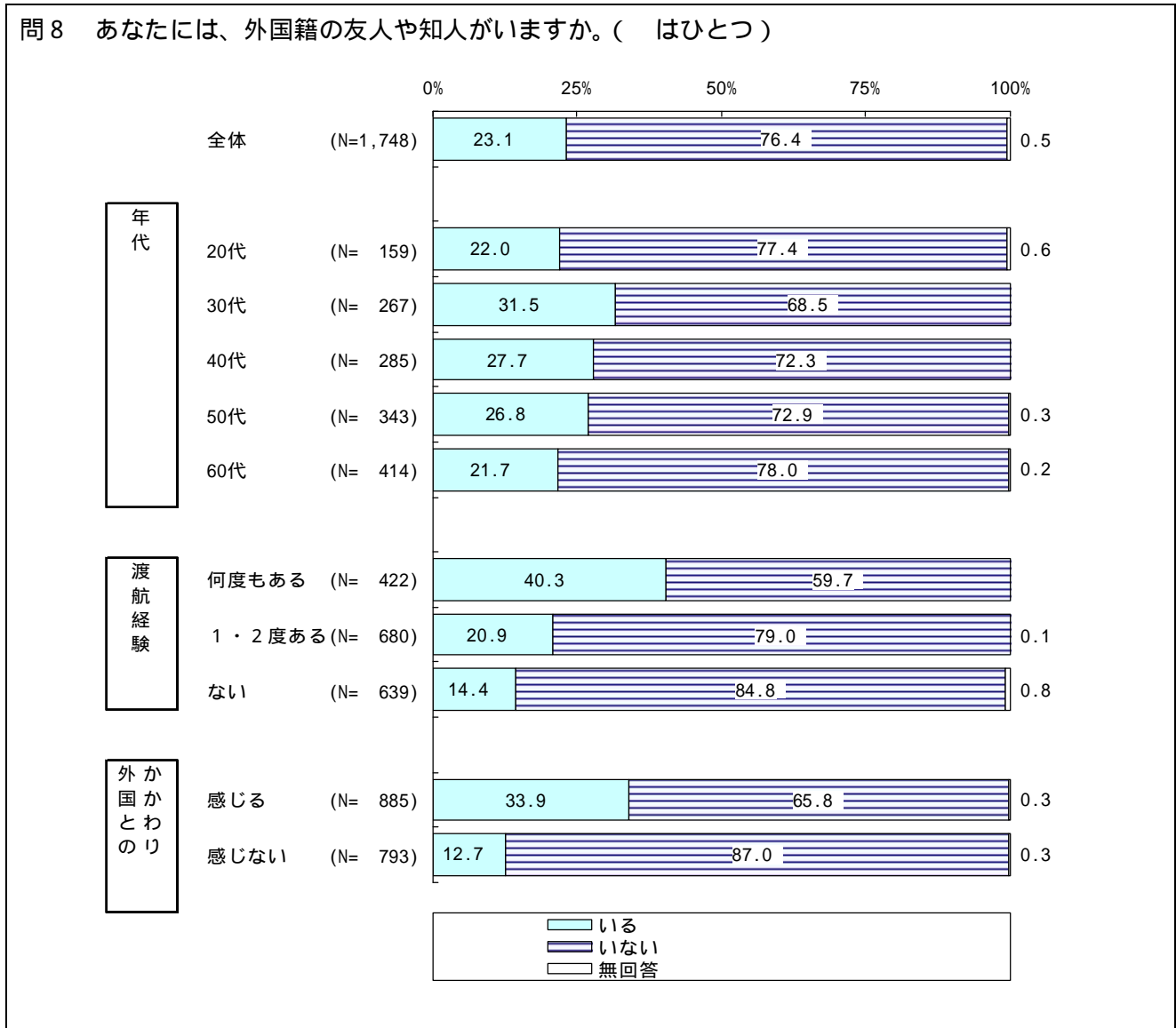
渡航経験別にみると、「行きたい」は、渡航経験が“何度もある”が89.8%、“1・2度ある”が70.7%と、いずれも7割を超えており、渡航経験が“何度もある”ほうが多くなっている。

外国とのかかわりの感じ方別にみると、「行きたい」は、かかわりを“感じている”が73.7%、“感じない”が57.0%となっており、かかわりを“感じている”ほうが多くなっている。



平成元年に行った前回の調査結果と比較すると、今回の調査では「わからない」が11.3%と増えた以外、傾向に大きな差はみられなかった。

(8) 外国籍の友人・知人の有無



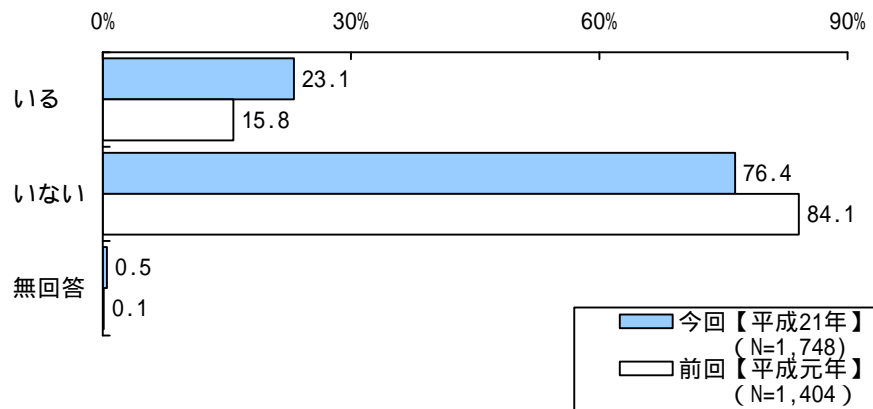
“全体”をみると、「いない」が76.4%、「いる」が23.1%となっている。

年代別にみると、「いる」は、“30代”が31.5%、“40代”が27.7%、“50代”が26.8%となっている。

渡航経験別にみると、「いる」は、渡航経験が“何度もある”が40.3%、“1・2度ある”が20.9%、“ない”が14.4%となっており、渡航経験が“何度もある”ほうが多くなっている。

外国とのかわり別にみると、「いる」は、かわりを“感じる”が33.9%、“感じない”が12.7%となっており、かわりを“感じる”ほうが多くなっている。

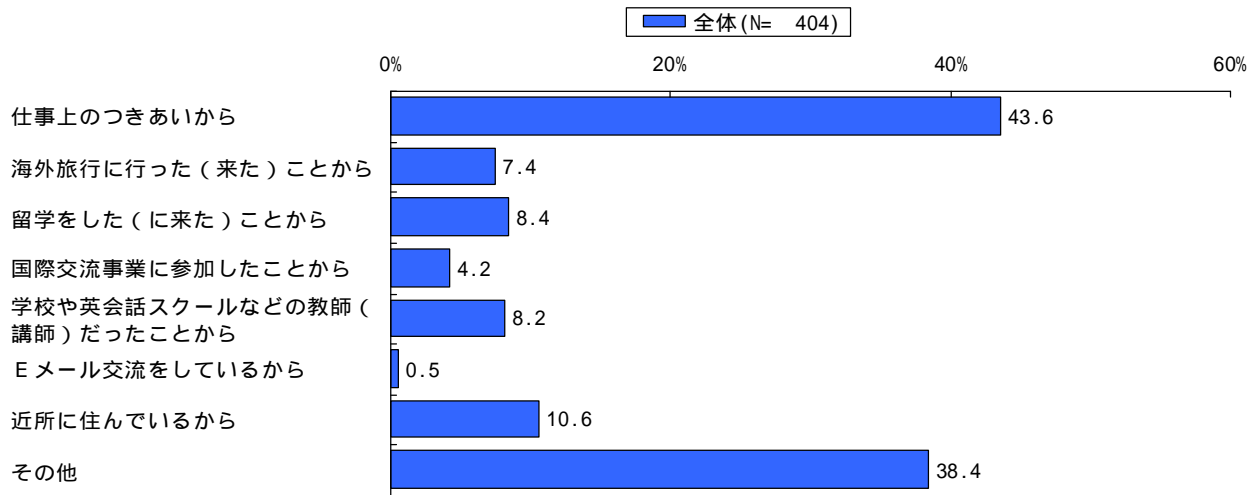
前回調査との比較



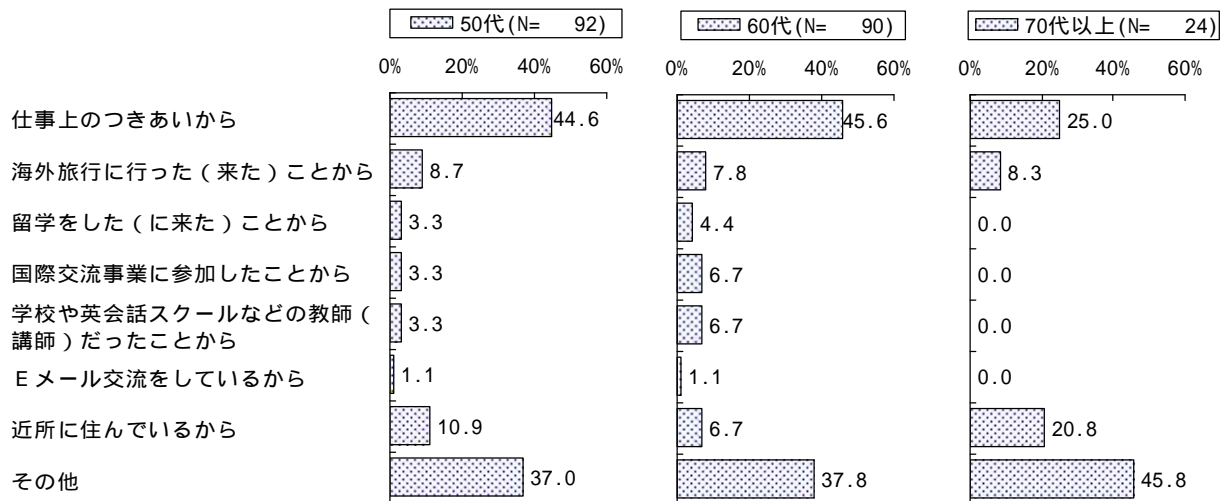
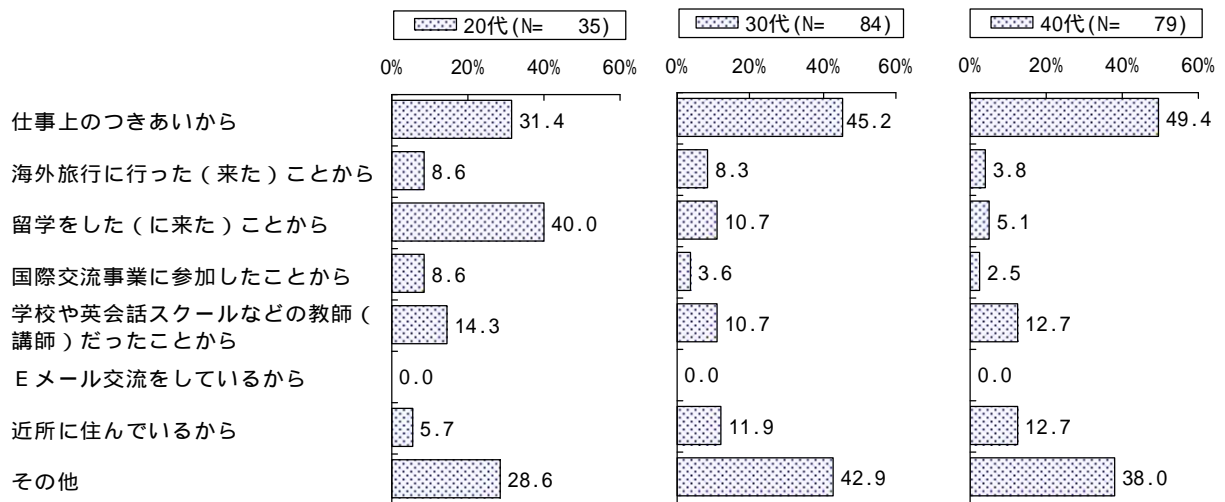
平成元年に行った前回の調査結果と比較すると、外国籍の友人や知人が「いる」人は15.8%から23.1%と7.3ポイント上昇し、外国籍の友人や知人はやや増加傾向にある。

外国籍の友人等がいる方に伺います。

問8 - 1 そのきっかけは何ですか。(M.A.) (はいいくつでも)



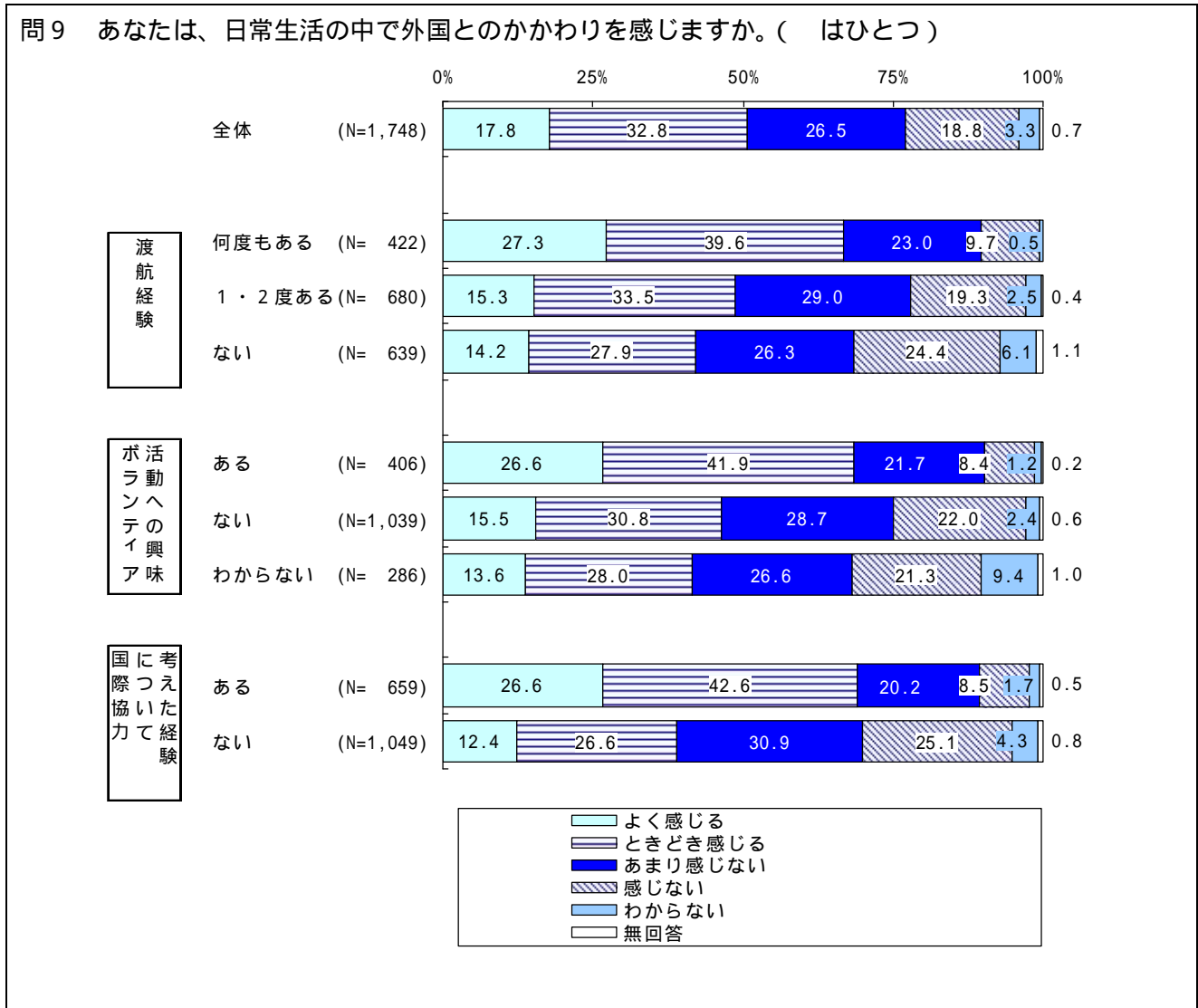
年代



“全体”をみると、「仕事上のつきあいから」が43.6%と、4割を超えている。

年代別にみると、「仕事上のつきあいから」は、“40代”が49.4%、“60代”が45.6%、“30代”が45.2% “50代”が44.6%と、いずれも4割を超えている。“20代”は、「留学をした（に来た）ことから」が最も多く、40.0%となっている。

(9) 日常生活の中での外国とのかかわり



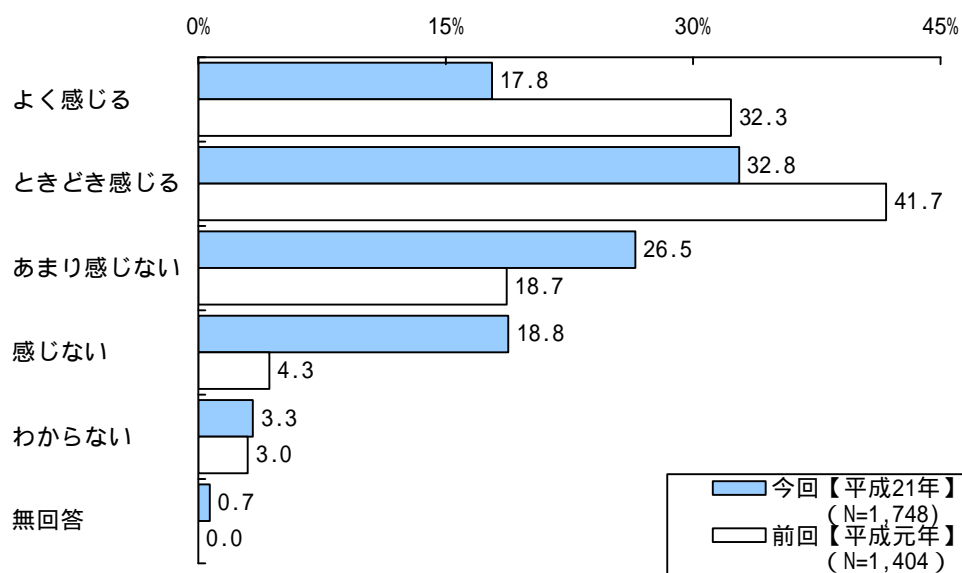
“全体”をみると、「よく感じる」の17.8%と、「ときどき感じる」の32.8%を合わせた、『感じる』は50.6%となっている。一方、「あまり感じない」の26.5%と、「感じない」の18.8%を合わせた、『感じない』は45.3%となっている。

渡航経験別にみると、『感じる』は、渡航経験が“何度もある”が66.9%、“1・2度ある”が48.8%、“ない”が42.1%となっており、渡航経験が“何度もある”ほうが多くなっている。

ボランティア活動への興味別にみると、『感じる』は、興味が“ある”が68.5%、“ない”が46.3%となっており、興味が“ある”ほうが多くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、『感じる』は、経験が“ある”が69.2%、“ない”が39.0%となっており、国際協力について考えた経験が“ある”ほうが多くなっている。

前回調査との比較

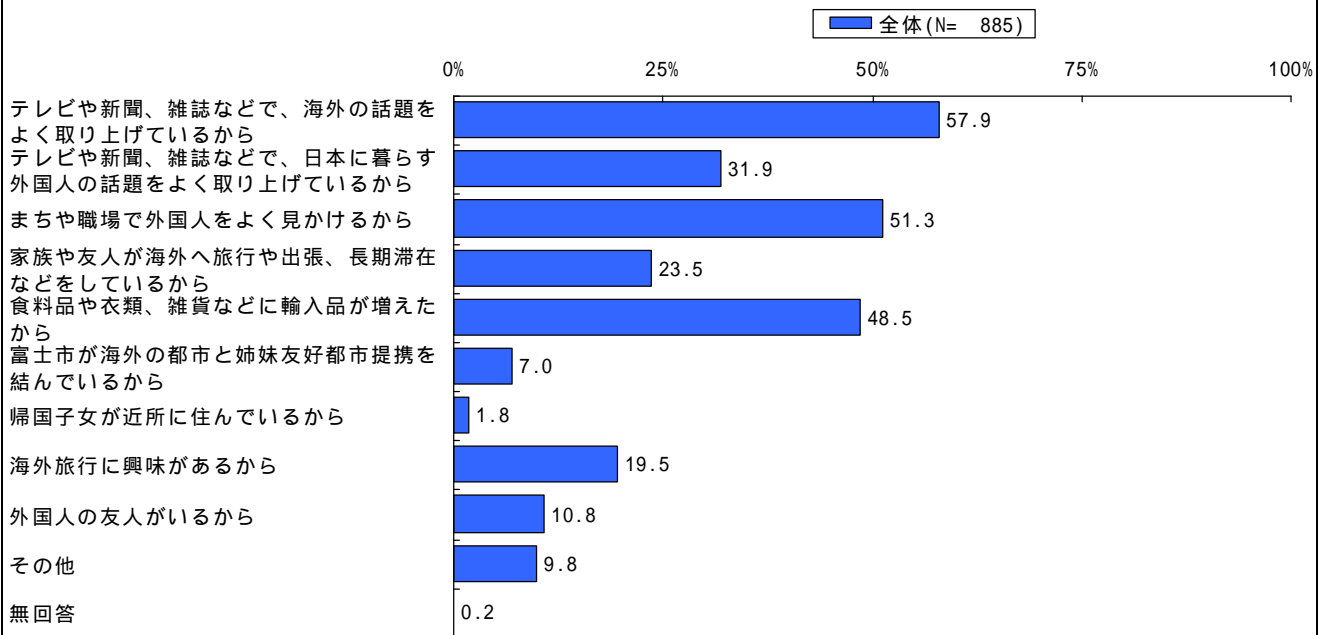


平成元年に行った前回の調査結果と比較すると、外国との関わりを感じている人は、74.0%（よく感じる 32.3%、ときどき感じる 41.7%）から 50.6%（よく感じる 17.8%、ときどき感じる 32.8%）と 23.4 ポイント下がった。

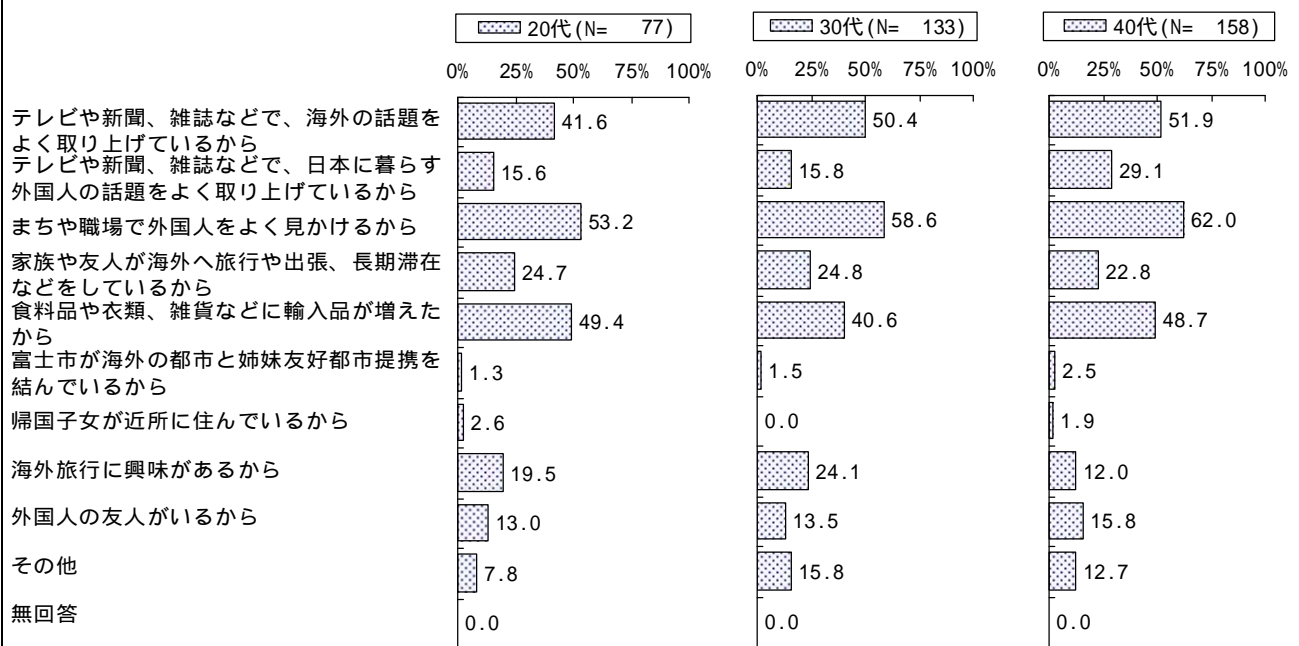
問6で海外へ行ったことのある人が大きく増加し、問8で外国籍の友人や知人がやや増加したのに対し、外国との関わりを感じる人が大きく減少している。グローバル社会の中で外国との関わりを感じる基準そのものが変化した可能性もあり、単に関わりが無くなったのではなく、以前であれば外国との関わりに含まれていた事象が当たり前の事象に変化し、取り立てて外国との関わりのあることと考えない市民が増えた可能性もある。

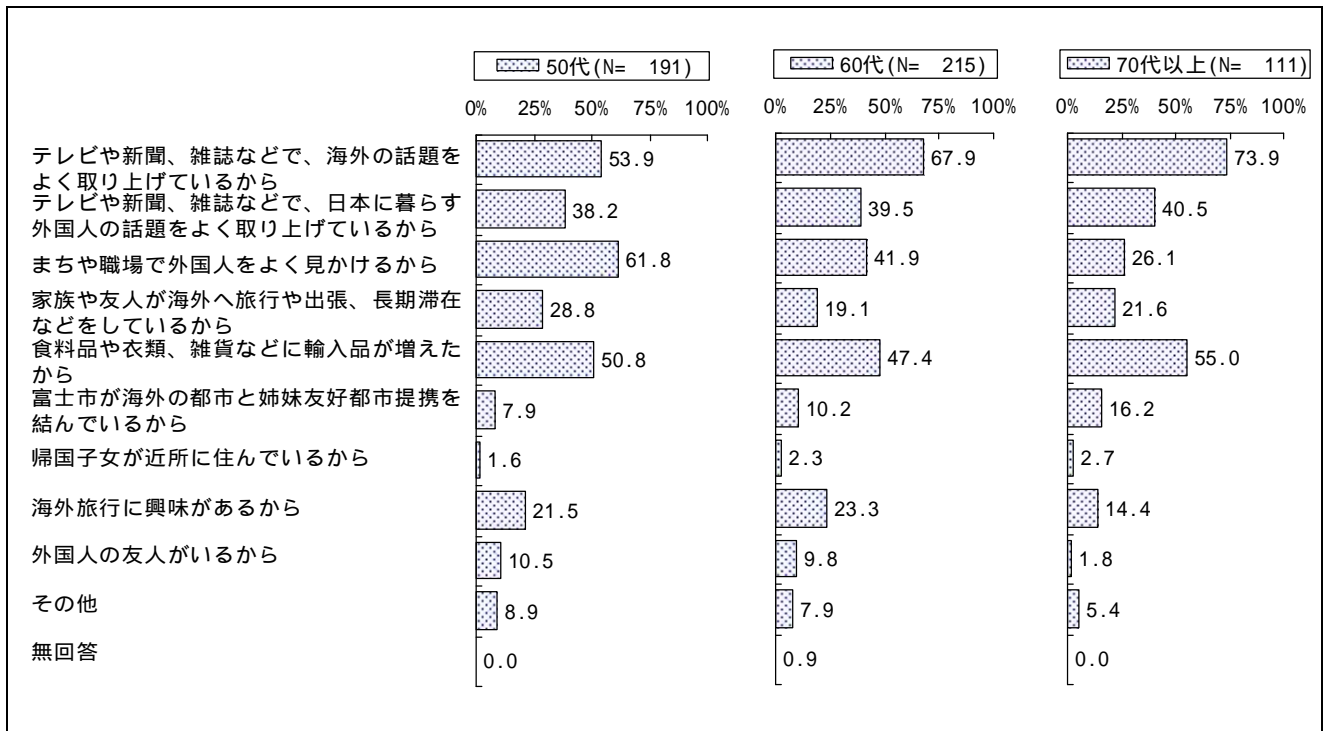
外国とのかかわりを感じている方に伺います。

問9 - 1 それはどんな理由からですか。(M.A.) (はいいくつでも)



年代

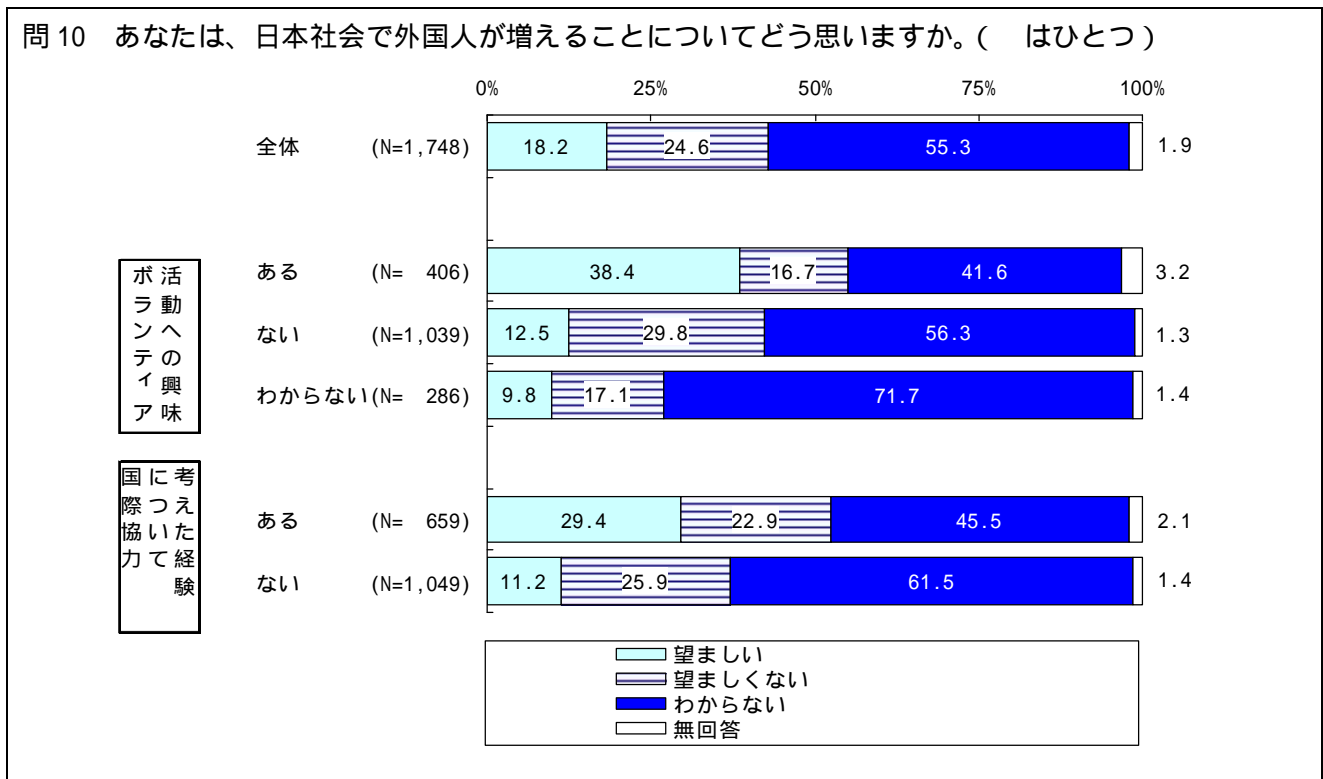




“全体”をみると、「テレビや新聞、雑誌などで、海外の話題をよく取り上げているから」が57.9%、「まちや職場で外国人をよく見かけるから」が51.3%、「食料品や衣類、雑貨などに輸入品が増えたから」が48.5%となっている。

年代別にみると、「テレビや新聞、雑誌などで、海外の話題をよく取り上げているから」は、“70代以上”が最も多く、73.9%と7割を超えている。次いで、“60代”が67.9%、“50代”が53.9%と続き、年代が高いほど多い回答になっている。「まちや職場で外国人をよく見かけるから」は、“40代”が62.0%、“50代”が61.8%、“30代”が58.6%となっている。「食料品や衣類、雑貨などに輸入品が増えたから」は、“70代以上”が55.0%、“50代”が50.8%、“20代”が49.4%となっている。

(10) 外国人が増える事についての考え

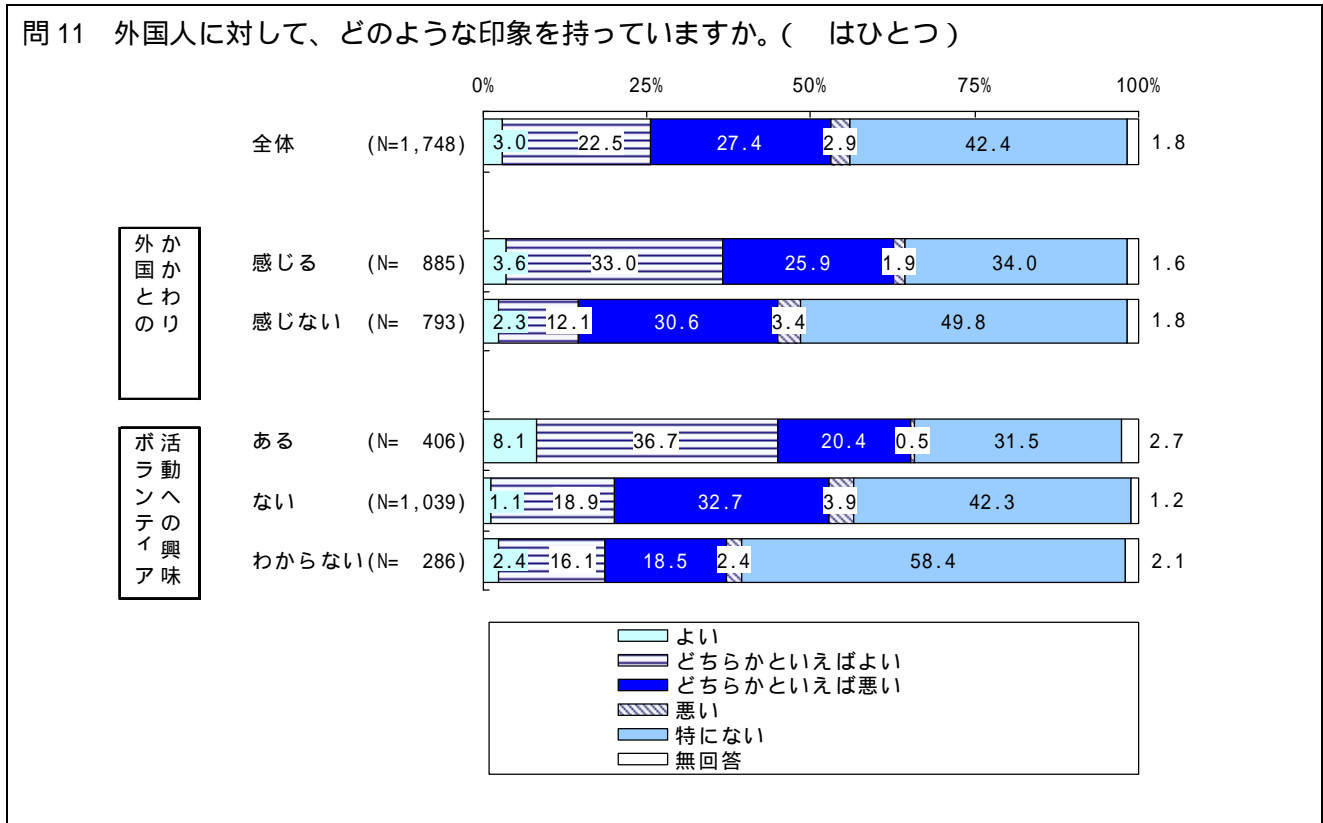


“全体”をみると、「望ましくない」が24.6%、「望ましい」は18.2%となっている。

ボランティア活動への興味別にみると、「望ましい」は、興味が“ある”が38.4%、“ない”が12.5%となっており、興味が“ある”ほうが多くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、「望ましい」は、経験が“ある”が29.4%、“ない”が11.2%となっており、経験が“ある”ほうが多くなっている。

(11) 外国人に対する印象



“全体”をみると、「よい」の3.0%と、「どちらかといえばよい」の22.5%を合わせた、『よい』は25.5%となっている。一方、「どちらかといえば悪い」の27.4%と、「悪い」の2.9%を合わせた、『悪い』は30.3%となっている。

外国とのかかわり別にみると、『よい』は、かかわりを“感じる”が36.6%、“感じない”が14.1%となっており、かかわりを“感じている”ほうが多くなっている。

ボランティア活動への興味別にみると、『よい』は、興味が“ある”が44.8%、“ない”が20.0%となっており、興味が“ある”ほうが多くなっている。

(12) その印象を持つ理由

問 12 問 11 のように感じる理由を自由にお書きください。

「よい」印象を持っていると答えた人 (327 件)

- 愛想がよい。
- まったく知らない外国人が話しかけてくれたりするとうれしい。気軽にコミュニケーションをとってくれる。
- 仕事上での付き合いですが親切さを感じる。
- 日本での就労を目的に来て、共存する人たちであり十分に理解できるし好感が持てる。
- 外国人と付き合いと自分がわかるから。
- 外国人が入ってきてから日本人にとってマイナスの部分が多いと思うというのは殺人や泥棒が多くなったから。
- 文化の相違・言葉の障害・生活様式の相違を超越してお互い信頼関係を築き上げているから。
- 会社に外国人は大勢いるから普通に話もするので、悪い印象はない。肌の色は違ってもみんな同じだと私は思っているから。
- 同じ人間だから。
- 好感を持てる人が多い。
- 外国人の日本に対する感情がわかる。
- はい・いいえがはっきりしており、お世辞やゴマをすらないところ。自分の気持ちを相手に伝えるところ。
- 郷里を離れて日本に来ているのだから日本人は外国人に対して親切にやさしくしてあげるのが当然だと思う。
- ユニークで元気な人が多いと思う。
- 明るい人が多い。日本語が上手。
- 日本人に感じない魅力や陽気な人柄が多いと思うから。異文化で育った人との交流が楽しい。
- 明るく、積極的に環境に入るように努力する。
- 接する機会があった、外国人は全員とても友好的だったから。
- 外国にはその国独自の文化があり、文化の違う日本で外国の方が暮らしていくのは大変だと思うから。
- 日本語を一生懸命勉強して努力しているところ。感心する。
- 日本人と違って明るい人が多いような気がします。
- 基本的に人は国とか関係ないと思っているので。違う文化の人と知り合えるのはおもしろいので。
- 知り合いの外国人がよい人である。異文化に触れることが楽しい。見聞が広がる。
- 日本人に比べ、やはり笑顔が自然なので。
- 特に偏見の目はないので、よくも悪くもないです。
- 自分の考えより他の考えを持っているように感じる。ヨーロッパ系はわがまま。
- 個人的に友達がいて、その方たちが全員よい人だから。
- 私との関係の方は、世界のために働いている方が多いから。
- 仕事に対して一生懸命の気がする。
- 日本人に比べて、すごく明るく親しみやすい。人と比べないで、自分の意思がしっかりしている。
- 交流が持てると楽しいから。
- 友好的だから。
- 自分が外国人だから。

- 人生観や視野が広がるから。
- 仕事で3か国の人と付き合いがありました。心が広いです。
- フレンドリーで、いろいろな見方を学べる。
- 同じ人間でも育ち方で違うので、生活の違いを知ったときに面白い。
- 今まで会った人は、皆楽しい人だったので。
- 今までに接した外国人から教えられたことはいっぱいある。日本人はどちらかといえば、外国が一番いいと思っている人が多い。日本人も外国人も基本的に同じ人間で、いい面も悪い面も受け入れ、また、理解していく社会が望ましいと思う。
- 幸い、関わった人がよかった。
- テレビなどで、よい感じがする。
- 外国人が増えればいい意味で文化に触れることができると思う。
- 外国人の人たちのことを教えてもらえるし、文化の違いがわかるから。
- 姉の長男、近所の友人の長男、各々外国の女性と結婚しました。両方ともとてもいい子です。でも育ちの違いはやはり何かと問題が起こる素のようです。でもこれからはそういうことも乗り越えてやってゆかねばと思います。
- 特に身近にいないので、別にまあいいかなぐらいです。
- 日本に好意を持って来られている方が多く思われます。日本人、日本という国を理解していただき友好に生きていくには、日本人も外国の方を快く受け入れる必要があると思います。
- 国際化は必要。
- 言葉がわからないために、ルールを守らなかったり、言葉を覚える努力をせずに自分勝手なことをし、それが子どもにも影響を与える。だからといって、そういう人はごく一部で子どもの教育に熱心な方もいるので、どちらかといえばよいのではないか。
- 日本でも外国でもよい人、悪い人どちらもいる。
- 先進国の人たちは行動に責任を持っている人が多いが、南国（後進国）の人々は少し生活が悪いと思います。ゴミの出し方にしても規定どおりに出していない。まったく外国人がいないというのも労働力の面やほかのことにしても困るのではないかとあって「どちらかといえばよい」にしました。
- 対面すると笑顔で必ずあいさつをする。
- 生活習慣、文化の違い、考え方の違いがあるので。
- ニュースや報道ではまだ鎖国的。友人はみんなすばらしい人たちだから。
- 英語圏では話が通じないときには、相手ができるまで質問をしてくれるから好感が持てる。中国語は唐音が異なるとまったく意味が変わってしまい通じない場合が多い。漢字を書くと通じる。
- 日本人と異なる感性、考え方を持っていて触発されることも多い。
- 会った方は礼儀正しい人が多かったから。
- 子どもも外国人の方と接しているが、悪いことはないし、楽しくしている。テレビで外国人犯罪の報道をされると印象が悪くなるが、そんなことはない人が多数。
- 今のところ外国人から迷惑を受けていないから。
- 最近は身近なスーパーや街中で買い物や旅行、自転車で、など日本の中に馴染んでいる。なんら違和感を感じさせないほど、服装もラフな感じでよいと思う。
- よい面は、よく働く（毎日12時間以上平気）ということ。また、フレンドリー（うつ病の人がいないかも）ということ。悪い面は、やっぱり日本に来る前から泥棒目的の外国人もいる。
- 日本人には考えられないような罪を犯したりする人もいれば、一方で優れた能力を持っていて感心させられる人

もいるから。

- 年1回の外国旅行を10年以上続けている。外国の風土文化に触れることはすばらしいので日本を知ってほしい。しかし、犯罪を起こす人たちについては困っている。
- 近くにあるブラジルのスーパー前にブラジル人がたまっていて、声をかけられたときは少々こわかったが、他国で生活することは大変なのに懸命に働いている人たちはえらいと思う。
- テレビとか日本で活躍している人を見ると、よく頑張っていると思う。
- 関わったことのある人がしっかりとあいさつのできる方だった。
- いろいろな国の人と知り合いになれば、その国の文化や歴史などがわかるから。少しでも外国語を覚えられて、困っている人の手助けになればいいかなと思います。
- 職場にいる外国人はいい人が多いから。
- 日本はこれから高齢化になり、介護などで人手が足りなくなり、その分野での活躍を期待しているから。
- 興味がある。
- 昨今の社会情勢や地域に住む外国人の方々の暮らしがかなり日常的に深く入ってきている。その子どもたちも日本人の子どもたちと変わりなくすごしていることを思うと、自然のことだと思う。
- アジア系の外国人は凶悪事件を起こすことが多いので印象が悪い。ヨーロッパ系の人の印象はいい。
- 女性のスタイルがよい。
- 悪い人ばかりではないと思うので。
- 日本人と違うフランクさがある。
- しっかりした職業を持っている方はよい。
- 私の知っている方は、勉強熱心でいろいろなことに取り組んでいる。ただニュースなどで犯罪に関わる人いるのも事実である。
- 普通の生活をしている人たちはいい人です。町などで会えばあいさつはとても感じがいいものです。
- すべての外国人が悪いのではない。日本人にもよい人、悪い人がいるのと同じこと。
- 仕事先で一緒にチームを組んでいたブラジル人は自分からみんなと仲良くやっていこうと努力していました。そうでもない人もいますが、相手に求めるだけでなく私達からも歩み寄っていくと協力してくれます。
- 言葉が違うだけで、同じようにものを感じる人間としてみんな対等だから。
- 社内の外国人がおもしろいから。
- マナーがよい。
- 英会話に通っておりますが、外国人教師はみんなフレンドリーでよい方ばかりです。
- 今まで会った外国人の印象がよかったため。
- 海外に行った際、その国の人たちの人間性がよい。ただ、日本に来る労働者の生活態度が悪い。
- 片言の言葉でも話せば通じ合い、よさがわかる。
- 日本の生活に慣れようとしている。
- 観光目的に来ている外国人を見ると大変ほほえましく、何かうれしくなります。
- ホームステイを通じて。
- 日本で頑張って仕事をしている人が多い。
- テレビなどで外国人のタレントや外国の文化を見る限りではよい印象を受けるのですが、反面、外国人の犯罪も多くよい印象にかげりも。
- 私は合気道をやっているのですが、一緒に稽古をやっている外国人がとても親切ないい人なので。
- 外国人としての考え、習慣などを知ると楽しいと感じるときがあるので。

- 控えめな態度。明るい。
- それぞれの国の価値観があってよいと思う。
- 同じ組合にブラジル人が住んでいます、ひとは子どもも学校に通わせ、日本人と何もかわりがなく生活していますが、もうひとりのほうは朝6時～夜中の2時頃まで友達を集めてバーベキュー、昼間はビキニで歩き回る、ゴミの捨て方もひどいもの（引っ越しましたが）、どちらともいえません。
- わりとフレンドリーで明るい印象がある。日本人に比べて自立している。
- まれにケンカ早いときがある。
- すべての外国人がよい人とはいえないから、どちらかといえば、という答えになる。日本国内に限らず、日本人外国人関係なく、モラルに欠ける人間がいるから。
- バスに乗り合わせたとき、歩道ですれ違ったとき、日本人と変わらない上手な日本語で親子が話している様子を見ますと。
- 日本人の望まない職場環境でも（待遇含む）労働力を提供してくれている。「出稼ぎ」と考えれば当然だが、ある意味不法行為・犯罪を起こす人がいるがほんの一部だと思う。
- 報道などで見る働く人々の冷遇さ（労働条件、賃金等々）に思いがいきます。国内の治安の悪さもさることながら、外国人の犯罪も怖い。
- まじめに、頑張っているところ。
- 日本人が嫌うようなきつい工場勤務でまじめに働いている外国人に対してはよい印象を持ちますが、景気の悪化に伴って外国人の犯罪が増えている昨今は時に悪い印象を持つこともあります。
- 今まで接したことのある外国人は特に悪い印象はなかった。
- 元気がいいから。
- よい人（友人）が多い。
- 治安で不安なことも増えるけど、何かしら文化など影響を受けると思う。
- よくない事件を起こす人もいますが、真剣に家族を愛し、仕事をしている姿はすばらしいと思う。
- 経済的に大変かな。
- 自分が今まで富士市で出会った外国人はよい人だったから。
- 普段外国人との接点が少ないため。
- 笑顔であいさつを受けた。西洋人のマナーがよい。
- 問題を起こさないため。
- 感じがおっかない。
- 特に留学生は、たくさん学ぼうとしている人が多く、すばらしいと思う。
- お金に困っている人は犯罪を起こす人が多い。
- 日本人と同じで、ほとんどの方は良心的な人が多いのですが、中には悪い方も目にします。考え方の違いもあるせいか、困った方がひとりいると周りとの調和が難しいです。
- 日本人よりも気さくで明るい印象のため。
- あいさつを交わっていてトラブルはないが会話できないので交流とまではいかない。
- フレンドリーで自由な印象を感じたり、金銭感覚がしっかりしているので。
- 悪い人には会ったことがないから。
- いろいろな人と話をするので、考え方の違いもあるが人として悪い人は少ない。
- いい人と悪い人が二極化していると思います。犯罪を起こしたり、問題を起こしたりする人もいますが、多くの外国人（日本に来ている外国人）は純粹にまじめに家族のために働いたり、生活していると思います。自分の意

見というものをしっかり持っているイメージ。

- 特別な人と思ってしまう、私たちの年代ですが、私の知っている方は、日本人より日本人の心が伝わる方で、温かな人です。
- 今まで見たり話をしたなかで悪い外国人はいなかった。むしろ、日本人より礼儀正しい人がいました。
- 外国の方と交流することはよいことだと思いますが、どういう理由で日本に滞在しているのか不安を感じる時がある。
- これまでに接したことのある外国人の方は友好的で紳士的であり、日本人にはない部分もたくさん持っていると思う。ただ、すべての外国人がそうでないと思うので、どちらかとした。
- 悪い印象が別がないから。
- 家族の生活のために単身ではるか遠くの日本まで働きに来ている方が多いから。とても頑張っている印象がある。
- ときどき、犯罪を起こす外国人のニュースなどを耳にすると、善良な外国人までもつい警戒した目で見てしまいがちになる。
- 日本に来ている外国人は社交的な人が多く、楽しい。反面、外国人犯罪のニュースもあり、100%喜べない。
- 日本人と違った感性を持っている。
- 日本人、外国人と分ける必要はない。人間は皆一緒。
- 今まで接した外国人（アジア含）は明るく、親しみが持てたから。
- 全部が善人ばかりでないのは、日本人と同じだが、どちらかといえば地方で出会うほとんどの外国人は一般的に信頼できると思う。ただ、外見から善人かどうかの判断ができないところに難しさがある。
- 同じ地球に住んでいるから。世界中が戦争のない平和な世界になるように。
- 支払いがよい。
- 早朝散歩のときに、通勤で出かける女性とよくあいさつを交わしていたことがある。
- 今は国際社会なので、交流を持つことはいいことだと思うからです。それによって、自分自身の視野が広がりますから。
- 悪いことばかりする外人が目立っていますが、国が違うというだけで、なんら人間的には変わりがないと思います。日本人だってみんなよい人ばかりではないし、外国人の中にも日本人以上に温かな心を持った人がたくさんいます。日本人の他国の人に対する偏見が強すぎます。
- その土地に一生懸命馴染もうと努力している方が多い。
- 外国人だと特別に意識していない。今付き合っている人は特別問題はない。
- 勤め先に外国人のお客様がたくさんいらっしゃいます。日本に馴染もうと努力している方、横柄な方、いろいろですが、大半はとてもやさしく気さくな方たちなので。
- 日本のルールをよく理解している人とそうでない人の差がみられるから。
- 外国人の多くの方はまじめに働いているから。
- 積極的な姿勢が好感持てる。
- 私の周りで接してきた外国人はよい人がほとんど。しかし、テレビなどでの犯罪の内容を見てしまうと、ちょっとこれではまずいと思ってしまうところもあるので。
- 日本の文化を理解しているから。
- 自国にも他国にも興味を持っていて、いろいろなことに興味を持っているように思える。
- 人と接するのに刺激となる。（自分の意見をはっきりいうことなど）
- その国々のよさがわかるようになり、気持ちも通じ合えればいいと思います。
- 国際化がグローバルに進んでいる中で、外国の方も日本のことを学んでいると思われれます。

- 日本に来て一生懸命働いている人を見てきました。日本の人とも仲良くしていましたが、礼儀も正しい人たちでした。とって、みんなそんな人ばかりではないし、日本のことをすべてまかせてしまうのもどうかと思うし、何かにつけ難しいですね。
- 日本人にない感性を持っている。勉強になる。
- 近所に住んでいる人がよくあいさつをする。
- 犯罪を起こす外国人もいますが、近所に住む外国人や町で見かける外国の人は意外と日本人より礼儀正しかったりする。
- 自分が接した外国人の感じがよかったから。
- 異文化交流に役立つ。
- マナーがよい。(主に学生)
- 悪い人をまだ見たことがない。
- 世界の人々と日本にいながら触れ合う機会が増えるから。
- 新しい考え方を持っている。
- 島国根性にならない。
- よい人もいるし、悪い事件を起こすこともあるため。
- 明るい方が多いような感じがする。現代の日本人より、心がやさしい方が多いと感じます。
- イエス、ノーがはっきりしていてわかりやすい。
- 仕事の関係上、いろいろと問題はありつつも、人間性がいなと感じることがあるため。
- 近所、仕事等で外国人と接する機会がありますが、出会った人で悪い印象を持った人がいななので。
- よい面と悪い面を日常生活の中で強く感じます。例えば、笑顔であいさつをしても返事がない(あることもある)、日常の決まりを教えてあげても日本語がわかりませんと、日本語で返事をしながら聞くことをしないなど、悪い面についてですが。
- 努力している姿が見えるから。あいさつ、日本語でコミュニケーションをとろうとしている姿勢など。
- いろいろな交流もできるし、外国の文化がいなように日本に取り入れられているので。
- 子どもの英会話の先生や学校にくる外国人の先生は、みんな明るく母国を離れていても日本を愛してくれているから。
- 自分の考えを明確に伝え、あいさつなどもオーバー気味でよい。よくも悪くも返事が早い。
- 外国人のほうが、人間としてまじめ(仕事、性格)
- 言葉が通じない分、本心が理解できない。
- 一生懸命、日本語を話している。あいさつしてくれる。
- 話をするなどどんな形でもコミュニケーションが取れば、その人がわかり悪く思わないことが多いから。
- 人間は皆同じ。
- 日本国内において、外国人の犯罪が多発していることを考えると、100%よい印象を持つということは難しいと思う。
- ニュースでは、悪事を報道されている。外国人だが、外国人の犯罪率が高いというわけでないと思う。少なくとも、自分を取り巻く外国人に悪い人はいなかったため。
- 夜遅くのスーパーなどには作業服で買い物カゴを下げている外国の方と一緒に、レジの列に並ぶことがある。大方の外国から来ている人は、目的がありまじめに日本社会で働いていこうと考えていると感じる。
- 同じ人間。善人のほうが数が多い。人とは和やかに接したいから。
- アジア圏の人たちは働き者。

- 近所にも外国の方がいるも、意外と接する機会がないですね。
- 犯罪が多いのではというイメージもあるが、自分の周りではそういう方を見かけず日本を好きな方が多くいるように思うため。
- 悪人もいれば善人もいる。
- 外国の人でも日本に馴染もうとしている。
- 悪いニュースもときどき聞くので。
- 犯罪にもつながる人間もいる。
- 片言でも日本語で話してくれる外国人もいるし、親しみが持てる人もいる。
- 学校（大学）や会社で知り合った外国人は、とてもまじめである。一方で、国内での外国人の犯罪が増えたように思う。
- 話をしたときにやさしかったから。
- 近所に住んでいる方は、とても礼儀正しい。テレビ、ニュースなどでは犯罪も目立つので、どちらともいえない。
- 日本に観光や仕事で訪れる人たちは、日本に好意や興味を持っている。自身が旅行に行く席も興味があるところだ。好意を持って接してくる相手には好意を感じるから。
- 異文化交流ができる反面、外国人の犯罪など徐々に増えているから。
- 日本に対して、伝統的なものにより表現をする人もいれば、日本のルールを守らず犯罪に走る人もいるので、どちらともいえないですが、よい影響。
- 外国人との交流は必要なことだと思うから。
- ブラジル人と仕事をしたことがあるので。
- 人と人とのふれ合いは必要だから。
- 日本に馴染めるようにそれぞれ頑張っているから。
- 日本人より日本に対する興味を持っているから、また彼らの文化にじかに触れられるから。
- 友好的な雰囲気、印象がある。
- 日本にいる外国人の大半は夢や希望を持ち努力をしているから。
- テレビ等で感じのよい人を見るから。例えば戦争等で両親家族を亡くしてからも、ボランティア等でまた、生きるために外国（日本）で明るく元気に人のためになり力の限り生きておられる若い方たちも。見習うことがたくさん。
- 言葉や格好が違って同じ人なので。
- 外国人に対する印象は個人的には特に問題なく思います。集団になった場合に生活習慣が変わる場合があると思うので、外国人受け入れには特に人選が必要だと思う。
- まじめな人が多い。
- 日本に溶け込もうと努力している。
- 悪い人とよい人との差が激しい。
- 日本に溶け込もうと努力している。
- 文化、伝統、日常生活の違い等、いろいろ聞くことにより勉強になる。考え方の視野が広がるから。言葉の壁が弊害になることもあるが、日本のことを知ってもらえるなど。
- ブラジルの方と一緒に仕事をしたことがありますが、とても仕事熱心でやさしかったです。
- 特に危険を感じる出来事がなかったから。
- みんな一生懸命生活しているから。
- 話すなどの交流がある人たちは、よい人が多いから。

- 確かに一部外人の窃盗、強盗などのニュースもありますが、それよりも多くの外国人の人が、言葉も違う日本で一生懸命やっていると思うので。
- ストレスに負けないで一生懸命生活している。各会社内で、過酷な仕事を強いられながら働く姿は頭が下がります。
- 同じ職場に外国人がいて、仕事を頑張っているから。
- 知り合っている外国人がよい人たちだから。
- 海外旅行で合う人は皆、よい人なので。
- 娘の英会話の先生と接して、友好的な印象があるので。
- 今まで接した外国人の方たちは、よい方たちばかりでした。怖いイメージを受けるときもありますが、嫌な思いをしたことはありません。
- どこの国の出身かによって、捉える印象が異なるから。
- 小さな視野だけでなく、いろいろな価値観を与えてくれるから。
- 正規入国し日本で働く外国人は、日本人と区別すべきではない。問題は、不法入国者であり、またそれを利用する日本人にある。私が接する外国人は、ほとんどまじめで、むしろ日本人よりよい。
- 仕事上での接触しかないが、特別に不利益をこうむるという経験はない。出張で海外に行った場合も、彼らは親切な対応をしてくれる。
- 日常的に会う方はよい人が多い。
- 日本の伝統芸術に興味を持ち勉強して、日本の生活習慣に理解を示し、生活をしている外国人たちなのでよいと思う。
- 娘のホームステイ先の方がホームステイしたのですが、わかっているせいか安心して楽しく過ごせました。近所に外国人の方がいますが、こちらのしてあげたことが本当によかったのか考えてしまう。
- 親切にされた思い出があるから。
- 身近には悪いと感じる人がいない。
- 穏便、まじめな人が多いから。
- マナーが悪い。
- 悪いことをする人が増えつつある。
- 話しやすい(片言の日本語で一生懸命話してくれた)。
- 今までに知り合った人たちはあまり悪い印象ではない。
- プライドを持って頑張っている姿は素敵だと思う。
- 家族連れの外人を見かけるが、家族が楽しそうにしているのを見ているといいなと思う。
- あいさつを交わしてよい印象を持てる。
- 異国の地に来て頑張っている人や、楽しんでいる人たちを悪くいうことはできないと思うから。
- 海外で親切に接してくれたため。
- 知らない国の話が聞けるから、日本は生活しやすい国なのかと思う。
- 特に悪い印象がないため。
- 国際感覚を知ることができると思う。
- 会社の中ではよい付き合いができています。テレビの番組でよい印象がある。ただし、ニュースを見ると悲しいですが。
- 留学生とかは頑張っている感じがする。テレビなどからはいい印象を受けるので、そう感じます。
- 国際交流が進むことで、開かれた考え方や他の文化に触れることができるので。

- まちで見かける外国人で、困った場面に出くわしたことがないので。
- フレンドリー
- 中国の人たちは仕事をあまりせず、人の意見は聞かないが、ブラジル・台湾・タイの人たちはしっかり仕事をし、休まず人間的にもよい。
- 日本の国も多く働く外国人に道を広げていくべきだと思う。これからの日本は高齢化が進んで働く人が減少してくると思うから。
- たまには悪いことをする方もいるかもしれないけれど、基本的には同じ人間だから悪い人もいればいい人もいるので。
- 日本には技術の修得で入国するため。
- 容姿が変わっても人間であるということである。
- 外国人が全部よい方かどうかわからない。お付き合いして、わかる場合、わからない場合もある。しかし、はじめから外国人を避けてはいけないと思う。自分が外国で暮らすことを考えればわかる。
- 自分が接した外国人はとても友好的であったが、ニュース等で犯罪に関わることを知ると、100%好印象だとはいえない。
- 多才でアクティブな感じ。
- 一般的にほとんどの方が生活のため、仕事のために日本に来ています。当然、日本の会社が必要性を持って迎えたはずで、彼らはまじめに仕事をします。社会全般がもっと彼らのことを理解すべきだと思います。
- 付き合いのある外国人の印象がそれほど悪くないから。
- 外国人による犯罪などのニュースを聞くと、あまりよい印象は持てませんが、それは一部の人で、日本に好印象を持ってきている人がほとんどだと思うので、それほど悪くは思っていません。
- 生まれた場所や育った場所により、考え方は違う。仕方がないことだから。
- 犯罪が増すことも考えられるが、外の人間が入ってくるのは悪いことではなく、よい面も感じるから。
- 楽天的な印象があるので。
- 日本人にないスマイル、笑顔が素敵。
- 日本は小さい国だから、外国の違う文化とかと触れ合える機会が増えるから。
- 知り合える外国人は、英会話の講師であることが多いのですが、彼らは日本人、日本文化に興味を持っている人がほとんどなので、熱心であり、親しみを持っているから。
- まじめで言葉遣いも丁寧で、好感が持てる。
- 海外に来て一生懸命働いている様子が伺える。
- 日本人も外国人も同じ人間だから、自分にとって合う人、合わない人がいると思う。やはり文化が違うので、考え方が同じ日本人と少し違うと思う。外国人とのコミュニケーションがまだまだ足りないので、言葉の壁をなくしたい。
- 日本は島国なので、外国のよいもの（ファッション、美術、英語、料理、音楽、文化）に触れることができる。
- 以前、同じ会社に勤めていた外国人の方が、よい人だったので。
- 社会一般に悪いことをする人が少ないと思う。
- そこまでの関わりがない。
- ニュースなどで外国人が犯人の事件を耳にする機会が増え、悪い印象もあるが、身近にいる外国人やテレビで日本で頑張っている外国人の様子を見るので、何ともいえない。どちらかといえばよい印象だから。
- 仕事で外国人の方に笑顔で返すと、笑顔で返してくれるからです。
- 個人としてはよいと思います。その他の何人かは、外国との生活やレベルの違いからお金の使い方が大変のよう

です。

- 一生懸命なところ。
- ほとんどの外国人が、まじめに働いているように見えるから。
- 考え方の違いが新鮮に感じる。
- 本当は悪いに をしたかったが、自分の回りには犯罪を犯す人がいないから。
- ヨーロッパの友人がたくさんいて、日本に来てもくれています。その人たちとの交流はとてもよいと思います。
- とときどき見かける外国人には、嫌な印象を受けたことがない。
- 他の国に行けば私たちも外国人です。そういうふうには（外国人と）分けて考えることが変です。ただ、言葉に困ることがありますが。
- 外国人講師の英会話教室に通っていたときに、直接関わりあり。知り合った先生は全てやさしく、日本での生活を積極的に楽しんでいました。
- 実際に接したことのある外国人の印象がよかったので。
- 同じ町内に住んでいて会えばあいさつを交わす程度。
- 日本で暮らして、日本の考え方のみで生活している人より、豊かな考えがある人が多いから。
- 若い外国人が遠い日本に来て、まじめに働いているのをみると頑張っているなと感心する。また、子どもを育てていると話しかけたい。
- 外国人の犯罪が増えてはいるが、すべての外国人が悪いわけではない。交流のある外国人はまじめで日本の社会、生活に溶け込む努力をしているから。
- アメリカへ行ったとき、アメリカ人はとても親切だった。日本人も外国人にやさしくありたいと思う。
- 妹の結婚相手は外国人だが、よい印象を持っているため。
- 慣れない国で頑張っている。
- 仕事での知人はよい印象を持っているが、外国人全員がよいとはいえない。自国で仕事がなく来日した人は、犯罪を起こす人も多く、外国人が関係する事件は悪質なものが増えたように思う。
- 外国人という一般的な設定はよくない。日本人にも悪い人やいい人もいる。外国人も人種に関係なく同じである。日本語を覚えようとする人をよくみかける。
- よく働く。
- 楽しそうな人が多い。
- 通勤車中で母国語と日本語で、日本のことを覚えようと会話をしているのを見たとき。交流プラザでも熱心に、日本語、日本の習慣を覚えようとしている光景を見たとき。
- 外国人にもいろいろな国の人がおり、吉原に住む外国人の悪いことばかりが耳に入りますが、実際に接したことがないので、よい人たちも多いように思います。
- 日本の法律を守り、地域、特に今住んでいる場所に溶け込んでいる、一部の外国人に対してである。
- 日本のマナー、ルールをよく理解してくれている。
- 礼儀正しい人が多い。
- 職場内での外国人は、日本人よりやる気が見える。
- 働き者
- 自分から積極的に関わっていないから。
- 外国の方と交流を深めるということはいいことだと思う。しかし最近ニュースで外国人の観光でのマナーが悪いと聞いたから。
- 長男が中学のとき、学校間のホームステイを引き受けました。そのときの印象がよかったので。

- 人間としてはみな同じだと思う。外国人、日本人と分け隔てなく付き合いたい。日本人も日本から出れば外国人です。
- 自分の知人たちは、友好的で親切。
- 仕事を一生懸命取り組み、子ども園や学校の行事にも積極的に参加する方を、よくみかけるので。
- 私の周りの外国人はよい人が多い。
- 友人、知人がとても前向きな方が多いから。
- テレビなどを見ても生活をしていくために一生懸命に努力をしている姿を見ると、私たちも力になってあげたいと思います。
- みんな明るくてやさしそう。
- あまり接点がないから。
- 私の周りにいる外国人はよい人が多い。しかし、そんな人間ばかりではないし、市・県・国政も、いまいち外国人に対していろいろな面で矛盾点が多く見られる。警察にしても取り締まりがゆるいこと。事件が起きてからでは遅いのです。管理取締りができていないのであれば。(富士市はどう考えていますか?)
- 日本にいる外国人は日本のことが好きで、文化や人を理解しようとしているから。
- 旅先で外国人に声をかけても、今のところ悪い印象がなかった。日本にきている外国人も、こちらから声をかけることで、安心感を持ってもらえると思うから。
- 日本人よりマナーのよい人が多い気がする。
- 子どもの同級生等の印象がよい。
- どのように接してよいのか迷います。
- 知人はよい人ばかりだが、ニュースなどで外国人による犯罪を知るので。
- フレンドリーな感じがするから。
- 明るい人が多い。一部の悪人もいるが、それは日本人も同じ。
- いろいろな文化に巡り合えるから。

「悪い」印象を持っていると答えた人（416件）

- マナーの悪いところが見受けられる。
- 職場（スーパー）で外国人による万引きが多い。
- マナーができていない。
- 悪いことをする人がいるから。
- 日本人の仕事が減る。
- 外国人の犯罪が多く感じ、心配。
- 犯罪をして自国に逃げってしまう人が多いような気がします。
- 外国人が案外犯罪をしているから。
- コンビニ強盗などの事件などおこしているから。（外国人の方、みんなが悪いとは思わないが、一部の外国人の方が）
- 国柄性の違い、価値観の違い、宗教観の違い、生活習慣の違いが犯罪の元凶と思う。
- トラブルが起きたとき、何をしてくるかわからないから。
- お互いに理解するのに手間と時間がかかるから。
- 犯罪者が多い。
- 治安が悪くなった気がする。
- 仕事をしっかりしている人もいれば、していない人もいる。（していない人のほうが多い）
- マナーが悪い。特に集合住宅などで、大きな音で音楽をかけたり、騒いだりされたことがあるから。（一部だとは思うが）
- 生活するためにはどんなことをしてもよい、日本に来れば何とかできると考えている、ということが甘い考え方で、自分の国から考え方を变えることが大切。宗教が根強い（生活、文化、教育）借家させてあげたら、えらい迷惑をかけられた（出るときは物を盗む）契約とぜんぜん違う。
- 外国人の犯罪が多く損害の補償がない。自国に逃げ帰る。
- 日本にしっかり根をはっていない、一時的な滞在をする外国人の場合、無責任・非常識・犯罪など。
- 外国人犯罪が多い。
- 日本の経済が向上しているときは外国人にも仕事があり、収入が安定していて生活できるが、悪くなり現在のよゆうな状況では日本人にもいることだが、生活ができなくなると犯罪が多くなる。
- ルールを守らない。都合が悪いことは「日本語わからない」で逃げる。
- 何をするのに言葉の違いがあり、また文化の違いもあり、打ち解けられない。
- 犯罪などのニュースが多い。市内で見かける外国人にはよい印象がない。
- よい人もいるけど、悪いことをする人がいるから。
- 文化、マナーの違いにより問題が生じるように感じるから。
- 全員ではないが、日本でのマナーを知らない人が多すぎる。治安が悪くなるイメージが大きい。
- 少し怖い感じがする。
- 平気で犯罪を起こすように思えるから。
- 外国人による窃盗などの犯罪が多発しているから。
- テレビニュースで事件を起こしている。
- 治安に不安を感じる。
- よくも悪くも国柄によって印象が変わるが、その多くはメディア主導の感覚であると思っている。「悪い」と感じるのは、ひとまとめに「外国人」という言葉を使ったときに「よそもの」であるとか「犯罪」などの関連ワード

が思いつくせいではないかと感じる。

- 言葉が通じないため、外国人が何を考えているのかわからないため。
- 日本文化が独特で馴染みにくそう。
- 日本の習慣に合わせない外国人が多い。
- 都合の悪いときには「日本語わからない」と逃げる。
- 子どもに対する犯罪で外国人の犯罪が多いため。
- 悪い人ばかりではないけれど、話題にあがるのが、事件が起きたときが多いからかもしれない。
- 外国人は犯罪が多い。
- 外国人犯罪の問題から。
- 何かにつけ外国人だからといって悪いことをあまり認めないことが多い。
- 他国で働く人の気持ちがわからないでもないが、国が貧しいためか、遠い国で働く人が増えることは世界的にはマイナスだと思う。
- 日本で一生懸命頑張って生活している人たちもいますけど、日本での生活習慣、マナー、特にゴミ出しなどがまだ守られていないように思います。
- 外国人が増えてきたので態度の悪い人が増えてきた。平気で駅の改札を無賃で通り抜ける人がいる。
- 外国人が増えてくることで彼らの起こす犯罪件数が増加しているように感じるので、あまりいい印象がない。
- 日常生活で馴染まない。マナーが悪い（アジア系だけかもしれないけど）。
- 文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多そう。
- 体が大きいので圧迫感があり、近寄りにくい感がある。
- 悪い人ばかりではないが、トラブルが多くなりそうな気がする。
- 私自身、知らぬ人とは積極的に話しかけられるほうではないので。
- 素行が悪く、罪意識がない。
- 前に近所にブラジル人の人がいましたが、ゴミなどマナーが悪かった。
- 集団で行動していて、感じが悪い。
- 外国人による犯罪が増えているように思うから。
- 思想、考え方が違う。
- 事件が起こることがある。
- 犯罪
- 身近な人からの伝聞ですが、韓国・中国・フィリピン人など不法滞在者が多くいて、男性から金品を不法方法で入手して住居しているアパートやマンションの住人からも不評だと聞きましたので、そういう人がすべてだとは思いませんが、いわゆる出稼ぎ的な外人は文化とか技術交流とは思えません。
- 新聞、テレビなどでの事件の報道で。外国人の犯罪とかが今は多い。
- 悪いことになると現地語で会話したり、事故や事件を起こして現地に帰国（逃亡）してしまうという印象が、心の中のどこかに必ず思ってしまうから。（いい外国人の方が多いのですが）
- 治安や失業のことなど考えるといいこと（いい人）ばかりではないので、母国で活躍してほしい。
- 何を考えているのかわからないことや言語がわからない。
- 郷に入れば郷に従えの気がない。生活習慣をかたくなに守る。
- 夜中（よその地区で）帰ってきたときに大きな声でしゃべっていたりすると聞いたことがある。中国系の見知らぬ3人の若い男の人たちがニヤニヤ笑って歩いていたときはこわかったから。
- 犯罪などの事件を聞くと最近外国人が多く、自分も外国人を見ると無意識に避けてしまうから。

- 商店街の店主に夜間、外に出るのは怖いと話された。
- 外国人はほとんどよい人だと思うが、日本人より悪い人が多いと思う。
- 言葉が通じない。異文化。
- 教育をしっかり受けていない子どもが多い。
- マナーが悪い。
- 国内の外国人は（私の身近な人たち）ゴミ出しやマナーが正しく行えていない気がするから。
- イメージ
- 今、世の中大変な時代にきて、物価（日本の）の違い、生活していく上で大変ではないでしょうか。外人さんが全員とは思いませんが、やはりお金がないと事件を起こしてしまうケースが多いように感じています。
- ルール通りに入国している人は問題ないと思うが、不法に入国した人たちが犯罪を起こしていることが多く、なんとなく悪いことをするのはと見てしまう。
- 犯罪が今までのものと違いかなり凶悪であると思います。それをまねする日本人もバカだと思うが、悪いことはすぐまねて犯罪が増えてくる。外国人を見るとやはり怖い。
- 宗教の違いのせいか、倫理観が微妙に違い、得体の知れない不気味さを感じるから。
- 外国人の中には、大半の善人、一部の悪人両者がいるが、悪人の素行が目立つため。
- 生活環境により（考え、行い、思想）もろもろの事柄が違います。そういう基礎の上に人間の生活があると思うのです。また外国人に対し、その国の人はどのように生活しているのかは大いに興味を持っています。
- ちゃんとした仕事がある人はいいと思います。
- 日本に外国人がいることがおかしいような。
- 外国人による事件が多くなってきている。
- 働き口の少ない外国人による犯罪が怖い。言葉のコミュニケーションがとれなくてトラブルになりそう。
- 中国人など凶々しいから。
- 治安が悪くなっている。
- 日本人以下の低賃金で働かされ、時間にも生活にも余裕がないように思う。日本人の考え方も変えていかなければと思う。外国人の気持ちを考えていかないと、日本の生活に馴染まないと思います。
- ゴミの出し方がめちゃくちゃで大変困っている。
- 海外へ出向く場合は友好的になれることがあるが、日本社会ではよい話題が少ないため。
- 外国人の文化と日本人の文化の違い、習慣の違いなどで摩擦があると思う。ともに理解しあうことが大切。
- 社会のルールが違うことをわかっていない人が多い。
- 観光客としては特に問題はないが、定住者が地域社会の文化や習慣、特に言葉を理解し受け入れ、とり込もうしない人が多く、受け入れる側とのギャップが大きい。
- 生活観の違い。態度の悪さ。常識が通じない。
- 犯罪など外国人に多いため。
- 犯罪などが近頃多くなった。私の周りで、日本国籍だけとって自国へ帰ったりする人が何人かいる。
- 犯罪者が多いイメージがある。
- 犯罪が多い。
- あまりよい人を見た印象がない。車の運転は危ない人が多い気がします。
- 東洋アジア、ブラジル系のマナーが悪い。
- 犯罪がよくある。
- マナーが悪そう。

- 外国人が自由に出入りするようになったら治安が悪くなったと思う。
- テレビや新聞などで外国人の犯罪が多いといっているから。
- アジア系の人々の犯罪の多さ。
- 島国根性があるから。
- 生活習慣の違い。
- 話がわからないから大変です。
- 事件などで嫌なニュースを見聞きする。一部の人のことだと思うのですが。
- 犯罪の危惧。
- 言葉が通じない。外国人による犯罪が多くなってきているから。声が大きくて怖い。
- 思想、文化の違い。
- ゴミの分別について、マナーが悪い。日本人の方も悪いから仕方のないことですが。
- マナーが悪い。
- 外国旅行で感じる外国人の印象は悪くないが、国内における外国人犯罪がやたら目につく。
- 外国人犯罪が多いから。
- 考え方、しきたりが違いすぎる。
- なんとなく怖い気がします。
- 外国人の犯罪が報道などで多く見られるので。
- 日常生活のなかで、外国の方との接点がなく、テレビ、ニュースなどではあまりよくないことがニュースになるので。
- 医療費を払わない外人が多いと聞いていること。犯罪を起こす外人が多いこと。
- ニュースなどであまりよいことを聞かないから。
- 人によってはモラルがない人がいたり、犯罪を起こす人がいたりするが、他国の文化を知るいい機会になると思うので。
- 特に東南アジア系の人たちのマナーが悪く感じる。
- 治安
- 外国人による犯罪が多いため。
- テレビや新聞で外国人の犯罪報道を目にすることが多い。
- 日常生活は感じないが、治安が乱れることに不安を感じる。
- 日ごろ、犯罪とかが増えているから。
- 風紀を乱すから。
- 外国人が多く入ってきたことで事件が悪質になった。
- 外国人犯罪が多いから。
- 言葉が通じない。
- とかく犯罪ニュースなどが多く耳に入ってくる印象。外国人との関わりがないためいい人がわからない。
- 日本のルールに従わないから。
- 近年外国人の事件などをよく耳にする。
- 外国人犯罪が多すぎる。
- 日本人だって失業者が多い。それなのに外国人を救おうとしている（新聞などを読んでいると）ことが多いような気がする。
- 日本人との文化や習慣の違い。

- ニュースでも最近、自販機荒らしやコンビニ強盗の犯人が外国人に多いから。
- 生活の違いなどで不安。
- お金のためだけに日本を利用している。
- 治安が悪くなる。
- 外国人による犯罪の報道を見ると心配になります。
- 国によっても違いがありますが、「怖い」イメージがあります。治安が悪くなるような感じがします。
- 生活習慣の違いから、アパートで大音量で音楽をかけたり、部屋に大勢の人を招いて大騒ぎする人がいるため迷惑に感じることもある。
- 日本人も同じと思うが、日本を勉強してきたほうがよい。生活のリズムが合わなく、特に言葉には苦労しているようだ。
- 治安が悪くなるから。
- 事件が多すぎるような気がする。(コンビニ事件など)
- 言葉もわからないし、話もできないから。
- よい外国人もいるわけですから日本の受け入れている社会も悪いと思うし、犯罪も多いのはどうかしてほしいと思う。悪い人たちが目立って、よい暮らしをしている(普通に日本で生活している)人が気の毒でならない。
- 自分が悪くても、悪いと決していわない。都合が悪くなると、わかりませんという。
- 多くの外国人が日本に興味を持って来ているわけではなく、お金を稼ぎに来ているだけだったり、意識的にただ利用しているだけと感じます。なので、アパートが汚くても他人事だし、地域や人を理解することも軽視しているように感じるし、友好的でもないように思えます。ここで生きていく決意もないかな？
- 外国人犯罪が多いように感じます。
- だらしない(自分の周りだけかも)。日本の法律を遵守しない。ばかにしている。
- 言葉が通じないのでなんとなく怖い感じがする。
- 思想の違いがある。日本の文化を大切にしたい。
- テレビで悪いことをいろいろやっているのを見るから。
- 団地のマナーが悪い。
- 外国人の犯罪のニュースをよく耳にする。町で見かける外国人のマナーの悪さ。(もちろんすべての外国人がそうでないことはわかっているが、外国人のいい話題が少ないので)
- 外国人による犯罪の増加がある。
- 外国人犯罪が増えてきているから。
- 凶悪犯罪で外国人が関わっていることが多い。
- 病気や犯罪が起きている。(一部の外国人だが)
- テレビを見ていると悪いことをする人が多いですね。すぐに国に帰ってしまいます。
- 以前、飲んでいるときからまれて、ケンカになったとき。車の運転が荒い。
- ずるがしこい。
- 外国人による犯罪が増えている。現在のように仕事がない時代に外国人の就業者がいると、日本人の働ける環境が減る。
- 外国人の生活サイクルがみえないで、集団で行動しているので治安上心配である。
- トラブル。襲われた。
- 悪い人ばかりではないと思いますが、各地で事件が起きているのを見ると、外国人がらみが多いから。ちょっと怖い印象を持っています。

- 言葉が通じない。なんとなく暴力的。
- 偏見といわれてしまうかもしれないが、また出身国にもよるが、目つきが悪く怖いイメージがある。
- テレビ、新聞等の記事ではよくない記事が多い。
- 心配事が多い。
- 文化や考え方の違いから、治安が悪くなるのではという不安から。
- 日本に入国するときには指紋を取るほうがよいのではないか。事件が起きてても未解決が多い。
- 治安の悪さ。
- 現在外国人の犯罪が多すぎる。
- 外国人の犯罪が多発しているように感じる。
- 文化の違いなど、理解できないところがあるから。
- 犯罪者が多いから。
- 言葉が通じないだけに、まとまって大きな声で話しているところに出くわすと、なぜか怖さと不安を感じる。
- 生活が違うので、人間的に常識がない。
- 新聞、報道などで犯罪に関することが多いから。
- 凶悪事件の犯人の中に外国人が多かった時代があった。
- 政治は国内の赤字を無視し、ODAなど外国への協力、すなわち格好のよさをみせているから。
- 何となく、怖い感じがする。
- 身近に外国人がいなかったため、接する機会がなく、入ってくる情報が事件等のニュースばかりだからです。
- 犯罪が暴力的になった。意見を押し通すイメージ。人の考えを聞かない。
- テレビや新聞などで外国、特に中国などあの国の人は悪いことをすることが多いようですね。
- 外国人による犯罪が増えているので、夏場マリンスポーツをよく利用するが、外国人がグループでたむろしているのを見ると、不気味に感じる。
- 犯罪が多い。
- 育った生活習慣、環境の違いに夜考え方、一部の不まじめによるニュースなどの事件で全部を判断してしまう。
- 財布を盗んだ人が外人だったので。
- 日本人とは容姿、考え方が違うため、どんなことを考え、感じているか見分けることができず不安である。
- 街中で、またお店などで周りの人を気にせず大声で話したり、笑ったりしてときどきびっくりすることがあるので好意的になれない。
- 中にはまじめにやっている人もいますが、そういう人には迷惑の場合が多いように思います。
- テレビを見ていると、悪いことが多いですね。
- コンビニとかにたむろされていると怖い。自転車のマナーが悪い。
- 外国人に広がる犯罪が多いように思う。
- 犯罪が増えた感じがする。
- 犯罪者が犯罪目的で入国したり、犯罪後、海外へ逃亡する人が目に付く。
- 一部の外国人による犯罪が増えているから。日本のマナーを守れない。
- 犯罪の多くに外国人の方が関わっているニュースをよく聞くから。
- アジアの外国人の中に、感じのよくない方々を富士では見かけます。
- 日本における外国人の悪事を働く人も多いので、印象がよくないです。
- 海外旅行八十数回行きました。とても楽しい思い出はしてきましたが、常に感じることは日本人の素晴らしさです。温和、礼節、律儀、このような面で日本人が一番優れていると思っています。その尺度から行くと、すみません

決して悪い印象を持っているのではないのですが。

- 犯罪が増加しているように感じます。大勢いるときなど、少し恐怖を感じます。
- 外国人の事件が最近とても増加している。
- 言葉がわからないので意思疎通ができない。
- 全員ではないが、日本人に比べ素行が悪い人が多いように感じる。
- 外国人による事件が多い。
- マナーの違い。生活の違い。
- 何人かで行動する。
- 仕事が大雑把。
- 感情の違い。親切をあだで返す。
- 犯罪が多い。
- 日本で一生懸命に働き生活している人も多数いると思うが、ほんの一部の外国人の人が悪いことでニュースになっているため、どうしても悪い印象がしてしまいます。
- 最近のコンビニに強盗などの事件は、外国人が起こしているような気がする。
- 不法滞在者による犯罪増加。
- 少し怖い気がする。
- 一度東南アジア系の人たち5～6人に囲まれて怖い経験がある。行儀が一般的に悪い。
- なんとなく怖い気がする（そんなことはないとわかっているが）。
- ニュースなどで聞くのは悪いニュースのほうが多いから。
- 危険な犯罪が増えそうだから。
- 特にアジア系の方が犯罪を起こしたり、マナーもよくないと思います。
- 日本における外国人は、アジア、南米が多いので。
- 何を考えているのかわからないため、なるべく近寄りたくない。
- 悪い外人はかりとはいえないが、悪い人が多いから。
- 凶悪犯罪などの印象が強いから。
- 習慣の違いからか異質なものを感じる時がある。
- 日本に来る外国人で、観光目的と仕事を求めての二種類に分けられると思う、出稼ぎの労働者のマナーの悪さ、犯罪の多さが気になっています。
- 外国人の犯罪が増えてきている。
- 個人主義。主張が強く、身勝手。
- 人柄がわからないので、ただ怖い。言葉が通じない。
- 何を考えているのかわからない。
- 朝に夕に自転車で列をなして走っていく若い女の子を見かけます。斜め横断はするし、大声で話しながら異様です。よその国を思い浮かべます。自転車で右側を走ったり、地域のスーパーでは仲間6～7人で買い物をしています。怖いです。
- 悪いことをするから。薬を持ち込んだり、犯罪は外国人が多い。
- 日本に住んでいたら、日本のマナーを守ってほしい。
- 人権差別かもわかりませんが（特に東南アジア、黒人）、すれ違ったときなど大声で話をしていたり、笑ったりしていると怖さを感じる。
- マスコミ等で悪い報道が多い（犯罪など）。

- 日本語がわからない。
- 犯罪率が多いとかテレビでよく見たりするから。まじめに生活している人もたくさんいると思うが、どうしても少し偏見の目で見てしまう。
- 仕事が減った。犯罪が多すぎてどこまでその人たちを信じていいか、わからなくなることがある。
- テレビ等で、日本は法律が甘いのでとの発言を聞くから。
- アジア（中国、韓国）中東の人たちの日本国内での凶悪犯罪が多発している。
- 何か気が許せないものを感じる。互いに親しみ高め合えばよいが。
- 事件が多い。
- ニュースなどで、悪い点ばかり取り上げられることが多いから。でも、実際に外国人の人と生活をしてみると、悪い人はいない。メディアと現実のギャップが大きい。
- 外国人の犯罪が多いので。
- 犯罪を起こす確立が高い。
- ほとんどの外国人の方は、よい方が多いと思いますが、不景気な社会になり、外国人の犯罪が増えてくると怖い感じがします。
- “外国人”の存在を感じるのが、マスコミに登場する“有識者芸能人”か“犯罪加害者”であるため。
- あいさつとかは日本人よりもきちんとしていて見習うことが多いです。でも風習の違いで揉め事があったり、買い物中に大きな声で話や喧嘩をしているのを見かけあまり気分がよくなることあるから。他の人からも同様の話をよく聞く。
- 富士市で見かける外国人はマナーが悪い気がする。
- 外国人の中には人の命を重く考えないところがある。
- 仕事上で接している方々については、ルーズな人たちが多く感じられる。
- 言葉が通じないし交流がない。
- 悪いことをして、日本人を傷つけそうだから。
- 日本に来て犯罪を犯すケースが多い。
- テレビのニュースなどで、外国人の犯罪を頻繁に見るのでイメージが悪く、言葉や生活の習慣も違い、怖いと感じる。
- 保育園に勤めていますが、言葉の問題でうまく伝わらず持ち物が揃わないなど、困ることが多いです。言葉さえクリアすればいいことなので、外国人の受け入れをするのならば、言葉についてのケアも市のほうで責任を持って、わかる人を派遣してほしいです。
- テレビ等で入ってくる情報が犯罪やテロなど、怖いものばかりなので。
- マナーが悪いから。
- すべての外国人ではないですが、一部の外国人の犯罪などであまりいい印象は持てません。
- 昔アパートに住んでいるとき、真夜中でも騒いだり、自分勝手に車を止めたり、規則を守らないから。
- 新聞テレビで外国人の犯罪報道が多い。
- 外国の方が入ってくること自体はいいことだと思いますが、最近テレビ新聞などでいろいろな事件があり、怖いんです。
- 事件等、日常生活で問題があったことが特に話題に上がるので、それが印象的になっているから。もちろんまじめで生活の基盤がしっかりしている人もいることもわかっている。
- 最近、罪を犯す人が増え、大変印象が悪い。他の国に来ているのだから、わが国に対し悪い印象を与えるようなことは謹んでほしい。

- 悪い人ばかりではないけれど、ニュースや新聞などで外国人の事件がたくさん取り上げられているから、悪い印象が強い。
- よくテレビで犯罪を起こした人の情報を聞くから。
- 言葉や文化の大きな違い。
- 日本のマナーを守らない。
- 外国人犯罪 = 凶悪だとの認識は否めないという意識から、知らない外国人に対しては警戒してしまう。
- 治安のため。日本人さえ大変な世の中であるのに外人はもっと大変では。
- 今住んでいるところには、ここ数年、外国人の車の運転手も多く、スピードを上げて前の車をあおったり、後ろから大声を出して威嚇したり、マナーがすごく悪い。
- テレビなどの報道を見て事件を知り、印象が悪いため。日本人の事件も多いが、外国人の事件は印象が強く残るため。
- 見た目で判断してしまっているところがある。やはり黒人や中東の人は怖いと思ってしまう。
- 日本と外国では生活習慣や宗教、文化の違いからトラブルの原因になりやすい。
- 外国人のトラブル等の報道がある。
- 犯罪が多い気がする。
- グループを組んだ窃盗団が、ATMを壊したり、泥棒をしたりということを耳にすると悪い印象を持ってしまったりする。
- お互いに（日本と外国と）交流ができるレベルの外国人ならよいのですが、日本に悪い影響を与えるようでは困ります。
- 新聞やニュースなど、悪い事件が多い。
- ニュースでよく外国人による犯罪を取り上げているから。
- 一部の方とは思いますが、犯罪など新聞紙上で目にする。
- 事件が起きると外国人がよく出るから。
- 犯罪に関わっていることが多いので。
- テレビで犯罪のニュースがよく流れるような気がする。
- 薬が合法の国があるから。
- 外国人は生活が貧しいので日本へ来て金を稼いで、本国へ送ってしまうので、日本で生産した品物は買ってくれない。物を多く作っても、買ってくれなければ会社は倒産する。日本の金が外国へ流れ、日本人の仕事が減る。生活に困り、外国人の犯罪が多発する。不法滞在しないよう、もっと外人管理をこまめにチェックしたほうがよい。
- 外国人全部ではないけれど、日本でまじめに働いている人もたくさんいるが、事件等のときは外人がほとんど加わっている。
- 生活上のルールを守らない人が多い（運転、ショッピングなど）。
- テレビ、ニュースなどで事件をよく見ます。
- 外国人の犯罪が多い。
- 信用、信頼ができない。
- ニュースなどで、犯罪に外国人が関わっているとき。
- 今までの日本という国のイメージが落ちて事件が多くなった。
- 日本で犯罪が増えた理由のひとつに、外国人が増えたことがあげられると思うので。
- 身勝手。自分本位。

- 言葉が通じないので理解できない。それぞれのマナーについてわからないことが多い。
- 近所に数人住んでいるが、地域の活動などの協力が得られない。そのしわ寄せが他の人に来る。
- 文化、マナー、センスの違い。
- 本来の日本の習慣内容に馴染まない。
- 治安がこれ以上悪くなりそうで。
- 要領がよすぎる。
- 事件を起こす外国人が多いため。
- 息子がフィリピン女性にだまされたから。
- 一部の外国人のために治安が悪くなっているような気がする。
- 何を考えているのかわからない。
- 言葉が通じず、コミュニケーションが取りにくい。彼らは自転車での移動が多く、並列運転、大声で話す。フィリピンパブ等の経営(何時でも電話がかかってくる)。「日本語がわからない」とすぐにいう。
- 東京に住んで会社経営をしまして、その中で中国貿易の仕事の際、中国女性と知り合い、日本に在住するため中に入り込み、仕事も生活も何もかもがめっちゃめっちゃになってしまった。今は市営住宅にひとりで生活しています。
- 日本の社会に馴染もうとせず、問題を起こしていることが多いため。
- 言葉が通じない。古いかもしれませんが、日本人色を失いたくない。印象を悪いといつては申し訳ないとも思います。
- テレビやニュースなどの影響。マナーの悪さ。
- 日本の歴史や文化を理解しない外国人の存在を感じるから。
- 生活上のルール、マナーに欠けており、日本人をなめている感じがある。
- 先日静岡行きの電車の中で、男女の外国人と隣り合わせになりました。皆さんが静かの中、静岡までずっと 30 分ぐらい喋りまくり。それも大きな声で。嫌な感じでした。以前に某ホテルの食事中にもありました。
- 外国人の事件をよくテレビで見るから。
- ニュースなどで、外国人の犯罪をよく見るから。態度が大きい感じがするから。
- 日本人の感じる常識と、外国人の感じる常識がまったく違うから。
- それぞれの国により違いますが、育ってきた環境が違うので、いいことばかりとはいえない。
- 男性は怖い。
- 暗いところに集団でいると恐怖を感じる。
- 主張が多く、同化しようという意識が低い。
- 店で大声で話す。
- 悪いことをする人が多い気がする。
- ゴミ出しなどのマナーが悪い。
- 不況のせいかな、犯罪が多い。
- 文化の違い。不良外国人が多い。
- 文化が違う。
- 悪いことをした人がメディアに出るため。
- 文化の違い。
- 国民性の違いなのだと思うが、道路ですれ違う際など、道をあけることをせず、むしろ堂々としているのを見ると、どうしても態度が大きく見えてしまい、こちらが気を遣いそうになるため。

- 以前にも中国人が仕事をしていたが、いうことはあまり聞かないし、会社の物をやたらと持ち出すから。
- 有事があったときに、その外国人は日本を守ってくれますか(長く住むなら)。もしもそこまで日本に惚れ込んで覚悟を持っての外国人ならば、友人になれますが。(ただの観光なら)礼儀を正しくして、楽しく観光して早くに帰ってほしい。
- 外国人の犯罪が多いから。
- いろいろな事件に関わる時が多いような気がする。
- 外国人による犯罪の報道などで、中国人やブラジル人が怖いという印象がある。
- 外国人の犯罪が増えているから。
- 外人が多くなり、食堂も外人に取られている。外人が入り込んで、世の中が悪くなった。
- マナーが悪い(日本人も多いです)。
- 外国人のすべてでは当然ないが、不況で凶悪な犯罪が増えてきた気がする。
- 犯罪が多くなりそう。
- 外国人にもよりますが、よくない事件があったとき、犯人が外人と思われることが多数あります。私も被害に遭いました。
- マナーが悪い(生活習慣が違うため)。
- マナーが悪い。
- 一部の外国人による犯罪などニュースになりますが、職を求めて来日しても働く術もなく気の毒に思う。我々も同じ思いをしている人はたくさんいます。ともに頑張りましょう。
- 日本は悪いことをしても、刑罰が軽いので日本を甘く見ていると思う。
- 言葉がわからない。集団行動しているので、怖い。
- 習慣の違いで一緒にいても腹の立つこともある。
- 犯罪を犯す人が多い。
- よい人も多い中、犯罪を起こして自国に帰り、自分のしたことに罪を感じない人が多い。日本の国民をバカにしているようにみえる。
- テレビのニュースなどで外国人が、犯罪に関わっている報道をよく目にするので。
- 生活習慣が違うのでもし同じアパートなどに住んでいたら、何かと大変そう。言葉がわからないといって、地域の行事の役員とか断りそう。
- 犯罪が増えたりするから。
- 治安が悪くなった。
- 付き合いはない。外国人の犯罪者、テレビ、新聞に出る。
- テレビなどで報道されている内容を聞くと、もちろん日本人のほうが多いのですが、外国人の方の犯罪もかなり多くなっていると思います。特に日本へはお金を目的として来ていると思いついてしまっているのでは、何とか何か盗まれるのではないかと、暴力されるのではと思ってしまう。
- ルールを守らない。
- 悪いニュースでの印象が強い。頑張っている人、よい人もいるのは理解している。
- 外国人の犯罪が多いように思う。
- 言葉がわからないので、意思疎通ができないため。
- 犯罪が増えるような気がする。
- 結婚詐欺とか犯罪の数々を耳にすると、あまり好感は持てないことが多いです(テレビ・新聞などで)。
- 言葉のコミュニケーションが取れないゆえ、文化も違うので。理解できないゆえ、犯罪の増加などの不安が生ま

れます。

- ニュースなどで外国人による犯罪が増えてきているため、自分の生活している地域で外国人が増えることは、犯罪が増える可能性がある。
- ルール無視。
- 犯罪が増える。
- 犯罪を犯すイメージがある。
- 育った生活環境やその国の社会風土の違い、生活習慣の違いなどでゴミの捨て方などマナーが悪い。マナーに対応できない人も多い。
- 何を考えているのかわからない。
- テレビなどのニュースに外国人の事件がよく放送されている。
- 悪い人ばかりではないと思うけど、事件を起こした外国人が多いのでそのように思っているから（治安が悪くなるから）。
- 都会に住んでいる外国人はレベルが高く感じるが、富士に住んでいる外国人は、ブラジル、韓国人などが多く、そう感じない。また外国人の犯罪も多い。
- 特に中国系。外国人のマナーの低さが気になる。
- 中国系の方々や、ブラジル系の方々同士で、固まって行動しているようにみえます。日本にいながら壁があるように感じるため
- テレビでも取り上げているように犯罪が非常に増えている。
- たったひとりの犯罪で、日本にいるその国の全員を犯罪者扱いにする日本人がたくさんいるから、印象が悪くなる。特に中国、北朝鮮は個人的に大嫌いなのは仕方がないと思う。
- 犯罪者が多くなっているイメージがある。そういった情報が数多く流れているし、実際に彼らが置かれた状況によっては犯罪を犯しかねない。
- みんなが悪いとは思いませんが、ときどきお金をコインで払っていく人がいる。（私は野菜を無人で出していますがコインで買っていく人がいます）。
- 生活習慣の違い。
- 自己中心的に感じる。ゴミの出し方や運転の仕方、日本の生活にレベルが合わないように思う。
- 日本に住んでいながら日本社会にとけこむ努力をしない外国人をよく見かけたため。全員がそうでないことはわかってはいるが。
- 犯罪に関与しているケースが多くみられる。
- 欧米人以外は印象が悪い。犯罪が多すぎる。
- 犯罪増加。風土習慣が日本と異なるにも関わらず、郷に入れば郷に従わない。
- 会社のコンピューターが壊されました。
- 外国人は感じがよくないから。
- 外国人犯罪が多いから。
- 仕事で接する機会が多いが自国の文化だけ考え他国の文化を考えないところがある。
- 生活態度が違う。
- 凶々しい。態度がでかい。
- スリをやりそう。
- 仕事に対しても、無責任で、協調性がとれない。外国人でも一生懸命に取り組んでいる人もいるが、ちょっとしたことで全員が悪く思われるのもかわいそう。

- 悪いことをするから。
- 近年、不法滞在者が多く、そのほとんどの人が日本の法を犯し、秩序を乱し、何らかの犯罪に荷担していると思う。全員ではない。
- 嫌いだから。特に、中国、ブラジル人。
- 犯罪
- 犯罪が多い。
- 犯罪が多いため。
- ニュースを見ていても犯罪が多くて、私の中であまりよい印象ではないし、怖い。
- 外国人による犯罪が増えている。常識がない(文化の違い)
- 子どもが中学生のとき、部活動でお母さんがフィリピンの方がいました。当番のときなど、孤立していることが多く、何かと気を遣い、仕事も増えて大変でした。推薦入学の意味がわからないようで、逆恨みされ、子どもも指導者も大変迷惑しました。
- 外国人による犯罪が多いので。
- 仕事柄、お客様で外国人の方がいらっしゃいます。国の習慣の違いからか、特に韓国の方は、いい方も、動作も、横柄で、あまりよい印象がありません。
- 文化の違いからくるモラルの低下。言葉の違い。
- 日本で暮らすなら、日本語を覚えてほしい。それもせずに仕事したいというのはおかしい話。それを甘やかせているのも日本人なのではないですか。日本で暮らし仕事をしたいなら、日本語を覚えてからこい。
- 外国人犯罪が多く感じる。
- マナーが悪い人が多いから。日本に来たら、日本の文化や習慣を学び、日本語を話せるようになる努力をすべきである。
- 犯罪が起きている。起こしても法律の違いなどがある。
- 犯罪のにおいがするから。
- 日常生活で協調性不足。マナーが悪い外人が多すぎる。
- 車上荒らし、殺し、病気を持ち込む。
- 不景気のためか悪い出来事が耳に入る。
- マナーのなっていない某半島人とか、犯罪を起こして逃げる連中とか。あと、劣等感の塊で何をするにしても、日本につかかってくる某半島の連中とか。

「特にない」と答えた人（217件）

- 平均的な見方の感じ方で一方的に論じるのには疑問を感じており、各人にて異なっており、よい人も悪い人もいる。
- 異なった文化を知ること大切ですのでそれを知るためには外国の方と知り合うもよいことです。
- 外国人との付き合いがなく、特にこれといった印象はありません。
- 周りにいないからわからない。
- 私の住んでいるところ、仕事など、ぜんぜん外国人はいません。
- どんな事件でも必ずといっていいくらい外国人が関わっている。
- 日本人・外国人、なにも変わらない。
- 外国人というとられ方ではなく、人と人同士と思っている。
- 自分の命を犠牲にしてまで日本人を助ける人もいれば、絶句するような残酷な犯罪を起こす人もいます。それらを見極めるのはとうてい無理なこと。運にまかせてのお付き合いになることでしょうか。穏やかな交流を望みます。
- 印象のよし、悪しは国籍ではなく、相手個人に対するものであると考えています。
- 自分の周り（知人）はいい人ばかりだけど、ニュースなどを見ると犯罪をしている人も多数いるから。
- 日本人と同じく善人もいれば、そうでない人もいるし、どうにかして日本の生活に慣れようと努める人もいれば、外国人であることを強調して周りを寄せつけにくくする人もいる。人種など関係なく、人としての考え方はすべての人々同じだと感じたことがあるので、それ以後は変に意識するようなことはなくなった。（それまではどちらかということ、悪い印象を受ける人のほうが多かった）。
- 外国人だから、と思う気持ちはあまりない。
- 日本人にしても外国人にしても、いろいろな人がいるのだから特に外国人だからとって特別な印象はないです。
- 自分が外国人と接することがないのでわからない。
- 日常生活上、身近に接する機会がまったくないから。
- 関わりがないため。
- あまり関わりがないから。
- ひとりの人間として考えれば、日本人と変わらない。
- 特に出会ったことがないからわかりません。
- 日本人でも悪い人もいれば、よい人もいる。外国人にも同様のことがいえる。だから、外国人だからという偏見は持っていない。
- 現実に関わりがない。
- 不法滞在などの不良外国人もいれば、しっかりとした目的を持ち、日本にも世界にも貢献している立派な方もいます。後者が増えることはよいと思うが前者が増えれば治安の悪化につながる。いろいろな人がいるので何ともいえない。
- 感想を持つほどの接することがない。
- 実際外国人とともに働くなどを体験していないから。
- 外国人だからという感覚はないので。
- 日本人、外国人でなく、同じ地球人。
- 外国人も日本人も同じようにいろいろな人がいるので、外国人だから、という特別な感情はない。
- 外国人との会話もしたことがないですし、近所で生活もしている方も見ませんので、いいとか悪いとか感じることはないです。

- 差別になってしまいますが、やはり人種によって印象が違ってしまいます。しかし、アルバイトなどで頑張っている方を見るとよい印象ですよ。
- 興味がない。
- よい人もいれば、悪いことをする人もいる。外国人に限りません。
- 関わりがないので、よくわからない。
- 付き合いが少ないからわからない。
- 外国人と接する機会がない。しかし、悪事をはたらき外国へ逃亡などのこと考えるとあまりいい印象は持てない。
- いい印象と、悪い印象があるので。いい印象は感情表現が豊であるところ。悪い印象は言葉が通じないために気持ちを伝えられず不安になるところ。
- 同じ人間なので。
- 外国人も日本人もよい、悪い人間はいる。
- 悪いことをして自分の国へ帰っていく人が多い。
- よい人もいる、悪い人もいる。
- 日常生活で外国人との関わりがないので。
- 身近にいないので。
- よし悪しの判断できません。
- 英語圏の国と他国の差が大きいと思う。特に犯罪、収入。よって悪いイメージとよいイメージともに存在する。
- 罪を犯す人もいる。家族のために働き母国にお金を送っている人もいる。特別な目で見ているということは差別になるような気がする。
- もちろん、よい人もいると思うが、悪い人もたくさんいるから。でも犯罪者に外国人が多いのは事実ですね。
- 外国人も人によってさまざまだから。
- 同じ人間です。
- 仕事上でいろいろな国の人と話す、外国人ということを感じたり考えたりすることがないから。
- 犯罪を起こす人も中にはいるが、日本も同じ。どこの国の人も悪い人間もよい人間も同じだけいるのではないかと特別には思わない。
- よい面と悪い面両方あるので。
- 外国人による犯罪もあるが、日本にないことや知らないことを教えてもらえるのでよい面・悪い面があると思う。
- 関わっていないから。
- いろいろ問題もあると思うが、同じ地域に住む同士として受け入れようと努力すべきだと思っています。
- 最近富士市に外国の人が多くなったなと思いますが、特に悪い印象はありません。
- 外国人全体というくり方ではわかりません。個々の理由があり、よくも悪くも対個人の問題だと思います。
- 同じ人間だから。
- 興味がない。
- 日本人でも外国人でもよい人はよい、悪い人は悪い。
- よい人もいれば悪い人もいる。人のよし悪しに、日本人と外国人の区別はない。
- 接点がないのでわかりません。
- 接する機会がないのでまったくわからない。
- 外国人が日本人を特別な目で見るわけではないので、自分たちも普通に接していくべきだと思う。
- あまり関わりがないため。
- 近くに外国人がいない。

- 交流する機会が少なく、判断するほどの情報量がない。
- 人それぞれ違うので、決めつけることはできない。
- 言語の関係であまり深く接触できない。
- 身近にいないので。
- 外国人だからといっても特別に何も感じないから。
- 周りに外国人がいないから。
- まじめに仕事をしている姿も見るが、その逆の人間も目に入るので、積極的に関わりたいとは思わない。
- 接する機会がないため、よくわからない。
- 自分の知り合いの外国人の方々は非常によい（友好的な）人たちである。ただ、特別によい・悪いと意識したことはない。
- 国によってよい印象・悪い印象がそれぞれあるから。
- 私の周りにいる方たちは日本人とほとんど変わらず、普通に生活しているから。
- 外国人というよりも人はよい方、悪い方いるのでどちらともいえない。
- 外国人も日本人と同じ。付き合いやすい人もいれば難しい人もいる。
- 意識したことがあまりない。
- 周りに外国人があまりいないため。
- よい・悪いを問うこと自体、無意味。
- 同じ人間だからです。
- 外国人が身近な存在でないため。
- 気にしていない。
- いいときも悪いときもある。
- テレビを見ていると、外国人犯罪があるから。しかし、接する人はよい印象だから。
- 交流がまったくないため。
- 興味がないから。
- 交流がないので、よくわかりません。
- 同じ人間として、誰がどこに住もうが自由だと思っている。よい悪いでの判断は差別だと思う。
- 外国人でもよい人もいれば悪い人もいるから。
- コミュニケーションを持つ機会がほとんどない。外国語で会話している、にせ外人が多いような気がした。
- 外国人の方が近所のアパートに住んでいるようだが、ゴミの出し方がひどい。缶・ビン・その他ごちゃまぜで分別をしていない。
- 文化や生活習慣などは異なるが同じ人間だし、人としての感じ方はあまり変わらないような気がする。
- 日常での関わりがあまりないので。
- 外国人による犯罪なども起きているため。
- 今まで身近に外国人がいた経験がないため。何ともいえない。
- 国籍など関係ない。同じ人間だから。日本の文化・伝統など理解し高い評価をしてくれる。本音をいわない日本社会なので、慣れるまで大変だろうと思います。
- あまり身近でないから。
- 外国人による犯罪が多くある反面、テレビや雑誌などで、異国で頑張っている姿も見たりするので、よい・悪いと決められなかった。
- 外国人だから、印象がよい・悪いではなく個人の人格だと思います。

- 外国人が増えようと、仕事がないことには変わらない。
- 外国人でも日本人でもよい人も悪い人もいるから。
- 外国人といってもいろいろな人がいるので、よい悪いはその人個人の問題。
- 同じ人間なので、交流が深まればお互いのよさを認め合い親しくなれると思います。
- 外国人も日本人もない。みんな同じと考える。
- 国によっても違うので。ただアジア、中東系は全体的な傾向としてモラルが低いと感じるときがある。
- よい人悪い人といろいろいるから。
- 直接的な関わりが、今のところはないので。
- 外国人と接する機会がないので、別に印象という印象を持っていないため。
- 仕事上の付き合いしかないが、悪い印象はない。
- 今まで出会った人で、悪い人はいないけど、よく外国人犯罪のニュースを耳にするので、どちらともいえない。
- 市内でみかける外国人は普通の感じで特に変わっているとも思えず、目立ってもいないから。
- 外国人と関わる機会が少ないため。
- 外国人を日本（富士市）に受け入れる目的とそれに沿った条件をよく議論したうえで、与える疑点への考慮もしたうえで、なるべく排除的と思われないルールを設定すればふつうの人がみてよい印象の人ばかりが移住してくるだろう。今、何のポリシーもない当市に来た人の印象を聞いても無意味に思える。
- 同じ人間だから、別にどうとかないです。
- 外国人といっても、一概にいえない。国によって違う。
- 外国人（中国人）は気性が荒い。怒ると本当に人を殺しそう。
- ニュースで犯罪などよくみますが、身近ではないので。
- 同じ人間同士特に変わらない。
- よい人も悪い人もいるから。また、自分が海外に行ったときに思ったのは、日本の文化も大切だが、外に行ったら外との文化を大切にすることも重要と思った。日本にいる外国の人の中には、日本の文化を守る人、守らない人それぞれいる。今現在、周りに悪い人はいないし、日本を大切に思ってくれているから。
- 接することがないので考えることがないです（顔だけ見るとなれないせいか少し怖い）。
- 外国人にというより、その人個人の性格、態度でどちらにでもなります。日本人と変わりありません。
- いろいろな国の方がいる。宗教、生活、コミュニケーションなど違うから参考にしたい国の方もあれば、理解が難しい国もあると思う。
- 特に日本人だとか外国人だとかの差別を感じないから。
- 日本社会に外国人が増えることで、異文化に触れる機会が多くなり、さまざまな経験もできます。その反面、外国人による犯罪に巻き込まれてしまう可能性もあるから、よいとも悪いともいい難い。
- 特に感じていない。出会いに関しては皆同じではないかと思う。
- 同じ人間同士、よいとも悪いともいえない。日本人、外国人それぞれによいところがあると思う。日本に住んでいる外国人や、外国に住んでいる日本人は言葉や文化の違いがあるのに、生活できていてすごいと思う。ただ、外国人は宗教の違いから戦争や暴力になることがよくあるように思う。日本人より信仰心が強いからなのかわからないが、戦争や暴動になってしまうということが、日本人の私には理解できない。
- 外国人だから「よい」「悪い」と考えたことはないから。日本人と同じように接したいと思っているから。
- 富士市のような地方都市では北米の人よりも、南米、アジアの人が多く、英語でさえ話せない外人が多い。またペルーの人でもスペイン語意外にもうひとつの言葉を話していて、たまにわからないこともある。文化の交流では上手にいても、お互いの生活習慣やマナーをわかるようになるには時間がかかることもある。

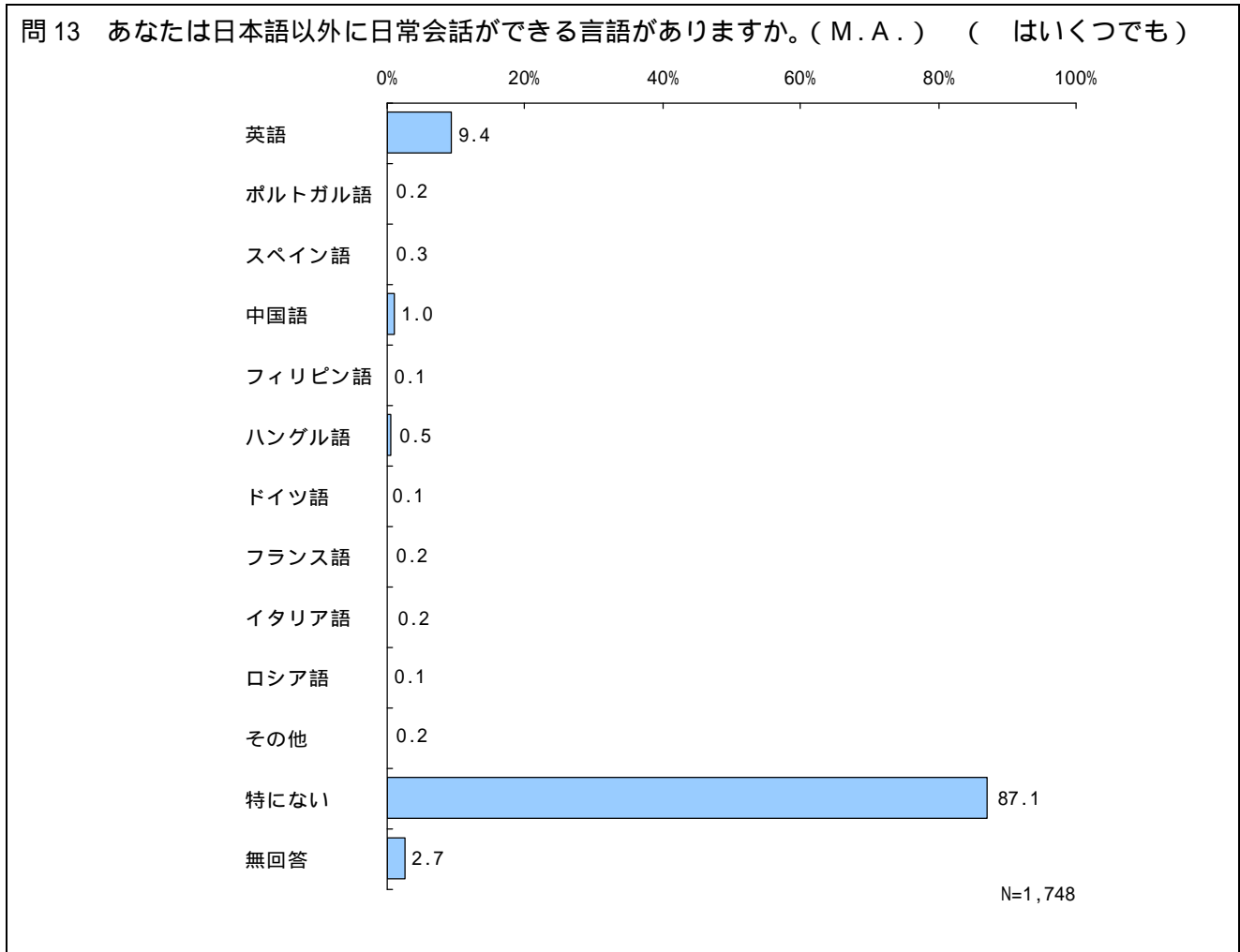
- 日本人にも悪いことをする人がいるけれど、外国人にも悪いことをする人がいるから。全ての外国人は悪い人ではないし。
- 人種に限らず、よい人も悪い人もいる。肌の色で見る目を変えるのは間違っている。
- 同じ人間として悪い理由がないから。
- 日本人にもいろいろな人がいるように、外国の人にもいろいろな人がいると思っているから。
- 外国人だからでなく、個人の問題と考えます。外国人の中にもよい人もいれば悪い人もいます。この質問自体がすでに差別ではないですか。
- よい外国人もいるし、悪い外国人もいるから。
- 日本の中で頑張っている外国人を見聞きしていることもあるので、よい面も悪い面もあると思う。一人ひとりの人間性ということになると思うが。
- バスでよく外国人を見かけますが、皆さん片言ながら日本語が使えるので感心します。
- 特に外国人だからということはないと思います。
- 外国人だからといって、よいとか悪いとかはないです。やはり接していないのでなんともいえないですね。普通だと思っています。
- 日本人も外国人も人それぞれ性格や考えを持っていると思う。日本人も外国人もいい人もいれば悪い人もいると思う。
- 人間は同じ。国籍に限らず悪人もいれば善人もいる。
- いい人もいるし、悪い人もいる。
- 外国人に接する機会がほとんどない。
- 接点がない。でも、子ども達には今から世界の文化を知るチャンスもあるかと思います。
- 気持ちが通じないから。
- 自分には関わりがないから。
- 外国人と接する機会があまりないため、実際に接してみないと。
- 個人によって違うと思う。
- 外国に行って生活している人もまた、日本に来ている外国人も皆勇気があるなと感心しています。
- 外国人と接することがあまりないため。
- 大阪の人間みたいなのが多そうだから。
- 社会のルールを守って生活していればよしとする。
- 身近に外国人がいないので、あまり外国人について考えないから。
- 国にもよる。
- 言葉の背景の違いはあっても、よい悪いという判断はない。
- 外国人という意識を持っていない、人としての付き合いを大切にすることがよいし、どんな人も平等であってほしいとの思いから。
- 素直な気持ちでその人を見たいから。
- 外国語を若い頃に、きちんと勉強すべきだったと思います（現在 70 歳）。
- 外国の人とあまり関わることがないから。
- 日本人と同じ人間だと思っているから。
- 外国人だからといって、特別に意識しないようにしているから。
- 外国人の犯罪などはたまたまテレビで目立つけれど、私たちも国外に出ると外国人であって、交流の中でよいことが見つければそれはいいと思う。

- 外国だから、日本だからという区別はない。
- あいさつをしたり、まじめに仕事をしている人もいるし、犯罪を犯す人もいる。外国人だからというより、その人の性質だと思うので、外人の印象として残らない。
- 話ができれば問題ない。
- 人間にはあまり変わらないし、みんな生を受けて生きているから大差はない。
- あまり合わない。
- マスコミなどで見る外国人に関するニュースは犯罪関連が多く、マイナスのイメージが多く流れがちであると思う。しかし、実際に街中で多くの外国人とすれ違っても犯罪被害者になるわけではない。信教や生活習慣の違いに馴染めない部分はあっても、同じ人間である以上、特に何かを感じることはない。
- 日本人、外国人との区別なく、人として接していきたいと常日ごろ考えているので。
- 外国人だからということではないと思う。どの国の人であっても、よい人はよいし、悪い人は悪いので。
- 犯罪につながる悪い印象が強い。如何わしい仕事につく女性は同情すら感じる。反面、直接話したことがないので、よくわからないのが正直なところ。
- いいところもあれば、悪いところもあるので、どちらともいえない。
- 人によって印象が変わるから。
- 日本に来る理由がよくわかりません。
- 少し言葉の違い。怖い感じがする。
- よいとも悪いとも思わない。
- 交流がないから。
- 同じ人間だから、悪い人もいれば、よい人もいると思うので、「外国人」としての印象は特にない。
- よいとか悪いとか、特に感じない(外国人だから)
- 同じ人間だと思っているから。
- 同じ人間だから。
- 悪いことにあったことがないから。
- 外国人というひとつの枠に当てはめた印象はありません。
- 少し怖いと感じます。
- さまざまな人がいるので。
- 国籍関係なく人それぞれ。
- 犯罪をしようとする外国人に対し、警察がむやみにピストルを使えないので、悪人が増える気がします。
- 同じ人間。各家庭で人格が違うように、異文化で育ったならなおさら違って当然。
- 言語や文化の違いからだけでは結論は導き出せない。
- 同じ人間だから区別する理由がない。
- 現在自分が住んでいる居住環境の近くに外国人がほとんどおらず、接する機会がないため。
- 外国人との交流がない。
- 直接、身近にお付き合いのある外国人の方がいないから。
- 異文化に触れるのは新鮮でよいが、文化の違いからのトラブルもあるので、よい面と悪い面の両方があると思う。
- 日本人にだって、非常識な人はいくらでもいる。外国人だからといって、取り立てていう必要ないと思う。
- 時代の自然の流れのように思います。
- 日本人も外国人も、いい人はいいし、悪い人は悪いから、特にいいか悪いかという印象はない。
- 職場で一緒に仕事をしました。言葉もあまりわからないのに、よく頑張って仕事をしていました。ポルトガル語、

スペイン語、中国語など、私はぜんぜんわからなかったので、紙にカタカナで書いて説明してもらいました。

- 同じ人間だから。
- 外国人の人と話しをしたことがないから。
- 観光やお仕事に来られている方はいいと思うのですが、偽装結婚などして仕事をしたり、犯罪が怖いです。
- 外国人がマイペースでいろいろなことをすることに、よいと感じるし、悪く感じるときがあるから。
- 外国人だから、日本人だからと考えたことがない。同じ人間だと思うので。
- 自転車で道一列（横）に大声で話をしながら走っている。
- 外国人であろうと、特によくも悪くも思わない。同じ人間であることには変わらないから。
- 知人は日本語が上手で、日本文化に深い造詣を持っているため。
- 日常生活で外交人との関わりがほとんどないため、特に印象がない。
- 事件や事故がない日常生活に（外国語の案内標示板）。
- その人により印象はさまざまで、外国人全般に対する印象はないから。
- 集団で歩いてこられたりすると、ちょっと警戒してドキッとしてしまいます。
- 日本人にもいろいろな人がいます。特に外国人だからと見る必要はないと思います。日本の生活習慣を理解して生活していただけたらと思います。
- 日本人と同じでいい人と悪い人がいるため、外国人という区別がおかしいのではないかと思います。
- 考え方や文化は違うけどそれは普通のことだと思う。
- どここの国でも悪い人よい人はいます。ひとり悪いことをしたからといって、その国を全部悪いとはいえない。付き合いと広めていけば同じ人間同士ですから、うまくいくと思います。
- 時代の流れだと考えているので、よい、悪いの問題ではないと思います。
- 外国人とひとくくりで印象を持つべきでない。

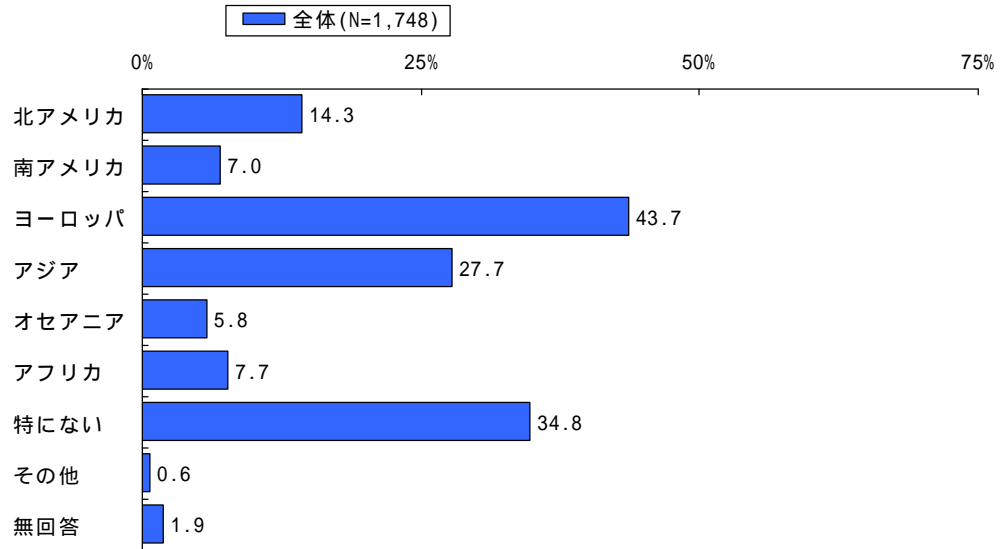
(13) 日常会話ができる言語



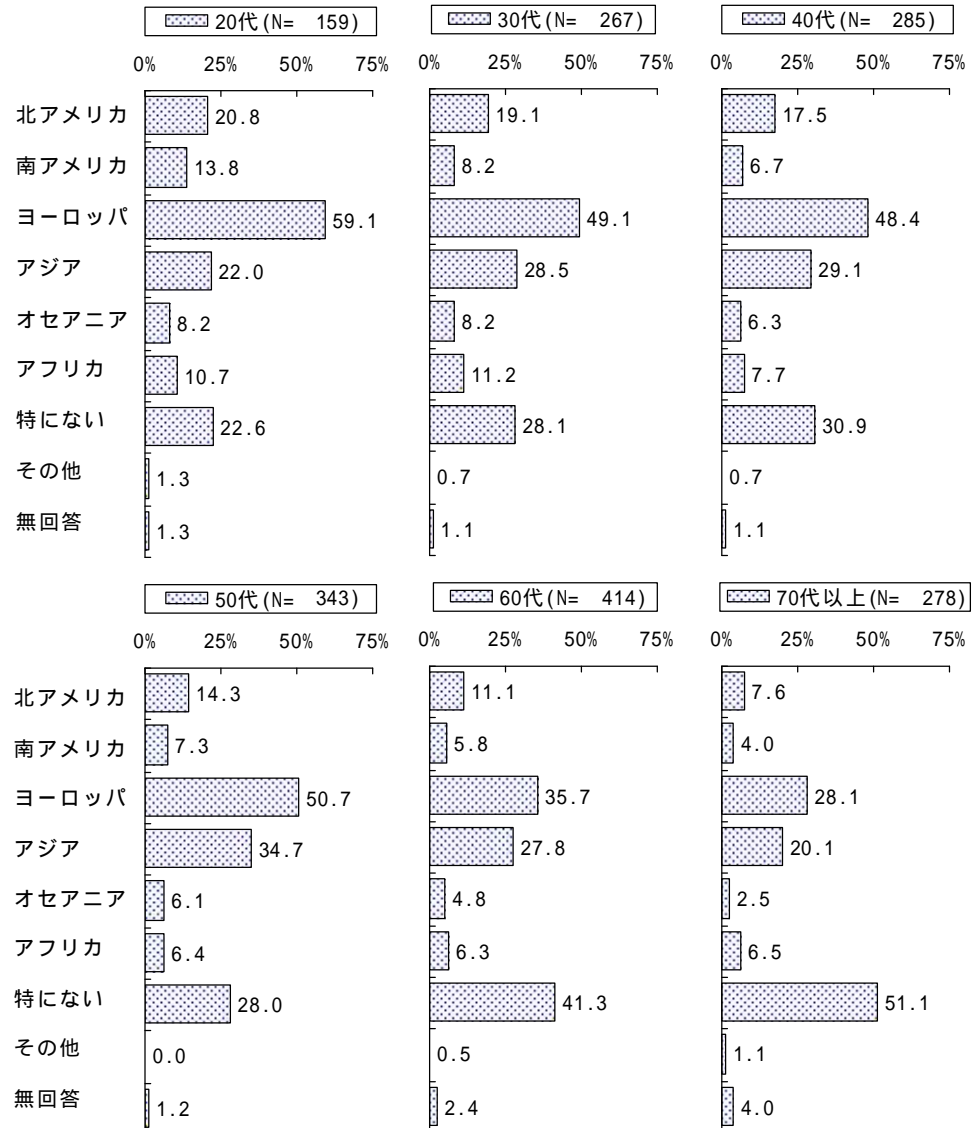
「英語」が9.4%、「中国語」が1.0%、「ハングル語」が0.5%などとなり、全体的に少数である。

(14) 興味のある文化や地域

問 14 あなたは次のどの地域の文化や歴史に興味がありますか。(M.A.) (はいいくつでも)



年代

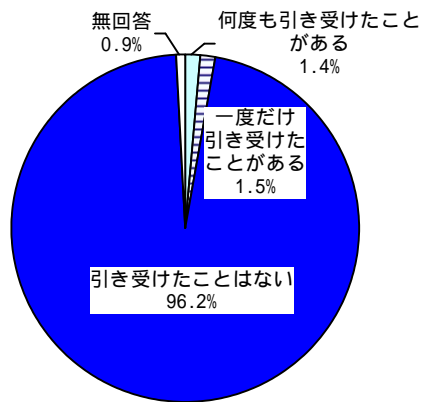


“全体”をみると、「ヨーロッパ」が最も多く、43.7%と4割を超えている。次いで、「アジア」が27.7%、「北アメリカ」が14.3%と続いている。

年代別にみると、「ヨーロッパ」は、“20代”が59.1%、“50代”が50.7%、“30代”49.1%となっている。「アジア」は、“50代”が34.7%、“40代”が29.1%、“30代”が28.5%となっている。「北アメリカ」は、“20代”が20.8%、“30代”が19.1%、“40代”が17.5%で、年代が低いほど多い回答になっている。

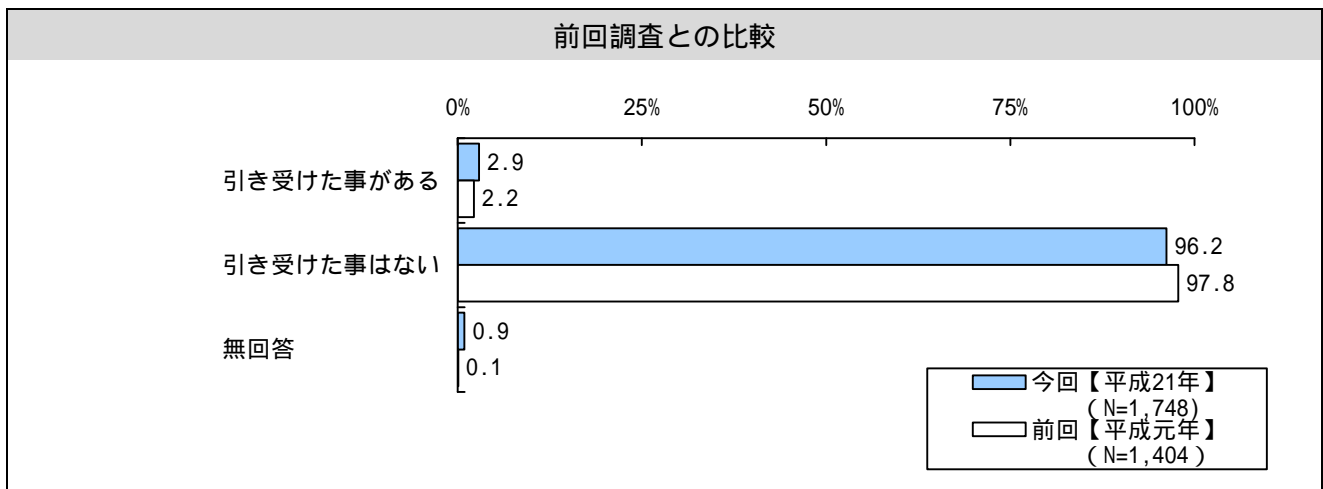
(15) ホームステイ引き受け経験

問 15 あなたはホームステイ(外国人が一般家庭に一定期間滞在して生活体験をする)を引き受けたことがありますか。(はひとつ)



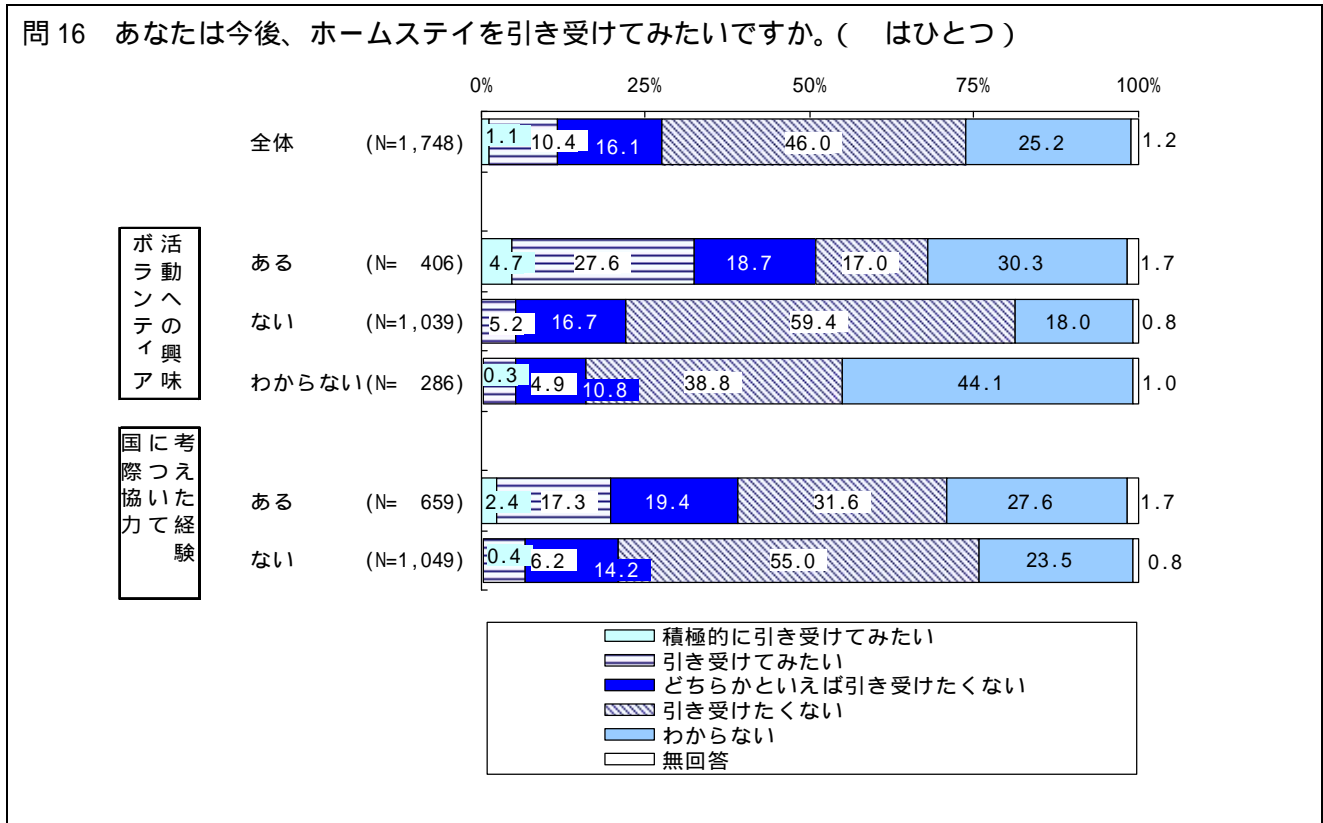
N=1,748

「引き受けたことはない」が最も多く、96.2%と9割を超えている。次いで、「一度だけ引き受けたことがある」が1.5%、「何度も引き受けたことがある」が1.4%となっている。



平成元年に行った前回の調査結果と比較すると、ほぼ同様の傾向を示しており、大きな差はみられなかった。

(16) ホームステイ引き受け希望



“全体”をみると、「積極的に引き受けてみたい」の1.1%と、「引き受けてみたい」の10.4%を合わせた、『引き受けてみたい』は11.5%となっている。一方、「どちらかといえば引き受けたくない」の16.1%と、「引き受けたくない」の46.0%を合わせた、『引き受けたくない』は62.1%と、6割を超えている。

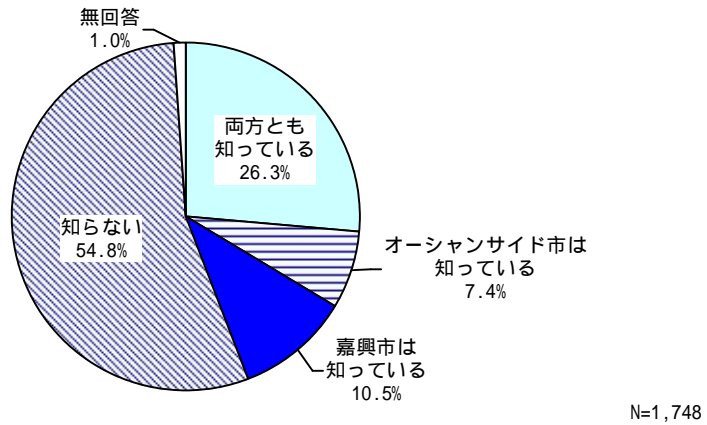
ボランティア活動への興味別にみると、『引き受けてみたい』は、興味が“ある”が32.3%、“ない”が5.2%となっており、興味が“ある”ほうが多くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、『引き受けてみたい』は、経験が“ある”が19.7%、“ない”が6.6%となっており、経験が“ある”ほうが多くなっている。

姉妹友好都市交流について

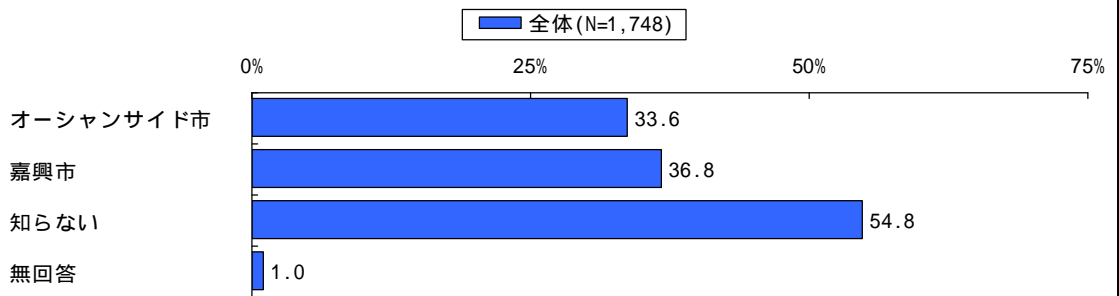
(17) 友好都市提携の認知

問 17 あなたは、富士市が米国・オーシャンサイド市、中国・嘉興市と姉妹友好都市提携を結んでいることを知っていますか。(はひとつ)

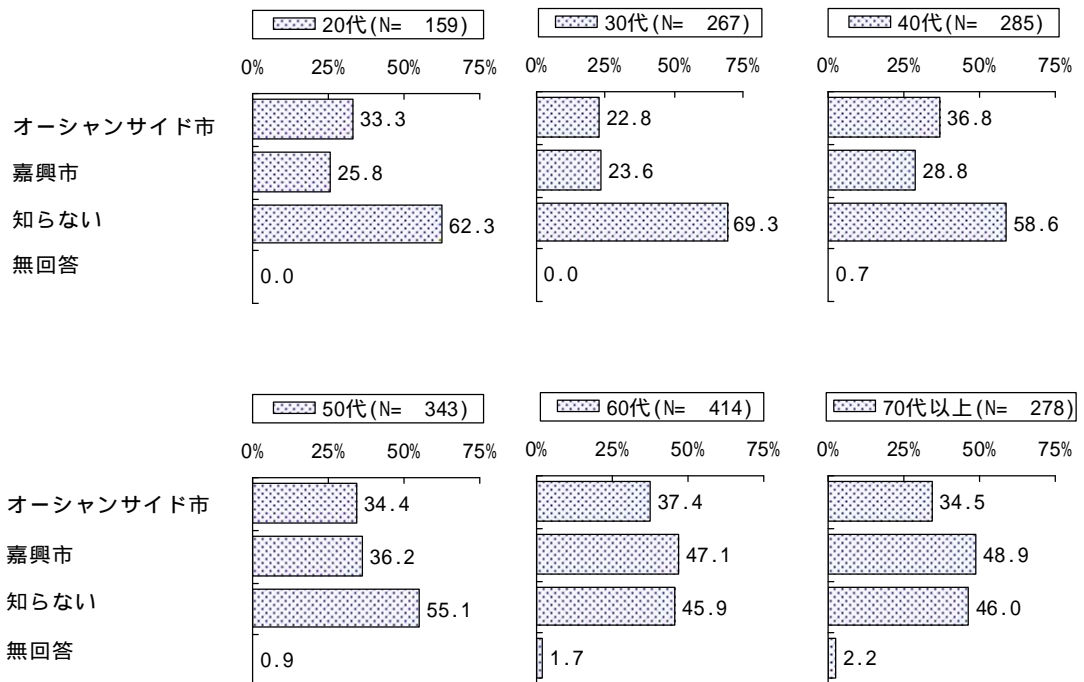


「知らない」が 54.8%と半数を超えている。一方、「両方とも知っている」の 26.3%と、「オーシャンサイド市は知っている」の 7.4%と、「嘉興市は知っている」の 10.5%を合わせた、『知っている』は 44.2%となっている。

どの姉妹友好都市を知っているか



年代

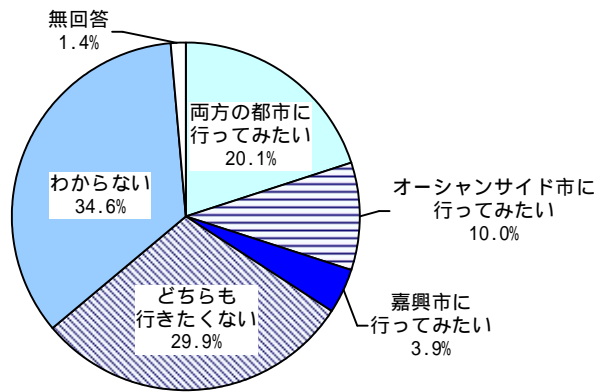


“全体”をみると、「嘉興市」が36.8%、「オーシャンサイド市」が33.6%と、いずれも3割台となっている。

年代別にみると、「嘉興市」の認知度が高いのは、“70代以上”が48.9%、“60代”が47.1%、“50代”が36.2%となっている。「オーシャンサイド市」の認知度が高いのは、“60代”が37.4%、“40代”が36.8%、“70代以上”が34.5%となっており、「オーシャンサイド市」・「嘉興市」ともに、年代が高いほうが認知度も高くなっている。

(18) オーシャンサイド市や嘉興市に行ってみたいか

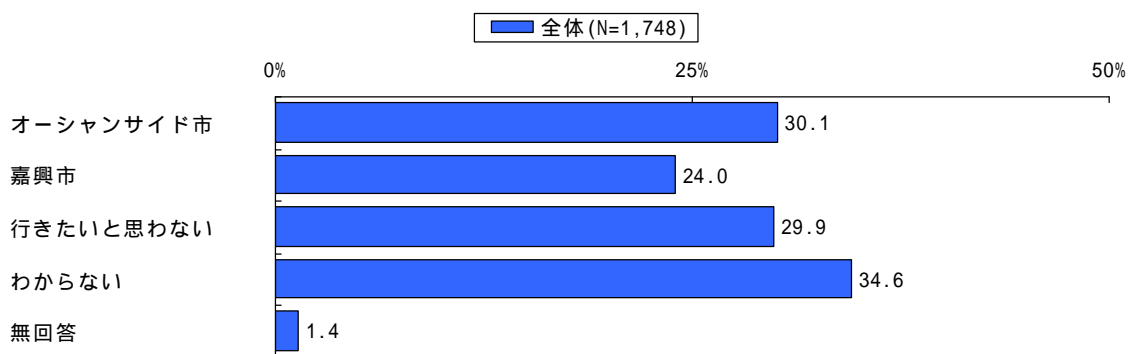
問 18 あなたは、今後、オーシャンサイド市や嘉興市に行ってみたいですか。(はひとつ)



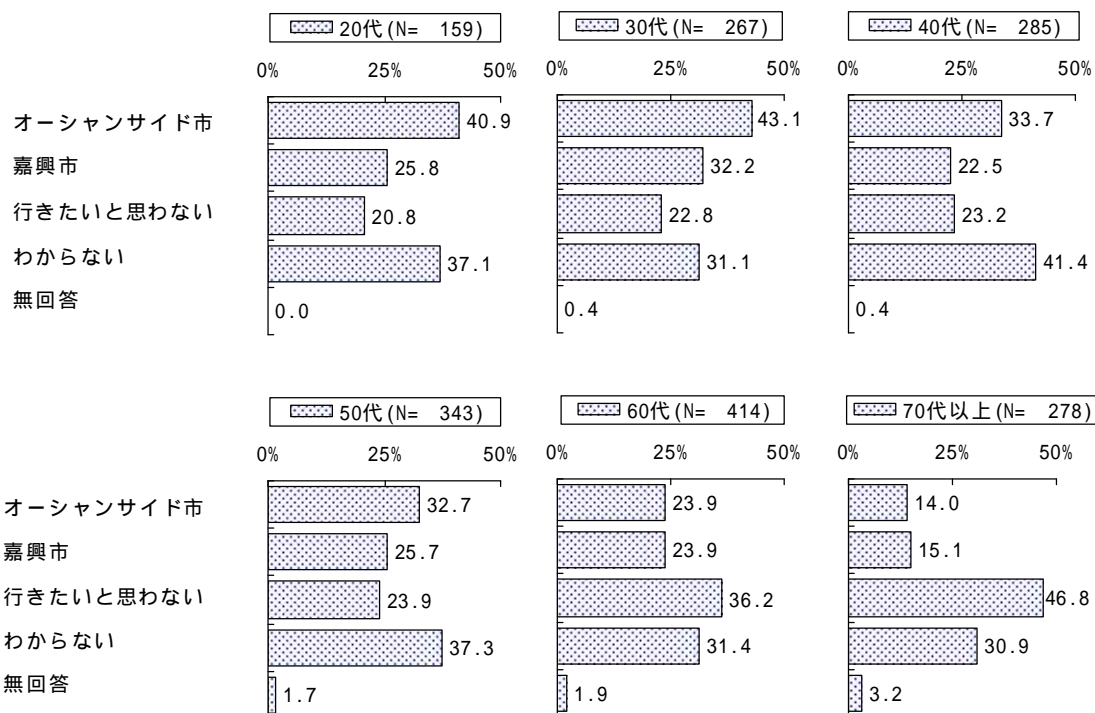
N=1,748

「両方の都市に行ってみたい」の20.1%と、「オーシャンサイド市に行ってみたい」の10.0%と、「嘉興市に行ってみたい」の3.9%を合わせた、『行ってみたい』は34.0%となっている。一方、「どちらも行きたくない」は、29.9%となっている。

どの姉妹友好都市へ行きたいか



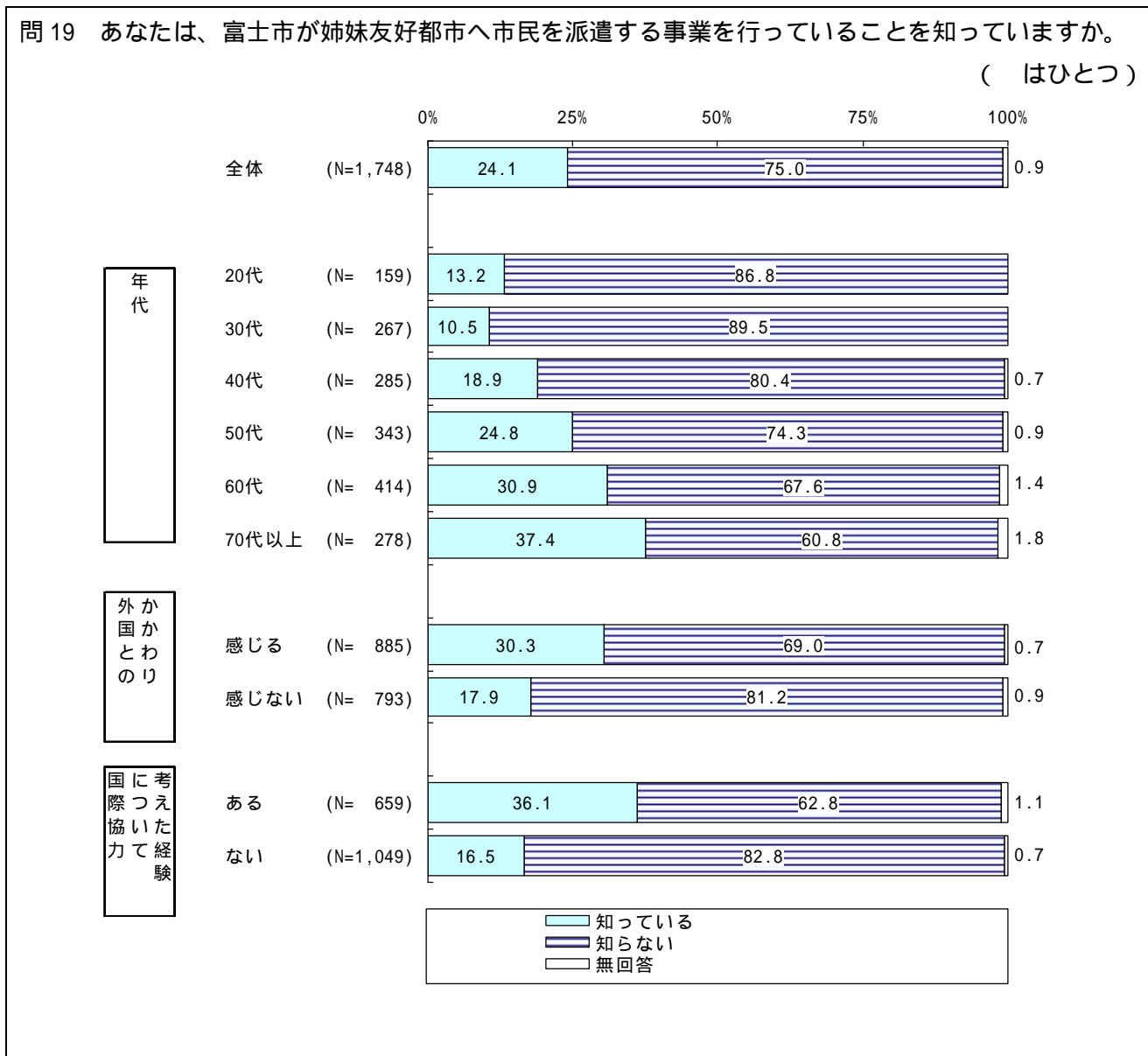
年代



“全体”をみると、「オーシャンサイド市」が30.1%、「嘉興市」が24.0%となっている。

年代別にみると、「オーシャンサイド市」は、「30代」が43.1%、「20代」が40.9%、「40代」が33.7%となっている。「嘉興市」は、「30代」が32.2%、「20代」が25.8%、「50代」が25.7%となっており、「オーシャンサイド市」、「嘉興市」ともに、年代が低いほうが行ってみたい人の割合が高くなっている。

(19) 姉妹友好都市へ市民を派遣する事業の認知



“全体”をみると、「知らない」が75.0%、「知っている」が24.1%となっている。

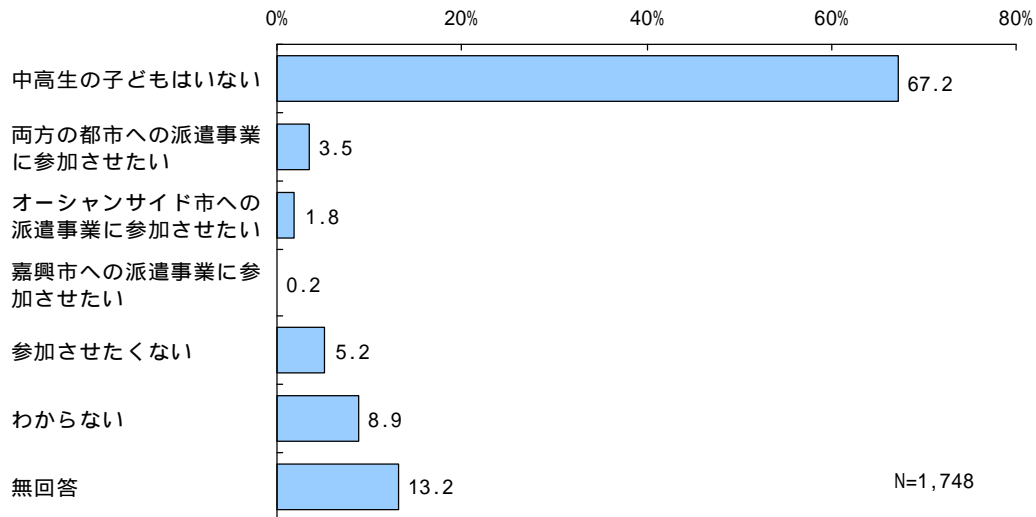
年代別にみると、「知っている」は、“70代以上”が最も多く、37.4%となっている。次いで、“60代”が30.9%、“50代”が24.8%となっており、年代が高いほうが認知度が高い傾向にある。

外国とのかかわり別にみると、「知っている」は、かかわりを“感じる”が30.3%、“感じない”が17.9%となっており、かかわりを“感じる”ほうが認知度が高くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、「知っている」は、経験が“ある”が36.1%、“ない”が16.5%となっており、経験が“ある”ほうが認知度が高くなっている。

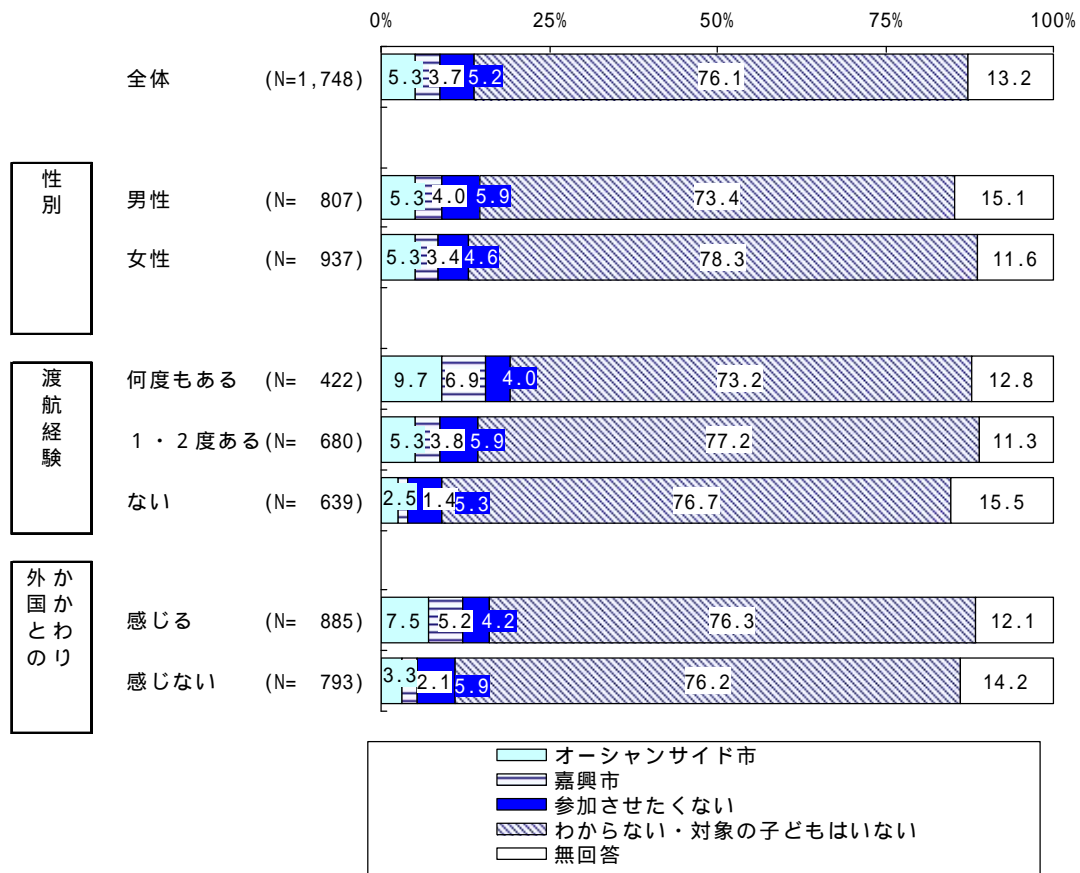
(20) 姉妹友好都市への子どもの派遣希望

問 20 あなたには、中高生のお子さんがありますか。いる場合、姉妹友好都市への派遣事業にお子さんを参加させたいですか。(はひとつ)



「両方の都市への派遣事業に参加させたい」の3.5%と、「オーシャンサイド市への派遣事業に参加させたい」の1.8%と、「嘉興市への派遣事業に参加させたい」の0.2%を合わせた、『参加させたい』は5.5%となっている。一方、「参加させたくない」は5.2%となっており、『参加させたい』と「参加させたくない」は、同程度の割合となっている。

どの姉妹友好都市への派遣事業に子どもを参加させたいか



“全体”をみると、「オーシャンサイド市」の5.3%と、「嘉興市」の3.7%を合わせた、『参加させたい』が9.0%となっている。一方、「参加させたくない」は5.2%となっている。

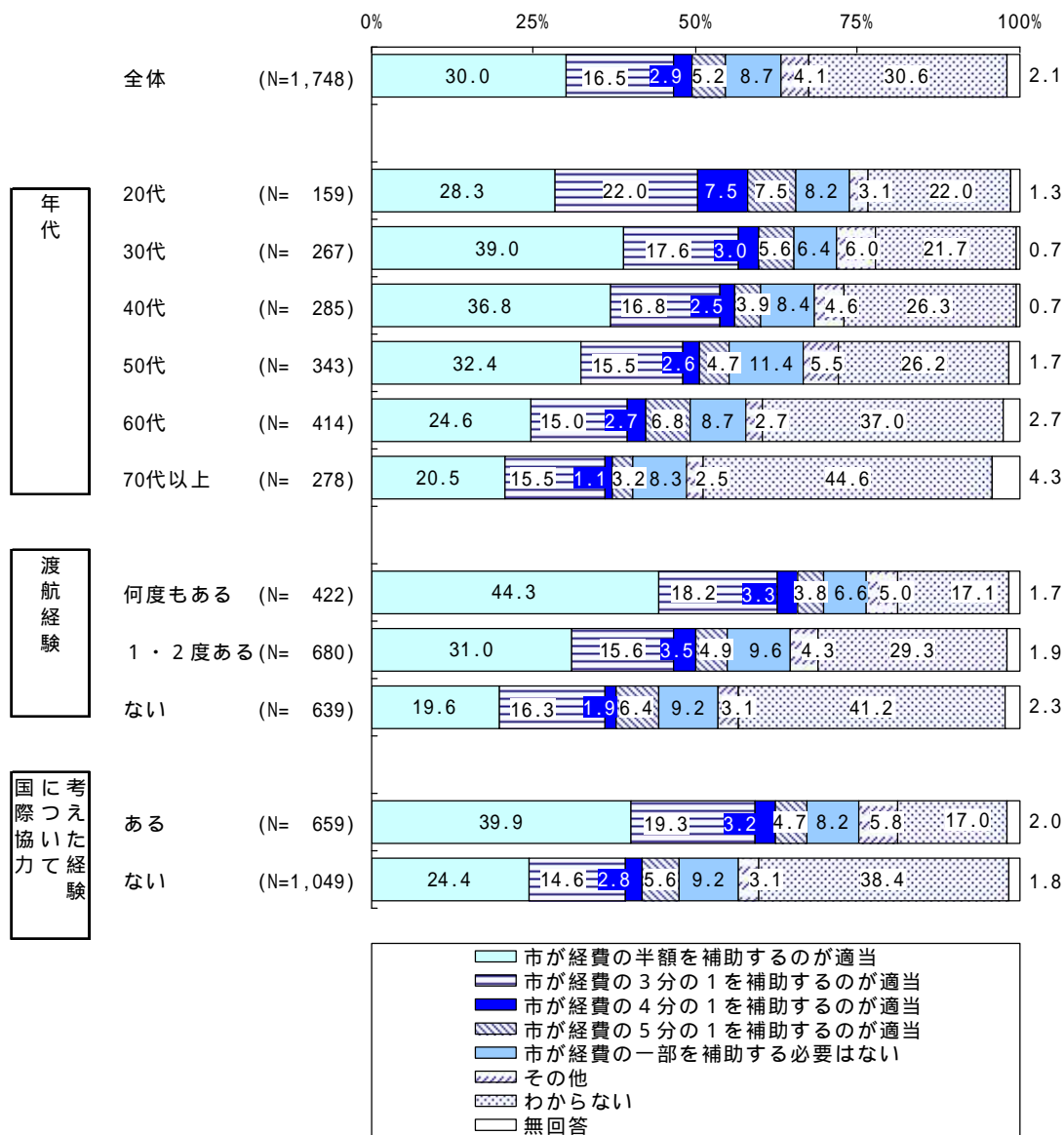
性別にみると、『参加させたい』は、“男性”が9.3%、“女性”が8.7%となっている。

渡航経験別にみると、『参加させたい』は、渡航経験が“何度もある”が16.6%、“1・2度ある”が9.1%、“ない”が3.9%となっており、渡航経験が“何度もある”ほうがやや多くなっている。

外国とのかかわり別にみると、『参加させたい』は、“感じる”が12.7%、“感じない”が5.4%となっており、かかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

(21) 交流事業への市としての補助のあり方への考え

問 21 富士市では、市民が姉妹友好都市において交流事業を行う場合に、渡航経費の一部を補助していますが、市としてどの程度の補助が適当と考えますか。(はひとつ)



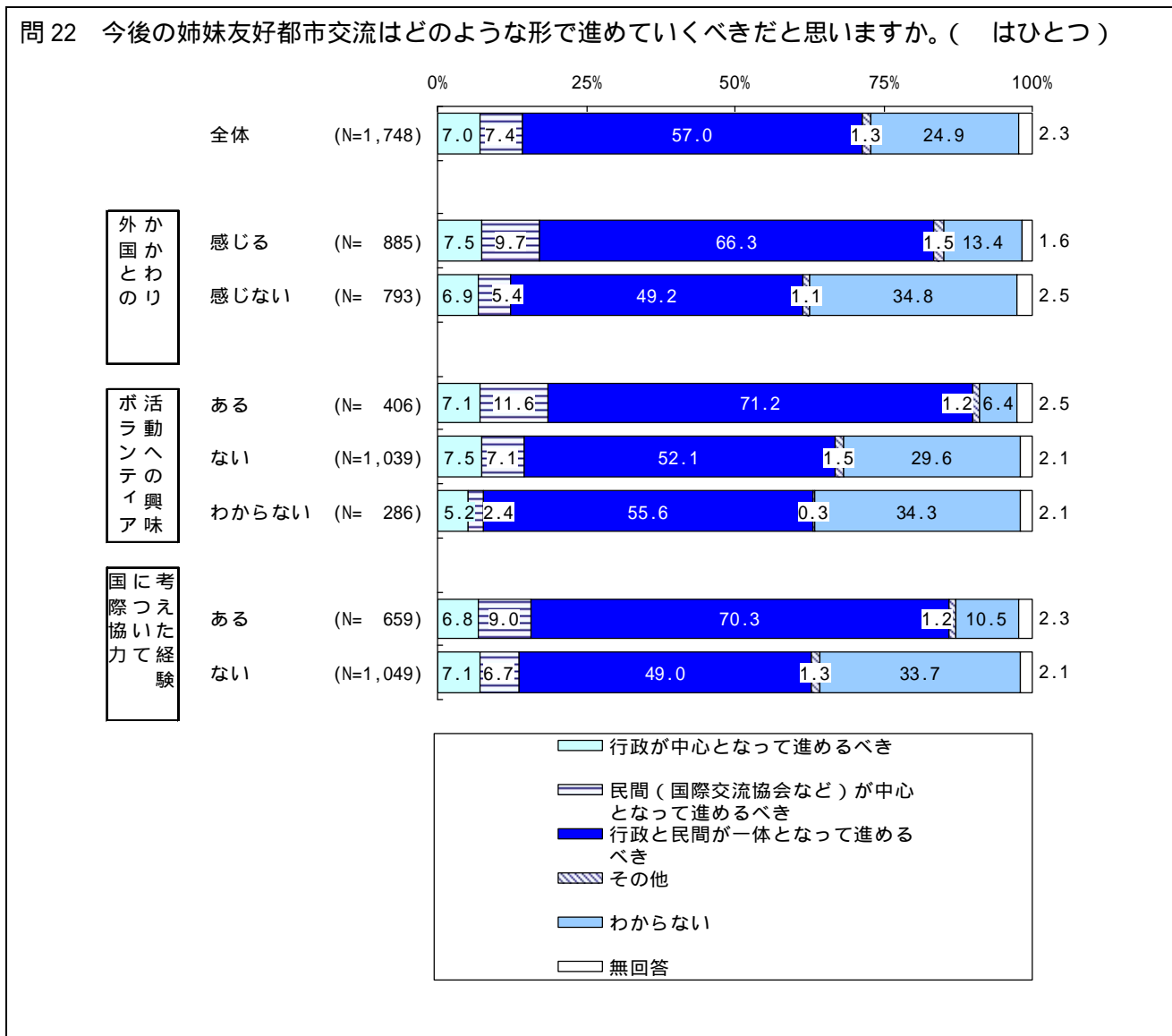
“全体”をみると、「市が経費の半額を補助するのが適当」が最も多く、30.0%となっている。次いで、「市が経費の3分の1を補助するのが適当」が16.5%、「市が経費の一部を補助する必要はない」が8.7%となっている。

年代別にみると、「市が経費の半額を補助するのが適当」は“30代”が最も多く、39.0%となっている。次いで、“40代”が36.8%、“50代”が32.4%と、いずれも3割を超えている。

渡航経験別にみると、「市が経費の半額を補助するのが適当」は、渡航経験が“何度もある”が44.3%、“1・2度ある”が31.0%となっており、渡航経験が“何度もある”ほうが多くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、「市が経費の半額を補助するのが適当」は、経験が“ある”が39.9%、“ない”が24.4%となっており、経験が“ある”ほうが多くなっている。

(22) 姉妹友好都市交流を進めていく形の考え



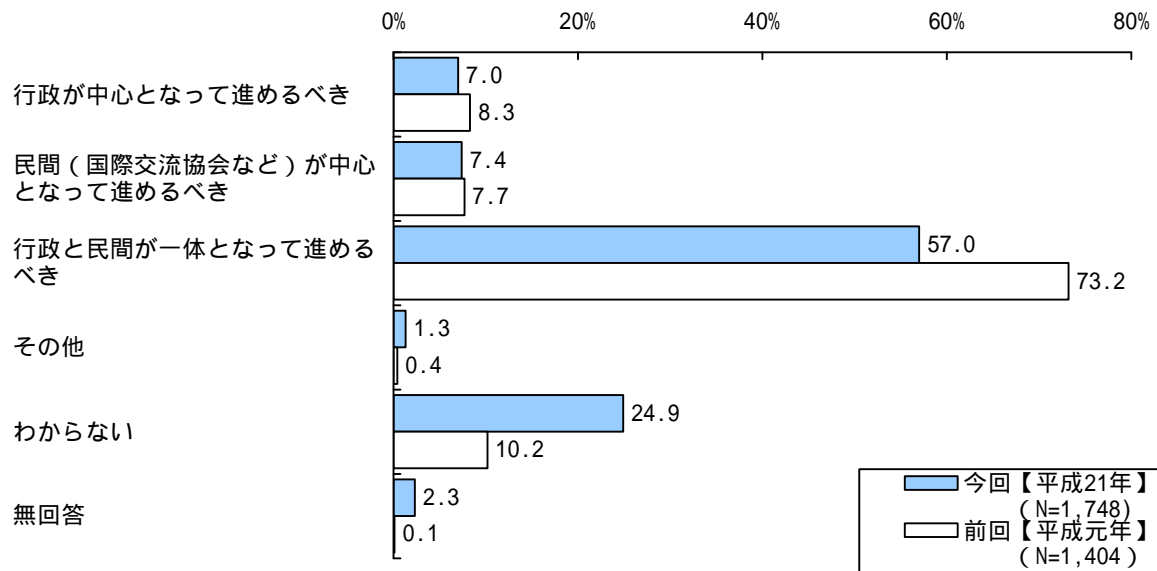
“全体”をみると、「行政と民間が一体となって進めるべき」が最も多く、57.0%となっている。次いで、「民間（国際交流協会など）が中心となって進めるべき」が7.4%、「行政が中心となって進めるべき」が7.0%となっている。

外国とのかかわり別にみると、「行政と民間が一体となって進めるべき」は、かかわりを“感じる”が66.3%、“感じない”が49.2%となっており、かかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

ボランティア活動への興味別にみると、「行政と民間が一体となって進めるべき」は、興味“ある”が71.2%、“ない”は52.1%となっており、興味“ある”ほうが多くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、「行政と民間が一体となって進めるべき」は、経験が“ある”が70.3%、“ない”は49.0%となっており、経験が“ある”ほうが多くなっている。

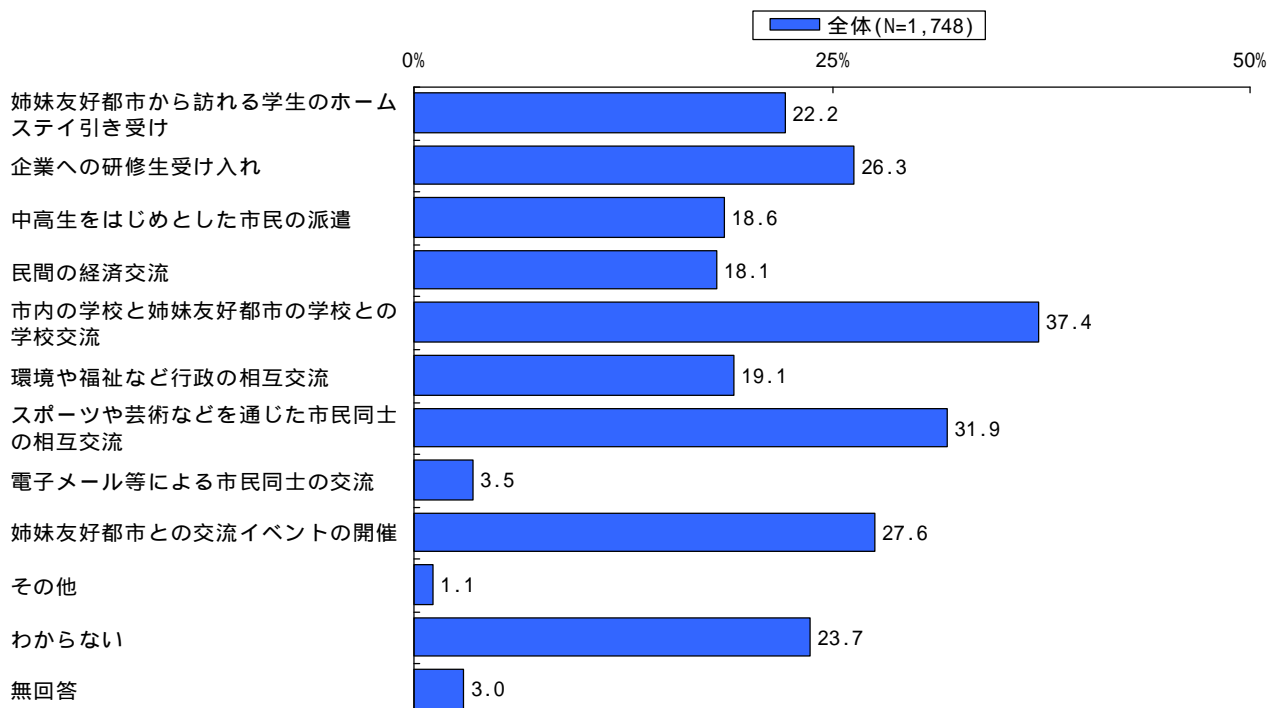
前回調査との比較



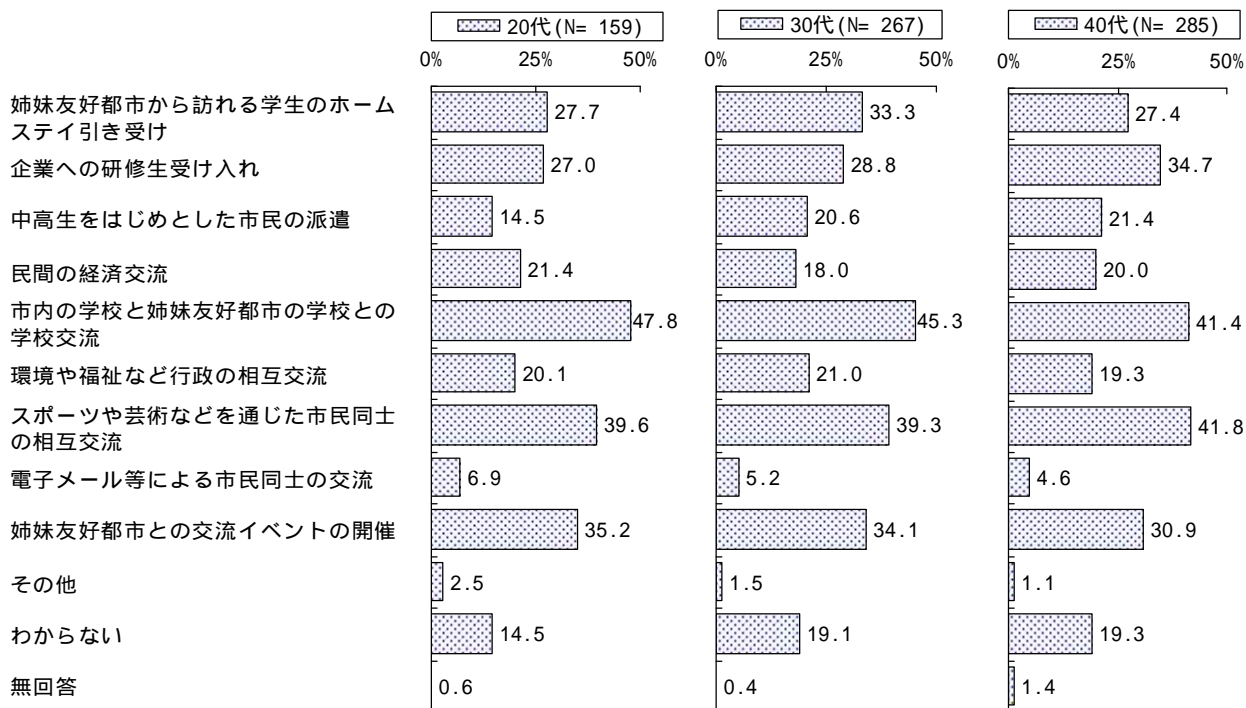
平成元年に行った前回の調査結果と比較すると、「わからない」と回答した人が10.2%から24.9%と14.7ポイント増加し、回答を保留する人が増えているが、「行政と民間が一体となってすすめるべき」との考えの人が圧倒的に多い傾向に変化はなかった。

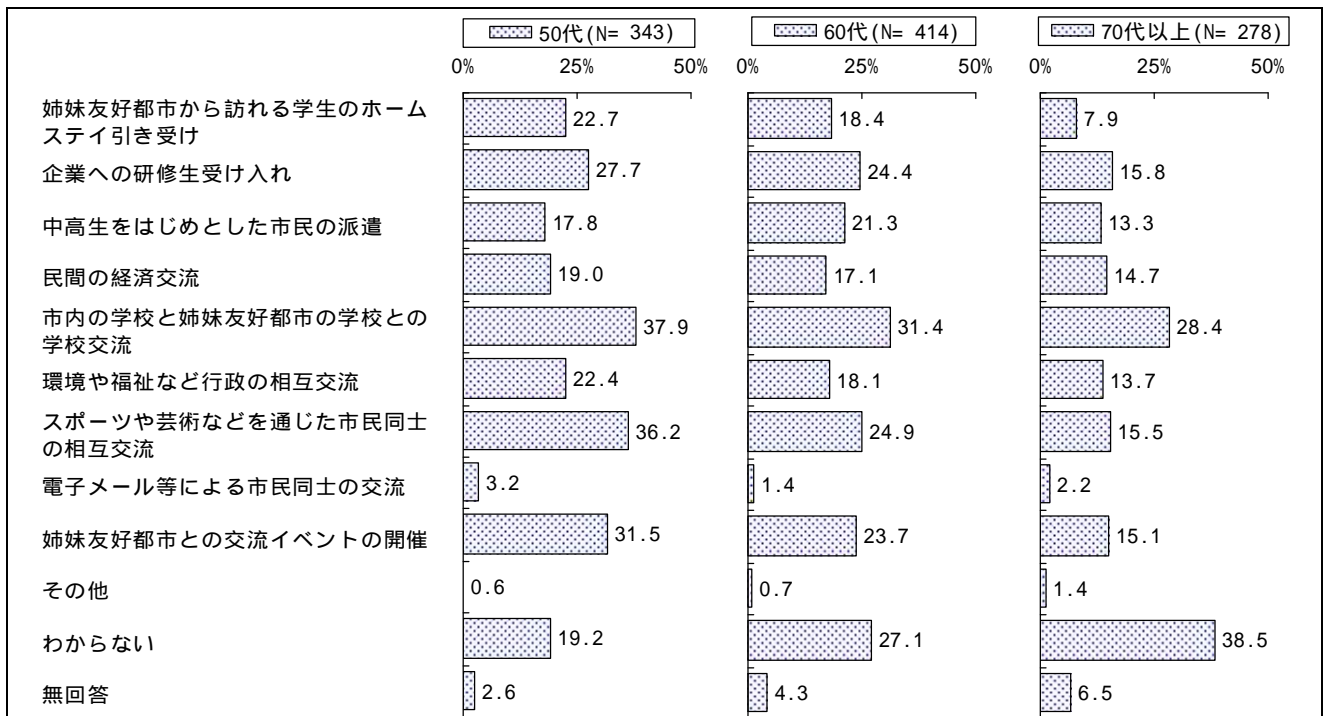
(23) 重視すべき姉妹友好都市との交流内容

問 23 姉妹友好都市との交流は、今後どのような交流内容を重視して進めていくべきだと思いますか。
(M . A .) (はいいくつでも)

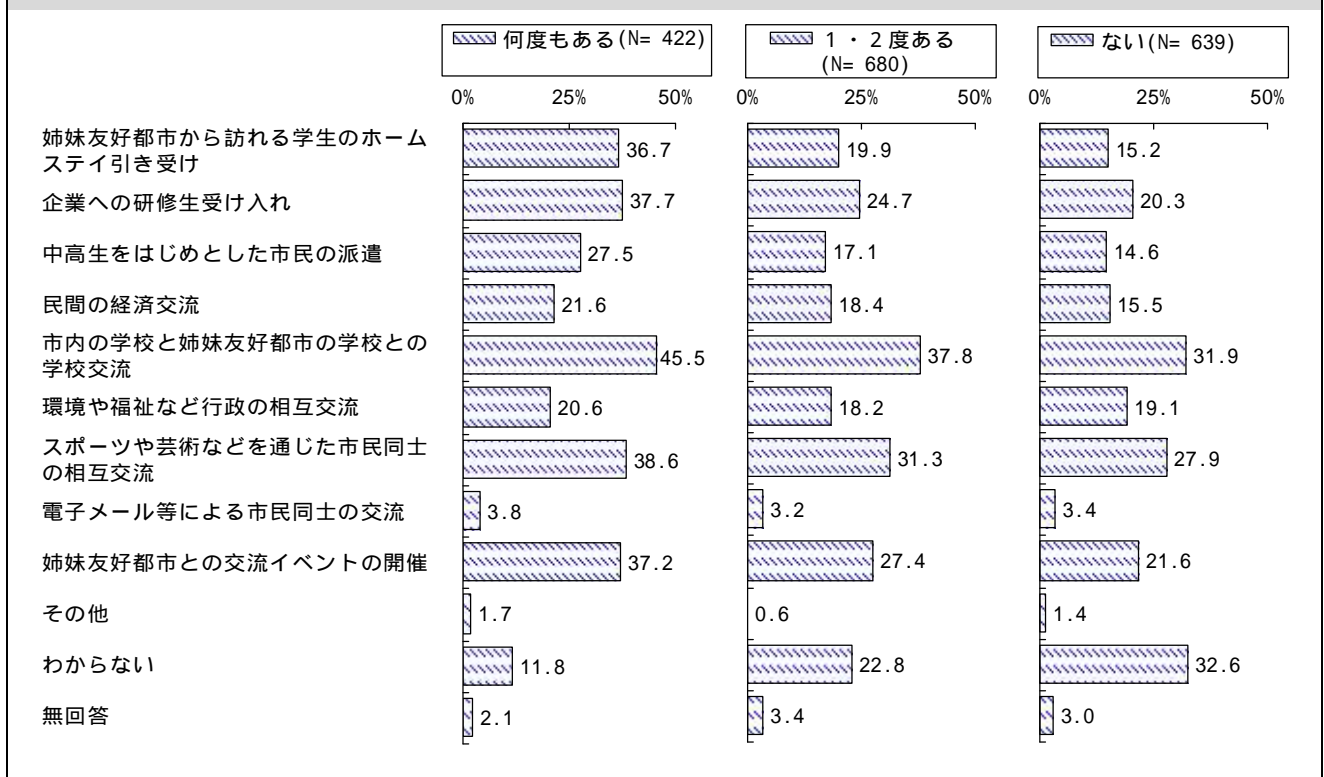


年代

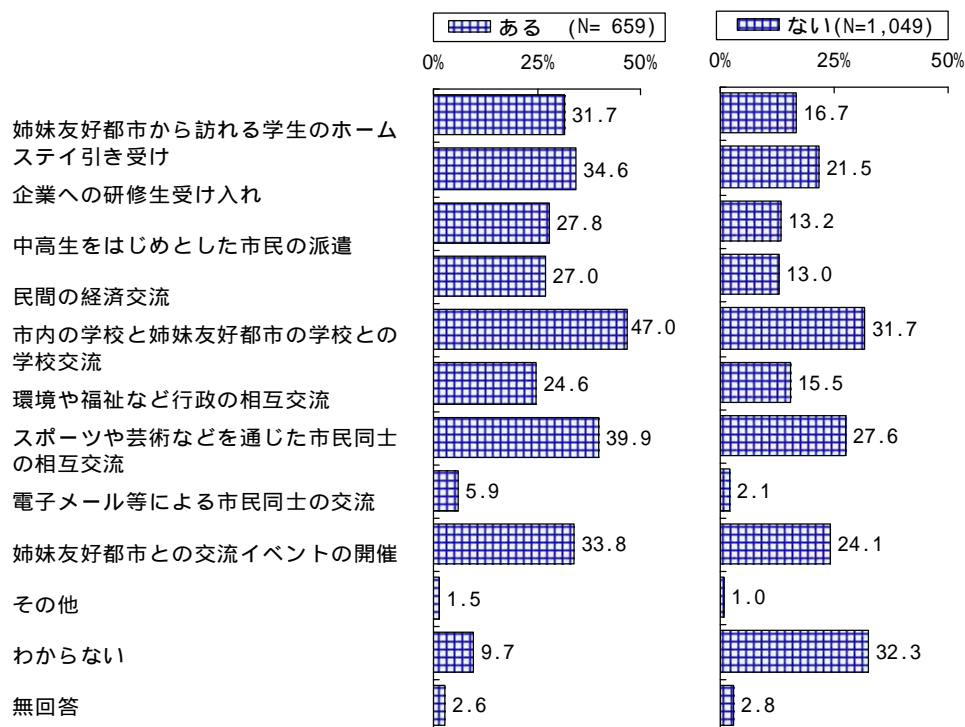




渡航経験



国際協力について考えた経験



“全体”をみると、「市内の学校と姉妹友好都市の学校との学校交流」が37.4%、「スポーツや芸術などを通じた市民同士の相互交流」が31.9%と、いずれも3割を超えている。

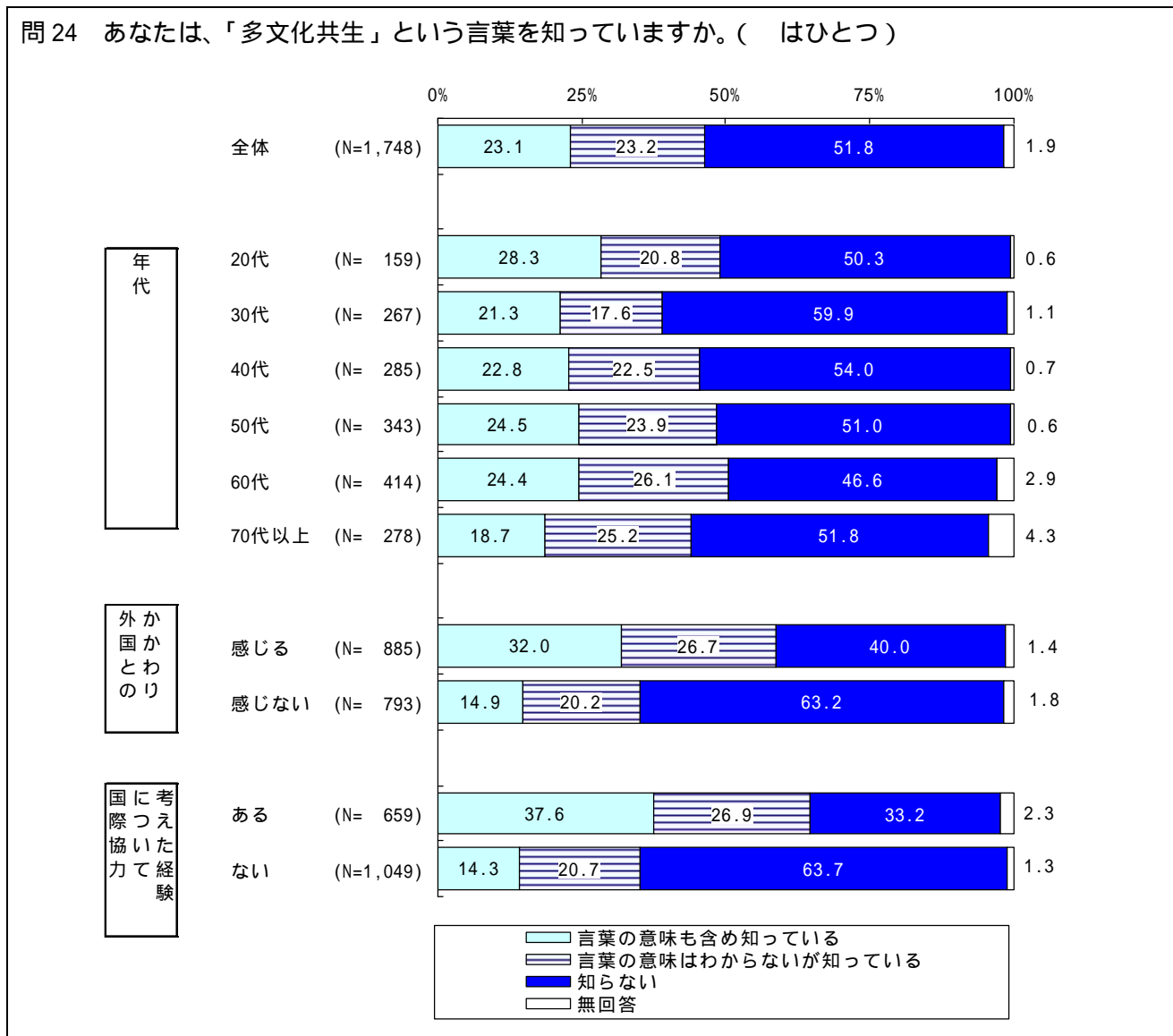
年代別にみると、「市内の学校と姉妹友好都市の学校との学校交流」は、“20代”が47.8%、“30代”が45.3%、“40代”が41.4%と、年代が低いほど多い回答になっている。「スポーツや芸術などを通じた市民同士の相互交流」は、“40代”が41.8%、“20代”が39.6%、“30代”が39.3%と、いずれも約4割を占めている。

渡航経験別にみると、「市内の学校と姉妹友好都市の学校との学校交流」は、渡航経験が“何度もある”が45.5%、“1・2度ある”が37.8%、“ない”が31.9%となっている。「スポーツや芸術などを通じた市民同士の相互交流」は、渡航経験が“何度もある”が38.6%、“1・2度ある”が31.3%、“ない”が27.9%となっており、いずれも渡航経験が“何度もある”ほうが多くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、「市内の学校と姉妹友好都市の学校との学校交流」は、経験が“ある”が47.0%、“ない”が31.7%となっている。「スポーツや芸術などを通じた市民同士の相互交流」は、経験が“ある”が39.9%、“ない”が27.6%となっており、いずれも経験が“ある”ほうが多くなっている。

多文化共生社会について

(24)「多文化共生」の認知



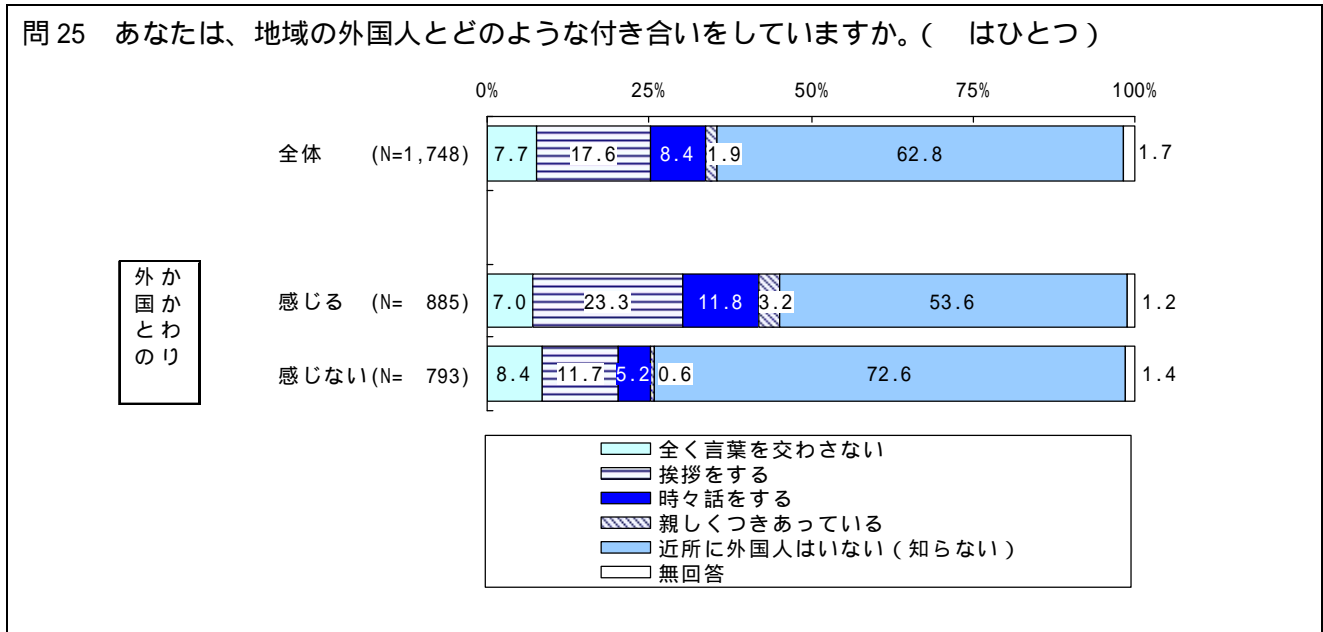
“全体”をみると、「言葉の意味も含め知っている」の23.1%と「言葉の意味は分からないが知っている」の23.2%を合わせた、『知っている』は46.3%となっている。一方、「知らない」は51.8%となっている。

年代別にみると、『知っている』は、“60代”が最も多く、50.5%となっている。次いで、“20代”が49.1%、“50代”が48.4%となっている。

外国とのかかわり別にみると、『知っている』は、かかわりを“感じる”が58.7%、“感じない”が35.1%となっており、かかわりを“感じる”ほうが認知度が高くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、『知っている』は、経験が“ある”が64.5%、“ない”が35.0%となっており、経験が“ある”ほうが認知度が高くなっている。

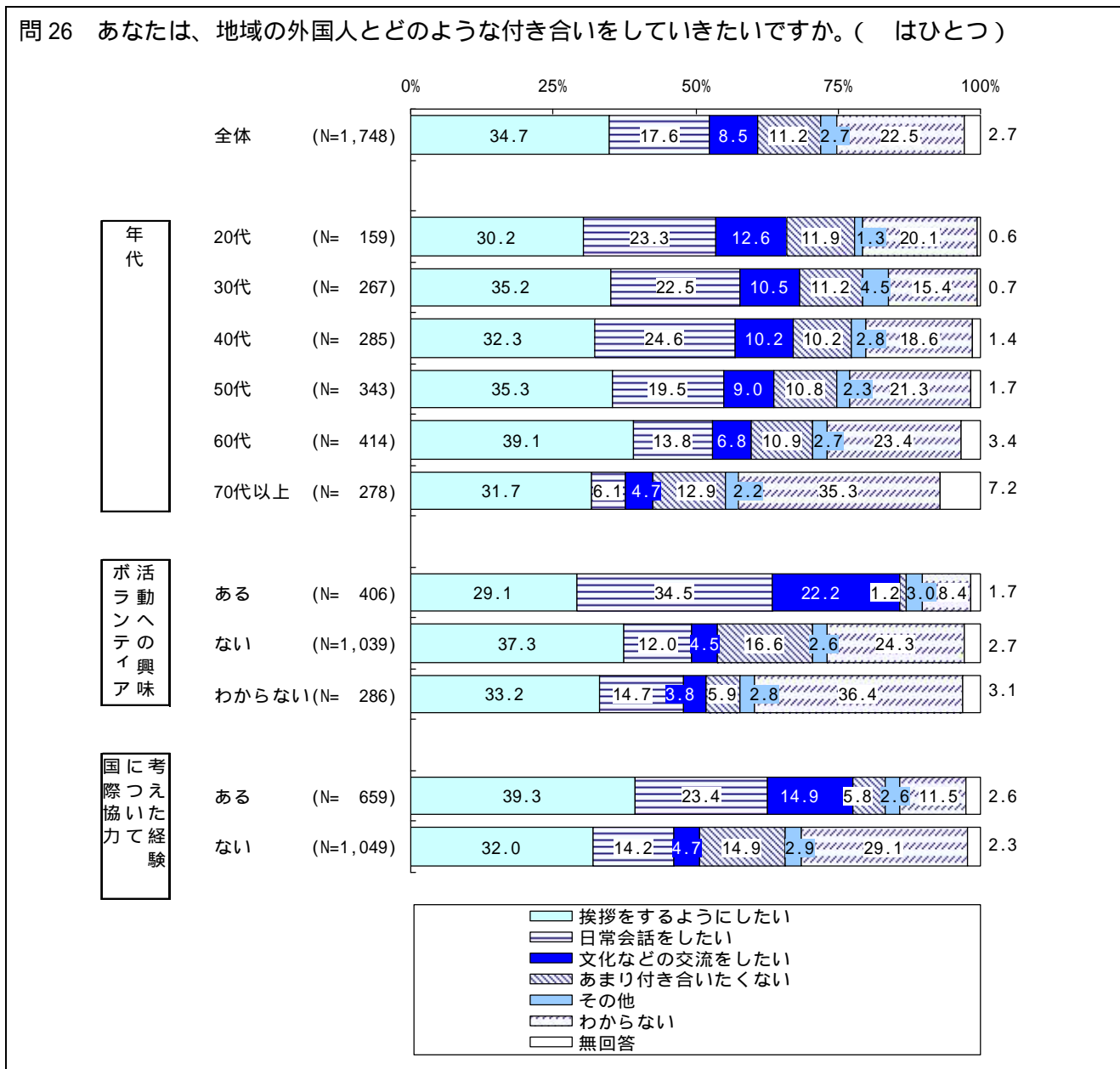
(25) 地域の外国人との付き合いの程度



“全体”をみると、「挨拶をする」が 17.6%、「時々話をする」が 8.4%、「全く言葉を交わさない」が 7.7%となっている。

外国とのかかわり別にみると、「挨拶をする」は、かかわりを“感じる”が 23.3%、“感じない”が 11.7%となっている。「時々話をする」は、かかわりを“感じる”が 11.8%、“感じない”が 5.2%となっており、いずれもかかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

(26) 地域の外国人との望む付き合いの程度



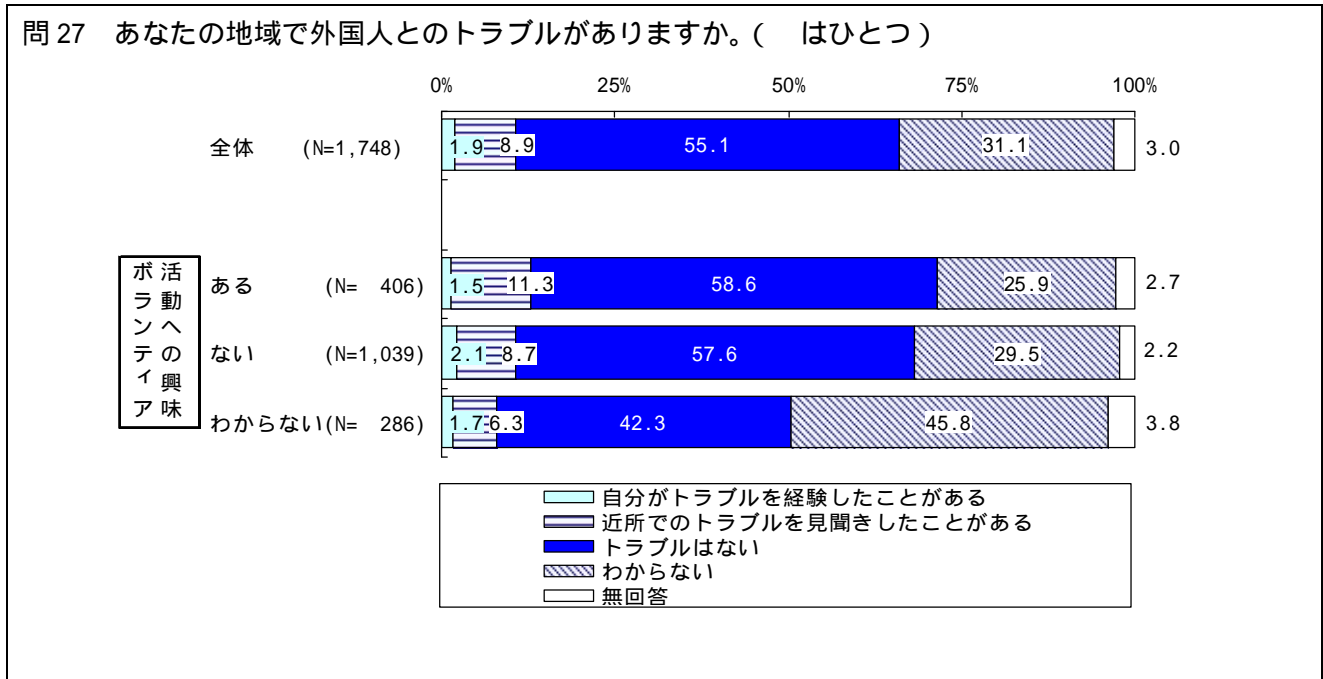
“全体”をみると、「挨拶をするようにしたい」が最も多く、34.7%となっている。次いで、「日常会話をしたい」が17.6%、「あまり付き合いたくない」が11.2%と続いている。

年代別にみると、「挨拶をするようにしたい」は、“60代”が39.1%、“50代”が35.3%、“30代”が35.2%となっている。「日常会話をしたい」は、“40代”が24.6%、“20代”が23.3%、“30代”が22.5%となっている。

ボランティア活動の興味別にみると、「挨拶をするようにしたい」は、興味が“ない”が37.3%、“ある”が29.1%となっている。「日常会話をしたい」は、興味が“ある”が34.5%、“ない”が12.0%となっており、興味が“ある”ほうが多くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、「挨拶をするようにしたい」は、経験が“ある”が39.3%、“ない”が32.0%となっている。「日常会話をしたい」は、経験が“ある”が23.4%、“ない”が14.2%となっており、いずれも経験が“ある”ほうが多くなっている。

(27) 外国人とのトラブル経験の有無

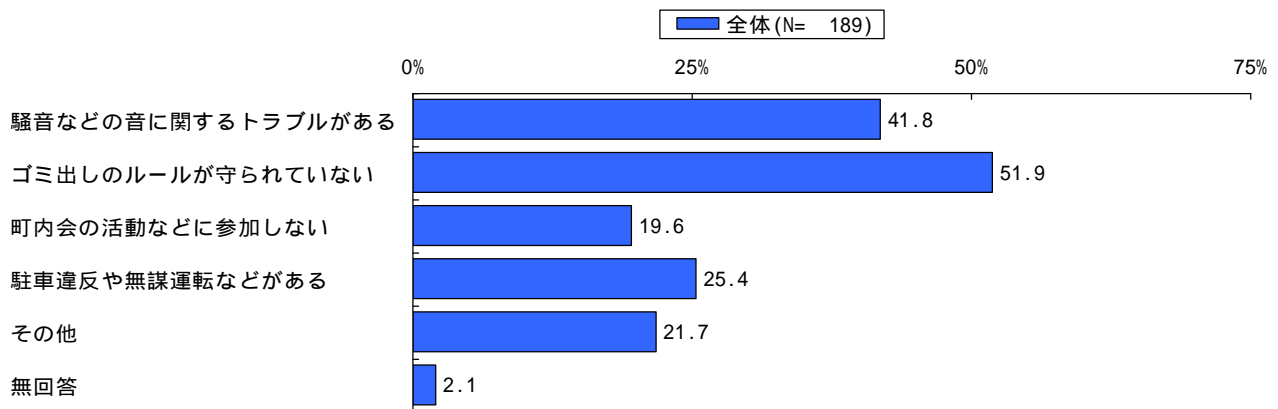


“全体”をみると、「トラブルはない」が最も多く、55.1%と半数を超えている。一方、「自分がトラブルを経験したことがある」の1.9%と、「近所でのトラブルを見聞きしたことがある」の8.9%を合わせた、『トラブルを経験したことがある』は、10.8%となっている。

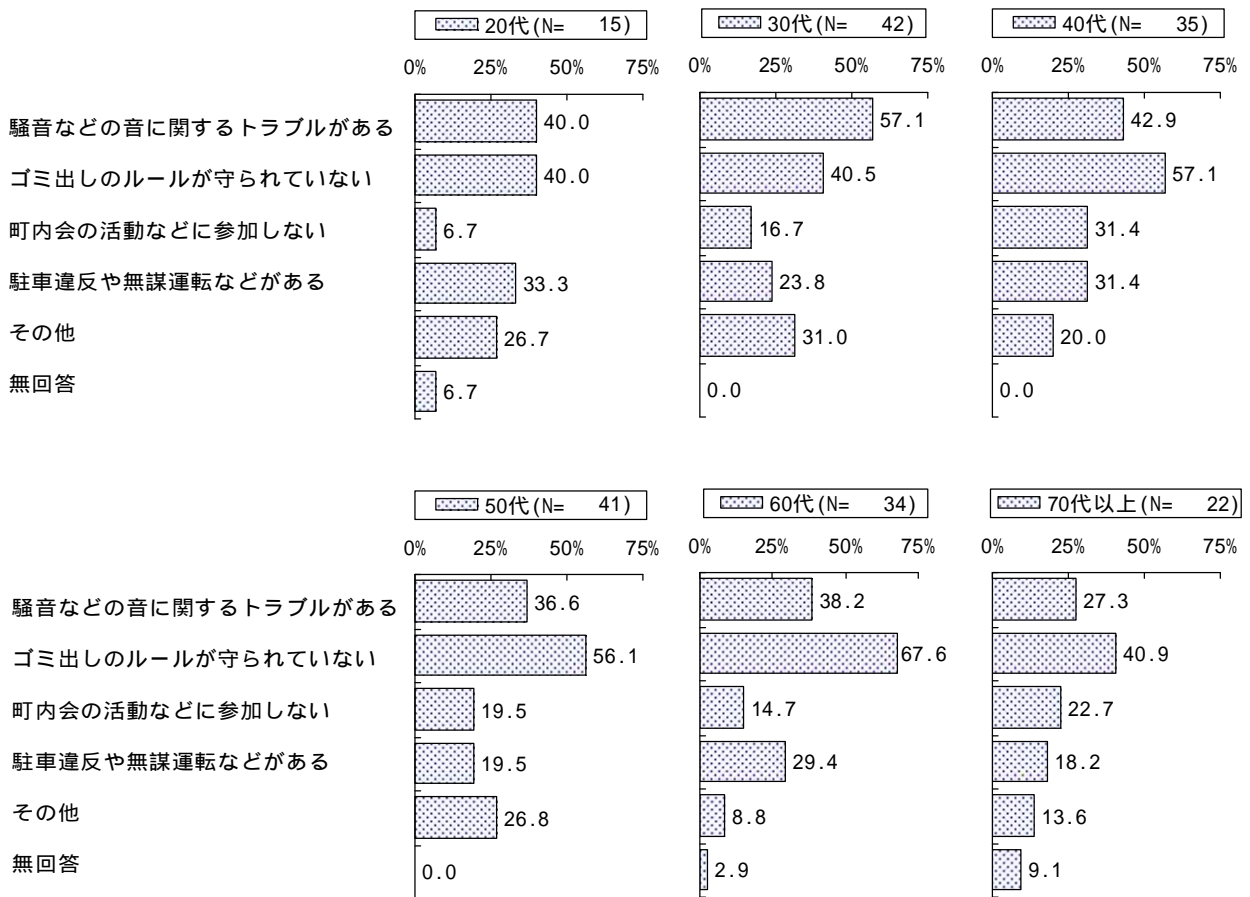
ボランティア活動への興味別にみると、『トラブルを経験したことがある』は、興味があるが12.8%、ないが10.8%となっており、ほぼ同じ割合になっている。

トラブルを経験したことがある方に伺います。

問 27 - 1 具体的にどのようなトラブルがありますか。(M . A .) (はいいくつでも)



年代

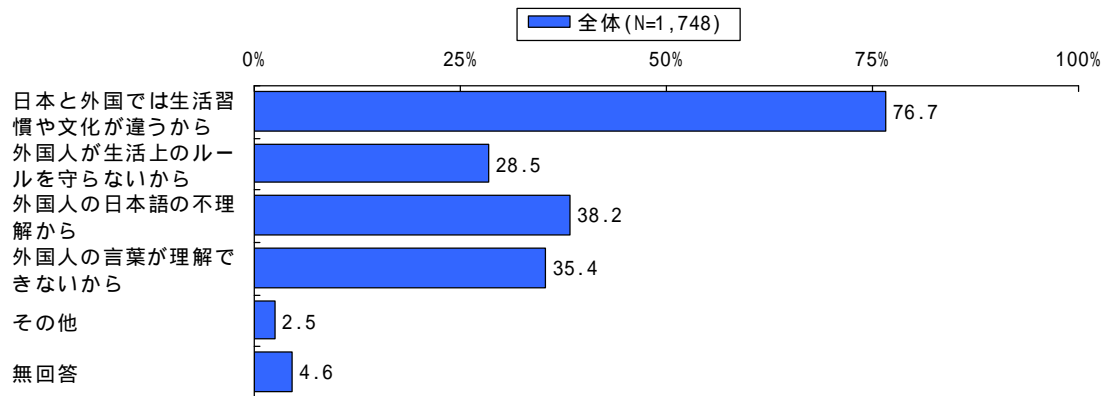


“全体”をみると、「ゴミ出しのルールが守られていない」が最も多く、51.9%と半数を超えている。次いで、「騒音などの音に関するトラブルがある」が41.8%、「駐車違反や無謀運転などがある」が25.4%と続いている。

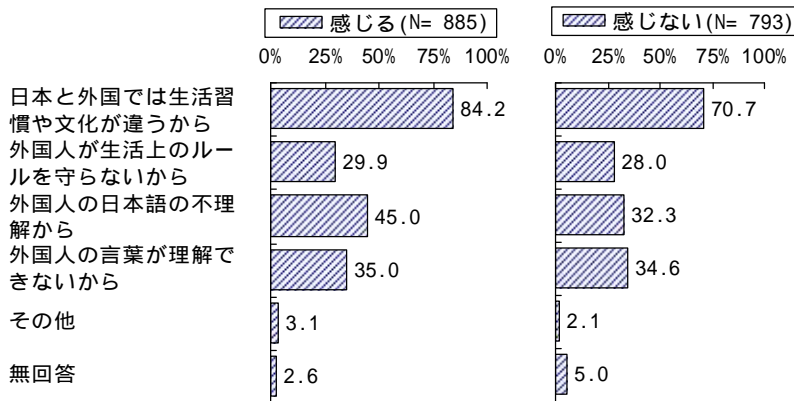
年代別にみると、「ゴミ出しのルールが守られていない」は、「60代」が最も多く、67.6%と3人に2人の割合となっている。次いで、「40代」が57.1%、「50代」が56.1%と続いている。「騒音などの音に関するトラブルがある」は、「30代」が最も多く、57.1%と半数を超えている。次いで、「40代」が42.9%、「20代」が40.0%と続いている。「駐車違反や無謀運転などがある」は、「20代」が33.3%、「40代」が31.4%、「60代」が29.4%と続いている。

(28) トラブルの原因

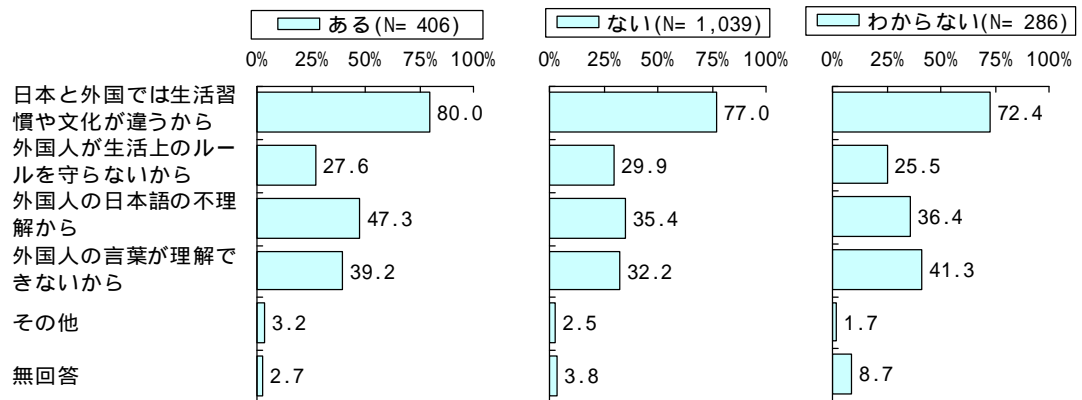
問 28 外国人とのトラブルの原因は何だと思いますか。(M.A.) (はいくつでも)



外国とのかかわり



ボランティア活動への興味



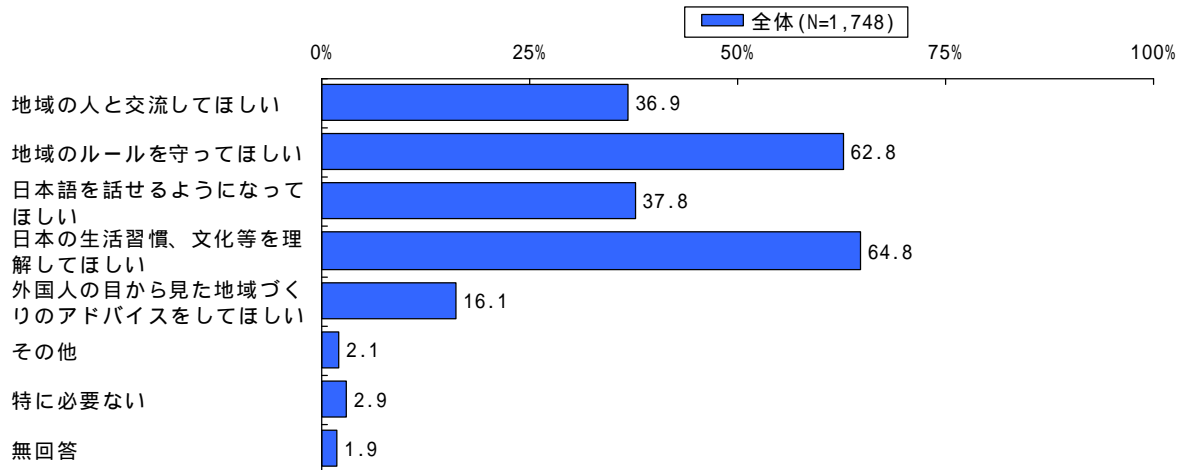
“全体”をみると、「日本と外国では生活習慣や文化が違うから」が最も多く、76.7%と、4人に3人の割合となっている。次いで、「外国人の日本語の不理解から」が38.2%、「外国人の言葉が理解できないから」が35.4%、「外国人が生活上のルールを守らないから」が28.5%と続いている。

外国とのかかわり別にみると、「日本と外国では生活習慣や文化が違うから」は、かかわりを“感じる”が84.2%、“感じない”が70.7%と、いずれも7割を超えている。「外国人の日本語の不理解から」は、かかわりを“感じる”が45.0%、“感じない”が32.3%となっており、かかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

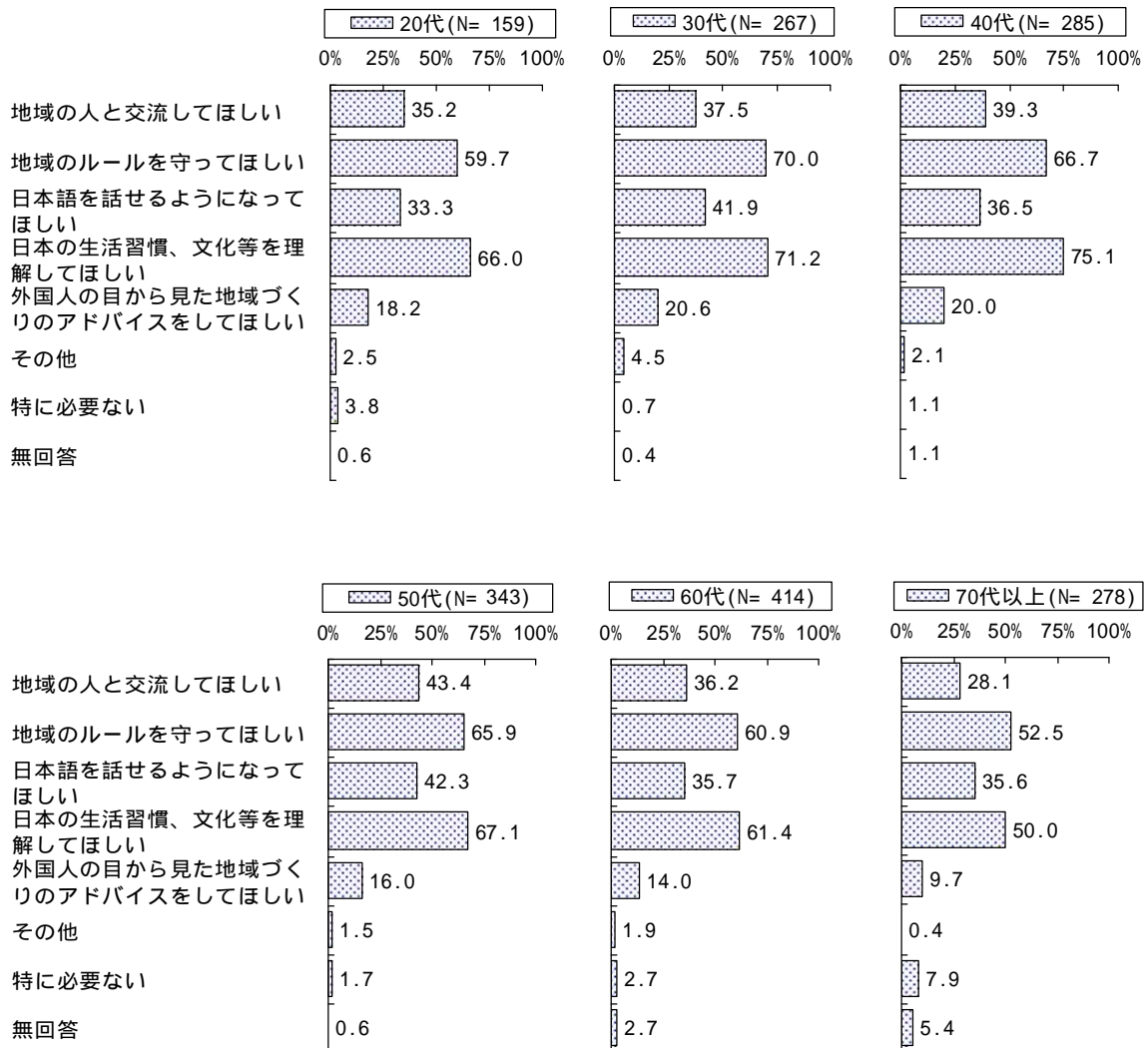
ボランティア活動への興味別にみると、「日本と外国では生活習慣や文化が違うから」は、経験が“ある”が80.0%、“ない”が77.0%となっている。

(29) 日本人と互いに仲良く生活するために、外国人に必要な事

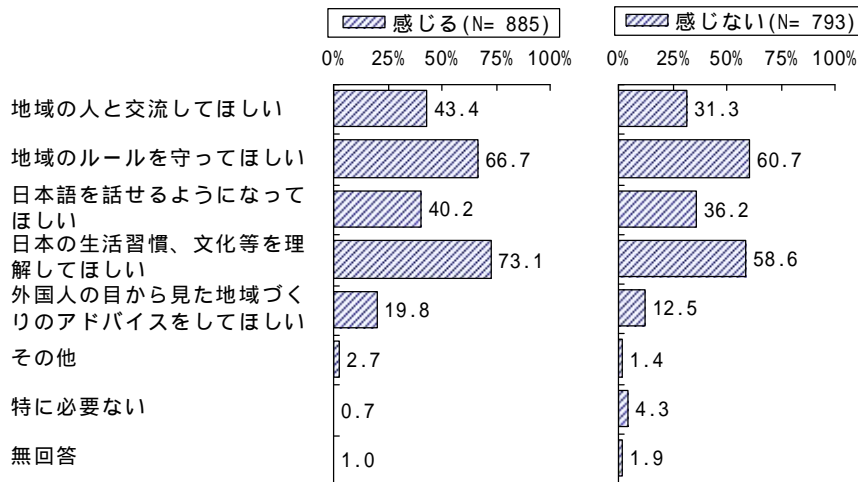
問 29 富士市に暮らす外国人が、日本人と互いに仲良く生活するためには、外国人にはどのようなことが必要だと思いますか。(M.A.) (はいいくつでも)



年代



外国とのかかわり

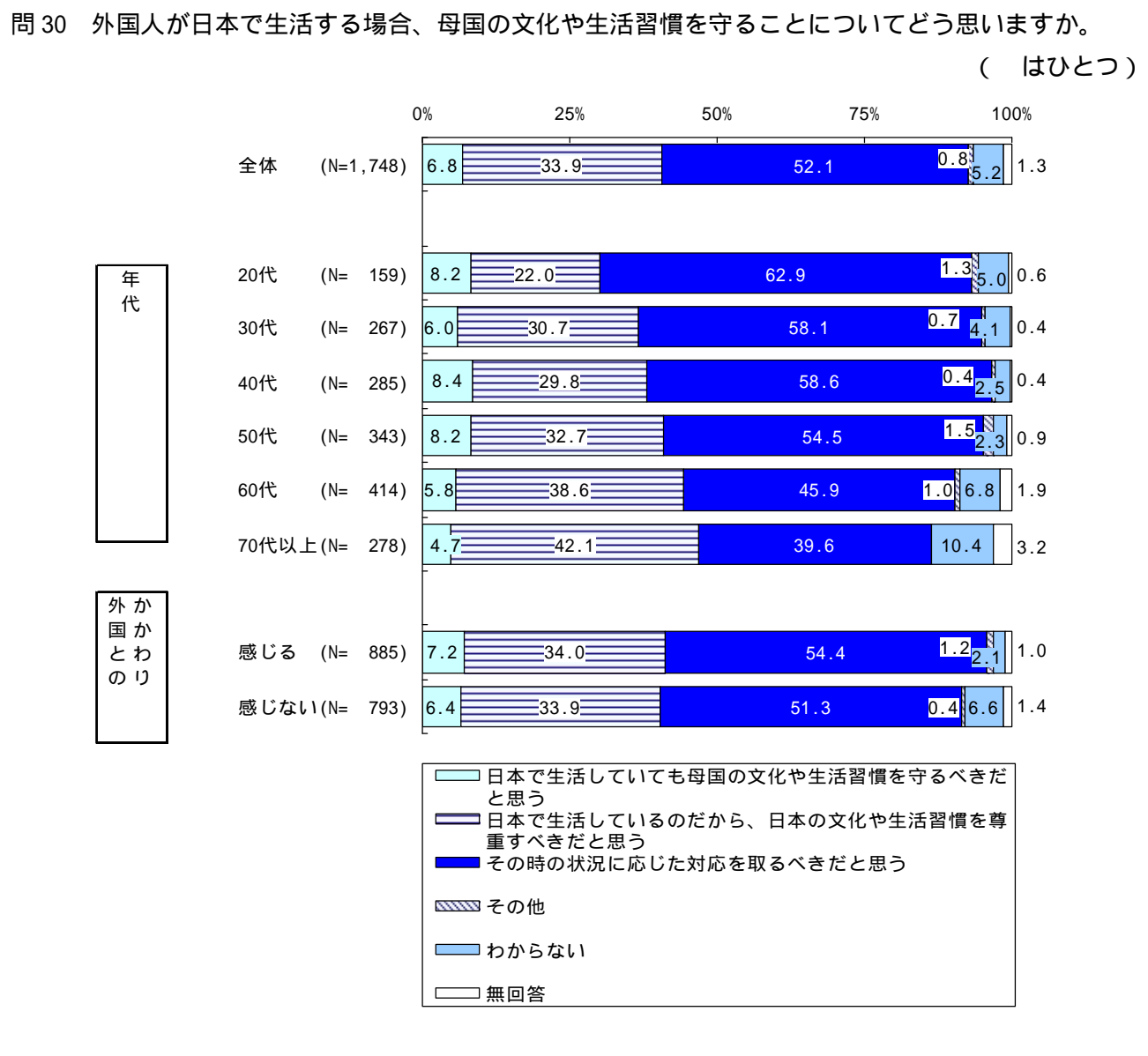


“全体”をみると、「日本の生活習慣、文化等を理解してほしい」が64.8%、「地域のルールを守ってほしい」が62.8%と、いずれも6割を超えている。

年代別にみると、「日本の生活習慣、文化等を理解してほしい」は、“40代”が75.1%、“30代”が71.2%、“50代”が67.1%となっている。「地域のルールを守ってほしい」は、“30代”が70.0%、“40代”が66.7%、“50代”が65.9%となっている。

外国とのかかわり別にみると、「日本の生活習慣、文化等を理解してほしい」は、かかわりを“感じる”が73.1%、“感じない”が58.6%となっている。「地域のルールを守ってほしい」は、かかわりを“感じる”が66.7%、“感じない”が60.7%となっており、いずれもかかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

(30) 日本で生活する外国人が、母国の文化や生活習慣を守ることについての考え



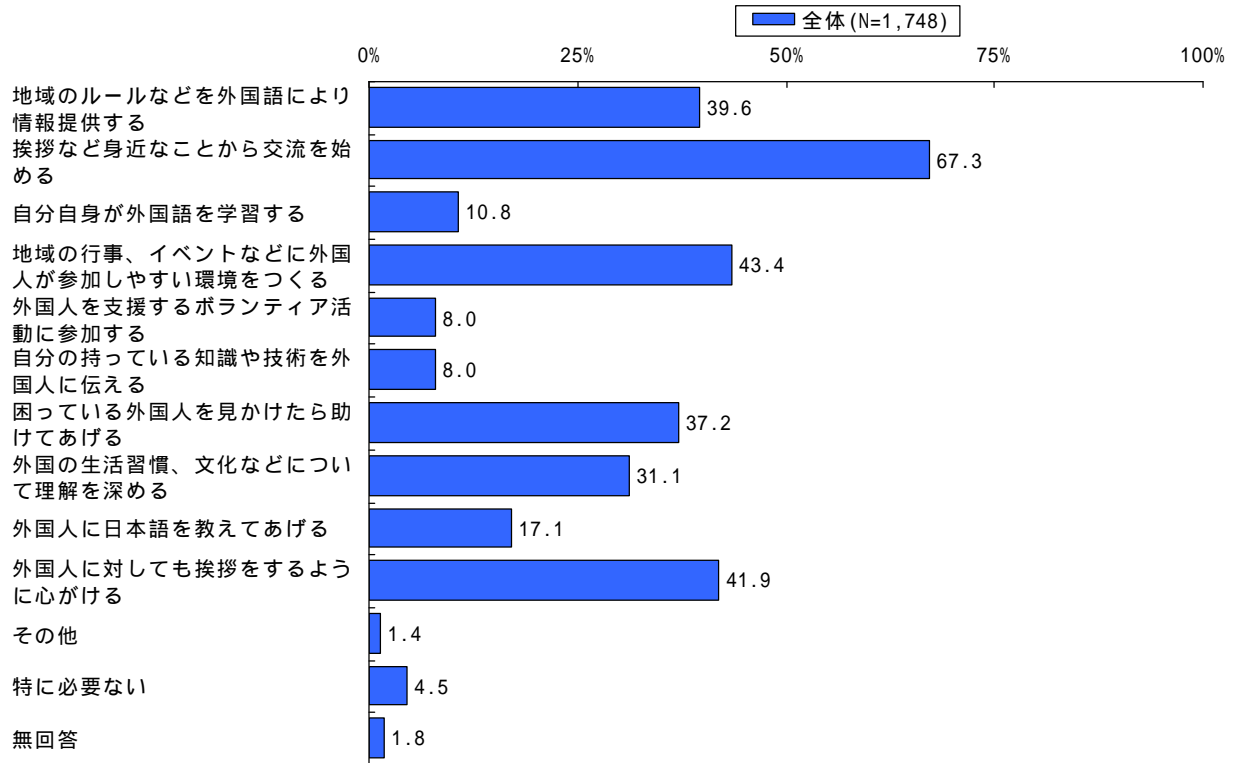
“全体”をみると、「その時の状況に応じた対応を取るべきだと思う」が52.1%、「日本で生活をしているのだから、日本の文化や生活習慣を尊重すべきだと思う」が33.9%となっている。

年代別にみると、「その時の状況に応じた対応を取るべきだと思う」は、“20代”が62.9%、“40代”が58.6%、“30代”が58.1%となっている。「日本で生活をしているのだから、日本の文化や生活習慣を尊重すべきだと思う」は、“70代以上”が42.1%、“60代”が38.6%、“50代”が32.7%となっており、年代が高いほうが「日本で生活をしているのだから、日本の文化や生活習慣を尊重すべきだと思う」との回答が多い傾向にある。

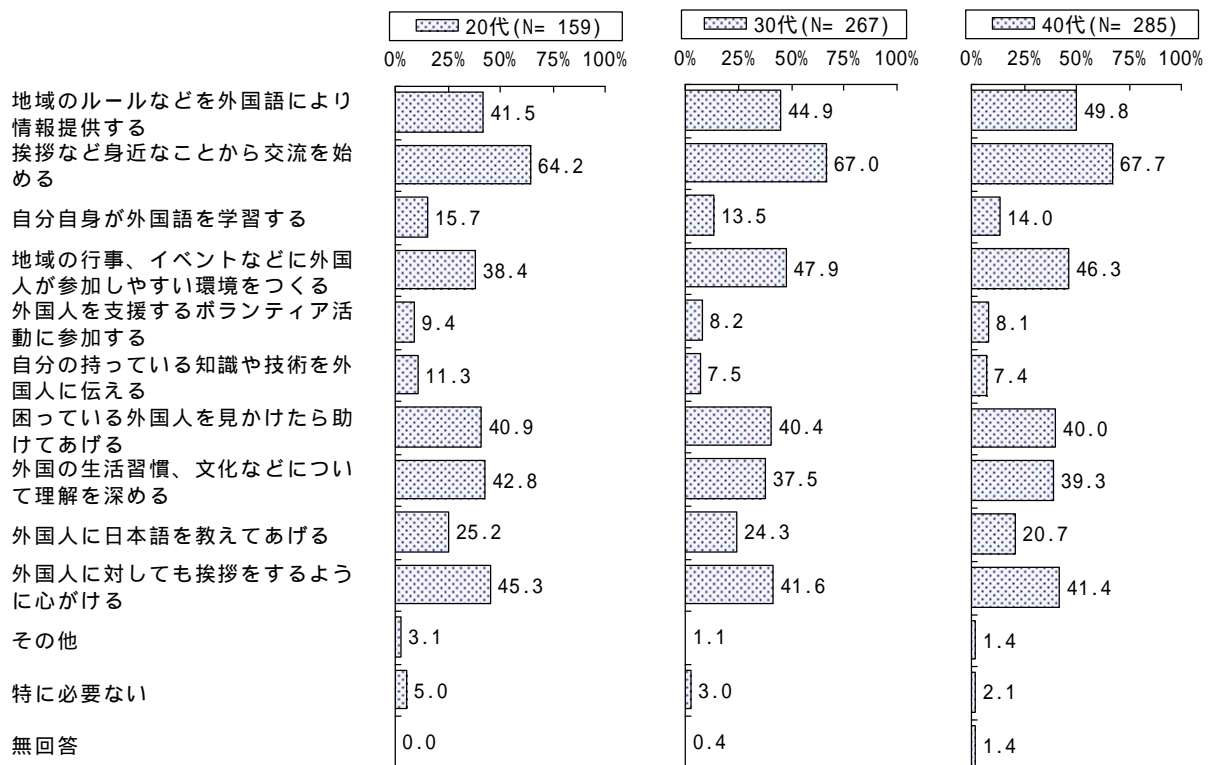
外国とのかかわり別にみると、「その時の状況に応じた対応を取るべきだと思う」は、かかわりを“感じる”が54.4%、“感じない”が51.3%と、いずれも半数を超えている。「日本で生活をしているのだから、日本の文化や生活習慣を尊重すべきだと思う」は、かかわりを“感じる”が34.0%、“感じない”が33.9%と、同程度の割合となっている。

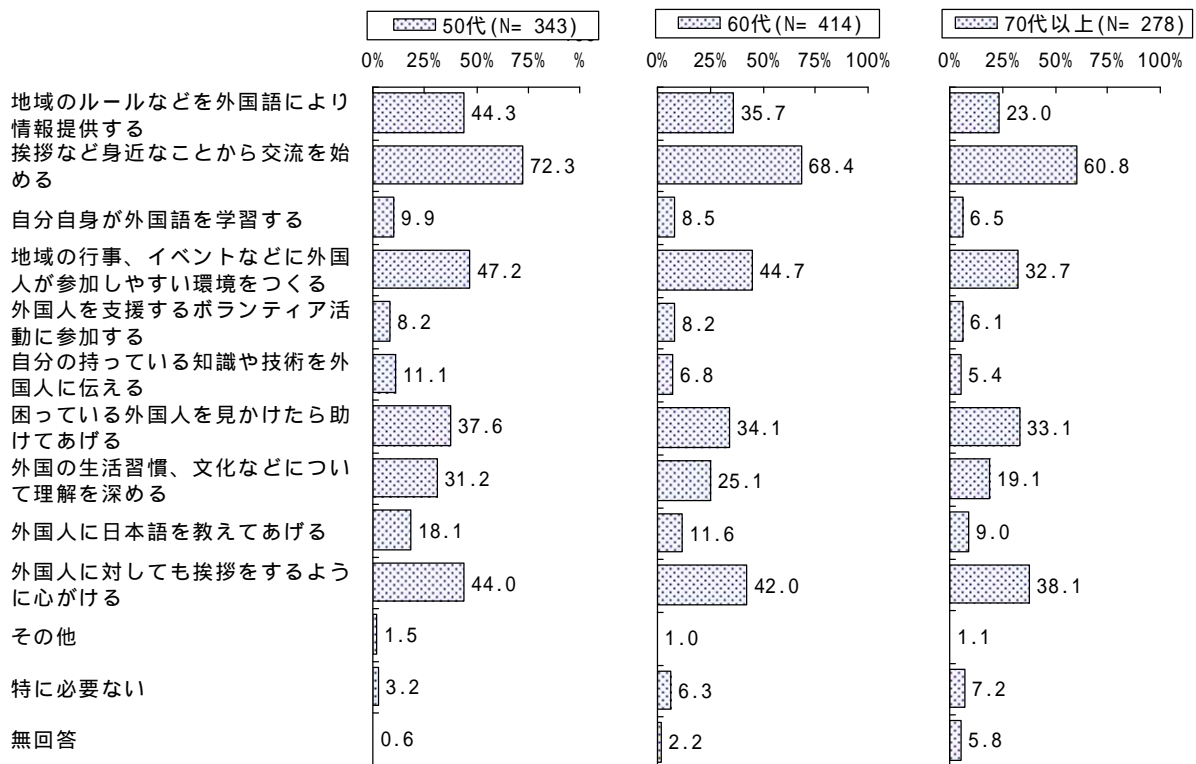
(31) 外国人と互いに仲良く生活するために、日本人に必要な事

問31 あなたは、富士市に暮らす外国人と互いに仲良く生活するためには、日本人にはどのようなことが必要だと思いますか。(M.A.) (はいいくつでも)

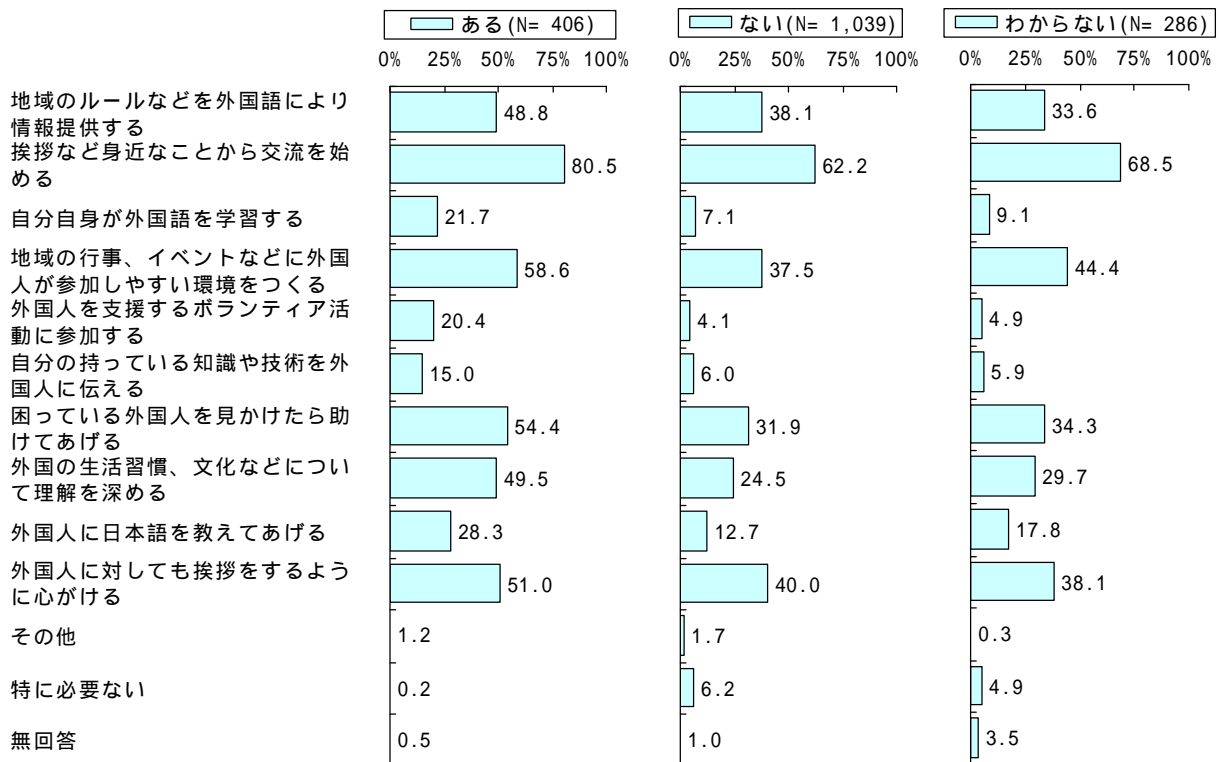


年代





ボランティア活動への興味



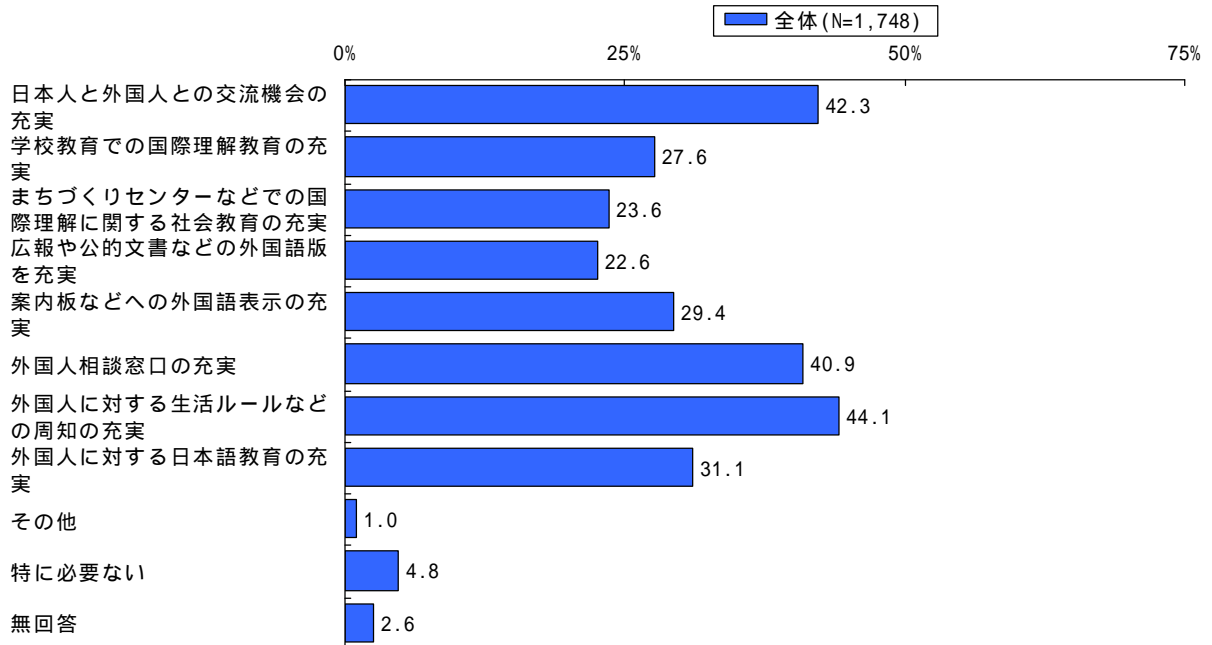
“全体”をみると、「挨拶など、身近なことから交流を始める」が最も多く、67.3%と、約3人に2人の割合となっている。次いで、「地域の行事、イベントなどに外国人が参加しやすい環境をつくる」が43.4%、「外国人に対しても挨拶をするようにこころがける」が41.9%と、いずれも4割を超えている。

年代別にみると、「挨拶など、身近なことから交流を始める」は、“50代”が72.3%、“60代”が68.4%、“40代”が67.7%となっている。「地域の行事、イベントなどに外国人が参加しやすい環境をつくる」は、“30代”が47.9%、“50代”が47.2%、“40代”が46.3%となっている。「外国人に対しても挨拶をするようにこころがける」は、“20代”が45.3%、“50代”が44.1%、“60代”が42.0%となっている。

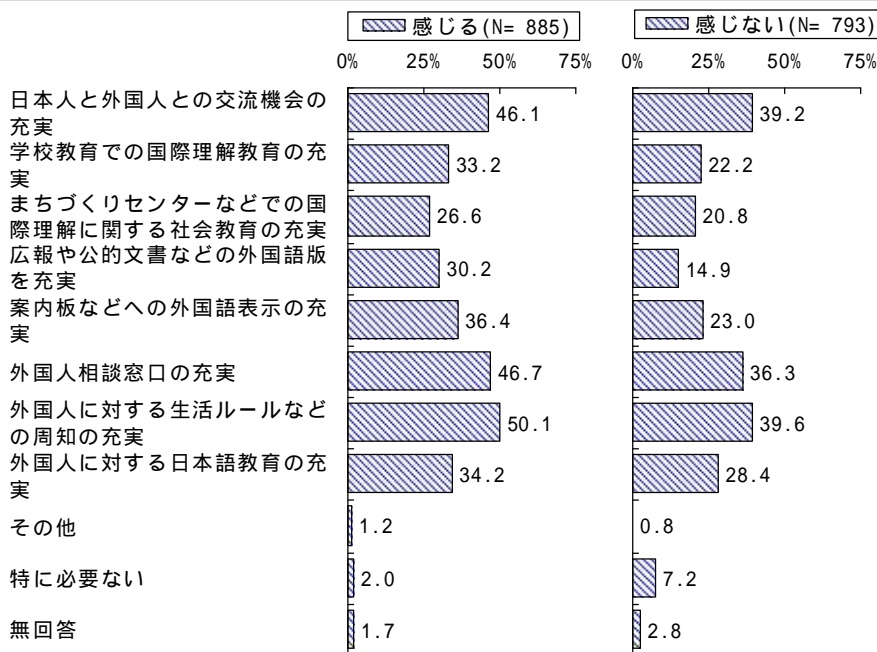
ボランティア活動への興味別にみると、「挨拶など、身近なことから交流を始める」は、興味“ある”が80.5%、“ない”が62.2%となっている。「地域の行事、イベントなどに外国人が参加しやすい環境をつくる」は、興味“ある”が58.6%、“ない”が37.5%となっている。「外国人に対しても挨拶をするようにこころがける」は、興味“ある”が51.0%、“ない”が40.0%となっており、いずれも興味“ある”ほうが多くなっている。

(32) 日本人と外国人が互いに仲良く生活するために、市に必要な事

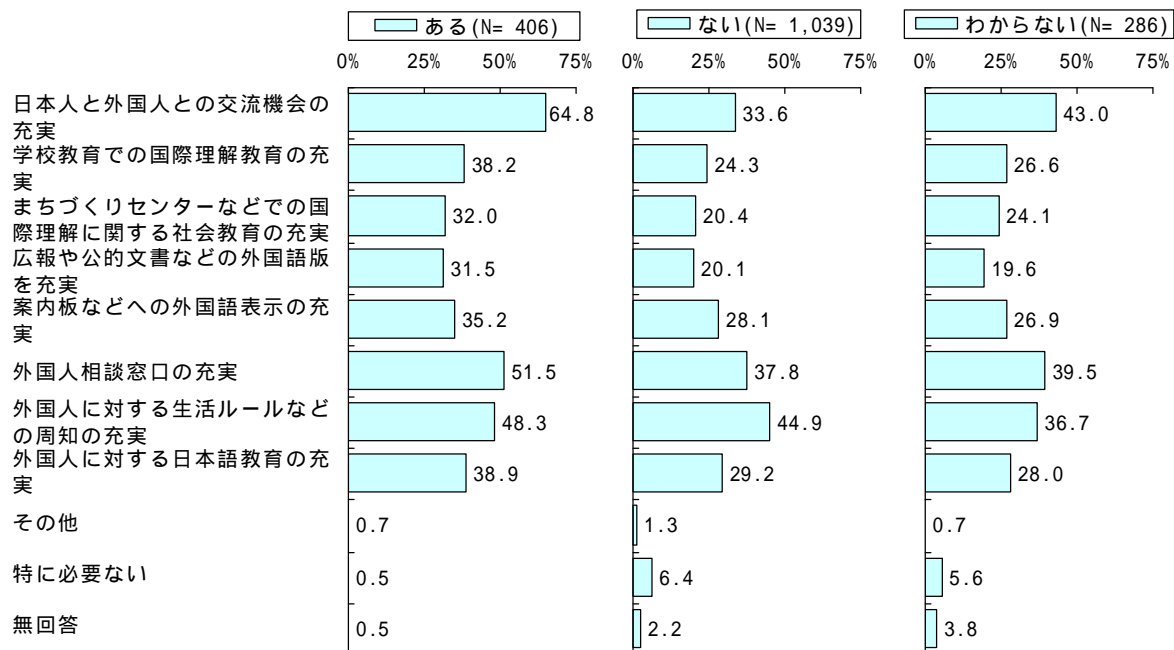
問 32 日本人と外国人が互いに仲良く生活するために、市としてどのようなことが必要だと思いますか。(M.A.) (はいいくつでも)



外国とのかかわり



ボランティア活動への興味

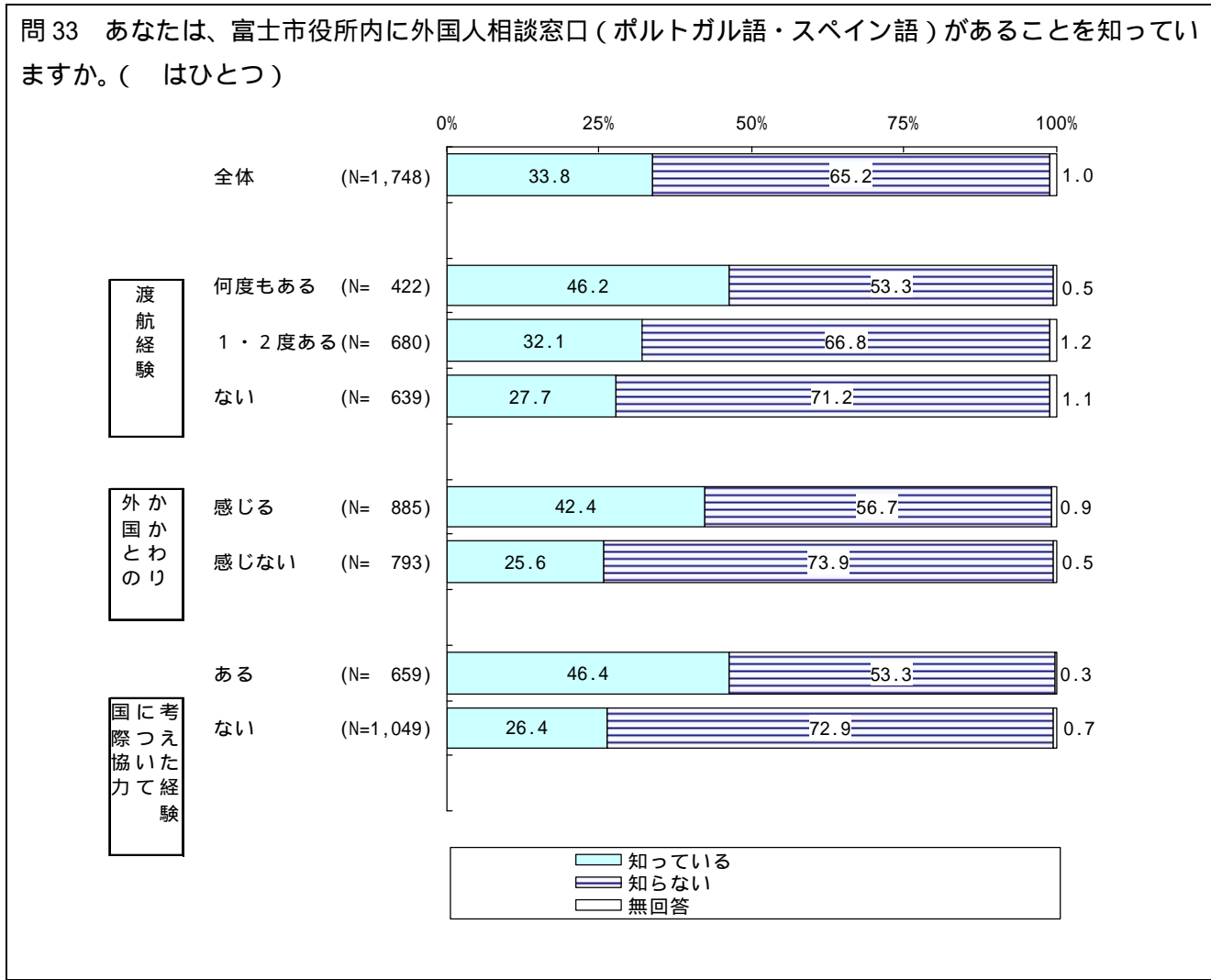


“全体”をみると、「外国人に対する生活ルールなどの周知の充実」が44.1%、「日本人と外国人との交流機会の充実」が42.3%、「外国人相談窓口の充実」が40.9%と、いずれも4割を超えている。

外国人とのかかわり別にみると、「外国人に対する生活ルールなどの周知の充実」は、かかわりを“感じる”が50.1%、“感じない”が39.6%となっている。「日本人と外国人との交流機会の充実」は、かかわりを“感じる”が46.1%、“感じない”が39.2%となっている。「外国人相談窓口の充実」は、かかわりを“感じる”が46.7%、“感じない”が36.3%となっている。

ボランティア活動の興味別にみると、「外国人に対する生活ルールなどの周知の充実」は、経験が“ある”が48.3%、“ない”が44.9%となっている。「日本人と外国人との交流機会の充実」は、経験が“ある”が64.8%、“ない”が33.6%となっている。「外国人相談窓口の充実」は、経験が“ある”が51.5%、“ない”が37.8%となっている。

(33) 富士市役所内の外国人相談窓口の認知



“全体”をみると、「知らない」が65.2%と、約3人に2人の割合となっている。一方、「知っている」は、33.8%となっている。

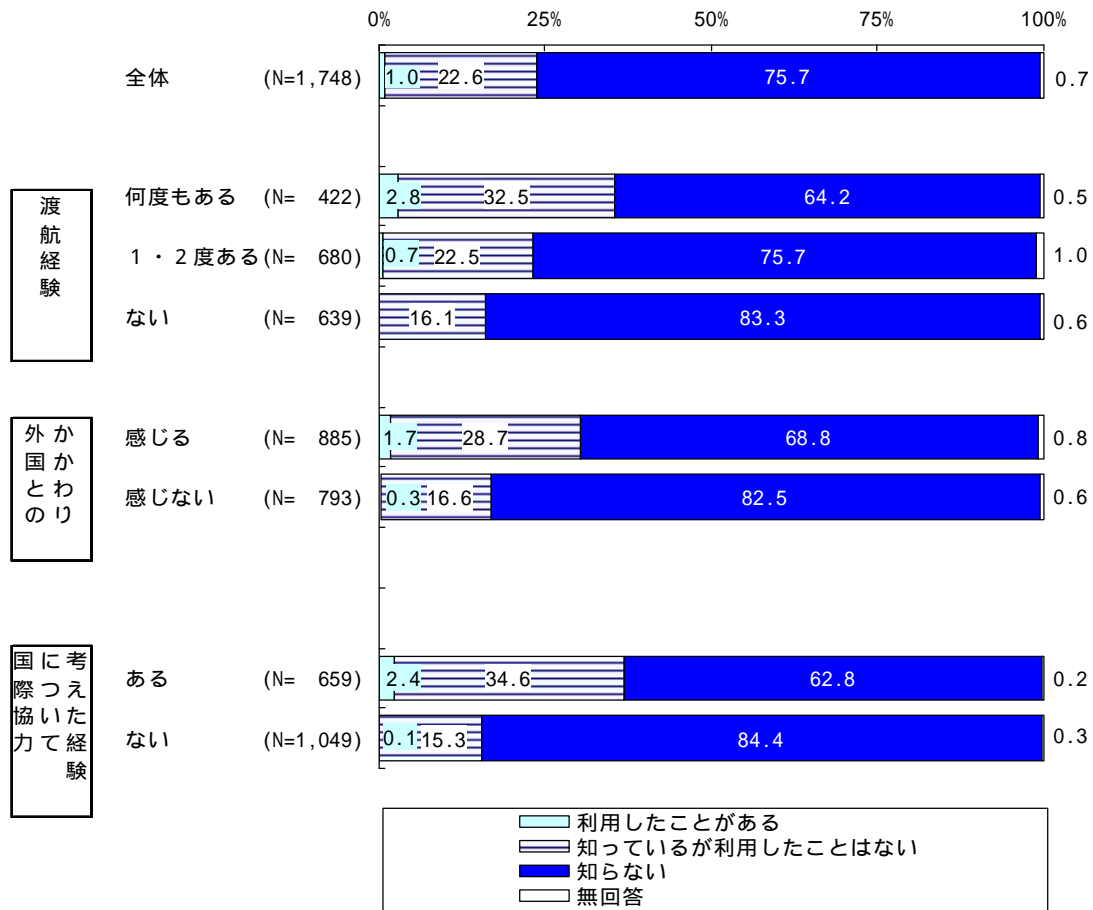
渡航経験別にみると、「知っている」は、渡航経験が“何度もある”が46.2%、“1・2度ある”が32.1%、“ない”が27.7%となっており、渡航経験が“何度もある”ほうが認知度が高くなっている。

外国とのかかわり別にみると、「知っている」は、かかわりを“感じる”が42.4%、“感じない”が25.6%となっており、かかわりを“感じる”ほうが認知度が高くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、経験が“ある”が46.4%、“ない”が26.4%となっており、経験が“ある”ほうが認知度が高くなっている。

(34)「富士市国際交流ラウンジ」の存在の認知

問 34 あなたは、富士市に外国人支援のための施設「富士市国際交流ラウンジ」があることを知っていますか。(はひとつ)



“全体”をみると、「利用したことがある」の1.0%と、「知っているが利用したことはない」の22.6%を合わせた、『知っている』は23.6%となっている。

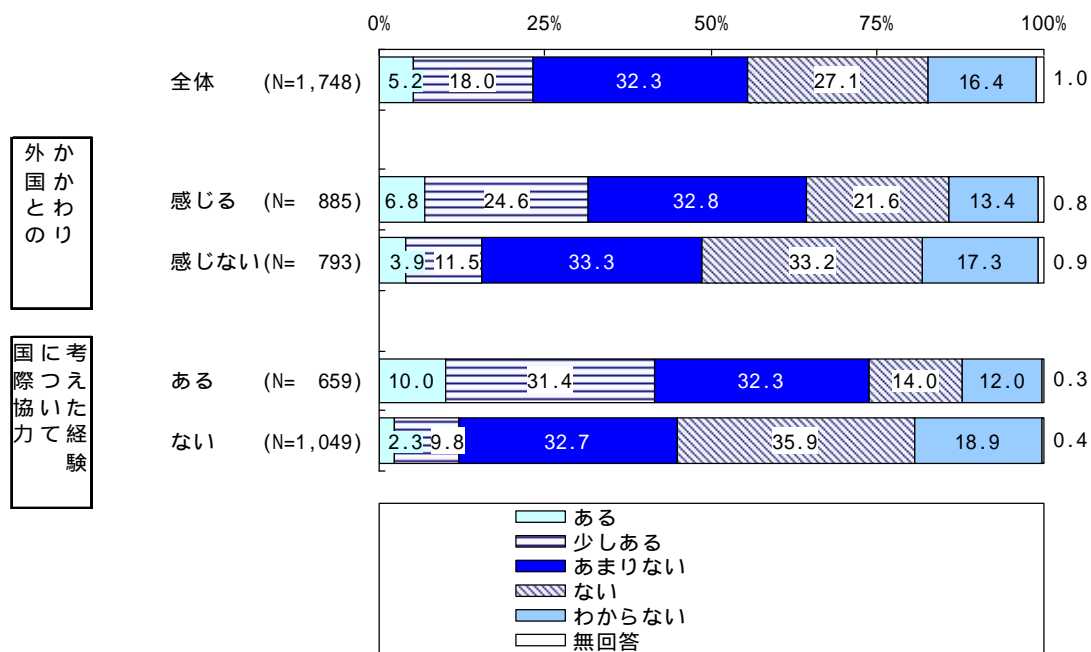
渡航経験別にみると、『知っている』は、渡航経験が“何度もある”が35.3%、“1・2度ある”が23.2%、“ない”が16.1%となっており、渡航経験が“何度もある”ほうが認知度が高くなっている。

外国とのかかわり別にみると、『知っている』は、かかわりを“感じる”が30.4%、“感じない”が16.9%となっており、かかわりを“感じる”ほうが認知度が高くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、『知っている』は、経験が“ある”が37.0%、“ない”が15.4%となっており、経験が“ある”ほうが認知度が高くなっている。

(35) 外国人支援のボランティアへの興味

問 35 富士市国際交流ラウンジでは、外国人に日本語を教えるなどの様々なボランティア活動が行われていますが、あなたは、外国人支援のボランティア活動に興味がありますか。(はひとつ)



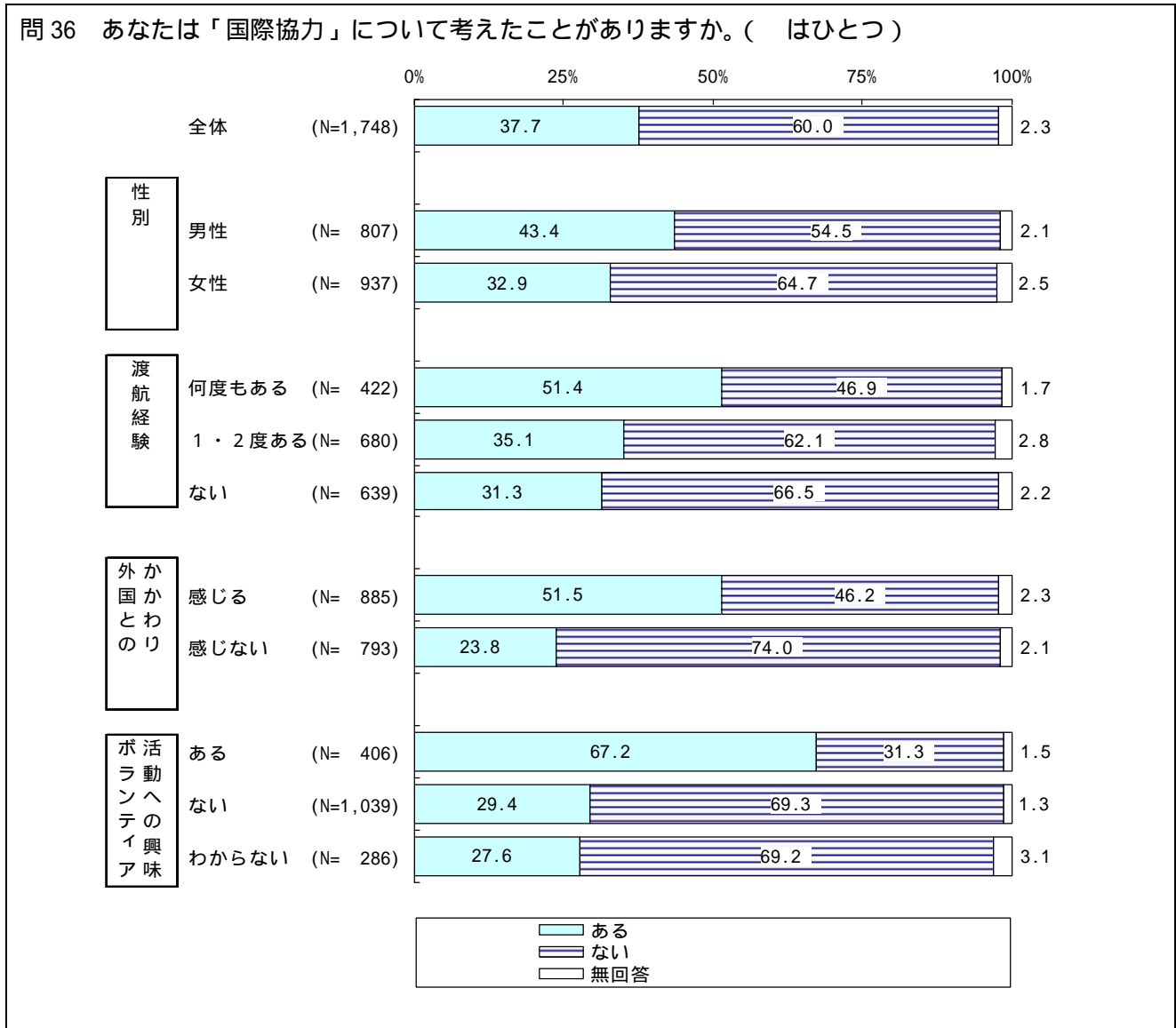
“全体”をみると、「ある」の5.2%と、「少しある」の18.0%を合わせた、『ある』は23.2%となっている。一方、「あまりない」の32.3%と、「ない」の27.1%を合わせた、『ない』は59.4%と、約6割を占めている。

外国とのかかわり別にみると、『ある』は、かかわりを“感じる”が31.4%、“感じない”が15.4%となっており、かかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

国際協力について考えた経験別にみると、『ある』は、経験が“ある”が41.4%、“ない”が12.1%となっており、経験が“ある”ほうが多くなっている。

国際協力について

(36)「国際協力」について考えた経験



“全体”をみると、「ない」が60.0%、「ある」が37.7%となっている。

性別にみると、「ある」は、“男性”が43.4%、“女性”が32.9%となっており、男性のほうが多くなっている。

渡航経験別にみると、「ある」は、渡航経験が“何度もある”が51.4%、“1・2度ある”が35.1%、“ない”が31.3%となっており、渡航経験が“何度もある”ほうが多くなっている。

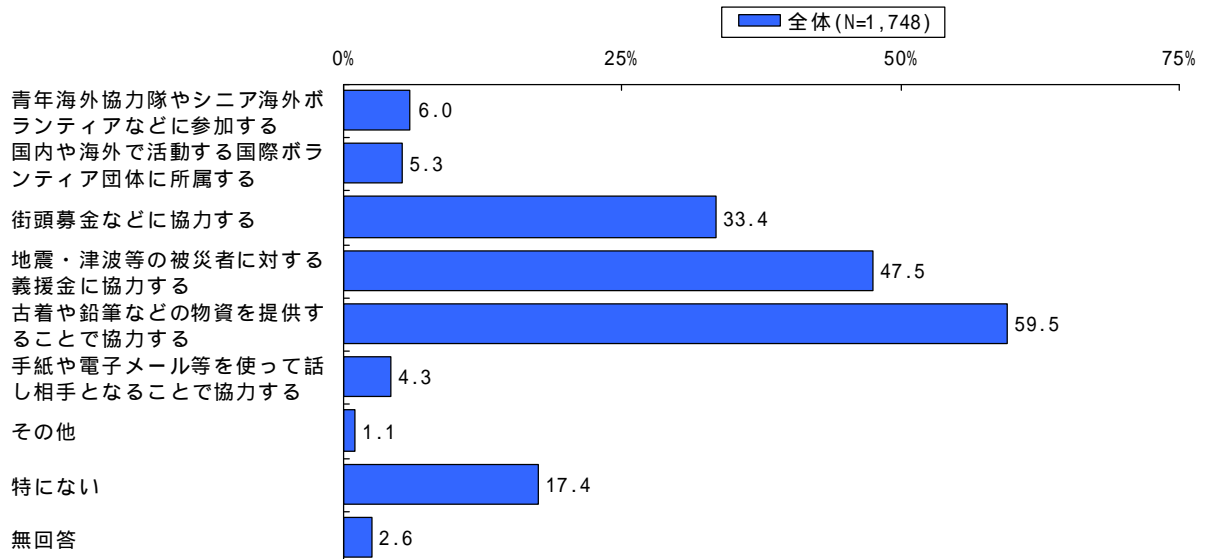
外国とのかかわり別にみると、「ある」は、かかわりを“感じる”が51.5%、“感じない”が23.8%となっており、かかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

ボランティア活動への興味別にみると、「ある」は、興味が“ある”が67.2%、“ない”が29.4%となっており、興味が“ある”ほうが多くなっている。

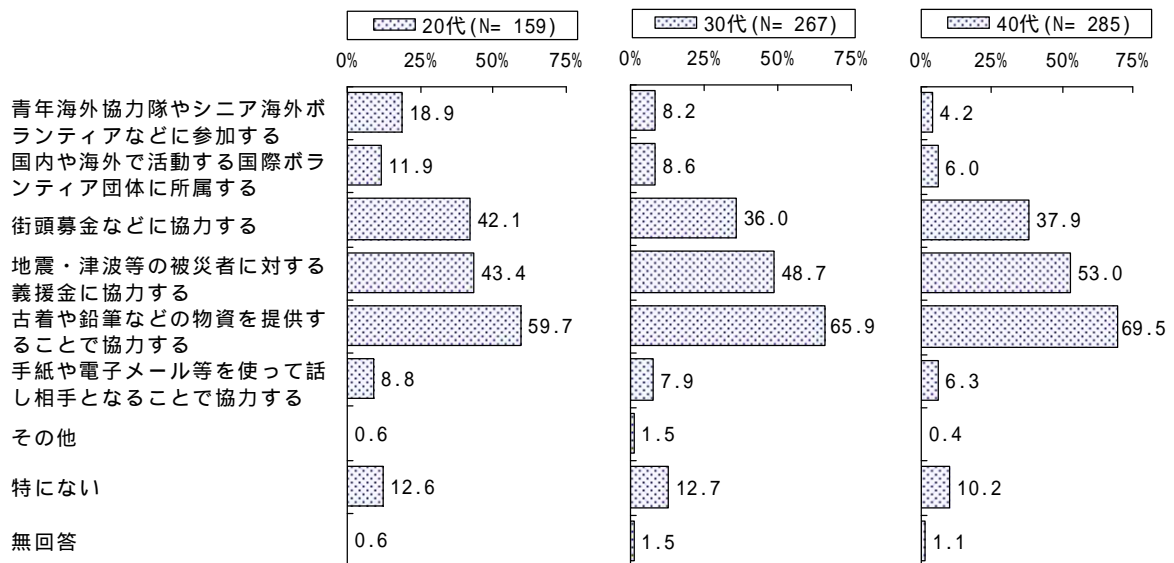
(37) できると思う国際協力活動

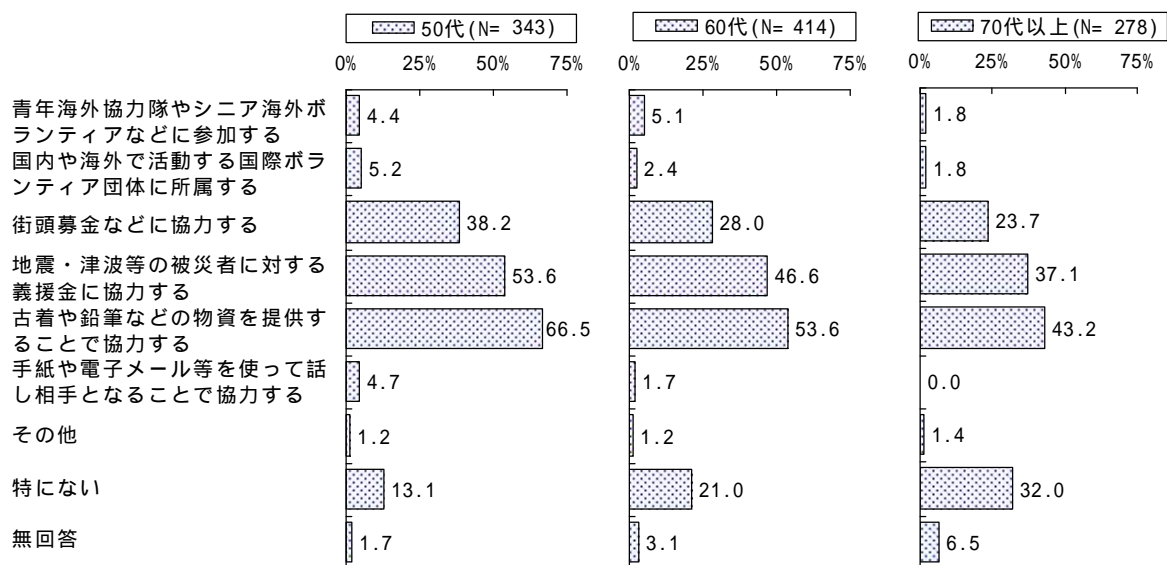
問 37 主な国際協力活動には以下のものがありますが、あなたができると思うものはありますか。

(M . A .) (はいいくつでも)

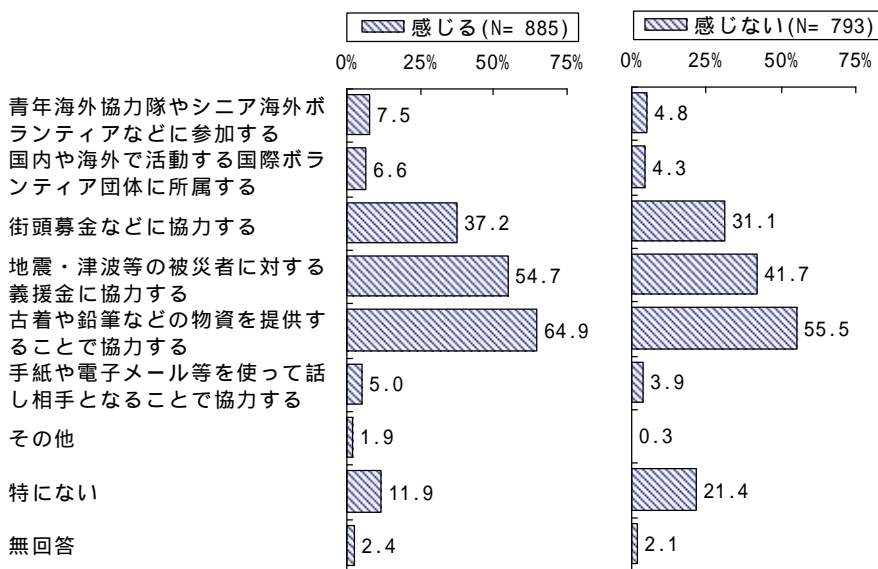


年代





外国とのかかわり



“全体”をみると、「古着や鉛筆などの物資を提供することで協力する」が最も多く、59.5%と約6割を占めている。次いで、「地震・津波等の被災者に対する義援金に協力する」が47.5%、「街頭募金などに協力する」が33.4%と続いている。

年代別にみると、「古着や鉛筆などの物資を提供することで協力する」は、“40代”が69.5%、“50代”が66.5%、“30代”が65.9%と、いずれも6割を超えている。「地震・津波等の被災者に対する義援金に協力する」は、“50代”が53.6%、“40代”は53.0%と、いずれも5割を超えている。「街頭募金などに協力する」は、“20代”が42.1%、“50代”38.2%、“40代”が37.9%などとなっている。

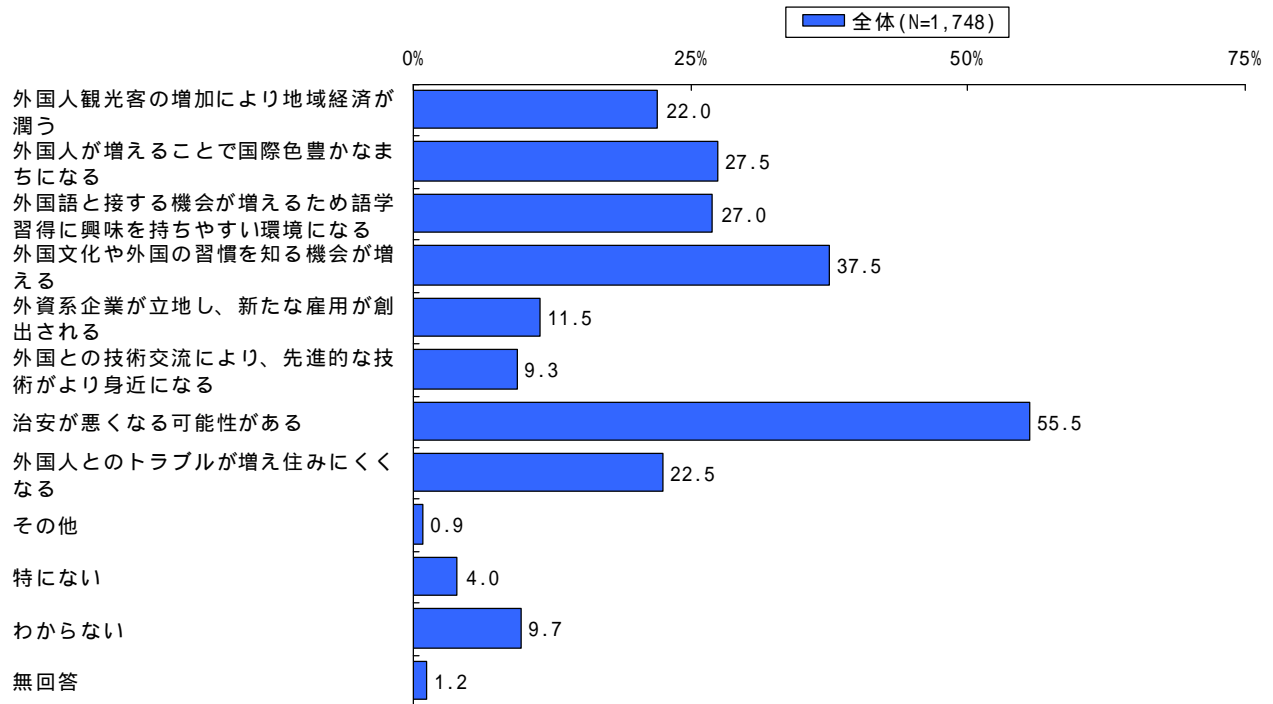
外国とのかかわり別にみると、「古着や鉛筆などの物資を提供することで協力する」は、かかわりを“感じる”が64.9%、“感じない”が55.5%となっている。「地震・津波等の被害者に対する義援金に協力する」は、かかわりを“感じる”が54.7%、“感じない”が41.7%となっている。「街頭募金などに協力する」は、かかわりを“感じる”が37.2%、“感じない”が31.1%となっており、いずれもかかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

国際化の推進について

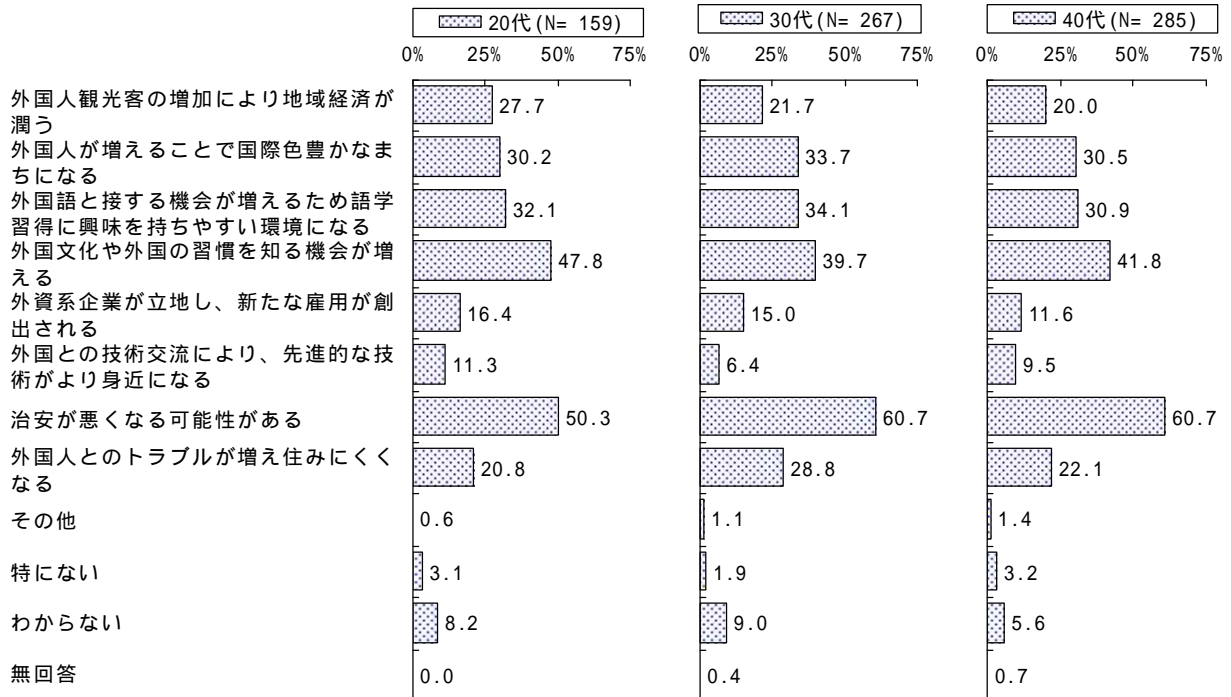
(38) 国際化の進展の影響

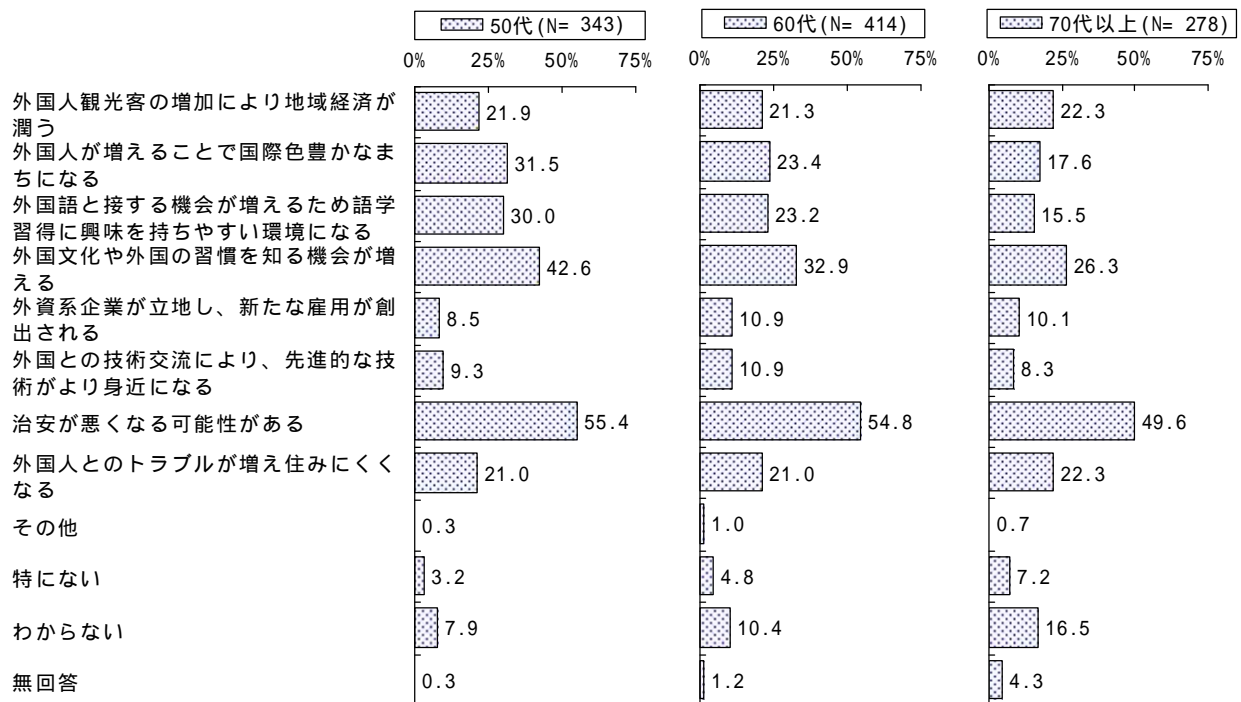
問 38 富士市の国際化が進むことでどのような影響があると思いますか。

(M . A .) (はいいくつでも)

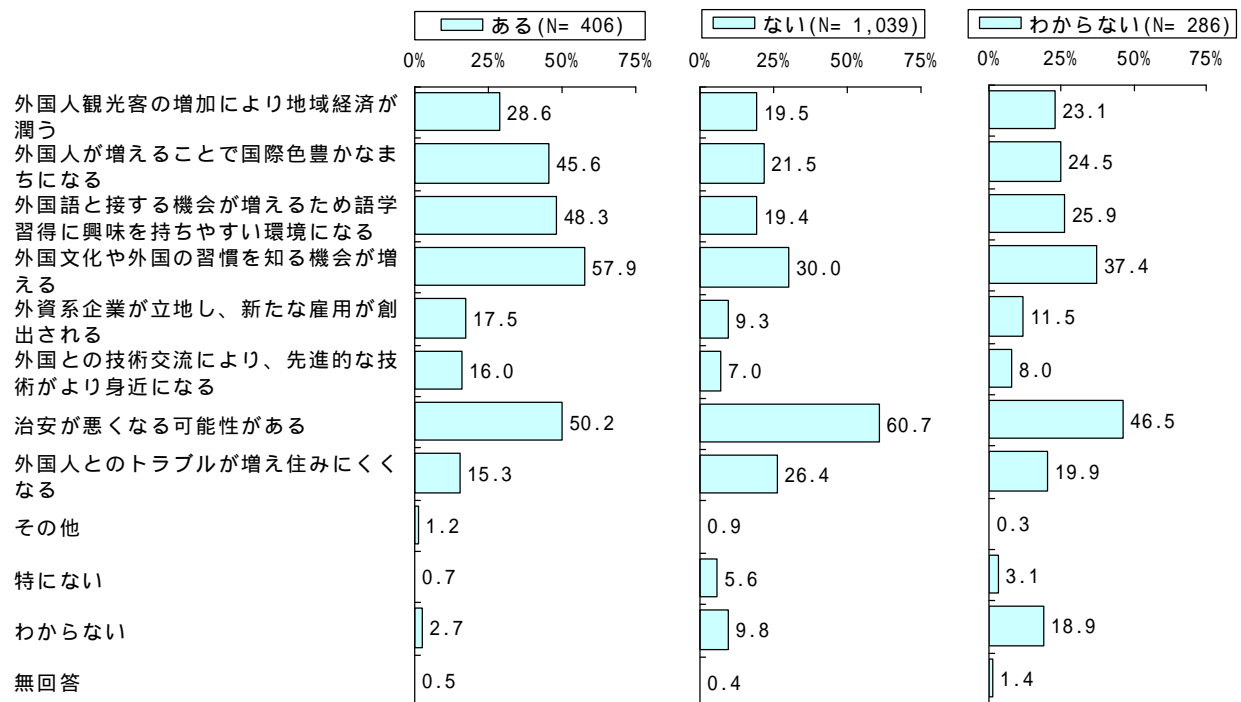


年代





ボランティア活動への興味



“全体”をみると、「治安が悪くなる可能性がある」が最も多く、55.5%と半数を超えている。次いで、「外国文化や外国の習慣を知る機会が増える」が37.5%、「外国人が増えることで国際色豊かなまちになる」が27.5%などとなっている。

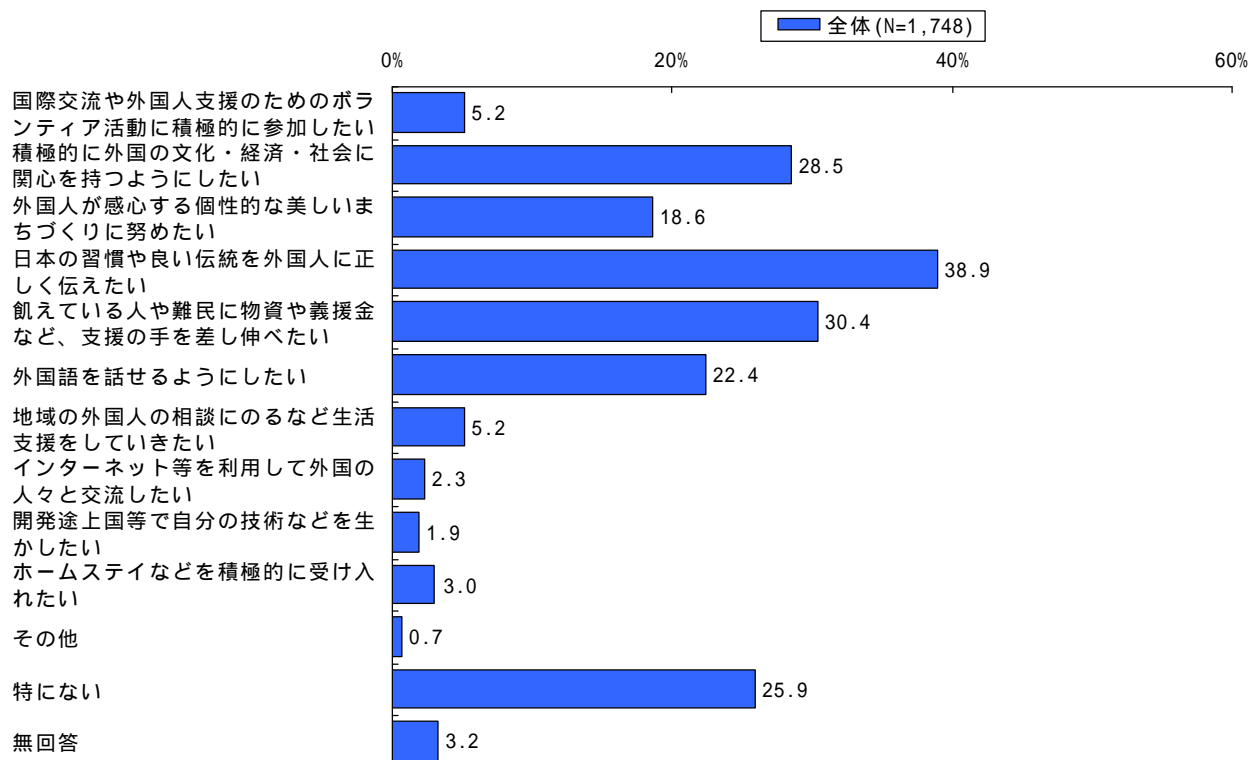
年代別にみると、「治安が悪くなる」は、“30代”・“40代”ともに60.7%と6割を超えている。「外国文化や外国の習慣を知る機会が増える」は、“20代”が47.8%、“50代”が42.6%、“40代”が41.8%と、いずれも4割を超えている。「外国人が増えることで国際色豊かなまちになる」は、“30代”が33.7%、“50代”が31.5%、“40代”が30.5%、“20代”が30.2%と、いずれも3割を超えている。

ボランティア活動への興味別にみると、「治安が悪くなる可能性がある」は、興味が“ない”が60.7%、“ある”は50.2%となっており、興味“ない”のほうが多くなっている。「外国文化や外国の習慣を知る機会が増える」は、興味“ある”が57.9%、“ない”が30.0%となっており、興味“ある”のほうが多くなっている。「外国人が増えることで国際色豊かなまちになる」は、興味“ある”が45.6%、“ない”が21.5%となっており、興味“ある”のほうが多くなっている。

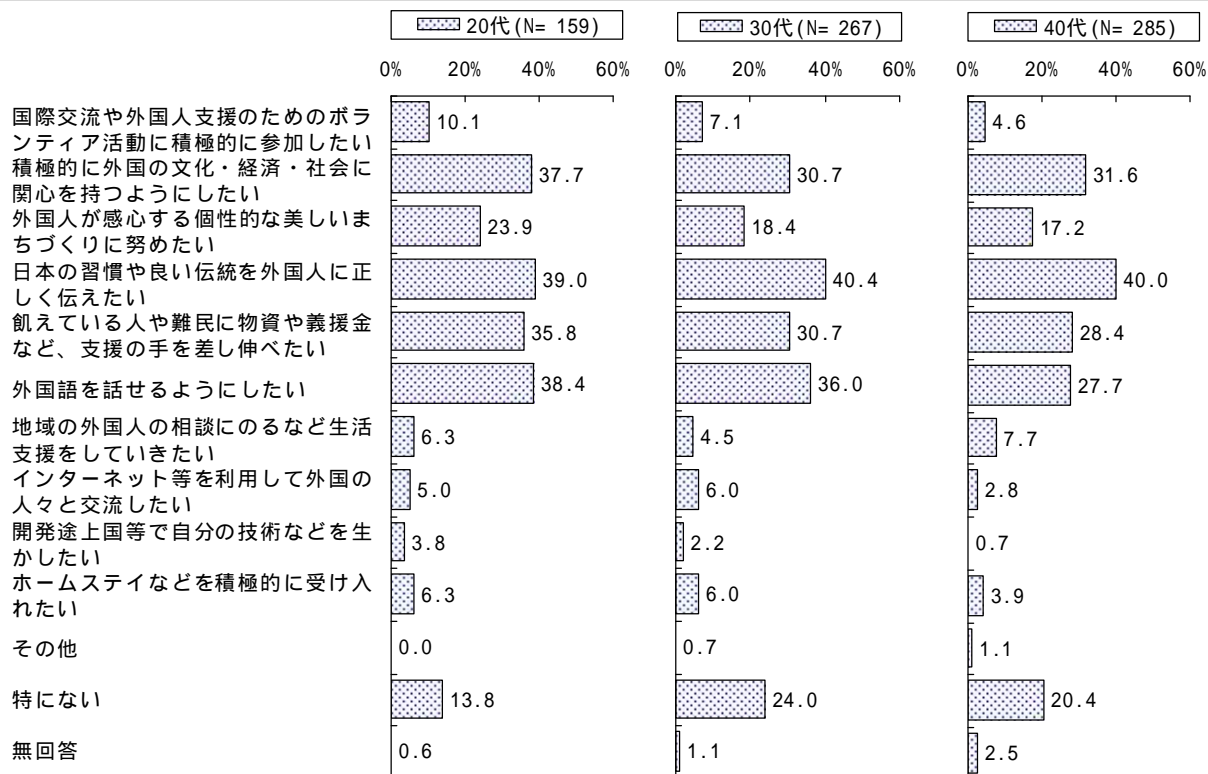
(39) 国際化の進展に伴う、自身の対応

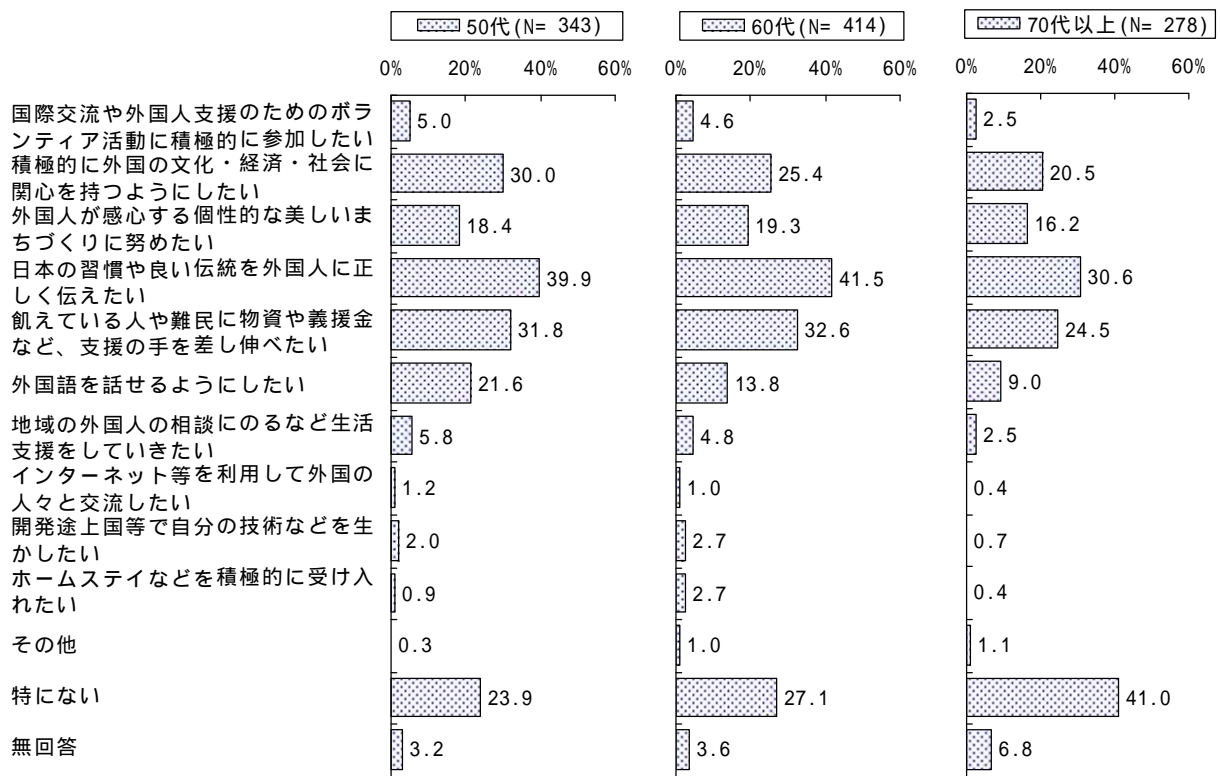
問 39 今後、国際化が進むのに伴い、あなた自身はどのような対応をしていきたいですか。

(M . A .) (はいいくつでも)

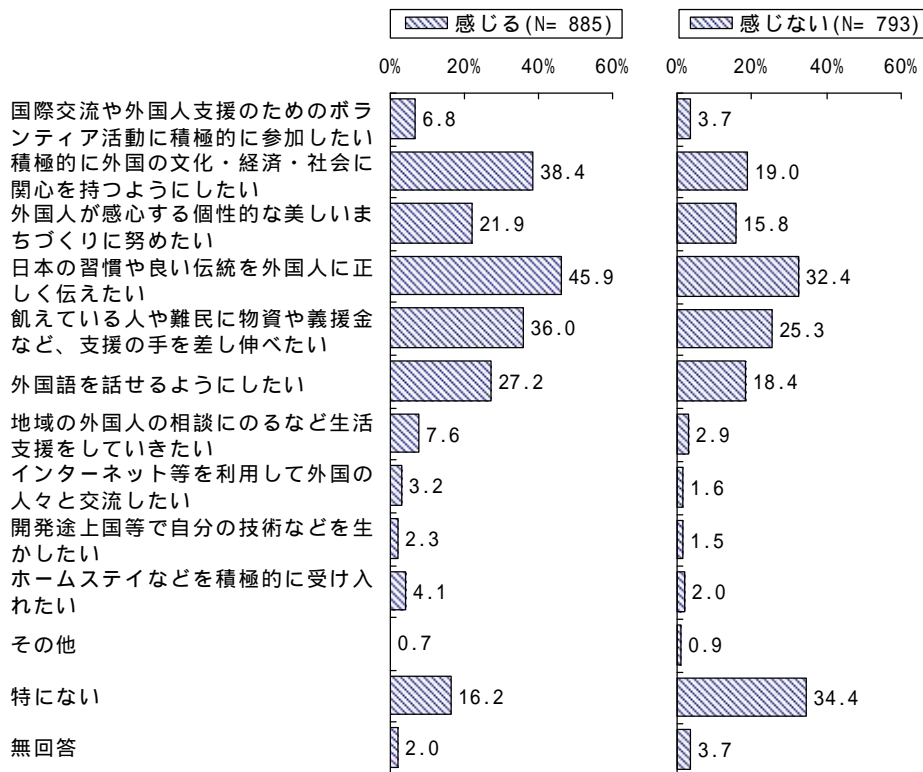


年代





外国とのかかわり



“全体”をみると、「日本の習慣や良い伝統を外国人に正しく伝えたい」が38.9%、「飢えている人や難民に物資や義援金など、支援の手を差し伸べたい」が30.4%と、いずれも3割を超えている。

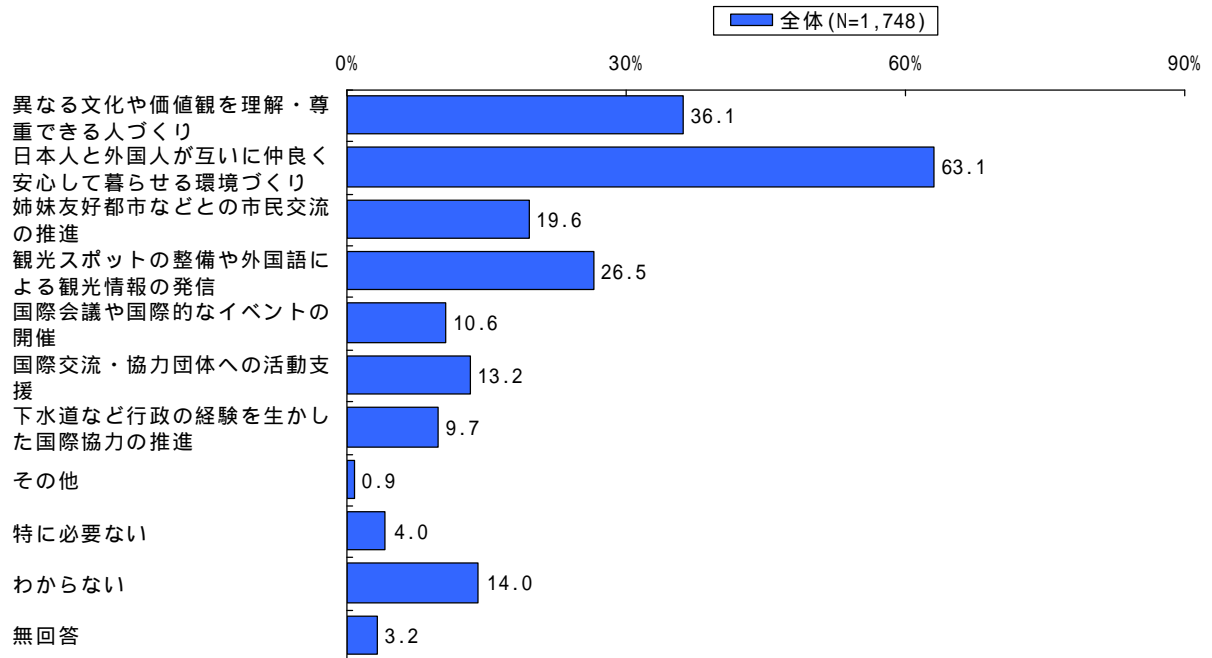
年代別にみると、「日本の習慣や良い伝統を外国人に正しく伝えたい」は、“60代”が41.5%、“30代”が40.4%、“40代”が40.0%と、いずれも4割を超えている。「飢えている人や難民に物資や義援金など、支援の手を差し伸べたい」は、“20代”が35.8%、“60代”が32.6%、“50代”が31.8%、“30代”が30.7%と、いずれも3割を超えている。

外国とのかかわり別にみると、「日本の習慣や良い伝統を外国人に正しく伝えたい」は、かかわりを“感じる”が45.9%、“感じない”が32.4%となっている。「飢えている人や難民に物資や義援金など、支援の手を差し伸べたい」は、かかわりを“感じる”が36.0%、“感じない”が25.3%となっており、かかわりを“感じる”ほうが多くなっている。

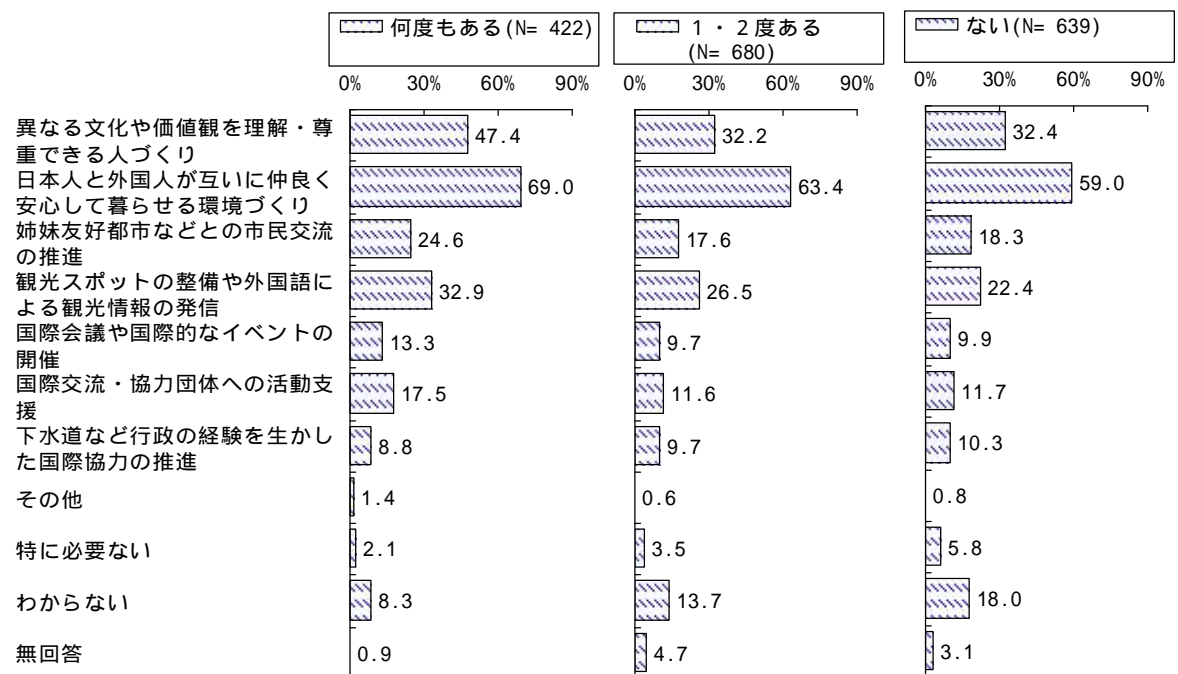
(40) 国際化の進展に伴う、重要な施策

問 40 国際化の進展に伴い、富士市においてどのような施策が重要だと考えますか。

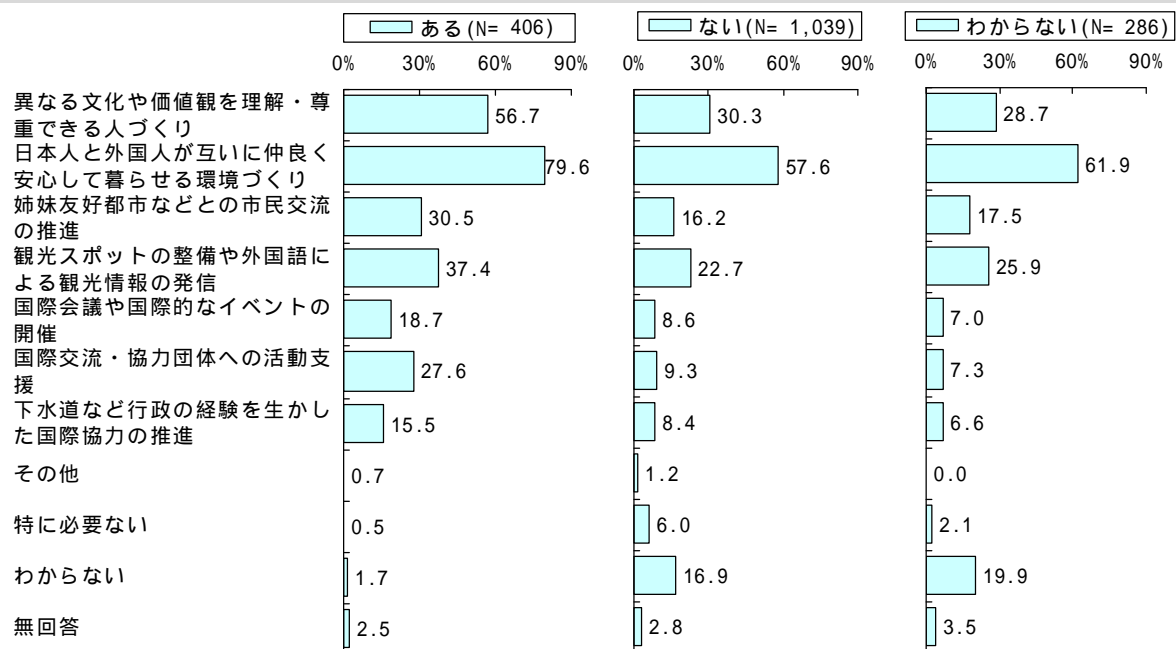
(M . A .) (はいいくつでも)



渡航経験



ボランティア活動への興味



“全体”をみると、「日本人と外国人が互いに仲よく安心して暮らせる環境づくり」が最も多く、63.1%と6割を超えている。次いで、「異なる文化や価値観を理解・尊重できる人づくり」が36.1%、「観光スポットの整備や外国語による観光情報の発信」が26.5%と続いている。

渡航経験別にみると、「日本人と外国人が互いに仲よく安心して暮らせる環境づくり」は、渡航経験が“何度もある”が69.0%、“1・2度ある”が63.4%、“ない”が59.0%となっている。「異なる文化や価値観を理解・尊重できる人づくり」は、渡航経験が“何度もある”が47.4%、“ない”が32.4%、“1・2度ある”が32.2%となっている。「観光スポットの整備や外国語による観光情報の発信」は、渡航経験が“何度もある”が32.9%、“1・2度ある”が26.5%、“ない”が22.4%となっており、いずれも渡航経験が“何度もある”ほうが多くなっている。

ボランティア活動への興味別にみると、「日本人と外国人が互いに仲よく安心して暮らせる環境づくり」は、興味“ある”が79.6%、“ない”が57.6%となっている。「異なる文化や価値観を理解・尊重できる人づくり」は、興味“ある”が56.7%、“ない”が30.3%となっている。「観光スポットの整備や外国語による観光情報の発信」は、“ある”が37.4%、“ない”が22.7%となっており、いずれも興味“ある”ほうが多くなっている。

自由意見

自由意見

友好姉妹都市に関する意見

- 近所に住んでいる中国人？を見かけます。雨の日も寒い日も、自転車で一列に合羽を着て通勤する姿に好感をもってんでいます。何とかしてお友達になりたいねと家族とも話すのですが、全く機会がなく、交流するには企業を巻き込む仕掛けもいるかもしれないですね。一過性のイベントやホームステイは、限られた市民しか参加できず、内々の満足で終わっています。一市民が海外の人々にも思いを向けられるようにするには、現在、富士市に住んでいる人との交流こそが、まずありきだと思います。その上で、インターネットなどを使い、メル友よし、富士市姉妹都市限定SNSを立ち上げるもよし、参加しやすい媒体を提供することで、市民に意識を徐々に浸透させるというのはいかがでしょうか？
- 孫が学校の外国人教師の話をよくします。外国人教師を富士市だけの判断で増員することはできないでしょうか。オーシャンサイド市から優先的に来てもらうなど。
- 姉妹友好都市などがあることや外国人相談窓口があることを知らなかった。このような都市があるなら、もっとアピールしてもいいと思う。
- 友好都市交流など明確な目的意識を持って、市民派遣なども結果の出せる事業、行政として、従来からある観光目的をなくして本当の意味での市の活性化を目指した事業を望みます。その姿勢があれば、経費負担割合が自ずと判断できると思います。
- 姉妹友好都市の交流はすばらしいと思います。でも、どのような交流をしているか、私も含め知らない人も多くいると思います。どのような目的を持って交流をしているのか知りたかったです。富士には働く目的で来日した外国人が多く住んでいます。その外国人の多くは不景気の影響を受けやすく、賃金も安く、金融機関の融資も受けにくいなど、不平等であると思います。その結果、治安にも影響する気がします。まず市内在住の外国人が安心して住めるようにすること、共にすみよいまちにすることが必要だと感じます。それから、富士市は核兵器廃絶の都市宣言をしています。すばらしいことですし、誇りに思っています。世界に向けてもっと発信して、核兵器根絶と平和宣言のまち富士市をアピールしていけたらいいと思います。
- 姉妹友好都市などとの市民交流の推進は市のレベルではないと思う。国際会議や国際的なイベントの開催は、もっと草の根レベルの、生活に根ざした施策の方がずっと大切だと思う。まず自分が日本人である自覚、誇り、日本を知っていることが必要。これがなければ異文化への理解尊重はできないと感じる。
- 姉妹友好都市などはごく一部の方だけで動いている気がする。実際生活している人たちには、あまり接することもないような気がする。
- 外国人集住都市メンバーのわりに、外国人向けの施策はほとんど機能していないように思えます。外国人が暮らしやすいまちは日本人にも住みやすいはずです。ここらで思い切った政策転換を期待します。姉妹友好都市はほとんど無意味なのでやめたほうがいいと思います。
- オーシャンサイドと嘉興市の姉妹都市の決め方が非常にわかりにくくて、何か一部の人の発案で決定したような印象があり、不満。もっと色々な人の意見を聞き、世界各国地域がいっぱいあるのだから、もっと違う都市とも姉妹都市を決めてもらいたかった。

- 正直、富士市で姉妹友好都市と交流事業をしていることなど全く知りませんでした。何のために、どのようなことを、一体誰がやっているかわからないので、このようなアンケートがきて的的な返答ができませんでした。私自身も地域に対して無関心であったと思いました。きっと私のような人がたくさんいると思います。でも、このアンケートで私も富士市の市民の1人なのだと実感しました。このようなアンケートは大変だと思いますが、進めていけばもっともっと地域を大切にする人も増えてくると思いました。
- 姉妹都市がどのようなところかわからないので、答えにくい質問もあった。
- 外国（国際友好姉妹都市）について勉強したい。
- 飢えている人に対しての義援金などはとてもよいことだと思います。今まで、姉妹都市があることすら知りませんでした。すべての市民がそのことを知ること、そしてその目的など、具体的にわかりやすく広めてもらいたいです。
- 姉妹都市との交流は限られた国、都市との関係強化にはならない。子どものホームステイ派遣などは私費で行かせる親はいくらでもいるので、税金を使う必要はない。むしろ、市内に居住する善良な外国人が日本社会に溶け込む支援に貴重な税金を使ってほしい。生活に困っている日本人市民がいくらでもいることを念頭に富士市の国際化を考えてほしい。
- 行政がいくら国際化へと笛を吹いても、結局は個々の繋がりですから、担当職員も忍耐と我慢の連続だと思います。嘉興市への経済視察（商工会議所）に行った人によると、VIP扱い、夜は毎晩宴会、話ときたら研修生受け入れと、強引なやり方でもう二度と行きたくないとのことでした。果たしてその程度の友好都市で満足できるもののでしょうか。何か方向が違うようです。
- 姉妹友好都市などのことを、富士市の人たちにもっとよくわかるようにしてほしい。
- 富士市の国際化の調査だが、意識調査であっても富士市の姉妹友好都市「どこだ？」、日常生活での地域関わり「近所にはいない？」、富士市役所の外国人相談窓口「知らない」、富士市にはどこの国の人が、何人住んでいるの。そういえば、富士見台団地にブラジル人が多く住んでいたが最近見ないな。あれー、どうしたの、不景気で国に帰ったの？などと考えました。

- 違う文化が入ってきていいのではないのでしょうか。富士市にいて外国にいるような感じになるといい。
- まちで外国人とよく出会います。最近では、特に気にならなくなりました。先日も電車に乗ったらアジア系の青年がずっと立って座席を譲ってくれました。今の日本の青年はなかなかできません。これからは、こちらからも積極的に近寄ってゆかねばと思うこの頃です。
- 鎖国内的な考えは時代にそぐわない。かといって、富士市が外国カラーに強く染まってほしくない。富士市独自の基盤・環境を整えることが第一。何者にも染まらない富士市の美しさ、力を守っての交流を大いに期待します。これからの若者は、他国と知り合い交流しあうことで、平和な世界になるのではないかと思います。そして、それを築いてほしい。
- 富士市内で見かける外国人といえば、アジア系や南米系の労働者のイメージが強い。ヨーロッパやその他の地域の観光客などは、ほとんどいないと思う。地域のシンボル富士山を活かした国際化のまちづくりを進めてほしい。
- 娘たちが外国に行く機会がありました。ほんの少しの間でしたが、日本の見方が変わっていました。外国を見て、日本のよいところ、違いを知ってくればよいと思います。これからは、もっと子どもたちに海外に出て行く機会があればよいと思います。
- 富士市民は、外国人に対し偏見の目を持っている人が多いと思います。ブラジル人も多く企業で働いていますし、まずは挨拶から自然にできるようになるといい。
- 近所の知り合いの方でフィリピンの方と付き合っている日本人が2組おります。結婚しているようではありませんが、とても仲良く見えます。
- 私自身は会社での交流しかないけれど、日本人と同じように普通に挨拶もするし、話もする。友達から自分自身も外国語を覚えて、会話ができれば理想的ですね。
- これから国際結婚が増えれば問題が少なくなると思う。外国人がたむろすると危なくなる。国際結婚が増えれば、楽に国際交流が進むと思う。
- 外国人は生活習慣が違うので、日本のルールを守るのが大変だと思うが、理解してもらわないと地域の人たちとの交流がうまくいかないと思う。もともと富士市内の地元の人たちはよそ者（日本人でも、私も昨年引越してきたので）に対して、とても閉鎖的なので、もっと社会的になってほしい。
- 私もそうなのですが、日本人が外国人とお友達に（知り合い）になれる、交流の場を作ってほしいです。
- 子どもが高校に入学（17～18年前）したときに、オーストラリアの男子をホームステイさせたことがありました。このとき、学校からも市からも何の援助もなく、家計が苦しかったことがありました。もし、これからホームステイをやっていく上で、生活費の半分位は援助して下さるとか、何か方法を考えて下さるといいと思いました。
- 私は60代で、現在アルバイトで働いており、ペルー人、ブラジル人などと仕事をしています。外国の人はあまり労働面（賃金・医療など）で恵まれていません。先進国なら、それにふさわしいことをしてやってほしい。切に願います。
- 富士市が国際化に向かって進むことはすばらしいことですが、実際、外国の人たちが住んでいる場合、文化、生活の価値観などで色々な問題が発生すると思います。基本的には地域の人たちの協力が一番だと思います。（近所の付き合い）国際交流に携わっているみなさん、頑張ってください。

- まず、言葉です。
- 地域の中に外国の方が深く携わっており、外国人と日本人との間に生まれた子も多く、又、外国人の両親を持ち、日本語しか話せない子も多く、友達も日本人ばかりになっている。その子たちにとっての郷里、祖国として、どこになるのかと考えると、今住んでいるところと考えれば、国際交流というよりも、その子たちがまわりの友達と自然にふれあえている環境状態を大切にすることが一番なのだと思う。
- これからの富士市も活発な国際交流を望みます。国際交流において、平和な世の中になると思います。
- 外国人だから、という考え方が理解できない。理解できない行動をする日本人だってたくさんいるわけで、なぜ日本人、外国人で垣根を作るのか疑問。
- 年齢的に、積極的な支援を行動に起こすことは無理になりました。ただ、外国人の方を温かい目で見たいとは常々思っております。
- 2002年から約2年半、主人の仕事の関係でアメリカに住んでいました。ろくに英会話もできずに渡米しましたが、ボランティアで英会話やアメリカの文化を教えてくれるところがたくさんあり、ほぼ無料で週3回教室に通っておりました。子どもは現地校に通っていましたが、皆さんとても親切で、私にも理解できるような速さ、内容で話してくれました。お陰で今はアメリカが大好きです。日本人は外国の人を見ると遠回りするようなイメージがあります。逆の立場になったときを考えれば、もう少し親切になれるのではないかと思います。
- 外国人の交流、ホームステイなど関心はあるのですが、現実を受け入れとなると、まず自分の現在の生活を考え、これから出てくるであろう問題点を考えてしまいます。交流に対しては大いに関心があります。よりよい富士市となるため、お役に立てることがあればと存じます。
- 外国人とのトラブルは文化と生活習慣の違いが大きい。自国の文化を大切にしながら、外国訪問の際は訪問国の文化と生活を理解するように努める。
- 外国人と積極的に話をするという心構えを我々が持たないと、外国人は孤立してしまい、地域のルールを理解できずに、我々日本人と仲良く生活できないと思います。もっと積極的になりましょう。
- 国際結婚について。身近でも何人かいますが、言葉の問題や産まれた子どもの教育上、片親が日本語がよくわからないために、子どもの権利が守られていない場合があります。国際結婚も多い中、産まれた子どもたちが過ごしやすい富士市であってほしいです。又、市として、「安全」な国際結婚の窓口をつくってほしいです。交流国ではじめてはいかがでしょうか。
- 今の時代、国際交流は勿論、外国人との親交も大切であり、必要である。いまだ地域や縄張り意識の強い地区が多く、自ら入り込みにくいところが多い。市としても受け身のまちづくりではなく、積極的な行動を望む。観光客を含め、人が好んで集まりやすい地域づくりをするためにも、住人自身も意識を変える必要があると思う。市民・住人にとって、今何が問題か、必要かを知らなければ、解決策も見つからないだろう。市の担当者や各種団体役員の指導を望む。
- 外国人と理解し合うためには、やはり言葉の習得が重要だと思います。在日外国人の日本語教育の充実がまだまだ不十分に思います。この分野はボランティアなどでは補いきれない面もあるかと思っています。(ノウハウなどの面で)日本語学校などの専門機関との連携をもっともっとはかっていくべきだと思います。
- 誰でも一つ以上、限られた時間であっても気軽に外国人を支援及び、関り合い(自然に)できることで交流、参加意識が無意識の内に芽生えればいいなと思います。

- 交流はよいことです。挨拶は基本です。他文化の人と接することは互いに刺激し合えてよいと思います。そこから何を感じとるかはそれぞれです。富士市が最高のまちになることを心から願ってやみません。「日本一の山があり、そこには日本一の富士市がある。」
- 人としてどうあるべきかを考えて、お互いの意思を尊重する。そのためには相互理解を深める必要性がある。文化や習慣の相異は、日本人としての特性。よいことはすべて学び真似て、よりよいものを活かす。1 + 1 = 1ではなく、日本 + 外国 = の意識を持つ。
- 外国人労働者は日本人より安い給料で、日本人より大変で危険な作業をやらされ、出世もできないのが現状です。それでもいい方もいるかもしれませんが、中には能力があるのにチャレンジもさせないで芽を摘んでしまっています。企業では安い賃金で働く考えのない労働者くらいにしか思っていないような感じを受けます。また日本人より下に見ているため、口も悪くトラブルになる原因の一つです。日本人も同じだと思うのですが、それぞれの自尊心を考え、外国人だからだまって働けばよいという思いを捨てて、よりよい環境づくりを望みます。
- 70歳の私ですので、むずかしいことはわかりませんが、これからの世の中、国際化が発展しなければ文化向上はないのではないのでしょうか。久しぶりに考えました。
- 富士市に来たころ、働くためにこのまちに来た外国の方の多さに驚きました。市役所にも外国の方の専用相談窓口があり、よいことだと思います。私の職場にも買い物に来る方がたどたどしい日本語でほしい物の説明をされ、笑顔で接客をモットーにしていますので、なんとなく伝わります。ブラジルの方かなと思い、オブリガードと言ってからは楽しそうにジェスチャーを交えた会話に発展していきました。挨拶が大事なことと感じました。
- 将来は外国人の労働力が必要になってきます。移民が20%を超えると、色々な問題が出てくると思われますが、必要不可欠なことなので行政が中心に入って、一つずつ解決していくことが重要だと思います。
- 今後、日本の少子化が進む中で、日本の労働力としては女性だけではなく、外国人に頼るときが必ずくると思う。そのときに住みやすい環境を整えておくのは重要だと思う。
- 子どものいる外国の方々が学校・地区行事に参加しやすくしてほしいです。
- 日本人も外国の人にもっともっと言葉、習慣、その他色々、たくさん教えてあげたい。お互いのために。外国の子どもの遊び場を作ってあげたい。富士市は物価が高いので、外国の人は困っているので、もっともっと品物が安ければ住みやすくなるのでは。
- 国籍が違って、コミュニケーションをとることで、お互いの人間性やその背景にある外国への理解が深まることは、私も経験してきました。国際化というのは、時代の流れで当然のことだと思います。ただ、私（私たち）は、もっと日本の歴史や文化についてしっかり学んでおく必要があると感じています。以前、日本の歴史について非常に詳しい中国の方に会い、恥ずかしい思いをしたことがあります。自国を大切にしようという気持ち、自国への正しい理解があつてこそ、初めて外国を理解・尊敬できるのではないかと思います。
- 富士市に住んで半年になりますが、国際的な取り組みをしていることは全く知りませんでした。他の市や町と同じようなことをされているのかなと思うくらいです。一般市民が気軽に参加できるような、お祭りやイベント（各国の料理が食べられる、民族衣装が着られるなど）をやってくれたらいいなと思います。
- 外国人が入ってきたからといって、気を遣うことはないと思う。反対に日本、富士市をアピールすることが必要。

- 観光スポット富士市を意識した一つとして、今以上に外国語の成人教育を増やして、市民の外国語力を身につけていけば、さらに外国人に対して理解が深まる。会話ができる語学力をアップが必要かと。
- 私の周りには海外の方はいないので、身近に感じる事が少ないですが、世界が近くになるといいです。
- 家と家でも、よそとの価値観が異なるように、隣国でも文化・習慣が異なります。日本は海を隔てた隣であるから、ことさら外国との関りが、一個人であるとなおさら戸惑います。人はひとりでは生きられないように、同じ地球の人たちと少しでも近づけられたらいいと思います。
- 機会があれば、どこの国と限らないで日本に駐在している外国人家族と家族付き合いしたいと思っているが、なかなか知り合う機会がないことが問題です。町内には移住者はいないようです。知り合いになれば、日本での生活でわからないことがあれば、手助けしてあげたいと常に思っています。
- いつも市のお仕事ご苦労様です。私は20年位前から国際ボランティア貯金に参加させていただいております。その発端は、子どもの1人が交換留学生として5年半、中国でお世話になりました。帰国後、県外の私立大学の中国語学科の准教授として自立の道を歩んでおります。それも、国の支援があったからこそと感謝しております。今後の国際化の問題はご苦労が多いと思いますが、よろしく願い申し上げます。
- 自分の国を遠く離れて、夢と希望を持って日本という国に来たと思いますが、今日本もこのように悪い状態に陥っています。仕事もなく、世間的も冷たく、生活もできなければわかってはいても悪い方向に向かっていってしまいます。特に外国人はひどいものです。どうしてもっと力を貸してあげられないのでしょうか？同じ人間であり、幸せになりたいという気持ちに国の違いはありません。日本を選び、その中で富士を選んで住んでいる。まず身近にいる外人、そこからの取り組みではないでしょうか。
- 宗教上、色々な国の人々と共にする機会が多くあります。一時期は外国人の生活が荒れていたが、最近になり、少しずつよくなっているように思います。それと共に、態度がやわらかくなり、心を開いてきたように見えます。
- 国際化はこれからもっと必要になりますので、進められるように何か気がついたら協力していきたい。
- グローバル化に伴い、ますます国から国、地方から地方へと多分野に渡り交流が増えていくでしょう。市においては、外国人が住みやすい環境を整備していくことが求められるでしょう。行政で進めていくより、ボランティア（外国語のできる人）などを公募し、進めていくこともいいと思う。
- 外国人がいて、わからないことがあるようなら自分から進んで教えてあげたい。向こうの人は笑顔で挨拶をしてくるので、日本人もそのようにしたほうがいいと思う。私は仕事上、富士川楽座の売店に勤めていて、いつもそのように感じます。
- 外国人に何かしてあげたいと考える前に、人間として道を守り、人間らしく、日本人らしく普通に生活していれば、特に何をしなくても外国人でも、人間と人間通じ合えると考えます。
- 外国の方々と仲良く、住みやすいまちになっていけばいいと思います。まず、その方の生きてきた国の生活を尊重し、理解しながら日本の生活も無理のないように教えていくのがいいのではないのでしょうか。
- 自分の会社の中にもいますが、外国人というだけで偏見の目でみる人が多いと思います。それぞれの国の人たちと交流できる場がもっと増えればいいです。

- 外国語と日本語の併用のレストラン、カフェなどが市内にできればいいのではないかと考えます。
(外国語、ポルトガル語、中国語)
- 私は高齢で何かしたくてもなかなかむずかしいが、これからの若者には国際交流は必要になると思っています。
- 外国人というだけで犯罪につながっていると思う人が多いと思います。善良な外国人との交流が大切だと考えます。
- 自分は基本的に尊皇攘夷的な考え方なのですが、昨今の情勢や職場の状況をみると、とてもそんな時代ではないと感じています。あとは、お互いの付き合い方とバランス(それが一番むずかしい)と思います。
- 外国人でも日本語を上手に話せると親しみが湧きます。戦後2世、3世という時代です。日本が好きで来る外国人には特に親しみを感ずみます。
- 民間交流をしていくことが、ひいては世界の平和に通じることだと思う。
- 今後、国際化が進んでいく中で、ごく一部の外国人による地域住民とのトラブルが心配されるが、そのようなとき、速やかに対処してくれることを願います。
- 日本人も外国人も、お互いよい方向に成長していけるような社会が理想ですね。
- 自分たちのレベルで参加できる多くの国があります。交流なども必要ですが、多くの者が仕事面での参加のムード作りを。私もタンザニアに1年指導参加、子どもJICA、ブラジル、パーレーンに日本語教育で3年参加しました。
- 富士ニュースで外国人との交流などの記事が載っているのを見て、参加してみたいと思いますが、なかなか一歩が踏み出せません。私のような者が大勢いるんでしょうね。
- 富士市も富士山空港ができたので、外国に行きやすくなりました
- 富士市に引っ越してきて感じたのは、語学学校(英会話)などが少ないこと。国際交流が少ないまちなのかなと思っていた。英語のみですが、ボランティアなどできることをやってみたいと思う。ポルトガル語、スペイン語、中国語、韓国語など、市の会話教室がもっとあるとうれしい。
- 富士市で積極的に外国人を受け入れるならば、それなりには協力します。本当は閉鎖的な考えで、外国人が多くなることはあまり好みません。
- 外国人の犯罪(特に凶悪事件)が増え、治安が悪くなる一方、日本人が嫌がる仕事でも真面目に働いている外国人が多数いるのも事実です。今や外国人抜きに日本社会は成り立たないと思います。むずかしい問題ですが、不況で外国人から解雇されるのも考えさせられます。また、犯罪者に対しては厳しい対処をしてもらいたい。前科がある者は入国させないなど。
- 外国人だからと特別な目で見ない。同じ人間だ。
- 富士市民の名において、国籍は関係ないと思います。無差別に考えるべきでしょう。弱者に対する支援を期待します。
- 外国人はかたまらず、日本の生活の中にとけ込んで生活すればいいと思う。日本人と一体化する。
- 息子が海外赴任中で米国にいます。大変なのはその国の習慣・学校の教育とのことです。ロスにいますが、学校では慣れている日本人の同級生がサポートしてくれたりしながら現地校で学んでいます。一方、毎週土曜日は日本人学校で学習。学校では色々和相談に乗ってくれる方がいて助かっているようです。日本でも外国人に対してサポートしてくださる方が多いと喜ばれるだろうなと思います。異国での生活は心細いと思います。私ももう少し若かったらよかったです。

- 人は知らないことに対しては不安や恐れを抱くのは自然なことだと思います。自身が住んでいる地域になぞの集団が住み始めたら不安に感じます。それがただの外国人のコミュニティーであれば、どんな人たちなのかを知ることで恐れや不安が解消されます。互いに知らないことによる不安や恐れが無用の争いをうむこともあると思います。文化や価値観を理解・尊重するというとむずかしく感じてしまいましたが、何を食べて、仕事は何をして、休みの日はどんなふうに過ごすのか、というようなことをお互いに知ることが多文化共生というものではないでしょうか。
- 突然のアンケートの依頼で少々戸惑いましたが、あまり外国人と接することのない私の意見で役に立つのか心配です。私の考えは、日本人は外国人とコミュニケーションをとりたいが、その方法や言葉の問題で上手くいかず、どちらかという避けてしまうような気がします。もう少し、外国人と接する機会を増やしたり、外国語教室などを取り入れたらすれば、国際化が進むと思います。
- 外国人の雇用を守ってほしいと思います。
- 僕の昔の派遣元では、健康診断の書類にローマ字表記、ペルー人やフィリピン人たちの母国語による案内表示などはなく、社員も適当に日本語でことを進め、困っている外人が多かった。(本当です)行政ももう少し、そのような企業には指導したほうがいい。それと海外と交流するのもいいが、北米・欧州以外の人が多く住む浜松や豊橋といった市町村と協力していった方が先だと思う。
- 外国人だからといって偏見は持ちたくはないと思う。理由があって日本に来ているのだから、温かく見守ってあげてもよいと思う。もっと仲良く交流できるとよいと思う。
- 富士市として外国の人たちの支援をもっとしてほしい。
- 現在日本に滞在している外国人の多くは、低賃金労働者や景気に左右されやすい派遣労働者として雇用されている人が多く、今日の経済悪化により、生活不安定な人が多く発生している。最近では日本人の失業者さえ就職を避けている介護従事者を確保するため、外国人が雇用されているが、将来問題の発生に繋がらないか、色々問題はあがあるが、まず第一にやるべきことは法を整備し、労働派遣法などの改正を行い、外国人労働者が安心して暮らせる環境づくり、まちづくりが大事だと思う。
- 私事ですが、現在大学3年生の孫が1人おります。中学3年の夏休み、中学2年の夏休みにアメリカとイギリスにホームステイをさせてもらいました。私は老人ですからよくわかりませんが、海外交流は若人には、できることならぜひ進めてやりたいと思います。社会で力を入れてください。中学3年の夏休みのアメリカのときには、先生に受験はどうするのかと言われたようですが、私の家の場合はよかったと思います。現在は第一希望の富士高、大学と進んでおります。まだ富士市になったばかりで市のことはよくわかりませんが、余分なことですみません。
- 調査項目が緻密に設定されており、並みならぬ意欲を感じます。ぜひ、調査結果を活かしてほしいと思います。全国に誇れる国際交流を目指してほしいと思います。
- 国際化に伴い、市民と役所の交流が一層重要。
- 外国人と共に生活していくには、お互いの協力が必要と考えます。特に今日本に住んでいることを自覚させ、ルールやマナーを守ることが最も重要なので、政府に対しては住むためのルールなどを守らせるようにしてもらいたい。
- 外国人といっても特別扱いする必要はなく、ちゃんとした権利を有する人間として、日本人と同等に接してあげればよいのです。
- これからは市・県・国ということにとらわれず国際化は進んでいくのですから、世界みんなが同じ人間、仲間だという意識を持って、お互いに助け合い、理解していくように努力していけたらいいと思います。私も一時期ボランティアで日本語を教えるお手伝いをしましたが、楽しくできました。

- 国際化はマイナス面がありますが、マイナス面を克服して、国際化を進めたほうがよいです。
- 国際交流というテーマで感想を述べてみたいと思います。私自身の活動を紹介しますと、アマチュア無線を通じて、比較的アジア地域、諸国の人（中国、韓国、香港など）又、太平洋の島国（グアム、パラオなど）の人たちと交信することがあります。簡単なあいさつ程度ですが、これも一つの国際交流といえるのではないかと考えます。
- 昼間、ショッピングセンターなどで、外国人の家族連れを見かけることがあります。日本人の子どもは学校に行っている時間なのに、そういった子どもたちは教育を受けられないのでしょうか？外国人の子どもたちが安心して通える学校を作ってほしいと思います。
- 就学児童に対し、外国人講師による外国語授業の充実。
- 娘が学生のときにカナダにホームステイをして、それがきっかけで今も自分なりに勉強して、外国人のお友達を多数持って、楽しく英語でお付き合いしている様子を見たり聞いたりして、よかったと思っています。次は孫が去年ホームステイをして、娘のように国際人になってほしいと望んでいますが、どうでしょうか。
- 私は今までに大病を2つほど経験しました。2つとも死の直前までを経験し、今では65kgあった体重も45kgほどになってしまいました。又、年齢も70歳に手の届くところにきてしまい、一度は行ってみたいと思っていた外国も今では遠い夢となってしまいました。静岡県でも飛行場ができ、大勢の人たちが外国に行ける機会が増えました。地球上のどの国も治安がよくなり、安心して外国に出掛け、仲良く手をつなぎ対話をする。これが人間としての本当の基本だと思います。そのためにも富士市でやれることは何でも協力していただきたいと思います。そして将来、私たちの孫たちが安心して暮らしていける、素晴らしい日本になってくれたらと思います。勝手なことを書かせていただきました。申し訳ありません。
- 富士市は工場働きの出稼ぎ外国人が多いという固定概念が市民に働いているように思います。私も外国に興味があるものの、実際に富士でどれだけの、どういう外国人がいるかも知らないし、安全（安心）かという保障もわからない。私たちがどれだけ幸せだろうとか、向上心を持つためなど、国際交流にはメリットが色々考えられます。そのための安心できるバックアップをしていただければと思います。
- 何を受け入れて、何を受け入れないのか、国を含めた行政がしっかりした方針を出すことが必要。その上で民間ができることをやっていく。行政が持っている情報を地域住民に周知することもやっていかなくてはならない。外国人がいても安全に暮らすためには、地域住民、外国人双方の努力が必要。
- 自分の中ではまだまだ言葉の壁の大きさを強く感じられます。次世代のみでなく、私たち中高年ももっと意識改革をと思っています。外国人の方々が母国の料理や遊びなど、身近なことで交流していける場が多くあったらいいと思います。
- 外国人が日本で暮らすにあたり、言葉が一番重要なので、言葉の通じる人を多く、色々な場所においてほしいです。
- 富士市の市民と外国の人との交流がうまくできればいいと思う。
- 日本語を理解できない外国人もいると思いますが、お互いに前向きに会話などのコミュニケーションを持てる場所作り。学校、職場、様々なところでいなければならない人となるように、日本人ではないとか、全然関係ない。みんながよりよい生活ができる世の中になってもらいたいです。
- 国際化していくことのメリットや意義を富士市民に広めていく必要があると思います。

- これからの富士市に思うことは、日本人（富士市の人たち）も外国から来た人たちもよい印象を持てる世の中にしていきたいと思う。
- 外国人が日本で生活するためには、日本の習慣や伝統、日本語を学べる学校が必要であると思う。
- 若い人たちには色々な国の生活、習慣、考え方、行動の仕方など、体で理解させてあげたいものと思います。私もあと50歳若かったら行動したでしょう。私は7歳位のとき、アメリカ人にギブミ、チョコレートと言って、貰ったものです。今はただ悲しい思い出です。
- 近隣諸国との交流が第一と思われる。本来は全世界の人々と交流すべきであろうが、まずは近隣諸国との交流を第一と考える。静岡県にはその他ブラジルなどの国から2世・3世の方が仕事で来日している。これらを含めて、交流の輪を広げるべきである。行政もこの人たちの故郷をしのびイベントを進めるようにしたらどうか。
- 外国人というと、悪いイメージばかりが頭に浮かんでしまっていますが、これからの世の中、色々な人たちとの文化の交流は大切だと思い始めてきました。日本に来ている外国人とも上手く付き合っていけたら、お互いの未来は開けてくると思います。市のほうでもぜひ、予算の中に取り入れていってください。
- 町でも色々な外人を多く見ますが、優しい人も多く、明るいので、私もしゃべれないのが残念ですが、いいことだと思います。どんな国でも、みんなが住みやすくなればとてもいいと思います。
- 本当に国際交流を考えるなら、市民が外国語を積極的に学び、外国人と話せるようにすべきです。長期的には学校教育の充実により、このような環境をつくるべきです。
- まず取り組んでほしいのが、富士市内の企業に就職し、一市民として頑張っている外国の人（日系を問わず）そして、その家族の方々に対して、日本人同様の対応をしてもらいたい。特に言語的サポートを考えるべきでは。又、広報富士にも一部の欄、特に南米の方のスペースを設けてみるのはいかがでしょうかと思います。
- これまでの富士市を大事にしつつ、外国人が少しずつ入ってくるのがベストだと思う。
- 老人会などで、外国人のお嫁さんと生活上手に暮らしておられます。国際化は増加すると思います。平和な富士市でありますよう、お願い致します。
- 外国人と親しくお付き合いできることは大変よいことだと思う。旅行とか数日滞在の場合は楽しいことを考えればいいと思いますが、近所に住むなど生活が伴う場合は、仕事があり収入がしっかりしていないと、日本人との生活が上手いかず、本人の意志でなくとも悪いことをしなければならなくなってしまう。日本は住みにくいか、日本人は嫌いとか。長い間、自分の人生を日本で過ごすことに希望が持てなくなると思います。
- 自分は日本語しか話せませんのでむずかしいと思いますが、もし自分の近くに外国の方がいたら、自分ができることの中で手助けや、協力をしたいと思っています。ただやはり、何といてもコミュニケーションにとって言葉が一番大事です。これからの子どもたちには英語だけでも話せるように、学校での指導をお願いしたいです。
- 国際化をはかるためにも予算は大切に使ってください。ふじさんメッセに関しては、私の周辺のほとんどが「税金の無駄遣い」と認識しています。
- アンケートに記入したが、自身が高齢のため、積極的にはできないが、今後の富士市を考えると国際交流は大変よいと思う。しかし、行政側が前面に出ず、民間者の活動が重要。そうすることが、このアンケートの主旨を市民一人ひとりが理解していくと思う。

- 外国人を区別する考えが変だと思います。私は差別する気はありませんが、優遇する気もありません。人間として対等にできればと思います。
- 外国人が安心して、気持ちよく暮らすためには、行政による環境整備が必要だと思います。
- 中学・高校でそれなりのホームステイが行われていますが、行くほうも迎えるほうも、どんな意識を持っているのかで、行かせ方も迎え方も違ってきます。学生の異文化交流はよい経験だと思いますが。
- 国際化の進展はこれから重要だと思います。だけど、私のような60代後半では大変です。パソコン、携帯もない、英語も駄目。子どもたちは転勤で家にいません。夫婦2人の年金生活です。これからの社会を守っていく若い人たちにアンケートをお願いします。
- 自分自身が相手の言語を話せないと、困っている外国人の方を助けることができない。若い人たちは日本語だけでなく、いくつかの言語を使えるようになってほしいです。現在、自分が病気のため、よいアンケートができなくて申し訳ありません。
- 外国人が日本の富士市を選んできてくれているのだから、交流の機会が増えることを望みます。
- 都会と比べると、まだそれほど外国人が多いとは思わないので、現在都会で発生している外国人とのトラブルを事前に把握し、対策を早めに打っておくことで、今後スムーズに外国人を受け入れていくことができるようになるのではと思う。
- 高校生や大学生の交換留学生の受け入れや送り出しの経費負担をより多くお願いしたい。
- 今後は企業の国際化、海外進出、賃金が安い外国人労働者の受け入れなどがますます多くなり、景気に左右され、最終的には企業が受け入れた外国人労働者の面倒、負担は国や地方自治体がやらなければならない。どのレベルまでの外国人労働者を受け入れるかが今後の課題であり、技術交流などは積極的に進めるべきだと思います。
- 現在、英語を教える立場ですが、あまり充実していなく、正直なところ設備や人材不足だと思う。小学校の英語教育に対しても間違った捉え方や反対意見を聞くが、決まった以上は積極的に考え、又人材の確保をしてほしい。J - Shineの資格を持っていても働けないのが残念です。
- 国を問わず、どこの国とも仲良く交流を深めていくことがいいですね。国際交流の必要性を強く感じます。
- 国際化が進むにつれて、これからは外国人という偏見を捨てて、同じ人間として接することができるような心を持ってほしい。
- 富士市は昔、紙のまち、自動車部品のまち、その他もの作りのまちとして発表してきましたが、その世代、頑張ってきた人たちも歳をとり、現代は若者が働くには大変なまち・市になってきています。私の子どもたちが新しい家族を作り、平和に安全に暮らしていけるまち・市になることを願っています。私ができることは子どもたちに迷惑をかけないで老後を暮らすこと。私にとって国際化とはほど遠いことのようにです。ただ、子どもが少なくなってくる以上、外国人も受け入れなければならないのかなと漠然と思います。
- 富士市は外国人が少ないほうではないので、何かしらのきっかけで積極的になってほしい。
- 今後、国際化が進み、外国人が今以上に増えていくと考えられる。コミュニケーションのため、実際に使用できる英語教育を進めるべき。外国人住民に対しても、日本人同様に区別ない対応ができるようになるべきだと考えます。
- 外国人が暮らせるまちとしては、まだ色々な面で地域の習慣が末端まで理解されていないと思われます。

- 介護などの身近なところに、外人がお手伝いに行くことも多くなりそうです。日本人口が減る中で、これから先、外国人が増加したら、保守的な私にとっては暮らしづらくなりそうです。身近な外国の方とは仲良くお付き合いしたいです。
- 金銭目当ての外国人はごめんだ。身分の証明できる人、真面目な人はよいが、悪人が多い。日本人を信じる人はよいが、言葉がよくわからない人は理解できないので困る。日本人は日本人であまり外人を受け入れないほうがよい。
- 富士市に外国人が増えるのはいいけど、何かトラブルが毎日のように出るのではないかと心配です。小さなトラブルが大きくなりますから心配です。富士市に外国人が増えても、やはり外国人は外国人でかたまってしまうのではないのでしょうか。
- 富士市でも、外国人犯罪のニュースを見聞きすると、やはり、国際社会になっていくことには正直抵抗を感じる。現在の不景気では、外国人支援を考える余裕すら考えられないのが本音になります。まずは、自分たちの生活で手一杯。気持ちのゆとりさえ感じられません。
- 国際化とはいうものの、入国してくる外国人は労働のためにやって来る人が多く、周りのことなど、落ち着いて考える余裕をもてないほど働かされていますよね？そんな状況下で、よい方向へは進まないと思います。心に余裕を持てるほどの時間が、お互いにないと、うわべだけの国際化でしかないですね。現実には、日本人・外国人どちらにとっても厳しいと思いますよ。本当の意味での国際化になることを願うばかりです。
- とにかく治安が守れるよう、法の改正が必要。外国人に対しては、入国する際、静脈・網膜認証などを取り入れ、国同士で連携をとり、犯罪歴をデータ化しておく。犯罪歴がある人間は、最初から入国できないシステムづくりが必要。このようなシステムづくりにお金をかけるべき。観光、外国人との交流は二の次である。
- 私は若いとき、職場で数十人の外国人と接したことがあるが、真にお付き合いしたことは何もなかった。ただ、表面的なことで通り過ぎたので、今後もこのようなことであると思う。
- 外国人というだけで警戒してしまうことがある。それは自分が外国語を話せないため、話しかけられたらどうしようと思っていることも一つの原因だ。そんなとき相手が「おはよう」「こんにちは」など、簡単な挨拶をしてくれるだけで、「日本語が少し話せる」=なんとなく安心する、親しみが持てる気がするので、言葉を教えること、学ぶことは大事なことだと思う。
- 不法滞在の外国人の取り締まりは厳しくしたほうがよい。
- 外国人異文化を知る上で大切だと思いますが、一つ間違えると治安などが悪くなる。浜松市は相当悪いので、慎重に取り組んでほしいと思う。
- 外国人とあまり接する機会がない。
- 確かに外国人との交流でいいことは多いと思うが、それ以上に悪影響がある。国・県・市の立場からは、よいことを求め、そればかりに目を向けたいだろうが、一般市民はトラブル・悪影響ばかりで、きれいごとばかり言っている立場とは違う。国際化で発展を目指す前に誰でも受け入れる（外国人）ことを先に見直し、犯罪をなくすように考えるべきだ。
- 真面目にルールを守っている外国人もいるのに、迷惑な外国人がいるせいで、全体的に印象が悪くなってしまふ。
- 富士市にいる外国人、あまり接する機会はありませんが、あまりいい印象がありません。特に車の運転は危険だと思います。言葉が通じないと思うだけで、話しかける勇気はありません。怒らせたりしてしまいそうで。習慣の違いがあるので。

- 在職中、仕事で外国人に日本語を教えながら仕事を教えたことがありました。生活上のルールを守らない外国人が多く、噛んだガムなど、そのまま路上に吐き捨てる人が多く見られました。地域のルール、特にゴミ出しなども正しく守ってくれたら、お互い住みよいまちづくりができるのではないのでしょうか。
- アパートに外国人が多く住むようになり、ゴミの出し方がでたらめで、それを分類して片付けなければなりません。缶の中にはたばこの吸殻や中身の入ったもの、びん詰めも中身が入ったまますべてのものが一緒に出されていることがたびたびあります。引っ越ししていくときにはあらゆる物が捨てられていきます。
- 中華街・リトルトーキョー・コリアタウン・日本人街など、集中した異国をつくるのはよくないと思う。
- ホームステイを受け入れたい気持ちは大いにあるのですが、住環境が伴わない。
- 就労のために日本に来ている外国人で仕事にあふれている方々、いつまでも仕事がないのであれば母国に帰るべきだと思います。そのために犯罪につながることも有り得ると思います。
- 国際交流とは言っていますが、外国人による事件が多くなっている現在、外国人をあまり信用できなくなっています。
- 外国人と日常会話ができないから、敬遠しがちになる。
- 外国人のすべてが悪いとは思わないが、犯罪をおかす外国人が多いのも事実。なぜ何年間も不法滞在をしている外国人が減らないのか、不思議に思う。そういった不法滞在者を徹底的に取り締まり、外国人による治安の悪化というイメージをなくすことが先決で、それこそが行政の義務だと思う。
- 富士市において外国人が増えることは国際化ではない。ただ、企業が安い労働力を得るために研修生の名を借りて、安い労働力を得ているだけ。研修生は金がほしいため、何でもする。よってトラブルが発生する。日本人の雇用も減る。これが国際化？富士市の国際化って何なの？必要なの？このアンケートは何の役に立つのか教えて。税金の無駄遣い！市民税を減らせ！
- 外国人にいい顔するのはいいが、市民の次にしてくれ。僕らは富士市に外国人を求めてはいない。国際という響きはカッコイイと思っているかもしれないが、市が積極的に取り組む活動ではない気がする。政府に任せておけばいいと思う。外国人のアンケートではなく、市民が快適に住めるかとかのアンケートにしてほしい。
- 留学生は日本に対し積極的です。出稼ぎで来日されている人は、その逆です。それを区別しなければいけません。
- 人口の少ない田舎のほうで外国人を見ると、この人はどうしてこの地にいるのだろうかと思う。逆に知り合いの又、知り合いの娘さんが外国に行き、生活して日本に帰るつもりはないと聞きびっくりしました。このように生活に現在馴染んでいる人たちはいいのだが、知る限り女性がほとんどで、男の人（外人）はどうしているのか、生活しているのかとか、直接関わっていないが疑ってしまいます。というわけで、この地にいる外国人の方々は一応満足しているのでしょうか。でもあまり関りたくないのが本音で、もし隣近所や同じ組合に住むようになったとき、どう対応できるのか不安、心配になります。
- 不法滞在、まちの呼び込みなど、徹底した取り締まりをしてほしい。
- 言葉が通じないので、あまり外国人と接したくない。今さら、外国語の学習もできません。
- 夜間の治安対策を今後強化する必要があると思う。

- 言葉の通じない外国人との交流と一口に言っても、挨拶一つにしても相手がどんな人（社会的に）かわからないと、言葉が通じない以前に怖いという思いが先に立ってしまう。外国人と気軽に交流したいという思いは強いのだが、今のニュースなど聞いていると、そう感じている人は多いと思う。そのような壁を行政の力で少なくしてほしいと思う。
- 国際化の進む今、富士市も外国人と交流し、それぞれの国の文化に触れることはとてもいいことだと思っております。が、私の頭をかすめるのは、外国人が入ってくると治安の問題がありますし、又、外国旅行もすぐ治安のことがあり、今は旅行もひかえたいと思っている次第です。でも、楽しい交流ができればいいですね。
- 実際、外国人というだけで偏見の目で見てしまうというのが本音です。外国が身近でない人は、そういう方が多いのではと思います。興味がある人はイベントなどを開いても行くと思いますが、興味がない人は行かないと思います（意味がないというか）。それなら、もっと身近で地域の行事などに外国人の方も参加してもらって、少しずつ会話をする機会が増えていけばと思います。
- 外国の人が多くなり国際色豊かになるなど、よいこともあります。が、実際に犯罪なども多くなり、不安なことも多いので、ちょっと考えてしまいます。
- 国際化にあたり、外国人が多くなり、習慣、言葉の違いによるトラブルが増えるのでは？という不安を持ちつつ、国際化の必要性は大であるというアンバランスな気持ちが本当の気持ちです。必要だという気持ちは強くあるのですが、治安が悪くなったらどうしようという気持ちは頭の中に常にあります。
- 吉原地区にはフィリピン、ロシア、韓国の方が多く、外国人でも偏っていて、何となく治安が悪いような感じがします。欧米人との交流がもてるようにしてほしいです。
- こちら側が何かを示しても、外国人側にやる気がないと、色々な行事に参加してくれないと思う。以前、市営アパートに住んでいたとき、町内の清浄作業に1度も参加してくれない外国人の方がいました。話したいことはありますが、むずかしい言葉はわからず、回覧板など英語で書いてあるとわかりやすいと思います。
- 偏見を持ってはいけないと思うけれど、基本的に外国人は苦手です。国際化が進むのは反対です。近くに住んでいると思うだけでゾッとします。
- 外国人が住むことにより、すぐに国際化に結びつくとは非常に考えにくい、行政側、市民側がじっくりと時間をかけ、外国人と共生していく社会をつくる必要がある。結果を早く求めすぎると、色々な問題が起こるだろうし、行政側には腰の据えた指導力を発揮してほしい。
- 市民を置き去りにした国際化が必要なのか。
- 外国の人が富士に住むことには、仕事の確保など、まず生活するための下地がなければならないが、今の富士市にそれは望めるのだろうか。望めないのに外国人が増えれば犯罪も増えると思う。文化、価値観の違いから安心した日常生活ができなければ国際化は実現できないのではないか。
- 観光には来てほしい。雇用は納得できない。まず自国民の生活を潤してほしい。
- 子どもの教育について困っている外国人の方を見ます。小学校までは友達ができ、遊ぶようになっているのですが、中学に入ってから日本人より、同じ国の年上の人と付き合いだし、学校を休んだり、行かなくなったりして、親は仕事があるからという理由で子どもの様子を見ることもなく、あまりうるさくない様子。日本は中学まで義務教育ですが、外国ではまだそうでない国が多いので、行っても行かなくても心配しない親が多い。親の教育はすごく大事なのではないのでしょうか。子どもに対し、関心がないことが事件やトラブルになっているのも一つの要因ではと思いました。

- 地域に外国人が生活していないので、テレビ、新聞での情報でしか得られず、あまり関心がありませんが、最近、事件、トラブルなどが報道されていますので、あまりよい印象はありません。富士市にも外国人が住んでいますので、広告などでコーナーを設けて、生活ぶりを市民の皆様に関心をもっていただくように紹介してほしいです。
- アンケートに答えさせてもらい、強く感じたのは、外国人への要求があまりにも多いこと。外国人＝労働のために日本に来る人と考えているように思い、怒りを感じました。逆の発想がほしいと思います。自分が外国人である場合です。自分たちも心を広く持ち、変えていかなければならないこともたくさんあります。まずは、近所に住んでいる人たちを受け入れ、あいさつを交わし声を掛ける、そういうことが大切なのではないかと思います。
- できるだけ民間に任せるべきだと思います。小売業に従事していますが、アジア系のプロの万引き集団が増えました。治安、マナーを第一に考えるべきだと思います。
- 未曾有の不況の中、潤沢でもない税金を使用し、外国の支援に使用されるのはいかがなものかとも感じるが、将来を考えると必要かもしれません。無駄な公費を使わないように要望します。
- 不良外国人の排斥。
- 国際化というけれど、多くの市民はまだピンとこないことが多すぎるし、性急すぎる気がします。確かに生活面では輸入品や工業製品の輸出など、国際交流がなければ成り立たない部分があるかもしれませんが、人同士の付き合い、接点などの多い人と少ない(全くない)人との差がありすぎると、無関心か誤解によるトラブル、余計な恐怖心や差別などが生まれます。私の家族は正直言って、中国の方たち、国そのものにとても大きな、言葉で表せないほどの不信感を持っています。そういうことも理解してほしいと思います。「これ以上の国際化を望みますか」という質問もあればいいと思いました。より国際化を進めていかななくてはいいませんか？私の家族(4人)は皆、いいえです。
- 一部だとは思うが、犯罪・トラブルに関して「また外国人か」というような悪い印象のほうが強い。
- 私の母は市営住宅に住まわせてもらっていますが、町内活動などをする上でかなり苦労しているようです。入居する際に、外国人の方には町内会のことなどの説明はされているのでしょうか。
- 不況で自分の生活を維持するのに精一杯。外国人のことまで考える余裕は今はありません。
- 外国人の日本への永住は歓迎したくない。ほどほどがよい。外国人の影響で、日本が劣化しないように気をつけなければいけない。互いに高め合うにはどうしたらよいか、常に考えていかなければならないでしょう。
- 外国人だからといって、みんながみんな悪い人ばかりではないと思うけれど、やっぱりコンビニ強盗などがあると、外国人が多いのでやっぱり嫌な思いをするし、接するのが怖いと思ってしまいます。今の時代、仕事がないのは大変だと思う。まず先に外国人が切られてしまうのはちょっとかわいそうです。
- 外国人との交流の場がなく、外国人同士で話していると、何を話しているのかさっぱりわからない。
- 外国人を特別に優遇する必要はないのでは？すでに日本は経済発展途上国なので、外国人に施す余裕はない。
- アパートなど、今半分以上が外国人で、日本人の方は肩身が狭い思いをしていると思う。騒いだり、特に夜うるさい。花火など。今は越してしまったけれど、昔は散々な目に遭った。(富士見台)交流どころか、もう少し見直してほしい。
- これからの時代、国際化は進むと思いますが、言葉の壁が一番大変だと思います。

- 国際化といっても、身近にはポルトガル、スペイン語を話す人しかいない。富士市に魅力があって住んでいるのだろうか。様々な目的だとは思いますが、日本の富士市だから行ってみたい、住んでみたいという魅力ある市であったならば、今、生で聞こえるのはポルトガル語、スペイン語ばかりにはならないと思う。国際化というならば、色々な国から来る人々に支持されて、魅力ある市になる必要があると思う。
- 外国人による犯罪が増えていて、とても不安に感じています。国際化を叫ぶ前に市民が安心、安全に暮らせるまちづくりをしてほしいです。
- 一口に国際化といっても、行政・民間・市民の間で相当の開きがあると思います。特に一市民としては治安や犯罪に対する不安など、すぐ解決できない問題です。国際化という美名にとらわれず、着実に一步一步進むことを願っています。
- テレビを見ていても、東南アジア系の人に似ていると馬鹿にしたり、それを笑いにして何の疑問も持たず平気で放送されている。欧米人以外の外国人をさげすむ意識は今だに根深い。小さなころから、その国の文化や歴史を学ぶこと、知ることはとてもよいことだと思う。私の近所には南米人が多いが、そういう近所に住む人から話を聞く機会が、小学生のときにあつたらよかったなと思う。（例えば、班ごとにレポートするとか）そうすれば、外国人も地域に馴染みやすくなると思う。
- 外国人が日本に来て、犯罪など事件を起こすのは非常に困る。
- 観光客が増えれば、市が潤うことは理解できますが、外国人との交流を持ちたいと思う家庭が今の富士市に多いのでしょうか？私はこれからも外国人は避けていきたいです。
- 富士市に外国人はいらない。日本に来る以上、日本語を最低限学んでほしい。
- 富士市の国際化といっても、富士市に住む外国人のほとんどが職を求めて日本に来て、富士で暮らしているように思えるので、富士市の国際化が進むことに前向きな考えを持っている人は少ないと思う。ただ、子どもたちのためにも、外国人との交流やボランティアなどは、自分のできる範囲で参加していきたいと思う。
- 外国人が増えると、文化の違いなどでトラブルが増え（フランス・イギリスのように）不良外国人などにより治安が悪くなる。
- 国や人間性にもよりますが、マナーの悪い外国人が多く、あまりよい印象はありません。国際交流や支援はいいと思いますが、一緒に暮らすのはむずかしいことだと思います。
- 対応ができないのに、受け入れても意味がない。やるなら市民全員の協力が必要だと思われる。日本はもともと日本人のみの社会だったので、他国のこと（異文化共生）を知っていただいた上でやっていくことを希望します。
- 国際化と軽く考えないでほしい。できれば住んでほしくない。先ほども言ったが、日本と有事になれば、母国の敵となるだろうし、以前中国でのオリンピック、チベット問題がニュースになったとき、世界中のあちこちに中国人が集結し、日本でも決起していた報道があったので、増えるのは怖い。本音をいうと、お帰りいただきたい。
- 日本人は外国人に甘い。だから日本に来るし、日本語も覚えずに、ただ、仕事をしたいなんて考えをおこすのではないのでしょうか？
- 外国人受け入れについて、自然の流れに従っていかねばならない。ただし、一定の歯止めは必要。
- 外国人の方々が、どういう交流を望まれているのか、各個人によって異なると思いますが、友好的に思ってくださいの方々とは自分のできる範囲でお付き合いしていけたらいいなと思っております。ただ、ニュースなどではあまりよい話を耳にしないのでむずかしい問題だと思います。

- 外国人というより、その人の人柄ですけど、正体不明というのは危険だと思います。
 - 国際交流が進むには、景気が回復することが必要だと思います。暮らしに余裕がないとなかなか文化的交流やボランティア、自主的学習に時間を使うゆとりは持てません。
 - 外国人の習慣や文化などを深く理解して、広く視野を広げたい。先進国日本といわれておりますが、島国であるためなのか、いまだ国民が外国人との交流に慣れないような気がします。
 - 私の勤務先に100人位の外国人の研修員がいますが、マナーの悪さは目に余ります。トイレに行けば汚れっぱなし、工具はなくなるとなれば、よい印象はありません。全ての外国人がそうではないと思いますが、私たちには印象が悪いですね。
 - 国際化の進展の前に、富士市の受け入れ体制は大丈夫ですか？有事が起きてからでは遅いということ念頭に入れ、市政として行動してください。必ずしも机の上の発想（計算）と現場は違うということを入れてください。もっと市民に知らせてください。結果報告だけでは何も進歩しないと思います。
 - 市としては市民権も与え、市長もそのうち外国人になってもらうつもりですか？将来、どのようになるという図を市民に示してからにしてほしい。
 - 国際化に反対はしないが、足元の安全に力を注ぐべきではないでしょうか。
-
- 各国の外国人の方が何人いるか教えてほしいです。
 - 親善事業対応には、組織としてシステム基盤の確立、専門知識の育成、高度な指導力などと協力、大勢が重要と思われる。
 - コンサルティングや視察研修などで、7か国を訪問しましたが、若いときでしたので成果を得た。71歳になり、体力の衰えが進み、後ろ向きで自分中心の生活に向かっています。私たちの考え方より現代の若者は国際化が進んでおり、外国人との結婚が進んでいます。それでも、郷に入れば郷に従う姿勢がもっとも懸命な対策であると考えています。日本人は、性善説が主流の社会ですが、外国に行ったときも、国内でも、犯罪にあう機会が増えています。防護術の会得も必要です。自分の身は自分で守る必要があります。語学の会得も大切な防護策と考えております。
 - 日本人もそうであるが、大人が子どもに教えるように、ルールを守ることから始めるべき。今の社会はルールが守られないことが多くなってきている。外国人との付き合いも、お互いのルールは必要だと思います。
 - アンケートに数々の丸を付けましたが、高齢のため自分がもう少し若かったらと思い投函させていただきました。
 - 外国人が多い浜松市はどのような施策をしているのか？富士市の対応レベルはどの程度か？富士市の今後の対応(アクションプログラム)はどうなっているのか？あまり気にしていなかったため、逆に意見を聞きたい。
 - 現在富士市が行政として、外国人にどのような行事を行っているのか、又、それがどうであったかを洗い出し、その効果、成果を一般市民にPRする必要があるのではないかと。一つの考えとして、広報ふじのようなものを作り（国際交流ふじ）でもよいが（毎年の行事、予算、結果、報告など）そうすることによって、多くの問題が出てくると思います。このアンケートも必要ですが、もっと市民に国際交流の行事を知らせてほしいです。
 - 国際交流の大盆踊り大会など、イベントをやってほしい。

- 国際化していく社会にいるのに、あまり考えることのなかった国際化について今回少しでも考えることができ大変よかったです。
- 今回のアンケートは外国人の方の受け入れ方ですが、外人で持ち家の方はいないので、APに住んでいる方々にルールを守る指導など、身近なことをしてほしい。税金は多方面に有効に使う。小さな子用の身近な公園など、元吉原に不足しているものをもっと調べて税金を使用してください。下水道の整備と、未加入者を加入させるようお願いします。
- 地区ごとに数人、外国人のサポートやトラブルなどに対応してくれる人を置いていただきたい。又、その仕事の住民への周知の徹底。
- 自分でも金髪、青い目の人たちに対するのと、フィリピン、中国、韓国の人々に対するのが同じとは言えないと思います。途上国に準じている外国の人々が日本円を求めているのと、ワーキングホリデーで来ている人々と同じ接し方でいいのか？本人たちの思いが違う以上どうなのかと思います。ブラジル、日系人とかも同じです。どう接したらよいかわからないのが正直なところです。
- 今まで国際交流については全くの無関心。このアンケートを受け、大変戸惑っております。こんな市民もいます。心して頑張ってください。
- 早くから外国人労働者を受け入れている先進国の現状を考え、今後の富士市のあり方を考慮してほしい。
- 海外の方が日本に来られたとき、日本語がわからないと生活していくのにとっても大変だと思いますし、コミュニケーションも取りにくいと思いますので、語学の勉強できる（外国の方、日本人も）場所がたくさんあるといいと思います。
- 国際交流ラウンジとロゼシアターとまちづくりセンター、これらが行政上分割されており、例えば国際交流ラウンジでチェコ国のミュージシャンとの交流イベントのポスターをロゼシアターに貼らせてもらえない。不合理・市の国際交流への消極姿勢が感じられる。
- 新しく外国人を受け入れる前に、現在住んでいる人たちについて治安や行動などを調べてみてはどうですか？
- 意外と大勢の外国の方が富士市には住んでいるので驚きです。
- 日本の文化や習慣に溶け込もうと活動する外国の人たちは歓迎できるのですが、自分の生活がいっぱい生活水準の人たちや悪いことをして迷惑をかけるような人たちには、どのような支援をしたらいいのか、色々な事件があるたびに思います。
- 私はサラリーマンですが、不景気のため自分の生活に余裕がありません。景気がよくなれば他国の人たちとの交流やボランティアなども考えられるようになるかもしれません。市民全体が豊かになれば、誰もが国際化ということを感じたり、行動できるのではないのでしょうか。子どもたちには色々な体験はさせてあげたいと思います。
- 昔は国際結婚にも憧れていました。外国にも興味を持つことは大事だが、もっと日本を知りたい。最近ファッションの乱れが目立つ。下着のような姿で歩いているのは目のやり場に困る。
- まずはアジア・南米などの人種の治安問題を徹底すべきだと思う。
- 今、外国（特にアフリカ）では、日々の生活にも困っている人が多く、子どもが飢えて命をなくすところが多くあるようです。日本政府ももっと外国に援助をするにも、こういう人たちに手を差しのべてほしいと思います。
- 外国の文化などには興味はあるが、具体的に自分自身が何をしてよいかわからない。

- 中央病院の小児科などで、よく外国人が困っているのを見ますが、外国語の通訳の人は人数が足りているのでしょうか。
- 私の大学生の孫（大学4年生）が3回ばかりボランティア活動でスリランカに行っている。
- まちでは風俗関係の外国人女性をよく見かけます。嫌な感じはしますが、あの方たちは将来幸せになれるのですかね。何かサポートするシステムが必要だと思います。
- アンケートの主旨が外国人についてなので仕方ないですが、「外国人だから」という言葉は、単なる閉鎖主義では？他地域から来た人という言い方のほうがよいように思います。私の考えとしては、観光に来る人のための多国語で利用できる情報サービスは必要。仕事で来るのであれば、日本語くらい勉強すべき。そこに住みたいのであれば、地域のルールは固く守るべき。これは外国人という狭い枠ではなく、日本の中でも言葉が通じにくい地域、例えば津軽弁で教えてくれる案内板があってもいいのでは？青森で道を尋ねたとき、とても親切に教えてくれたのにほとんど聞き取れず、何度も聞き返した経験上、ハワイやグアムより青森のほうが自分の言葉が通じにくいように思います。
- 今まで身近に外国人がいないことで、全く考えていなかったことを、今回のアンケートで改めて、国際化社会は他人事ではないということを考えさせられました。
- 現在、外国人留学生に日本語を教える仕事に就くべく、専門学校で日本語教師になる勉強をしています。同時に韓・中・英の初歩会話ができる程度のカリキュラムもこなしていますが、会話レベルの語学習得は非常に困難であると感じています。設問中にも比較的容易な形で日本語を教えるなどがありました。正しい日本語教育のあり方などについて、もう少し理解を深めてほしいと感じます。日本人であれば日本語を教えられるというほど簡単なことではありません。
- まちづくりセンターなど、もっと外国語を教えてくれるようにしてほしいです。個人では月謝が高いので続きません。
- 身近に外国人の方がいないので、どう対応していいのかわからないことばかりですみません。
- 国際化という言葉は清く聞こえるが、外国人就労者の実態を調査してください。本当の交流とは？
- 募金をしても、本当に困っている人に100%渡っていないと思います。ダイレクトに貧しい人にお金・物資が渡る方法はないものかと考えています。お金を援助すればいいというわけではありませんが、今現在、死にそうな人を助けることが大切だと思っています。
- 富士市の国際化が進むことに対して、外国との技術交流により、先進的な技術がより身近になるのは、日本人ではなく、外国人のほうがと思う。
- まちに出ると、外国人の方をたびたび見かけます。それなのに外国人向けの案内表示や情報などは、探さなくては見つけられません。外国人にもっとわかるように、そのようなものを増やしてほしいです。
- 富士市にいる外国人（中国人、ブラジル人など）はどちらかといえば生活向上（自分自身のため）のために在日している人が多いのではないかと思う。したがって、市は企業と協力して、企業の企画に合わせながらの共生を目指して、それを通してながら地域で生活することの問題点を提起し、企業とのタイアップしながら解決するのがよい。
- 16年前に外国人がアパートに住んでいました。前を通ると大きな声で騒いでいました。きっと話しをしていたと思います。あまり会うこともなく、2、3回「こんにちは」と声を掛けると、「こんにちは」と返ってきました。
- なかなか他国の人とは接することがないので、何をしてもよいかわからない。これから市の色々な発信を見たり聞いたりして、参加できたらいいなと思います。

- 近年、国外旅行者が頼りに増えているようですが、中には何のために行くのか全くわけのわからない旅行者も見受けられます。他人が行くから我も行くのではなく、確固たる目的意識を持って、それなりの下準備もした上で出掛けてほしいものです。帰国後、何を見てきたのか、感じてきたのか全くわからず、和食の店の名物だけを記憶してきたなどの話を耳にすると、誠にお寒いかぎり、日本人として恥ずかしいと強く感じているこのごろです。
- まだ周りに外国人がいないので、富士市の国際化と問われてもあまりピンときませんでした。
- 地域において外国人がいないため、テレビ・ラジオではよく見たり聞いたりしていますが、実際に外人と接する機会がありませんので、あまり実感が湧きません。
- 買い物先や近所の教会近くで外国の方を見かけますが、あまり関心を持って接したことがありませんでした。今回、アンケート用紙が届けられ、少々ですが関心を持って色々見聞きするよう、気を配りたいと思いました。
- 富士祭りなど、外国人の方を招いて日本の文化に触れてもらったらいかがでしょうか。地球温暖化に対する取り組みでエコ活動などを一緒に盛り上げてみてはいかがでしょうか。
- 最近のニュースで東南アジア人の介護士、看護師が増えていると聞きました。外国から人材を求めなくても、日本国内に失業者があふれています。ハローワーク関係でも何でも、人材育成を積極的にし、国内で間に合うようにすべきです。外国人の厚生的な充実も保障もしてやらねばならないと思います。もっと国民の将来まで考えるべきです。
- 外国人の人数や国籍、職業など市民への周知が必要と思います。
- 外国人の方々が、日本国の良さ、すばらしさを良く知っている。日本が大好きな外国人が多い。

- 私は中学生のとき、初めての英語の時間がとても楽しかったので英語が好きになった。中学3年生まで楽しく学び英会話を習い、海外の人と対話し、通訳できる人になりたいと思ったが、サラリーマンの子は高校も無理。長男は高校の時ホームステイも経験した。私は71歳になる。体調を崩し、本当に何も挑戦できません。若人ががんばってほしいです。
- 子どものころの戦争体験を引きずっているため、外国人アレルギーがあります。これからは視点を変えてみようかなと思いました。
- 地域、社会、知らないことが多いと実感。今回のように個人的に選ばれたとなると感心が湧く。子どもが小中学生のころは、学校を通じての接点があったが、子どもが成人となった今、職場でのつながり以外なかなか地域とのつながりがなくなってしまった。
- 無職ですのでボランティアに参加したいですが、70代ですので他の人の足を引っ張っては申し訳ないので、できるだけことはしたいと思います。
- 私は中学まで東京に住んでいたのですが、気質的には富士市民ではありません。ですので、客観的に見て、富士の人というのは常に「人と一緒」という観念が強いと感じます。よく言えばまとまりがあるのですが、悪く言えば1人で行動することができません。子離れ、親離れができていない人たちが多く、自立している人はあまり見受けられません。外国の方々はその辺はとてもキチンと自立されているので、ご意見を聞かせてもらったほうがいいと思います。基本的に男でも女でも自分の世話（衣食住）は自分でできることが自立だと思います。
- 人類皆兄弟です。
- 人類が皆、仲良く幸せに生活できるようにしたい。
- 同じ目線で接することが非常に大事なことであり、共存意識を更に拡大することが重要ではないでしょうか。
- 偏見、人種差別のない富士市にしたいです。
- スポーツなどを通して交流を深めたい。そのため施設の充実をお願いしたい。
- まちおこしをする。富士市を全国区にする。その一番手として、吉原商の野球部の強化が実現した。さらに外国からの野球留学を認め、国際化をはかる。副次効果としてプロ野球選手もでてくる。その結果をふるさと納税制度に結び付けていく。今度はサッカー、ゴルフなどの選手育成にも力を入れていく。「核廃絶宣言富士市」推進。オバマの核廃絶宣言。天野さん次期IAEA事務局長。富士市を国際都市に。新富士駅とJR富士駅を短時間で往復でき、頻度も多くすることで東西・南・北からの集客が期待できる。又、JR富士駅周辺を開発してターミナルとする。そこから、又、東・西・南・北に交通網を張り巡らせて観光客及び食文化などの巨大ビジネス圏づくりをする。富士市でビジネスをしたいという関心を外国人に持たせ、国際化をはかる。静岡空港へのヘリの設備を考える。絶好のチャンス、イベントを考えて、富士市の国際化を推進しよう。美しいまちづくり。(紙のまちのイメージ作り) 二番煎じとなるが、紙検定制度、製紙会社の見学コース(ダンボール、チリ紙、新聞紙、印刷紙など)それから岩本山(景色が美しい富士山、駿河湾)に紙の材料で自然と一体となった生活空間を創り、吉原の再現をはかる。又、下水道を整備して、きれいな川づくりをして華を添える。
- 仕事を斡旋して、生活が楽になるような環境にしてあげたいと望みます。

- 今は自分の生活も苦しく、病気もあり、医療費もあまりなく、満足に病院にも通えず不安な毎日。自分以外のことで気持ちの余裕などなく、関心があってもかまっていられない状態。特に飢えや病、生活に困っている外国人に（日本人もそうですが）心が痛みます。この世の人、全員の生活が楽に暮らせることが、自分にとって叶えられぬこととは思いますが、すべての人たちが普通に暮らしていけること、心の願いです。
- まちづくりセンターを中心に地域の人たちの交流の場を。
- 仲良く生活できるのが一番だと思います。
- 自分の生活を守るのに精一杯で、心のゆとりがなかなかありません。これからは少しでも他の人の役に立てるものがあれば、協力をしていきたいと思っています。
- みんなが安心して生活できるように、オープンに付き合える環境を整えたいと思う。
- 国際化に対する施策より、市民が生活しやすい、市が発展するためにどうするかが先だと思う。その次に、国際化ではないですか？
- 治安が気になります。
- 国際化？そんなことより、富士市の環境をよくしては？税金の無駄遣いだと思う！
- 国際化もいいが、自分たちの足元、市民の福祉、市民の生活が大事だ。
- 富士市の国際化もこれからは重要と思いますが、それ以前に富士本町、吉原本町、鷹岡商店街などの活性化を計画、推進してほしいです。
- 国際交流を行う前に、日本や富士市内のゴミ問題から考えてほしい。富士市内を流れる沼川をあなたは見たことがありますか？昔のようにきれいな川にしたいとは思いませんか？富士市の空気は外国人に好まれるような空気ですか？富士山が立派に見える富士市を海外に広めるなら、先のことより、まずは地元をきれいにして外国人が住みたくなる市を作ったらどうですか？
- 今は他国のことより日本が心配です。自分の子どもを育てていくことで頭がいっぱいです。時間に余裕が持てるようになったら、何か人の役に立つことをしたいと思っています。
- 姉妹友好都市などのことより、富士市民のことを考えてほしい。
- 介護を必要とする老人を抱えているため、外国人との関り合いを持つ、考える、時間的、精神的余裕はない。
- 自分がとなると、行動できないですね。
- ボランティアはやりたいけれど、国際にまで関わるボランティアはしたくない。
- 国際交流もよいが、税金を使うのはやめてほしい。税金で苦しんでいる日本人が多いのだから、もっと無駄遣いを減らして、税金を減らす努力をしてほしい。
- 国際協力活動を進める前に、高齢者に対するサービス（医療・福祉・住民税など）市民（高齢者）が満足し、納得した後に実施すべきです。
- 外を見るのもよし。しかし地に足をつけ、富士市の活性化を望む。まず経済の立て直し、安定化が第一。住民を守れない市に何ができるのか？福祉・老人の問題、病院、学校教育、企業（法人税）。
- 質問文章（目的も）に疑義を感じるものが多い。富士市の国際化の現状データなどを合わせて提供して欲しかった。国際化の定義が、多分、このアンケート作成元と市民回答者との間に差があるのでは。
- 地域、近隣に外国人もいないし接したこともない者に対してアンケートを出しても無意味だと思うのですが、いかがですか。

- 国際化の話だけではなく、市民が市政へ参加という意識を感じているのか、参加させられているのか。困ったとき開かれている市役所なのか疑問。その上での国際化だと思う。富士市国際交流ラウンジなんて聞いたことないのはそれが原因なのでは？富士山メッセやフィランセなど立派な器はいらないので、ソフト（中身）の充実をお願いします。
- 観光スポットの整備、こういうことは喜ばれないのです。必要ないのです。日本のあるがままが魅力なのです。マスコミは北海道が人気だと言いますが、富士山、桜、新幹線なのです。田んぼの畔道がきれいに草刈りされていることに感動するのです。車が整然と流れていたり、公衆トイレがきれいなこととか、ゴミが見当たらないとか、まず自然に興味津々なのです。名所旧跡は二の次、三の次です。中国人観光客が7月1日より自由になったそうですが、ウェルカムドリンクはお茶でもコーヒーでもなく、ただのお湯が喜ばれるそうです。相手の立場に立って、歓迎したいものです。
- 昨年、私はある相談があって市役所に行きました。ところが、外国人相談窓口はあったのですが、市民の窓口はありませんと言われました。外国人も大切ですが、市民の窓口も作っていただきたい、そう思いました。その件は当然まだ解決しておりません、くやしいです。
- 子どもは日本語を話せても、親が全くわからない場合、子どもに話して通訳してもらうのですが、むずかしい内容だと伝わりにくいときもあるので、大人にも日本語を覚える場をもっとあればと思います。
- 年齢がもう少し（10歳位）若ければ、もっと違う回答ができたと思う。健康維持が目一杯のため、できるだけ協力したいと思っています。
- 歩道の段差はいりません。ちょっとした段差でもお年寄りの膝は痛いのだと思います。朝、散歩をしている人はみんな道路を歩いています。勾配を付けている意味があるかもしれませんが、必要ありません。歩道をバリアフリーにしてください。絶対世界に誇れる市にしてください。
- 外国人のことが多いアンケートでしたが、全部上手くまとめることはできるのでしょうか。現存の感想はそういう具合に見えますが。あまり知らない知識で答えました。なぜ知っている人がいるのでしょうか。日本国内に見た目外国人が何人いるのでしょうか。日本人に見えたらわかりませんよね。
- 市の議員が人口に対して多すぎると思う。それも一つの無駄遣いですので、その分、医師（市の総合病院）を増やしてください。本当に不安です。これからの若い人のためにも考えてください。私の近所の人々の声です。
- 精神と教育の欠陥からきた社会生活では、子ども時代（今の15～50歳）に贅沢と貧乏を学ばない。63～85歳位は苦勞した。だから、働かずしてお金がほしいという考え方と、電話・パソコン、つまり機械を用いて生活する時間のゆとりのない生活にいらだち、精神的安定がない。人生は長いこと、知ることも必要、年齢的に応じてやる。金がないのにやりたがる。それが間違いの始まりだと思います。
- がん闘病中のため、考える余裕がない。足が不自由で出歩きもできない。
- 富士宮市・沼津市（隣市）と比較して、色々な面で元気がないような気がします。
- 私たちのような高齢者（65歳以上）にとっては、アンケートの内容、むずかしいことはわかりません。富士市に住んで40年余りになりますが、昔に比べると色々な事件、事故、犯罪が多くなり、安心して住めなくなりました。

- 世界人類みな兄弟の発想は尊いが、世界はそんな発想では動いていない。本音と建て前の本家本元、ヨーロッパはたくさんの移民を入れたが、その基本概念は搾取・奴隷であるということ。移民が増えすぎた結果、現在様々なトラブルが発生し、大変な状況になっている。日本のマスコミはこれをひた隠し。理由？マスコミを牛耳っているのはどんな連中かを勉強してください。現在、日本人が嫌がるような仕事を外国人がやっているが、彼らの子どもは親がやっている仕事は避け、日本人と同じ仕事を目指すようになる。これは当たり前のこと。歴史をみればわかるでしょう。また、本当にエコな国になるには人口を少なくして、経済活動を収縮するしかないのです。ハイブリット、太陽光発電は環境によいだって、温暖化はCO₂が原因だって、冗談じゃない。嘘ばかり。世界の先進国の政府にとってこれは常識。建て前ではそう言っているだけのこと。彼らの利益のためだけにね！また、トヨタは本当にエコな会社なのかな？日本人は世界一騙しやすい。だからアンケートで幼稚だと書いたんです。他の国の連中ではもっとしたたか。もう一つ。現時点では日本の企業は外人を助けるためにボランティアをやっているのではありません。彼らが失業して困ったら、それは企業の責任である。その尻拭いとして彼らに対して我々の貴重な税金を使っていると、そのうち大変なことになると思う。行政に携わっている平和ぼけの貴方たちが真っ先に一斉攻撃されるよ。これを読んでいる貴方、このことをしっかり認識してください。
- 富士市で一番不便なところは交通の便です。富士駅と新富士駅をモノレール又は動く歩道にしていたきたい。私は病院に東京まで1か月に2回通っているの、今は車で新富士に行きますが、車が使えなくなると、富士駅から新富士の便が悪いので困る。富士市には人々を呼び寄せるところがない。例えばうい川の土手に桜を植えて人を呼ぶ、富士市に美術館を作るとか、希望いたします。
- 私は78歳です、老齢になり、地区の老人会に入り、交流をしています。こちらから積極的に出て、見知らぬ人とトラブルなどを起こさないようにしていますので、この調査対象には適当な人間ではないようです。
- せっかくの機会をいただきましたが、闘病中で社会生活が思うに任せない現状をはがゆく思っています。「できるときにできることをする」は大切だと思います。その昔、日本語教育のボランティアをお断りしたこと、セネガルへの海外協力に行った甥のことなどを思い出します。ごめんなさい。
- 富士市は知名度が低いです。神奈川、東京などでは富士市は山梨だと思われました。隣の市の沼津や三島は知っています。富士山があっても有効利用していないと思います。市内観光をするにあたって交通の面では不便だと思います。人口26万人もいますが、ちらばっている町、どこというような目玉もないような。もっと活気のある市にしてほしいと思います。
- 70歳以上又は80歳以上の方には、とてもアンケートは無理だと思います。直接来て、答えさせても無理です。今回は娘(54歳)とやりましたが、とても大変でした。
- 高齢者ですので、何かをするということとはできかねますが、アンケートの中に答えを出させていただきました。
- あまり深く考えていなかったの、意見を持っておりませんでした。参考にらず申し訳ありません。

- 平素より市民のためにご尽力ありがとうございます。お忙しい中、大変恐れ入りますが、市民安全課様に質問があります。私は一市民として富士市中心地（富士駅付近）における工場の悪臭が許せません。現在、行政としてどのような対策をなされているのでしょうか？又、これから先も工場の悪臭は存在し続けるのでしょうか？外国人に誇れるまちだとは思えません。日本一の富士山のまちで、日本一の美しいまちづくりを望みます。大変な生意気な内容ではありますが、誠意あるご返答をお待ちしております。
- 私は年齢も高いし、こんなアンケートはよくわかりません。無作為に選んだとしても何の役にも立ちませんので、今後は送らないでください。
- 税金の無駄遣いはやめてほしい。
- ネクタイを止めるべきだと思います。8月15日を平和の日とすべきです。国歌の曲をもう少し明るくすべきだと思います。デフレでもいいと思います。時代が変わったとみな様が認めるべきだと思います。富士駅から新富士の間をモノレールに決めて、早く作ってほしいです。パチンコ屋さんには申し訳ないですが、もう少し他にストレスを解消する何かを作ってほしいです。
- 国際交流も必要だと思うが、富士山周辺、特に表富士側の観光道路、立ち寄り所が今一つだと思います。特に登山道の東側部分は道が狭いのと、富士山をきれいに見渡せる場所がないですね。富士山という観光資源を生かす一手に期待します。
- 70歳のおばあさんにはむずかしかった。
- 重複する質問が多い。
- 地区にある公会堂の建て直し。住民の負担額（1件で10万円位）が多く、大変です。すみませんが、これは市役所の方へのご相談です。日々思っていることです。市役所のほうでもう少し負担していただけないか？（中丸丘）歩道の整備の充実をお願いします。イオン富士南ができて、交通量が増えました。小・中学校も近くにあるので、子どもたちが安全に通れるように歩道をつくってほしいです。特に中丸のセブンイレブンから西へいく道は、時々猛スピードのトラックやダンプも通ります。道に歩道の白線を引いてほしい。新富士駅北口の整備はどのくらい進行していますか？いずれはどうなるのでしょうか？情報がなくて、何もわからず、もやもやしています。情報を教えてください。又、どうしたら情報を得られますか？
- 市議会議員がもっと地域密着を推進して納得できるように話をしてほしい。選挙のときばかり頭を下げてくるのは、これから通用しないと思う。公務員は市民の税金から給与をいただいているのをわかって仕事をしてほしい。
- 老齢のため、すべて希望です。
- 住みやすいまちづくりをお願いします。仕事が充実すれば、もっと経済も復活すると思います。みんながいきいきできる市、まちになるように上手に税金を使ってください。お願いします。
- 静岡空港利用アップの富士市内からのシャトルバスなど。
- 私も一市民として、色々なことを考えますが、年齢もだいぶいっているので何もできません。でも暮らしよい環境には協力したいと思います。市の発展を大切にしていきたいです。
- 富士市は工場のまちだから、工場を紹介してテレビで宣伝してほしい。工場の配置図と紹介文を新聞に載せるとか。給料10万ではフリーターのほうがいい暮らしができていると思う。アルバイト雇用の許可を富士市から会社に出すように言ってほしい。タクシーのおじさんが車内でたばこを吸っていますがいいのですか？富士まつりのゴミ捨て場を増やしてほしい。富士駅北の富士商店街に、駐車している車が多くて邪魔なのですが、どうにかありませんか？

- 自分の気持ち、体力、体調、他の理由もあり、大変むずかしいアンケートでした。若さと健康があったらと残念に思いました。
- 議員、官僚指導で政権政策を明確に理解していない市議役人が多く見受けられる。議員市政ニュースなどは毎日見っていますが、理解に時間がかかります。
- 市役所西側の公園をきれいに明るく整備してください。あまりにも雑草や木が茂っててがっかりします。ヨーロッパにあるような、小さくても素敵な公園を作ることはできないのでしょうか。植木なので道路と公園の柵を作らないほうがいいと思っています。
- 国際化とは関係ないのですが、今子育てをしており、同じくらいのお子さんを持つ近所の方と接する機会がなく、まちづくりセンターなどで何か企画などしていただくといいと思います。なかなか出ることがないと、家に閉じこもりがちになり、育児ストレスのもとになります。同じくらいの子どもを持つお母さんと接することでストレス解消になり、よい育児ができると思います。最近同じ月齢のお母さんと知り合い、同じようなことを話されていたので、要望として書かせていただきました。
- 私なりの考えもありますが、何分、年齢的に実行がむずかしいと思うので、あまり意見を言えませんが、しかし若い方にはもっと富士市のよいところを伸ばす努力を。例えば、富士山空港とのスムーズな交通、お茶の宣伝、富士駅前の整備。駅前の通りはほとんど飲み屋さんの通りみたいになっておりますが、何とかできませんでしょうか？富士市に期待している外国人がいることも聞いています。
- アンケート項目が多いと思いました。
- 私は土手（堤防）の近くに住む者ですが、草がひどく、犬の糞もあちらこちらに落ちており、本当にひどいものです。富士川の河川のようにいつもきれいにならないものなのでしょうか。今一番草が出る時季です。橋の下にはどこの橋の下にもホームレスがいます。
- こんなアンケート不用です。
- 色々な企業が廃業している中、富士市の市民がみんな働ける場所が少ない。市ではそういうことは考えていないのでしょうか？税金を払う人も少なくなり、国際交流どころではないと思う人も多いのではないのでしょうか。
- 日本で有名な新幹線と富士山の2つを持っているので、もっと観光に力を入れたらどうでしょうか。新富士駅で降りてもらえるように、PRが大切だと思います。
- 今の時代は激しく変わり、グローバル化しております。アメリカ経済の崩壊、温暖化、人種差別など種々問題があります。この中での国際協力活動は私一人としては、歳を重ね過ぎました。
- 富士市に来たばかりであまり富士市について知らなかったため、このアンケートで知れたことが増えたのでよかったです。
- アンケート回答者に、何か記念品を。
- 国際的なことは何もわかりませんが、富士市では大変住みよい日々を送らせていただき、感謝しております。
- ボランティアは自費になるため、今の生活の中では自分の生活で精一杯なので、ボランティアをする余裕がありません。自分たちの生活に余裕が出たら、ボランティアへの関心をもてると思います。
- 南米系外国籍の流入者増加に伴う課題に対してのアンケート調査という主旨に絞ったほうが答えやすい。
- 側溝が多い。ふたをすべき。道路が狭い。外灯が少ない。(暗い)

- 国や議院（員）又、政治がもっと市民のために頑張ってくれなければ、国際化など二の次です。もっと公務員も努力してください。それからです。都合のよいことばかり言ってないでください。
- 住民税が高いから、市はやることをしっかりとやってほしい。目に見える行動をもっとやってほしい。
- 燃えるごみ袋の中にビン類、菓子などが混ざっている。ルールを守ってほしいと思います。
- 在日朝鮮人の人たちは強制連行されてきたりした人の子孫ということになっているらしいけれど、ならば何でいつまでも嫌なはずの日本にいるの？ 帰りたくないのだとしたら、なぜいつまでも帰化したり他国に行ったりしないの？ 他国（半島とか中国）のいうことに、唯々諾々と従う可能性の高い民主党に国政を任せるわけにはいきません。自民が大丈夫かということ、民主と比べてまだましってくらいの気もするけど。
- 行政がこのアンケートをどう使用するのかわかりません。行政が発信する情報はほとんど結果論のみで、税金が無駄遣いされているという気持ちはなくなりません。現に、行政の対応は無表情で、言葉が丁寧なだけで顔は全然駄目です。少なくとも企業でそのような態度の接客をすれば指導が入るのに。行政と企業はそんなに立場が違うのでしょうか。